

公表工事一覧

No	工事件名	請負業者名	事務所名	契約日	工期	公表資料	備考
1	国営東京臨海広域防災公園地盤改良(その3)工事	(株)中山組東京支店	国営昭和記念公園事務所事務所	平成18年3月10日	平成19年3月31日	公表資料	
2	堀之内地区改良その5工事	馬淵建設(株)	首都国道事務所	平成18年3月17日	平成19年3月26日	公表資料	
3	堀之内地区改良その3工事	(株)堀建設	首都国道事務所	平成18年3月20日	平成19年3月26日	公表資料	
4	下館バイパス神分排水整備工事	(株)豊島工務店	常陸河川国道事務所	平成18年3月27日	平成19年3月27日	公表資料	
5	笹原護岸工事	七浦建設株式会社	下館河川事務所	平成18年3月30日	平成19年3月30日	公表資料	
6	H18首都国道298号緑地管理工事	千葉造園土木(株)	首都国道事務所	平成18年5月11日	平成19年3月31日	公表資料	
7	H18本宿高規格堤防盛土工事	松崎建設(株)	利根川下流河川事務所	平成18年7月14日	平成19年3月30日	公表資料	
8	辰巳橋(海側)落橋防止装置設置工事	深井建設(株)東京支店	川崎国道事務所	平成18年7月24日	平成19年3月31日	公表資料	
9	H18信州新町管内道路付属物補修工事	北信土建(株)	長野国道事務所	平成18年8月9日	平成19年3月28日	公表資料	
10	新宿御苑トンネル(上り)壁面補修工事	カジマ・リノベイト(株)	東京国道事務所	平成18年8月11日	平成19年6月29日	公表資料	
11	H18亀有管内標識設置工事	(株)日本パーカラライジング広島工場	東京国道事務所	平成18年9月14日	平成19年3月9日	公表資料	
12	H18代々木管内標識設置工事	(株)アークノハラ	東京国道事務所	平成18年9月14日	平成19年3月9日	公表資料	
13	H18万世橋管内標識設置工事	宮川興業(株)	東京国道事務所	平成18年9月14日	平成19年3月9日	公表資料	
14	石下床止魚道改良工事	(株)茂木工務店	下館河川事務所	平成18年10月31日	平成19年4月27日	公表資料	
15	鬼長築堤工事	常総開発工業(株)	下館河川事務所	平成18年11月10日	平成19年3月31日	公表資料	
16	下小目築堤工事	常和工業(株)	下館河川事務所	平成18年11月14日	平成19年5月31日	公表資料	
17	H18管内光ケーブル敷設工事	株式会社 関電工	相武国道事務所	平成18年12月20日	平成19年3月30日	公表資料	
18	新大宮バイパスさいたま地区改良その4工事	ライト工業(株)	大宮国道事務所	平成18年12月22日	平成19年6月22日	公表資料	
19	押上環境整備工事	金澤建材(株)	下館河川事務所	平成18年12月25日	平成19年3月27日	公表資料	
20	日野バイパス緑化工事	西武造園(株)	相武国道事務所	平成18年12月27日	平成19年3月31日	公表資料	
21	とちの実橋(上り)塗装工事	シンヨー(株)	宇都宮国道事務所	平成19年1月10日	平成19年3月30日	公表資料	
22	357号管理柵設置(その1)工事	大道産業(株)	川崎国道事務所	平成19年1月26日	平成19年3月30日	公表資料	
23	二宮環境整備工事	(株)小林工業	下館河川事務所	平成19年3月19日	平成19年3月20日	公表資料	

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

工事区分・工種・種別	単位	入札時										工事完成時										備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)											
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額												
		記入要領																				
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。																						
工事名 国営東京臨海広域防災公園地盤改良(その3)工事																						
基盤整備	式	1	122,317,618	1	86,262,110	70.5%	1	63,568,838	1	126,931,241	50.1%											
敷地造成工	式	1	996,278	1	641,580	64.4%	1	671,750	1	685,341	98.0%											
掘削工	式	1	992,880	1	638,400		1	358,796	1	344,254	104.2%											
掘削(土砂)	式	1	992,880	1	638,400	64.3%	1	82,460	1	90,098	91.5%											
掘削工(作業土工)	式						1	276,336	1	254,156	108.7%											
盛土工	式	1	3,398	1	3,180	93.6%	1	312,954	1	341,087	91.8%											
盛土(流用土)	式	1	3,398	1	3,180	93.6%	1	31,164	1	33,300	93.6%											
盛土(作業土工)	式						1	281,790	1	307,787	91.6%											
地盤改良工	式	1	121,321,340	1	85,620,530		1	62,897,088	1	126,245,900	49.8%											
固結工	式	1	121,321,340	1	85,620,530	70.6%	1	62,897,088	1	126,245,900	49.8%											
変位低減型スラー攪拌工(1)②-1	本	45	5,589,000	45	3,787,155	67.8%	0	0	0	0												
変位低減型スラー攪拌工(2)②-2	本	186	26,430,600	186	17,973,180	68.0%	0	0	0	0												
変位低減型スラー攪拌工(3)②-3	本	107	15,194,000	107	10,324,323	68.0%	0	0	0	0												
変位低減型スラー攪拌工(4)②-4	本	341	47,671,800	341	32,710,766	68.6%	0	0	0	0												
変位低減型スラー攪拌工②-2-21	本						17	1,344,802	17	2,558,500	52.6%											
変位低減型スラー攪拌工②-2-22	本						70	5,749,660	70	10,262,000	56.0%											

変位低減型スラー攪拌工②-2-24	本						64	5,044,672	64	9,324,800	54.1%	
変位低減型スラー攪拌工②-2-25	本						132	10,004,280	132	18,717,600	53.4%	
変位低減型スラー攪拌工③-3	本						29	2,146,466	29	4,028,100	53.3%	
変位低減型スラー攪拌工④-6	本						13	955,370	13	1,795,300	53.2%	
変位低減型スラー攪拌工④-7	本						76	5,319,392	76	10,191,600	52.2%	
スラー攪拌工(1)①-1	本	162	15,545,520	162	12,116,304	77.9%	0	0	0	0		
スラー攪拌工(2)①-2	本	114	10,890,420	114	8,708,802	80.0%	0	0	0	0		
スラー攪拌工③-1	本						386	21,495,182	386	45,934,000	46.8%	
スラー攪拌工③-4	本						129	7,103,385	129	15,234,900	46.6%	
スラー攪拌工④-4	本						33	1,806,882	33	3,877,500	46.6%	
スラー攪拌工④-5	本						37	1,926,997	37	4,321,600	44.6%	
直接工事費	式	1	122,317,618	1	86,262,110	70.5%	1	63,568,838	1	126,931,241	50.1%	
共通仮設費	式	1	24,540,400	1	20,980,344	85.5%	1	47,234,004	1	32,044,100	147.4%	
共通仮設費	式	1	14,657,400	1	11,857,187		1	9,645,000	1	21,625,100	44.6%	
運搬費	式	1	6,133,200	1	6,996,187	114.1%	1	1,758,000	1	9,340,000	18.8%	
重建設機械分解組立輸送費	式	1	6,133,200	1	6,996,187	114.1%	1	1,758,000	1	9,340,000	18.8%	
事業損失防止施設費	式	1	4,883,000	1	2,055,000		1	1,860,000	1	3,210,000	57.9%	
家屋調査費	式	1	4,883,000	1	2,055,000	42.1%	1	260,000	1	380,000	68.4%	
水位観測工	式						1	1,600,000	1	2,830,000	56.5%	
安全費	式	1	663,000	1	663,000	100.0%	1	0	0	0		
交通誘導員	式	1	663,000	1	663,000	100.0%	1	0	0	0		
役務費	式						1	50,000	1	5,850	854.7%	
用水基本料金	式						1	50,000	1	5,850	854.7%	
技術管理費	式	1	116,200	1	90,000	77.5%	1	4,740,000	1	6,120,250	77.4%	
土質試験費	式	1	32,000	1	40,000		1	40,000	1	32,000	125.0%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
		敷地造成工	式	1			1						1	
掘削工	式	1			1						1			
掘削(土砂)	m3	4,200	236.4	992,880	4,200	152	638,400	217	380	82,460	217	415.2	90,098	
掘削工(作業土工)	m3							1,818	152	276,336	1,818	139.8	254,156	
盛土工	式	1			1						1			
盛土(流用土)	m3	20	169.9	3,398	20	159	3,180	196	159	31,164	196	169.9	33,300	
盛土(作業土工)	m3							1,818	155	281,790	1,818	169.3	307,787	
固結工	式	1			1						1			
変位低減型スラー攪拌工(1)②-1	本	45	124,200	5,589,000	45	84,159	3,787,155	0	0	0	0		0	
変位低減型スラー攪拌工(2)②-2	本	186	142,100	26,430,600	186	96,630	17,973,180	0	0	0	0		0	
変位低減型スラー攪拌工(3)②-3	本	107	142,000	15,194,000	107	96,489	10,324,323	0	0	0	0		0	
変位低減型スラー攪拌工(4)②-4	本	341	139,800	47,671,800	341	95,926	32,710,766	0	0	0	0		0	
変位低減型スラー攪拌工②-2-21	本							17	79,106	1,344,802	17	150,500	2,558,500	
変位低減型スラー攪拌工②-2-22	本							70	82,138	5,749,660	70	146,600	10,262,000	
変位低減型スラー攪拌工②-2-24	本							64	78,823	5,044,672	64	145,700	9,324,800	
変位低減型スラー攪拌工②-2-25	本							132	75,790	10,004,280	132	141,800	18,717,600	

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

国営東京臨海広域防災公園地盤改良(その3)工事

比較表-5

手持ち機械の比較表(主要機械)

記入要領	1) 本様式には、主に当該工事に使用する予定の手持ち機械の状況を記入して下さい。 2) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 3) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要機械相当品(各機械経費が工事費の約0.3%以上の機器)のみでよい。 4) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
	工事名	国営東京臨海広域防災公園地盤改良(その3)工事									
機械名称	規格・型式・能力・年式	単位	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)			官単価※ (最終)	備考
			数量	単価	メーカー名	現在の利用状況	数量	単価	メーカー名		
3点式杭打機 CDM-LODIC 1号機	リーダー長33m級 SP110 60t級 平成9年製造	台	1	120,000	住友建機	稼動中	1	120,000	住友建機	247,000	
3点式杭打機 CDM-LODIC 2号機	リーダー長33m級 SP110 60t級 平成8年製造	台	1	120,000	住友建機	稼動中	1	120,000	住友建機	247,000	
3点式杭打機 CDM 3号機	リーダー長33m級 DH608 100t級 平成9年製造	台	1	120,000	日本車両製造	稼動中	1	120,000	住友建機	247,000	
全自動プラント	KPM-VM1500 1500-I 練り量24m ³ /h 平成13年製造	台	3	58,000	トーマック	稼動中	1	58,000	住友建機	71,770	

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

記入要領		1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。							
工事名		国営東京臨海広域防災公園地盤改良(その3)工事							
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
深層混合処理工	代理人	19,900	1	テクノクス	22,900	1	テクノクス	19,900	土木一般世話役
深層混合処理工	代理人	19,900	1	富士工業	35,025	1	富士工業	19,900	土木一般世話役
1号機	施工機械オペレーター	17,200	1	富士工業	39,606	1	富士工業	17,200	特殊運転手
	バックホウオペレーター兼下回り	17,100	1	富士工業	29,255	1	佐藤組	17,200	特殊運転手
	下回り	14,000	1	富士工業					
	プラントマン	14,000	1	富士工業	27,844	1	佐藤組	17,100	特殊作業員
	記録員	17,100	1	富士工業	25,109	1	佐藤組	17,100	特殊作業員
深層混合処理工	施工機械オペレーター	17,200	1	富士工業	21,820	1	館野工業	17,200	特殊運転手
2号機	バックホウオペレーター兼下回り	17,100	1	富士工業	21,952	1	館野工業	17,200	特殊運転手
	下回り	14,000	1	富士工業					
	プラントマン	14,000	1	富士工業	20,922	1	館野工業	17,100	特殊作業員
	記録員	17,100	1	富士工業	24,089	1	館野工業	17,100	特殊作業員
深層混合処理工	施工機械オペレーター	17,200	1	富士工業	19,635	1	館野工業	17,200	特殊運転手
3号機	バックホウオペレーター兼下回り	17,100	1	富士工業	22,050	1	館野工業	17,200	特殊運転手

比較表-7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領		1) 職種名は例示したもので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。													
工事名		国営東京臨海広域防災公園地盤改良(その3)工事													
工種	種別	入札時(当初の予定)						工事完成時(実績)						備考	
		配置予定人数					計	配置人数					計		
		世話役	普通作業員	特殊作業員				世話役	普通作業員	特殊作業員					
深層混合処理工	代理人	1					1								
深層混合処理工	代理人	1					1	1						1	
(CDM-LODIC)	施工機械オペレーター			1			1			1				1	
1号機	バックホウオペレーター兼下回り			1			1			1				1	
	下回り		1				1		0					0	
	プラントマン		1				1		1					1	
	記録員			1			1			1				1	
深層混合処理工	代理人							1						1	
(CDM-LODIC)	施工機械オペレーター			1			1			1				1	
2号機	バックホウオペレーター兼下回り			1			1			1				1	
	下回り		1				1		0					0	
	プラントマン		1				1		1					1	
	記録員			1			1			1				1	
深層混合処理工	代理人							1						1	
(CDM)	施工機械オペレーター			1			1			1				1	
3号機	バックホウオペレーター兼下回り			1			1			1				1	
	下回り		1				1		0					0	
	プラントマン		1				1		1					1	
	記録員			1			1			1				1	

比較表-8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	国営東京臨海広域防災公園地盤改良(その3)工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊	ありません		ありません			
アスファルト・コンクリート塊	ありません		ありません			
建設発生木材	ありません		ありません			
建設発生土	ありません		ありません			

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

工事区分・工種・種別	単位	入札時										工事完成時				備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)					
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額						
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額							
道路改良	式	1	117,066,072	1	102,335,671	87.4%	1	103,845,000	1	142,058,232	73.1%					
道路土工	式	1	19,162	1	19,030	99.3%	1	8,461,700	1	6,225,790	135.9%					
掘削工	式	1	19,162	1	19,030	99.3%	1	369,000	1	324,012	113.9%					
盛土工	式	0		0			1	19,200	1	20,800	92.3%					
埋戻し工	式	0		0			1	7,656,000	1	5,415,960	141.4%					
残土処理工	式	0		0			1	417,500	1	465,018	89.8%					
排水構造物工	式	0		0			1	1,542,000	1	1,698,844	90.8%					
作業土工	式	0		0			1	121,800	1	256,875	47.4%					
側溝工	式	0		0			1	1,137,200	1	1,183,659	96.1%					
管渠工	式	0		0			1	43,000	1	37,420	114.9%					
集水桝・マンホール工	式	0		0			1	240,000	1	220,890	108.7%					
構造物撤去工	式	0		0			1	988,415	1	2,451,552	40.3%					
撤去工	式	0		0			1	781,615	1	2,245,752	34.8%					
構造物取壊し工	式	0		0			1	206,800	1	205,800	100.5%					
仮設工	式	1	117,046,910	1	102,316,641	87.4%	1	92,702,885	1	131,573,826	70.5%					
地下水水位低下工	式	0		0			1	600,000	1	2,677,200	22.4%					
地中連続壁工(柱列式)	式	1	116,722,100	1	100,883,751	86.4%	1	89,337,485	1	127,361,790	70.1%					
作業ヤード工	式	1	324,810	1	1,432,890	441.1%	1	2,044,000	1	787,440	259.6%					
防護施設工	式	0		0			1	721,400	1	747,396	96.5%					

積算内訳書の比較表

工事区分・工種・種別	単位	入札時				工事完成時				備考		
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量			金額
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額			
雑工	式	0		0			1	150,000	1	108,220	138.6%	
雑工	式	0		0			1	150,000	1	108,220	138.6%	
直接工事費	式	1	117,066,072	1	102,335,671	87.4%	1	103,845,000	1	142,058,232	73.1%	
共通仮設費	式	1	16,901,682	1	5,192,764	30.7%	1	11,380,000	1	20,372,559	55.9%	
共通仮設費	式	1	5,663,682	1	2,892,764	51.1%	1	8,487,200	1	7,046,559	120.4%	
運搬費	式	1	2,739,932	1	2,326,064	84.9%	1	5,721,000	1	2,702,966	211.7%	
事業損失防止施設費	式	0		0			1	211,000	1	173,910	121.3%	
安全費	式	0		0			1	599,000	1	524,800	114.1%	
技術管理費	式	1	172,750	1	166,700	96.5%	1	679,200	1	456,883	148.7%	
イメージアップ(率計上)	式	1	2,751,000	1	400,000	14.5%	1	1,277,000	1	3,188,000	40.1%	
共通仮設費(率計上)	式	1	11,238,000	1	2,300,000	20.5%	1	2,892,800	1	13,326,000	21.7%	
純工事費	式	1	133,967,754	1	107,528,435	80.3%	1	115,225,000	1	162,430,791	70.9%	
現場管理費	式	1	33,867,000	1	9,000,000	26.6%	1	28,106,000	1	40,507,000	69.4%	
工事原価	式	1	167,834,754	1	116,528,435	69.4%	1	143,331,000	1	202,937,791	70.6%	
一般管理費等	式	1	17,585,246	1	2,471,565	14.1%	1	179,000	1	20,642,209	0.9%	
業務委託料	式	1		0			1	490,000	1	870,000	56.3%	
工事価格	式	1	185,420,000	1	119,000,000	64.2%	1	144,000,000	1	224,450,000	64.2%	
消費税相当額	式	1	9,271,000	1	5,950,000	64.2%	1	7,200,000	1	11,222,500	64.2%	
工事費計	式	1	194,691,000	1	124,950,000	64.2%	1	151,200,000	1	235,672,500	64.2%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路改良	式	1		117,066,072	1		102,335,671	1		103,845,000	1		142,058,232	
道路土工	式	1		19,162	1		19,030	1		8,461,700	1		6,225,790	
掘削工	式	1		19,162	1		19,030	1		369,000			324,012	
掘削工(土砂)	式	110	174	19,162	1		19,030	1		19,000	110	174	19,162	
掘削工(土砂)(2)	m ³	0	0	0	0		0	450	200	90,000	450	174	78,390	
掘削工(土砂)(3)	m ³	0	0	0	0		0	1,300	200	260,000	1,300	174	226,460	
盛土工	式	0		0	0		0	1		19,200	1		20,800	
盛土(流用土)	m ³	0	0	0	0		0	160	120	19,200	160	130	20,800	
埋戻し工	式	0		0	0		0	1		7,656,000	1		5,415,960	
埋戻し	m ³	0	0	0	0		0	13,200	580	7,656,000	13,200	410	5,415,960	
残土処理工	式	0		0	0		0	1		417,500	1		465,018	
残土処理(1)	m ³	0	0	0	0		0	110	250	27,500	110	350	38,544	
残土処理(2)	m ³	0	0	0	0		0	210	250	52,500	210	350	73,584	
残土処理(3)	m ³	0	0	0	0		0	1,350	250	337,500	1,350	261	352,890	
排水構造物工	式	0		0	0		0	1		1,542,000	1		1,698,844	
作業土工	式	0		0	0		0	1		121,800	1		256,875	
床掘り	式	0	0	0	0		0	1		25,000	100	1,355	135,500	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考		
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※					
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額			
埋戻し	式	0	0	0	0		0			1		75,000	40	2,240	89,600	
残土処理	式	0	0	0	0		0			1		21,800	50	636	31,775	
側溝工	式	0			0		0			1		1,137,200	1		1,183,659	
プレキャストU型側溝(1)	m	0	0	0	0		0			139	7,300	1,014,700	139	7,566	1,051,674	
プレキャストU型側溝(2)	m	0	0	0	0		0			35	3,500	122,500	35	3,771	131,985	
管渠工	式	0			0		0			1		43,000	1		37,420	
管渠	m	0	0	0	0		0			2	21,500	43,000	2	18,710	37,420	
集水枿・マンホール工	式	0			0		0			1		240,000	1		220,890	
集水枿(1)	箇所	0	0	0	0		0			3	60,000	180,000	3	50,980	152,940	
集水枿(2)	箇所	0	0	0	0		0			1	60,000	60,000	1	67,950	67,950	
構造物撤去工	式	0			0		0			1		988,415	1		2,451,552	
撤去工	式	0			0		0			1		781,615	1		2,245,752	
ネットフェンス撤去	m	0	0	0	0		0			248	740	183,520	248	1,418	351,664	
門扉撤去	基	0	0	0	0		0			3	740	2,220	3	20,170	60,510	
仮囲い撤去	m	0	0	0	0		0			10	2,000	20,000	10	1,976	19,760	
道路照明灯・基礎撤去	基	0	0	0	0		0			1	8,700	8,700	1	11,800	11,800	
照明用引込柱撤去	基	0	0	0	0		0			1	8,000	8,000	1	23,840	23,840	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
架空配線	径間	0	0	0	0		0	4	300	1,200	4	746	2,984	
U型側溝撤去	m	0	0	0	0		0	35	2,000	70,000	35	2,008	70,280	
除去式アンカー撤去(1)	m	0	0	0	0		0	147	1,125	165,375	147	3,375	496,125	
除去式アンカー撤去(2)	m	0	0	0	0		0	84	1,125	94,500	84	2,700	226,800	
リーフウェル撤去	箇所	0	0	0	0		0	4	44,500	178,000	4	218,800	875,200	
分電盤撤去	台	0	0	0	0		0	4	350	1,400	4	4,472	17,888	
引込開閉器盤撤去	台	0	0	0	0		0	1	400	400	1	6,192	6,192	
配線撤去	m	0	0	0	0		0	3	100	300	3	413	1,238	
配線撤去	m	0	0	0	0		0	240	100	24,000	240	231	55,320	
現場発生品運搬	式	0	0	0	0		0	1		24,000	3	8,717	26,151	
構造物取壊し工	式	0		0	0		0	1		206,800	1		205,800	
コンクリート取壊し運搬処理	m ³	0	0	0	0		0	22	9,400	206,800	14	14,700	205,800	
仮設工	式	1		117,046,910	1		102,316,641	1		92,702,885	1		131,573,826	
地下水位低下工	式	0		0	0		0	1		600,000	1		2,677,200	
リーフウェル管理	箇所	0	0	0	0		0	4	150,000	600,000	4	669,300	2,677,200	
地中連続壁工(柱列式)	式	1		116,722,100	1		100,883,751	1		89,337,485	1		127,361,790	
プラント設置撤去	式	1		187,900	1		173,772	1		174,000	1		187,900	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
連続地中1	セット	45	755,300	33,988,500	45	664,123	29,885,535	0		0	0	755,300	0	
連続地中2-1	セット	18	746,000	13,428,000	18	652,396	11,743,128	0		0	0	746,000	0	
連続地中2-2	セット	27	748,100	20,198,700	27	638,185	17,230,995	0		0	0	748,100	0	
連続地中3	セット	0	0	0	0		0	6	374,857	2,249,142	6	722,700	4,336,200	
連続地中4-1	セット	0	0	0	0		0	1	285,908	285,908	1	664,600	664,600	
連続地中4-2	セット	0	0	0	0		0	1	190,606	190,606	1	637,900	637,900	
連続地中4-3	セット	0	0	0	0		0	2	571,817	1,143,634	2	667,300	1,334,600	
連続地中5-1	セット	0	0	0	0		0	2	387,564	775,128	2	673,300	1,346,600	
連続地中5-2	セット	0	0	0	0		0	34	397,076	13,500,584	34	674,400	22,929,600	
連続地中5-3	セット	0	0	0	0		0	7	387,564	2,712,948	7	675,800	4,730,600	
連続地中5-4	セット	0	0	0	0		0	11	387,564	4,263,204	11	675,800	7,433,800	
連続地中6-1	セット	0	0	0	0		0	3	328,264	984,792	3	684,000	2,052,000	
連続地中6-2	セット	0	0	0	0		0	14	365,781	5,120,934	14	684,000	9,576,000	
連続地中7	セット	0	0	0	0		0	4	428,863	1,715,452	4	664,600	2,658,400	
先行削孔1	セット	0	0	0	0		0	1	356,380	356,380	1	515,900	515,900	
先行削孔2	セット	0	0	0	0		0	2	362,394	724,788	2	531,700	1,063,400	
特許使用料	m ²	3,159	500	1,579,500	3,159	500	1,579,500	3,235	500	1,617,500	3,235	500	1,617,500	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
芯材材料費1	本	90	293,200	26,388,000	90	245,791	22,121,190	0		0	0	293,200	0	
芯材材料費2-1	本	38	221,700	8,424,600	38	193,084	7,337,192	0		0	0	221,700	0	
芯材材料費2-2	本	53	234,000	12,402,000	53	203,521	10,786,613	0		0	0	234,000	0	
芯材材料費3-1	本	0	0	0	0		0	16	244,108	3,905,720	16	293,200	4,691,200	
芯材材料費3-2	本	0	0	0	0		0	75	250,705	18,802,875	75	301,100	22,582,500	
芯材材料費3-3	本	0	0	0	0		0	40	257,303	10,292,100	40	308,900	12,356,000	
芯材材料費3-4	本	0	0	0	0		0	28	263,900	7,389,200	28	316,700	8,867,600	
芯材材料費4	本	0	0	0	0		0	9	143,194	1,288,750	9	155,700	1,401,300	
芯材継手(1)	箇所	0	0	0	0		0	159	28,000	4,452,000	159	25,010	3,976,590	
芯材継手(2)	箇所	0	0	0	0		0	9	18,000	162,000	9	15,780	142,020	
が'卜'材質料	式	1		124,900	1		25,826	0		0	0		0	
が'卜'材質料(2)	式	0		0	0		0	1		26,000	1		108,700	
泥土処理	m ³	0	0	0	0		0	938	7,680	7,203,840	1,142	10,640	12,150,880	
作業ヤード工	式	1		324,810	1		1,432,890	1		2,044,000	1		787,440	
作業ヤード造成	m ³	810	401	324,810	1		1,432,890	0		0	0	381	0	
作業ヤード造成(2)	m ³	0	0	0	0		0	1		2,044,000	680	1158	787,440	
防護施設工	式	0		0	0		0	1		721,400	1		747,396	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
仮囲い工	m	0	0	0	0	0	0	122	5,700	695,400	122	5824	710,528	
ネットフェンス設置工	m	0	0	0	0	0	0	13	2,000	26,000	13	2836	36,868	
雑工	式	0		0	0	0	0	1		150,000	1		108,220	
雑工	式	0		0	0	0	0	1		150,000	1		108,220	
沈下棒設置	箇所	0	0	0	0	0	0	2	75,000	150,000	2	54110	108,220	
直接工事費	式	1		117,066,072	1		102,335,671	1		103,845,000	1		142,058,232	
共通仮設費	式	1		16,901,682	1		5,192,764	1		11,380,000	1		20,372,559	
共通仮設費	式	1		5,663,682	1		2,892,764	1		8,487,200	1		7,046,559	
運搬費	式	1		2,739,932	1		2,326,064	1		5,721,000	1		2,702,966	
重建設機械分解組立輸送費	回	1	3E+06	2,666,000	1		2,309,173	1		4,851,000	1	3E+06	2,666,000	
仮設材運搬費	t	12.2	6,060	73,932	1		16,891	1		870,000	6	6,060	36,966	
事業損失防止施設費	式	0		0	0	0	0	1		211,000	1		173,910	
水質調査費	式	0		0	0	0	0	1		211,000	1		173,910	
安全費	式	0		0	0	0	0	1		599,000	1		524,800	
交通誘導員	人日	0	0	0	0	0	0	1		599,000	64	8200	524,800	
技術管理費	式	1		172,750	1		166,700	1		679,200	1		456,883	
土質試験費	式	0		0	0	0	0	1		295,000	1		284,133	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
品質証明費	式	1		84,200	1		84,200	1		84,200	1		84,200	
六価クロム溶出試験費	式	1		88,550	1		82,500	1		300,000	1		88,550	
イメージアップ(率計上)	式	1		2,751,000	1		400,000	1		1,277,000	1		3,188,000	
共通仮設費(率計上)	式	1		11,238,000	1		2,300,000	1		2,892,800	1		13,326,000	
純工事費	式	1		133,967,754	1		107,528,435	1		115,225,000	1		162,430,791	
現場管理費	式	1		33,867,000	1		9,000,000	1		28,106,000	1		40,507,000	
工事原価	式	1		167,834,754	1		116,528,435	1		143,331,000	1		202,937,791	
一般管理費等	式	1		17,585,246	1		2,471,565	1		179,000	1		20,642,209	
業務委託料	式	0		0	0		0	1		490,000	1		870,000	
工事価格	式	1		185,420,000	1		119,000,000	1		144,000,000			224,450,000	
消費税相当額	式	1		9,271,000	1		5,950,000	1		7,200,000	1		11,222,500	
工事費計	式	1		194,691,000	1		124,950,000	1		151,200,000	1		235,672,500	

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

堀之内地区改良その5工事

比較表-3

手持ち資材の比較表(主要資材)

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)				官単価※ (最終)	備考
				手持ち 数量	単価	本工事での 使用予定量	不足数量の 手当方法	手持ち 数量	単価	本工事での 使用量	不足数量の 手当方法		
カラーコーン		個	仮設工	20	3円/日	20	リース	20	3円/日	40	リース	—	官積未計上
コーンパー		本	仮設工	20	2.5円/日	20	リース	20	2.5円/日	40	リース	—	官積未計上
A型バリケード		基	仮設工	10	4.5円/日	10	リース	10	4.5円/日	20	リース	—	官積未計上
ネットフェンス	H-1800	枚	仮設工	35	12円/日	10	リース	35	12円/日	8	リース	—	官積未計上
単管バリケード(脚)		枚	仮設工	30	10円/日	20	リース	30	10円/日	40	リース	—	官積未計上

記入要領

- 1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。
 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。
 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。
 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。
 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

堀之内地区改良その5工事

比較表-4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との 関係			業者名	所在地	入札者との 関係		
仮設工														
地中連続壁工	セメント(高炉B)	t	504	7,545	炭平コーポレーション (株)東京支店	東京都文京区本郷 1-34-3	協力会社(1年来の 取引業者)	529	7,000	日特建設(株) 東京支店	東京都中央区明石 町13-18	協力会社(11年来の 取引業者)	8,300	
	ベントナト	t	8	19,545	〃	〃	〃	11	21,500	〃	〃	〃	21,650	
	芯材 H-700*300 L=18.5m	本	90	245,791	ジエコス(株)	東京都中央区日本 橋小網町6-7	協力会社(22年来の 取引業者)	/	/	/	/	/	—	
	芯材 H-588*300 L=18.5m	本	38	193,084	〃	〃	〃	/	/	/	/	/	—	
	芯材 H-588*300 L=19.5m	本	53	203,521	〃	〃	〃	/	/	/	/	/	—	
	芯材 H-700*300 L=18.5m	/	/	/	/	/	/	16	244,108	ジエコス(株)	東京都中央区日本 橋小網町6-7	協力会社(22年来の 取引業者)	297,758	
	芯材 H-700*300 L=19.0m	/	/	/	/	/	/	75	250,705	〃	〃	〃	305,805	
	芯材 H-700*300 L=19.5m	/	/	/	/	/	/	40	257,303	〃	〃	〃	313,853	
	芯材 H-700*300 L=20.0m	/	/	/	/	/	/	28	263,900	〃	〃	〃	321,900	
	芯材 H-600*200 L=18.5m	/	/	/	/	/	/	9	134,338	〃	〃	〃	159,822	
	芯材継手 H-700*300	/	/	/	/	/	/	159	28,000	〃	〃	〃	16,430	
	芯材継手 H-700*300	/	/	/	/	/	/	9	18,000	〃	〃	〃	8,582	
	給水	m ³	1,274	415	三井商事(株)	千葉県千葉市稲毛 区穴川2-9-13	協力会社(5年来の 取引業者)	1,125	300	(株)サンコートア	千葉県船橋市 馬込町1155-1	協力会社(1年来の 取引業者)	500	
				415	武蔵野建設(株)	千葉県流山市南流 山3-9-9	協力会社(3年来の 取引業者)	/	/	/	/	/	—	
作業ヤード工	RC-40	m ³	899	1,500	東洋補材(株)	東京都板橋区徳丸 5-21-9	協力会社(22年来の 取引業者)	989	1,500	東洋補材(株)	東京都板橋区徳丸 5-21-9	協力会社(22年来の 取引業者)	1,800	

- 記入要領
- 1) 「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等
 - 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。
 - 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。
 - 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。
 - 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。
 - 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名	堀之内地区改良その5工事								
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
道路土工									
掘削工	運転手(特殊)	17,000	44	協力会社 (株)丸德基業	17,000	26	協力会社 日特建設(株)	17,000	
盛土工	世話役				19,200	48	協力会社 共生建設(株)	19,200	
埋戻し工	運転手(特殊)				17,000	96	〃	17,000	
残土処理工	普通作業員				13,400	36	〃	13,400	
	特殊作業員				16,000	48	〃	16,000	
排水構造物工									
側溝工	世話役				19,200	18	協力会社 共生建設(株)	19,200	
管渠工	運転手(特殊)				17,000	18	〃	17,000	
集水桝・マンホール工	特殊作業員				16,000	18	〃	16,000	
構造物撤去工	世話役				19,200	15	協力会社 共生建設(株)	19,200	
撤去工	運転手(特殊)				17,000	15	〃	17,000	
	普通作業員				13,400	15	〃	13,400	
	世話役				19,200	4	協力会社 (株)共栄設備	19,200	

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名	堀之内地区改良その5工事								
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
	運転手(特殊)				17,000	1	〃	17,000	
	特殊作業員				16,000	2	〃	16,000	
	世話役				19,200	1	協力会社 (株)泉ポンプ製作所	19,200	
	運転手(特殊)				17,000	1	〃	17,000	
	特殊作業員				16,000	2	〃	16,000	
	世話役				19,200	2	協力会社 進和基礎工業(株)	19,200	
	特殊作業員				16,000	5	〃	16,000	
	運転手(特殊)				17,000	2	協力会社 マルサン重機建設(株)	17,000	
仮設工									
地下水位低下工	世話役				19,200	20	協力会社 (株)泉ポンプ製作所	19,200	
地中連続壁工	世話役	19,200	45	協力会社 (株)丸徳基業	19,200	85	協力会社 日特建設(株)	19,200	
	特殊作業員	16,000	72	〃	16,000	140	〃	16,000	
	普通作業員	13,400	49	〃	13,400	26	〃	13,400	
	鳶工	17,700	88	〃	17,700	104	〃	17,700	

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名	堀之内地区改良その5工事								
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
	運転手(特殊)	17,000	140	〃	17,000	116	〃	17,000	
	運転手(特殊)				17,000	3	協力会社 マルサン重機建設㈱	17,000	
作業ヤード工	世話役	19,200	2	協力会社 共生建設㈱	19,200	21	協力会社 共生建設㈱	19,200	
	運転手(特殊)	17,000	2	〃	17,000	21	〃	17,000	
	特殊作業員				16,000	21	〃	16,000	
	運転手(特殊)				17,000	2	協力会社 マルサン重機建設㈱	17,000	
雑工									
雑工	世話役				19,200	2	協力会社 共生建設㈱	19,200	
	運転手(特殊)				17,000	2	〃	17,000	
	特殊作業員				16,000	2	〃	16,000	
	普通作業員				13,400	2	〃	13,400	

比較表-7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したもののなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。													
工事名	堀之内地区改良その5工事													
工種	種別	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					備考		
		配置予定人数					計	配置人数					計	
		世話役	普通 作業員 (特殊含)	配管工	電工	オペ		世話役	普通 作業員 (特殊含)	配管工	電工			オペ
道路土工	掘削工				1	1						0		
	掘削工・盛土工・埋戻し工・残土処理工					0	1	2			3	6		
排水構造物工	作業土工・側溝工・管渠工・集水枿・マンホール工					0	1	1			1	3		
構造物撤去工	撤去工・構造物取壊し工					0	1	2			1	4		
仮設工	地下水水位低下工					0	1				1	1		
	地中連続壁工	1	4		3	8	1	4			3	8		
	作業ヤード工	1			1	2	1	1			2	4		
	防護施設工					0	1	2			1	4		
雑工	雑工					0	1	2			1	4		

Table with columns for project categories (e.g., Direct Work, Indirect Work), cost items (e.g., Materials, Labor, Equipment), and various cost centers (1-12). Includes sub-totals and a grand total row at the bottom.

(2) 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	28,106	18,666	9,440	154	184	3,817	702	40	216	20	75	102	4,041	89	0	0	0	0
イ 労務管理費	206	0	206	0	18	0	30	0	139	0	1	15	0	3	0	0	0	0
ロ 安全訓練等費用	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A 安全・衛生に要した費用	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 研修訓練等に要した費用	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ 租税公課	100	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニ 社員等従業員給料手当	17,296	13,427	3,869	144	64	1,549	359	0	0	0	55	34	1,600	64	0	0	0	0
ホ 退職金	98	98	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘ 保険料	270	270	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
① 火災保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 工事保険	250	250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 自動車保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 組立保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 法定外の労災保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ その他損害保険	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ト 法定福利費	5,139	2,090	3,049	10	28	1,488	53	40	13	20	8	52	1,318	19	0	0	0	0
A 労災保険料	710	554	156	0	0	141	2	0	4	0	8	8	0	1	0	0	0	0
B 雇用保険料	313	120	193	1	2	60	4	3	9	1	2	110	1	0	0	0	0	0
C 健康保険料	1,343	414	929	4	9	462	18	15	0	7	4	15	387	8	0	0	0	0
D 厚生年金保険料	2,742	971	1,771	5	17	825	29	22	0	12	4	27	821	9	0	0	0	0
E 建退共制度掛金	31	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チ 福利厚生費	339	339	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リ 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヌ 通信交通費	1,024	1,024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ル 交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レ 寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ その他	1,312	1,312	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カ 外注一般管理費等	2,316	0	2,316	0	74	780	260	0	64	0	11	1	1,123	3	0	0	0	0
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		61,546	外注一般の計算値=>	0	74	780	260	0	64	0	11	1	1,123	3	0	0	0	0
(4) 一般管理費等 自動計算値 = 179	179	179	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(5) 鋼橋等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(6) 別途調査等工事価格	490	490	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(7) 工事価格	144,000	144,000	61,546	360	400	12,770	1,550	394	693	260	188	280	44,181	320	150	0	0	0
(8) 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	7,200	7,200	工事価格の計算値=>	360	400	12,770	1,550	394	693	260	188	280	44,181	320	150	0	0	0
(9) 工事請負金額	151,200	151,200																

(10) 営繕費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(11) 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(12) 仮設費(直工)にてイメージアップに要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(13) 二次下請負者の数	8		8	0	1	1	0	0	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0
(14) 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	987		987	0	72	0	0	0	0	0	0	0	915	0	0	0	0	0
(15) 二次下請負者への外注工事価格の合計	10,924		10,924	0	300	40	0	0	0	0	84	0	10,500	0	0	0	0	0

(16) 延実人員数と作業日数																		
(1) 労働者延実人員	835	0	835	0	0	331	3	7	61	7	3	3	412	0	8			
(2) (1)のうち通勤労働者延実人員	835	0	835	0	0	331	3	7	61	7	3	3	412	0	8			
(3) 技能関係等従事者延実人員	18	0	18	2	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(4) 技術事務関係社員等従業員延実人員	895	662	233	2	8	103	21	0	0	0	4	3	85	7	0			
(5) 作業日数			422	2	16	104	21	7	53	2	5	3	200	7	2			

(17) 現場管理費_その他のうち、事務用品費に要した費用	1,008	1,008	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(18) 現場管理費_その他のうち、動力・用光熱費に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(19) 安全費_その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

黄色塗りつぶし部分:入力必要箇所
 緑色塗りつぶし部分:黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)
 その他の部分:シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしてい
 る。
 パスワードが要求される場合の対処方法:
 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所(黄色塗り
 つぶし部分)に入力して下さい。

工事名
堀之内地区改良その5工事

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		堀之内地区改良その3工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路改良	式	1	110,395,082	1	102,699,571	93.0%	1	128,581,000	1	156,640,239	82.1%	
道路土工	式	1	13,936	1	19,526	140.1%	1	732,599	1	870,408	84.2%	
掘削工	式	1	13,936	1	19,526	140.1%	1	265,933	1	315,302	84.3%	
残土処理工	式			0	0		1	466,666	1	555,106	84.1%	
構造物撤去工	式	1	1,250,394	1	222,220	17.8%	1	1,021,996	1	1,241,709	82.3%	
作業土工	式			0	0		1	38,809	1	58,320	66.5%	
構造物取壊し工	式	1	1,250,394	1	222,220	17.8%	1	980,216	1	1,169,021	83.8%	
運搬処理工	式	1		0	0		1	2,971	1	14,368	20.7%	
仮設工	式	1	109,130,752	1	102,457,825	93.9%	1	126,826,405	1	154,528,122	82.1%	
作業土工	式	1		0	0		1	205,042	1	257,130	79.7%	
工事用道路工	式	1	1,118,511	1	1,014,258	90.7%	1	308,531	1	364,823	84.6%	
防護施設工	式	1		0	0		1	387,182	1	457,990	84.5%	
路面覆工	式	1		0	0		1	3,352,094	1	3,962,244	84.6%	
仮水路工	式	1		0	0		1	539,835	1	395,138	136.6%	
土留・仮締切工	式	1	25,521,024	1	29,528,005	115.7%	1	21,164,012	1	26,075,990	81.2%	
地中連続壁工(柱列式)	式	1	82,267,860	1	71,867,253	87.4%	1	100,094,198	1	122,099,120	82.0%	

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		堀之内地区改良その3工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
作業ヤード工	式	1	223,357	1	48,309	21.6%	1	775,511	1	915,687	84.7%	
直接工事費	式	1	110,395,082	1	102,699,571	93.0%	1	128,581,000	1	156,640,239	82.1%	
共通仮設費	式	1	16,186,624	1	15,719,654	97.1%	1	16,274,000	1	21,820,215	74.6%	
共通仮設費	式	1	5,648,624	1	5,737,164	101.6%	1	11,153,400	1	7,295,215	152.9%	
運搬費	式	1	2,895,674	1	4,702,464	162.4%	1	6,927,000	1	2,783,032	248.9%	
安全費	式			0	0		1	467,400	1	473,100	98.8%	
技術管理費	式	1	256,950	1	172,700	67.2%	1	579,000	1	541,083	107.0%	
イメージアップ(率計上)	式	1	2,496,000	1	862,000	34.5%	1	3,180,000	1	3,498,000	90.9%	
共通仮設費(率計上)	式	1	10,538,000	1	9,982,490	94.7%	1	5,120,600	1	14,525,000	35.3%	
純工事費	式	1	126,581,706	1	118,419,225	93.6%	1	144,855,000	1	178,460,454	81.2%	
現場管理費	式	1	31,757,000	1	6,270,000	19.7%	1	31,760,000	1	44,299,000	71.7%	
工事原価	式	1	158,338,706	1	124,689,225	78.7%	1	176,615,000	1	222,759,454	79.3%	
一般管理費等	式		16,581,294	1	2,310,775	13.9%	1	1,385,000	1	22,420,546	6.2%	
工事価格	式	1	174,920,000	1	127,000,000	72.6%	1	178,000,000	1	245,180,000	72.6%	
消費税相当額	式	1	8,746,000	1	6,350,000	72.6%	1	8,900,000	1	12,259,000	72.6%	
工事費計	式	1	183,666,000	1	133,350,000	72.6%	1	186,900,000	1	257,439,000	72.6%	

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時											工事完成時			備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※					
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額			
道路改良	式	1		110,395,082	1		102,699,571	1		128,581,000	1		156,640,239			
道路土工	式	1		13,936	1		19,526	1		732,599	1		870,408			
掘削工	式	1		13,936	1		19,526	1		265,933	1		315,302			
掘削(土砂)	式	1		13,936	1	19,526	19,526	1	16,033	16,033	1		19,162			
掘削(土砂)(1)	m3				0			1,700	147	249,900	1,700	174	296,140			
残土処理工	式				0			1		466,666	1		555,106			
残土処理(1)	式				0			1	29,096	29,096	1		35,332			
残土処理(2)	m3				0			340	195	66,300	340	235	79,730			
残土処理(3)	m3				0			1,370	271	371,270	1,370	321	440,044			
構造物撤去工	式	1		1,250,394	1		222,220	1		1,021,996	1		1,241,709			
作業土工	式				0			1		38,809	1		58,320			
床掘り	式				0			1	3,421	3,421	1		13,540			
埋戻し	式				0			1	35,388	35,388	1		44,780			
構造物取壊し工	式	1		1,250,394	1		222,220	1		980,216	1		1,169,021			
舗装版取壊し	m2	542	2,307	1,250,394	542	410	222,220	236	2,032	479,552	236	2,434	574,424			
舗装版切断	m				0			76	360	27,360	76	429	32,573			
土留柵撤去	m				0			79	576	45,504	79	682	53,878			
ネットフェンス撤去	m				0			118	1,185	139,830	118	1,418	167,324			
U型側溝撤去	m				0			56	1,101	61,656	56	1,300	72,800			
仮囲い撤去	m				0			102	1,668	170,136	102	1,976	201,552			
調整池撤去	箇所				0			1	56,178	56,178	1	66,470	66,470			
運搬処理工	式				0			1		2,971	1		14,368			
現場発生品運搬	式				0			1	2,971	2,971	1		14,368			

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時											工事完成時			備考
		官積算(予定価格) [※]			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終) [※]					
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額			
仮設工	式	1		109,130,752	1		102,457,825	1		126,826,405	1		154,528,122			
作業土工	式				0			1		205,042	1		257,130			
床掘り	式				0			1	58,142	58,142	1		70,040			
埋戻し	式				0			1	102,203	102,203	1		154,560			
残土処理	式				0			1	44,697	44,697	1		32,530			
工事用道路工	式	1		1,118,511	1		1,014,258	1		308,531	1		364,823			
仮設舗装	m2	589	1,899	1,118,511	589	1,722	1,014,258	0								
路盤	m2				0			181	635	114,935	181	750	135,731			
表層	m2				0			204	949	193,596	204	1,123	229,092			
防護施設工	式				0			1		387,182	1		457,990			
仮囲い(1)	m				0			82	2,286	187,452	82	2,710	222,220			
仮囲い(2)	m				0			7	2,286	16,002	7	2,710	18,970			
仮囲い(3)	m				0			2	2,710	5,420	2	2,710	5,420			
仮囲い(4)	m				0			50	2,286	114,300	50	2,710	135,500			
仮囲い(5)	m				0			28	2,286	64,008	28	2,710	75,880			
路面覆工	式				0			1		3,352,094	1		3,962,244			
覆工板・覆工板受桁	m2				0			141	20,505	2,891,205	141	24,230	3,416,430			
基礎材	m2				0			84	889	74,676	84	1,051	88,284			
鉄筋	t				0			0.59	93,552	55,195	0.59	110,400	65,136			
型枠	式				0			1	86,337	86,337	1		102,204			
コンクリート	m3				0			17	14,393	244,681	17	17,070	290,190			
仮水路工	式				0			1		539,835	1		395,138			
U型側溝(1)	m				0			25	5,800	145,000	25	4,510	112,750			

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
	掘之内地区改良その3工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
U型側溝(2)	m				0			7	5,800	40,600	7	2,934	20,538	
暗渠管(1)	m				0			3	5,638	16,914	3	2,126	6,378	
暗渠管(2)	m				0			9	7,700	69,300	9	3,273	29,457	
暗渠管(3)	m				0			4	11,043	44,172	4	6,757	27,028	
集水桝(1)	箇所				0			1	47,750	47,750	1	36,180	36,180	
集水桝(2)	箇所				0			1	38,098	38,098	1	58,430	58,430	
集水桝(3)	箇所				0			1	11,006	11,006	1	6,997	6,997	
調整池	箇所				0			1	126,995	126,995	1	97,380	97,380	
土留・仮締切工	式	1		25,521,024	1		29,528,005	1		21,164,012	1		26,075,990	
アンカー(1段目)	本	42	330,500	13,881,000	42	385,000	16,170,000	0						
アンカー(1段目)	本				0		0	23	249,755	5,744,365	23	314,800	7,240,400	
アンカー(1段目)	本				0		0	15	261,608	3,924,120	15	329,500	4,942,500	
アンカー(1段目)	本				0		0	16	493,584	7,897,344	16	602,900	9,646,400	
アンカー(2段目)	本	33	295,700	9,758,100	33	385,000	12,705,000	0						
切梁・腹起し	式	1		1,881,924	1	653,005	653,005	1	3,598,183	3,598,183	1		4,246,690	
地中連続壁工(柱列式)	式	1		82,267,860	1		71,867,253	1		100,094,198	1		122,099,120	
プラント設置撤去	式	1		187,900	1	284,300	284,300	1	242,437	242,437	1		187,900	
地中連続壁①	セット	11	739,200	8,131,200	11	588,983	6,478,813	0						
地中連続壁②	セット	10	740,300	7,403,000	10	587,763	5,877,630	0						
地中連続壁③	セット	32	730,400	23,372,800	32	583,051	18,657,632	0						
地中連続壁④	セット	1	720,400	720,400	1	575,423	575,423	0						
地中連続壁⑤	セット	11	721,500	7,936,500	11	578,110	6,359,210	0						
地中連続壁⑥-1	セット				0			4	545,040	2,180,160	4	689,800	2,759,200	

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時												工事完成時			備考
		官積算(予定価格) [※]			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終) [※]						
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額				
地中連続壁⑥-2	セット				0			21	545,040	11,445,840	21	689,800	14,485,800				
地中連続壁⑦-1	セット				0			10	545,040	5,450,400	10	689,800	6,898,000				
地中連続壁⑦-2	セット				0			17	549,265	9,337,505	17	690,900	11,745,300				
地中連続壁⑧-1	セット				0			4	540,815	2,163,260	4	681,800	2,727,200				
地中連続壁⑧-2	セット				0			31	532,364	16,503,284	31	675,400	20,937,400				
地中連続壁⑨	セット				0			8	540,815	4,326,520	8	687,400	5,499,200				
地中連続壁先行削孔①	セット				0			1	414,061	414,061	1	546,500	546,500				
地中連続壁先行削孔②	セット				0			1	414,061	414,061	1	536,700	536,700				
特許使用料	m2	2,371	500	1,185,500	2,371	500	1,185,500	3,393	500	1,696,500	3,393	500	1,696,500				
芯材材料費①	本	22	198,100	4,358,200	22	198,891	4,375,602	0									
芯材材料費②	本	19	203,800	3,872,200	19	204,918	3,893,442	0									
芯材材料費③	本	64	203,800	13,043,200	64	204,918	13,114,752	0									
芯材材料費④	本	2	203,800	407,600	2	204,918	409,836	0									
芯材材料費⑤	本	24	209,500	5,028,000	24	210,915	5,061,960	0									
芯材材料費⑥-1	本				0			10	166,018	1,660,180	10	198,100	1,981,000				
芯材材料費⑥-2	本				0			39	166,018	6,474,702	39	198,100	7,725,900				
芯材材料費⑦-1	本				0			19	166,018	3,154,342	19	198,100	3,763,900				
芯材材料費⑦-2	本				0			34	171,049	5,815,666	34	203,800	6,929,200				
芯材材料費⑧-1	本				0			7	171,049	1,197,343	7	203,800	1,426,600				
芯材材料費⑧-2	本				0			62	176,080	10,916,960	62	209,500	12,989,000				
芯材材料費⑨	本				0			15	176,080	2,641,200	15	209,500	3,142,500				
芯材継手	セット				0			95	46,476	4,415,220	95	32,090	3,048,550				
ガイド材質料	式	1	81,330	81,330	1	153,657	153,657	1	172,888	172,888	1	81,330	81,330				

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	掘之内地区改良その3工事												備考
		入札時						工事完成時						
		官積算(予定価格) [※]			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終) [※]			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	掘之内地区改良その3工事													
泥土処理	式	1		6,540,030	1	5,439,496	5,439,496	0						
泥土処理①	式				0			1	9,471,669	9,471,669	1		12,991,440	
作業ヤード工	式	1		223,357	1		48,309	1		775,511	1		915,687	
作業ヤード造成	式	1		223,357	1	48,309	48,309	0						
作業ヤード造成①	式				0			1	775,511	775,511	1		915,687	
直接工事費	式	1		110,395,082	1		102,699,571	1		128,581,000	1		156,640,239	
共通仮設費	式	1		16,186,624	1		15,719,654	1		16,274,000	1		21,820,215	
共通仮設費	式	1		5,648,624	1		5,737,164	1		11,153,400	1		7,295,215	
運搬費	式	1		2,895,674	1		4,702,464	1		6,927,000	1		2,783,032	
重建設機械分解組立費	式	1		2,666,000	1	3,127,464	3,127,464	1	6,797,000	6,797,000	1		2,666,000	
仮設材運搬費	式	1		229,674	1	1,575,000	1,575,000	1	130,000	130,000	1		117,032	
安全費	式				0			1		467,400	1		473,100	
交通誘導員	式				0			1	467,400	467,400	1		473,100	
技術管理費	式	1		256,950	1		172,700	1		579,000	1		541,083	
土質試験費	式				0			1	237,320	237,320	1		284,133	
品質証明費	式	1		168,400	1	84,200	84,200	1	242,680	242,680	1		168,400	
六価クロム溶出試験費	式	1		88,550	1	88,500	88,500	1	99,000	99,000	1		88,550	
イメージアップ(率計上)	式	1		2,496,000	1		862,000	1		3,180,000	1		3,498,000	
共通仮設費(率計上)	式	1		10,538,000	1		9,982,490	1		5,120,600	1		14,525,000	
純工事費	式	1		126,581,706	1		118,419,225	1		144,855,000	1		178,460,454	
現場管理費	式	1		31,757,000	1		6,270,000	1		31,760,000	1		44,299,000	
工事原価	式	1		158,338,706	1		124,689,225	1		176,615,000	1		222,759,454	
一般管理費等	式	1		16,581,294	1		2,310,775	1		1,385,000	1		22,420,546	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	堀之内地区改良その3工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
工事価格	式	1	174,920,000	1	127,000,000	1	178,000,000	1	1	245,180,000				
消費税相当額	式	1	8,746,000	1	6,350,000	1	8,900,000	1	1	12,259,000				
工事費計	式	1	183,666,000	1	133,350,000	1	186,900,000	1	1	257,439,000				

比較表-3

手持ち資材の比較表(主要資材)

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)				官単価※ (最終)	備考
				手持ち数量	単価	本工事での使用予定量	不足数量の 手当方法	手持ち数量	単価	本工事での 使用量	不足数量の 手当方法		
ブルーシート	3.6m×5.4m	枚	仮設工	20	650	50	その都度購入	20	650	50	その都度購入	—	官積未計上
水中ポンプ	φ50mm	台	〃	2	150	2	〃	2	150	2	〃	—	官積未計上
土嚢袋		袋	〃	100	15	100	〃	100	15	100	〃	—	官積未計上
番線	#12	kg	〃	50	106	30	〃	50	106	30	〃	—	官積未計上
木杭	φ150mm 長さ1.2m	本	〃	30	90	30	〃	30	90	30	〃	—	官積未計上

記入要領

- 1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。
 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。
 3) 実績と官積は、同じ単位による単価として下さい。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記して下さい。
 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。
 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

堀之内地区改良その3工事

比較表-4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との 関係			業者名	所在地	入札者との 関係		
地中連続壁工	鋼材	t	327.5	82,000	本清鋼材(株)	松戸市上 本郷4564	地域近隣 業者	465.5	82,000	ジェコス(株)	千葉県稲毛 区長沼町350	地域近隣 業者	81,500	588×300
工事用道路工	再生As合材	t	69.2	8,400	常磐工業(株)	三郷市新 和4-490-1	〃	24.0	8,400	三栄興産(株) 三郷工場	三郷市新 和1-434-2	〃	7,100	
〃	再生砕石	m3	117.8	1,900	双葉商事(株)	八潮市大 字浮塚77	〃	36.2	1,900	常磐工業(株) 三郷工場	三郷市新 和4-490-1	〃	1,800	RC-40

記入要領

1) 「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等
2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。
3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。
4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。
5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。
6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名 堀之内地区改良その3工事

H その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チ その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事の場合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	31,760	8,688	23,072	584	350	1,655	152	13,319	327	4,552	20	7	23	8	2,075	
イ 労務管理費	961	60	901	0	35	100	0	680	0	86	0	0	0	0	0	
ロ 安全訓練等費用	316	138	178	0	0	0	0	100	0	78	0	0	0	0	0	
A 安全・衛生に要した費用	206	78	128	0	0	0	0	50	0	78	0	0	0	0	0	
B 研修訓練等に要した費用	110	60	50	0	0	0	0	50	0	0	0	0	0	0	0	
ハ 租税公課	134	80	54	2	0	0	0	15	2	25	0	0	0	0	10	
ニ 社員等従業員給料手当	8,381	4,275	4,106	243	150	1,136	0	1,293	0	1,284	0	0	0	0	0	
ホ 退職金	154	0	154	0	0	0	0	0	0	154	0	0	0	0	0	
ヘ 保険料	729	78	651	5	0	0	0	120	7	66	0	0	0	0	453	
① 火災保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
② 工事保険	48	0	48	0	0	0	0	0	0	48	0	0	0	0	0	
③ 自動車保険	548	78	470	3	0	0	0	0	4	10	0	0	0	0	453	
④ 組立保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑤ 法定外の労災保険	80	0	80	0	0	0	0	80	0	0	0	0	0	0	0	
⑥ その他損害保険	53	0	53	2	0	0	0	40	3	8	0	0	0	0	0	
ト 法定福利費	4,562	3,026	1,536	44	12	69	0	612	0	500	7	0	0	0	292	
A 労災保険料	1,182	1,032	150	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	146	
B 雇用保険料	442	151	291	7	2	33	0	67	0	35	1	0	0	0	146	
C 健康保険料	1,090	503	587	17	4	13	0	380	0	171	2	0	0	0	0	
D 厚生年金保険料	1,325	817	508	17	5	23	0	165	0	294	4	0	0	0	0	
E 建退共制度掛金	523	523	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
チ 福利厚生費	254	188	66	0	0	0	0	0	15	51	0	0	0	0	0	
リ 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヌ 通信交通費	2,492	208	2,284	10	0	0	0	1,860	30	259	0	0	0	0	125	
ル 交際費	23	0	23	0	0	0	0	0	0	23	0	0	0	0	0	
ロ 寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ワ その他	832	635	197	0	0	0	0	90	0	107	0	0	0	0	0	
カ 外注一般管理費等	12,922	0	12,922	280	153	350	152	8,549	273	1,919	13	7	23	8	1,195	
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		107,667	外注一般の計算値=>	280	153	350	152	8,549	273	1,919	13	7	23	8	1,195	
④ 一般管理費等 自動計算値 = 1385	1,385	1,385														
⑤ 鋼橋等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑦ 工事価格	178,000	178,000	107,667	1,040	1,330	14,752	1,280	56,800	2,160	19,000	173	75	200	65	10,792	
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	8,900	8,900	工事価格の計算値=>	1,040	1,330	14,752	1,280	56,800	2,160	19,000	173	75	200	65	10,792	
⑨ 工事請負金額	186,900	186,900														
⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑪ 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑫ 仮設費(直工)にてイメージアップに要した費用	3,180	3,180	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑬ 二次下請負者の数	2		2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	1,057		1,057	0	0	0	0	924	0	133	0	0	0	0	0	
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	12,937		12,937	0	0	0	0	8,987	0	3,950	0	0	0	0	0	
⑯ 延実人員数と作業日数																
(1) 労働者延人員	1,401	0	1,401	29	28	552	94	435	82	95	6	1	4	1	74	
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	1,401	0	1,401	29	28	552	94	435	82	95	6	1	4	1	74	
(3) 技能関係等従事者延人員	851	26	825	29	28	552	94	7	0	29	6	1	4	1	74	
(4) 技術事務関係社員等従業員延人員	746	731	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(5) 作業日数			509	10	15	147	56	160	20	50	3	1	4	1	42	
⑰ 現場管理費_その他のうち、事務用品費に要した費用	372	195	177	0	0	0	0	90	0	87	0	0	0	0	0	
⑱ 現場管理費_その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用	390	390	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑲ 安全費_その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

黄色塗りつぶし部分:入力必要箇所
 緑色塗りつぶし部分:黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)
 その他の部分:シートの変更等を防ぐため、入力不可にしている。
 パスワードが要求される場合の対処方法:
 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所(黄色塗りつぶし部分)に入力して下さい。

工事名
堀之内地区改良その3工事

低価格理由とその詳細内容

番号	低価格理由	低価格理由の詳細内容
①	資材費(仮設材含む)の低減	手持ち資材の使用。
②	労務費の低減	
③	機械経費の低減	自社機械を優先させ、リース料の削減。
④	新材料・新技術	
⑤	作業効率の向上	品質・安全の確保及び、熟練作業者の配置。
⑥	下請業者の協力	信頼の於ける長年来からの付き合いのある協力会社。
⑦	経費の低減	
⑧	現場管理費低減	
⑨	安全資機材低減	
⑩	本支店経費の低減	
⑪	利益の低減	
⑫	受注実績の取得	
⑬	売上の確保	閑散期の受注、遊休社員。
⑭	その他	

比較表－1

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名	下館バイパス神分排水整備工事											
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路改良	式	1	95,284,066	1	82,914,099	87.0%	1	74,392,000	1	100,219,548	74.2%	
道路土工	式	1	11,309,744	1	10,069,420	89.0%	1	17,499,770	1	22,968,492	76.2%	
掘削工	式	1	608,400	1	601,200	98.8%	1	61,100	1	79,430	76.9%	
路体盛土工	式	1	9,235,136	1	8,003,740	86.7%	1	16,952,120	1	22,261,172	76.2%	
法面整形工	式	1	1,466,208	1	1,464,480	99.9%	1	486,550	1	627,890	77.5%	
舗装工	式	1	2,784,590	1	2,884,300	103.6%	1	1,960,300	1	2,779,403	70.5%	
舗装工	式	1	2,784,590	1	2,884,300	103.6%	1	1,960,300	1	2,779,403	70.5%	
地盤改良工	式	1	47,749,600	1	35,437,500	74.2%	1	19,505,600	1	28,411,400	68.7%	
地盤改良工	式	1	47,749,600	1	35,437,500	74.2%	1	19,505,600	1	28,411,400	68.7%	
擁壁工	式	1	867,970	1	1,015,802	117.0%						
プレキャスト擁壁工	式	1	867,970	1	1,015,802	117.0%						
カルバート工	式	1	14,107,385	1	13,675,328	96.9%	1	12,640,462	1	14,650,287	86.3%	
作業土工	式	1	807,106	1	804,490	99.7%	1	651,342	1	818,220	79.6%	
場所打函渠工 (構造物単位)	式	1	13,300,279	1	12,870,838	96.8%	1	11,375,040	1	13,304,386	85.5%	
置換工	式						1	577,650	1	477,750	120.9%	
舗装撤去工	式						1	36,430	1	49,931	73.0%	
排水構造物工	式	1	16,377,185	1	17,721,079	108.2%	1	13,913,933	1	18,262,704	76.2%	

工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
作業土工	式	1	1,384,465	1	1,397,080	100.9%	1	507,272	1	1,078,654	47.0%	
置換工	式						1	76,560	1	150,480	50.9%	
側溝工	式	1	10,757,250	1	11,382,619	105.8%	1	7,374,808	1	10,137,969	72.7%	
管渠工	式						1	179,111	1	158,841	112.8%	
集水柵・マンホール工	式	1	561,490	1	545,996	97.2%	1	951,742	1	1,348,260	70.6%	
プレキャストカルバート工	式	1	3,673,980	1	4,395,384	119.6%	1	2,104,980	1	2,149,500	97.9%	
場所打水路工	式						1	2,719,460	1	3,239,000	84.0%	
撤去復旧工	式						1	305,093	1	328,322	92.9%	
側溝工	式						1	49,200	1	59,030	83.3%	
柵渠工	式						1	17,640	1	32,508	54.3%	
プレキャスト擁壁工	式						1	212,332	1	189,496	112.1%	
道路付属物工	式						1	25,921	1	47,288	54.8%	
道路付属施設工	式						1	9,858	1	12,646	78.0%	
境界工	式						1	9,858	1	12,646	78.0%	
構造物撤去工	式	1	303,000	1	263,050	86.8%	1	873,303	1	1,282,114	68.1%	
プレキャスト擁壁撤去工	式						1	55,394	1	222,384	24.9%	
構造物取壊工	式	1	303,000	1	263,050	86.8%	1	817,909	1	1,059,730	77.2%	
除草工	式						1	1,596,000	1	3,601,830	44.3%	
道路除草工	式						1	1,596,000	1	3,601,830	44.3%	
仮設工	式	1	1,784,592	1	1,847,620	103.5%	1	6,087,681	1	7,922,350	76.8%	
作業土工	式	1	1,372,590	1	1,370,570	99.9%	1	1,049,898	1	1,359,000	77.3%	
仮水路工	式	1	412,002	1	477,050	115.8%	1	792,743	1	868,428	91.3%	
切り回し道路工	式						1	1,210,561	1	1,801,065	67.2%	

工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
工事用道路工	式						1	2,992,085	1	3,855,601	77.6%	
運搬処理工	式						1	42,394	1	38,256	110.8%	
直接工事費	式	1	95,284,066	1	82,914,099	87.0%	1	74,392,000	1	100,219,548	74.2%	
共通仮設費	式	1	14,403,250	1	8,879,140	61.6%	1	12,568,000	1	15,976,500	78.7%	
共通仮設費	式	1	5,075,250	1	2,251,140	44.4%	1	3,870,598	1	6,215,500	62.3%	
運搬費	式	1	4,186,000	1	1,453,040	34.7%	1	1,674,737	1	4,186,000	40.0%	
安全費	式						1	714,000	1	589,600	121.1%	
役務費	式						1	598,195	1	446,250	134.0%	
技術管理費	式	1	61,250	1	61,100	99.8%	1	156,750	1	127,650	122.8%	
イメージアップ(率計上)	式	1	828,000	1	737,000	89.0%	1	726,916	1	866,000	83.9%	
共通仮設費(率計上)	式	1	9,328,000	1	6,628,000	71.1%	1	8,697,402	1	9,761,000	89.1%	
純工事費	式	1	109,687,316	1	91,793,239	83.7%	1	86,960,000	1	116,196,048	74.8%	
現場管理費	式	1	27,959,000	1	16,866,367	60.3%	1	38,148,000	1	29,525,000	129.2%	
工事原価	式	1	137,646,316	1	108,659,606	78.9%	1	125,108,000	1	145,721,048	85.9%	
一般管理費等	式	1	14,733,684	1	4,340,394	29.5%	1	-5,608,000	1	15,488,952	-36.2%	
工事価格	式	1	152,380,000	1	113,000,000	74.2%	1	119,500,000	1	161,210,000	74.1%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)*			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)*			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路改良	式	1		95,284,066	1		82,914,099	1		74,392,000	1		100,219,548	
道路土工	式	1		11,309,744	1		10,069,420	1		17,499,770	1		22,968,492	
掘削工	式	1		608,400	1		601,200	1		61,100	1		79,430	
掘削(土砂)	m3	3,600	169	608,400	3,600	167	601,200	470	130	61,100	470	169	79,430	
路体盛土工	式	1		9,235,136	1		8,003,740	1		16,952,120	1		22,261,172	
流用土路体(1)	m3	430	3,226	1,387,180	430	3,225	1,386,750	180	2,502	450,360	180	3,226	580,680	
流用土路体(2)	m3	70	3,154	220,780	70	3,153	220,710							
流用土路体(3)	m3	460	424.6	195,316	460	423	194,580	20	328	6,560	20	424.6	8,492	
流用土路体(4)	m3	3,000	133.5	400,500	3,000	123	369,000	3,000	95	285,000	3,000	133.5	400,500	
路体(採取土)	m3	7,300	963.2	7,031,360	7,300	799	5,832,700							
路体(採取土)(2)	m3							2,700	1,474	3,979,800	2,700	1,969	5,316,300	
路体(購入土)	m3							6,400	1,911	12,230,400	6,400	2,493	15,955,200	
法面整形工	式	1		1,466,208	1		1,464,480	1		486,550	1		627,890	
法面整形(盛土部)	m2	4,320	339.4	1,466,208	4,320	339	1,464,480	1,850	263	486,550	1,850	339.4	627,890	
舗装工	式	1		2,784,590	1		2,884,300	1		1,960,300	1		2,779,403	
舗装工	式	1		2,784,590	1		2,884,300	1		1,960,300	1		2,779,403	
路盤工(1)	m ²	1,500	967.3	1,450,950	1,500	1,081	1,621,500							t=200
路盤工(1)	m ²							1,100	888	976,800	1,100	1,310	1,441,000	t=300
路盤工(2)	m ²	2,800	476.3	1,333,640	2,800	451	1,262,800	2,810	350	983,500	2,810	476.3	1,338,403	
地盤改良工	式	1		47,749,600	1		35,437,500	1		19,505,600	1		28,411,400	

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

下館バイパス神分排水整備工事

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
地盤改良工	式	1		47,749,600	1		35,437,500	1		19,505,600	1		28,411,400	
地盤改良	m3	8,500	5,582	47,447,000	8,500	4,075	34,637,500							
地盤改良(2)	m3							6,400	2,954	18,905,600	6,400	4,392	28,108,800	
スラープレート設置・撤去	回	2	151,300	302,600	2	400,000	800,000	2	300,000	600,000	2	151,300	302,600	
擁壁工	式	1		867,970	1		1,015,802							
プレキャスト擁壁工	式	1		867,970	1		1,015,802							
プレキャストL型擁壁(1)	m	2	27,380	54,760	2	38,965	77,930							
プレキャストL型擁壁(2)	m	2	32,830	65,660	2	43,543	87,086							
プレキャストL型擁壁(3)	m	2	36,660	73,320	2	49,908	99,816							
プレキャストL型擁壁(4)	m	2	39,600	79,200	2	51,996	103,992							
プレキャストL型擁壁(5)	m	3	51,910	155,730	3	62,667	188,001							
プレキャストL型擁壁(6)	m	2	51,570	103,140	2	67,714	135,428							
プレキャストL型擁壁(7)	m	3	72,720	218,160	3	79,907	239,721							
プレキャストL型擁壁(8)	m	1	118,000	118,000	1	83,828	83,828							
カルバート工	式	1		14,107,385	1		13,675,328	1		12,640,462	1		14,650,287	
作業土工	式	1		807,106	1		804,490	1		651,342	1		818,220	
床掘り	式	1	247,806	247,806	1	245,190	245,190	1	303,054	303,054	1	282,720	282,720	
埋戻し	式	1	559,300	559,300	1	559,300	559,300	1	348,288	348,288	1	535,500	535,500	
場所打函渠工 (構造物単位)	式	1		13,300,279	1		12,870,838	1		11,375,040	1		13,304,386	
函渠	m3	359	28,150	10,105,850	359	26,694	9,583,146	359	24,600	8,831,400	359	28,150	10,105,850	
鉄筋(1)	t	9.53	103,300	984,449	9.53	106,530	1,015,231	9.52	82,000	780,640	9.52	103,300	983,416	
鉄筋(2)	t	16.53	102,800	1,699,284	16.53	105,706	1,747,320	16.58	82,000	1,359,560	16.58	102,800	1,704,424	
鉄筋(3)	t	4.92	103,800	510,696	4.92	106,736	525,141	4.92	82,000	403,440	4.92	103,800	510,696	
置換工	式							1		577,650	1		477,750	
置換	m3							150	3,851	577,650	150	3,185	477,750	
舗装撤去工	式							1		36,430	1		49,931	
舗装版取壊し	m2							86	187	16,082	86	329.9	28,371	

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格) [※]			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終) [※]			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
殻運搬処理	m3							4	5,087	20,348	4	5,390	21,560	
排水構造土工	式	1		16,377,185	1		17,721,079	1		13,913,933	1		18,262,704	
作業土工	式	1		1,384,465	1		1,397,080	1		507,272	1		1,078,654	
床掘り	式	1	556,325	556,325	1	553,530	553,530	1	208,325	208,325	1	448,704	448,704	
埋戻し	式	1	828,140	828,140	1	843,550	843,550	1	298,947	298,947	1	629,950	629,950	
置換工	式							1		76,560	1		150,480	
置換	m3							30	2,552	76,560	30	5,016	150,480	
側溝工	式	1		10,757,250	1		11,382,619	1		7,374,808	1		10,137,969	
プレキャストU型側溝(1)	m	105	6,204	651,420	105	4,854	509,670							
プレキャストU型側溝(2)	m	243	5,508	1,338,444	243	6,049	1,469,907	241	4,693	1,131,013	241	5,508	1,327,428	
プレキャストU型側溝(3)	m	482	9,653	4,652,746	482	8,809	4,245,938	477	6,835	3,260,295	477	9,653	4,604,481	
プレキャストU型側溝(4)	m							278	10,629	2,954,862	278	14,940	4,153,320	
自由勾配側溝(1)	m	50	11,670	583,500	50	15,727	786,350							
自由勾配側溝(2)	m	54	12,470	673,380	54	16,544	893,376							
自由勾配側溝(3)	m	134	13,220	1,771,480	134	17,473	2,341,382							
自由勾配側溝(4)	m	38	18,360	697,680	38	19,042	723,596							
自由勾配側溝(5)	m	20	19,430	388,600	20	20,620	412,400							
側溝蓋	枚							18	1,591	28,638	18	2,930	52,740	
管渠工	式							1		179,111	1		158,841	
取付管(1)	m							4	2,305	9,220	4	1,122	4,488	
取付管(2)	m							19	7,074	134,406	19	5,787	109,953	
分水栓取付	箇所							7	1,885	13,195	7	1,770	12,390	
田面排水	箇所							10	2,229	22,290	10	3,201	32,010	
集水桝・マンホール工	式	1		561,490	1		545,996	1		951,742	1		1,348,260	
集水桝(1)	箇所	2	22,140	44,280	2	20,419	40,838							
集水桝(2)	箇所	1	29,520	29,520	1	23,646	23,646							
集水桝(3)	箇所	1	37,740	37,740	1	44,131	44,131							

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
集水桝(4)	箇所	2	55,970	111,940	2	59,996	119,992							
集水桝(5)	箇所	5	46,870	234,350	5	44,023	220,115							
集水桝(6)	箇所	2	51,830	103,660	2	48,637	97,274							
集水桝(7)	箇所							1	48,686	48,686	1	99,320	99,320	
集水桝(8)	箇所							1	52,604	52,604	1	113,100	113,100	
集水桝(9)	箇所							1	36,524	36,524	1	51,680	51,680	
集水桝(9)ー2	箇所							1	251,440	251,440	1	313,700	313,700	
集水桝(10)	箇所							2	45,524	91,048	2	68,670	137,340	
集水桝(10)ー2	箇所							1	45,524	45,524	1	69,000	69,000	
集水桝(10)ー3	箇所							1	45,524	45,524	1	69,340	69,340	
集水桝(11)	箇所							1	251,886	251,886	1	311,900	311,900	
集水桝(12)	箇所							4	29,120	116,480	4	41,640	166,560	
集水桝(13)	箇所							1	12,026	12,026	1	16,320	16,320	
プレキャストカルバート工	式	1		3,673,980	1		4,395,384	1		2,104,980	1		2,149,500	
プレキャストボックス(1)	m	8	17,670	141,360	8	19,866	158,928							
プレキャストボックス(2)	m	60	26,220	1,573,200	60	34,639	2,078,340	60	26,875	1,612,500	60	26,220	1,573,200	
プレキャストボックス(3)	m	51	38,420	1,959,420	51	42,316	2,158,116	15	32,832	492,480	15	38,420	576,300	
場所打水路工	式							1		2,719,460	1		3,239,000	
現場打水路(1)	箇所							1	1,359,730	1,359,730	1	1,620,000	1,620,000	
現場打水路(2)	箇所							1	1,359,730	1,359,730	1	1,619,000	1,619,000	
撤去復旧工	式							1		305,093	1		328,322	
側溝工	式							1		49,200	1		59,030	
プレキャストU型側溝	m							10	4,920	49,200	10	5,903	59,030	
柵渠工	式							1		17,640	1		32,508	
柵板	枚							42	420	17,640	42	774	32,508	
プレキャスト擁壁工	式							1		212,332	1		189,496	
プレキャストL型擁壁	m							24	7,915	189,960	24	6,666	159,984	

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
間詰めコンクリート	m2							14	1,598	22,372	14	2,108	29,512	
道路付属物工	式							1		25,921	1		47,288	
畦畔ブロック(1)	m							13	1,127	14,651	13	2,056	26,728	
畦畔ブロック(2)	m							10	1,127	11,270	10	2,056	20,560	
道路付属施設工	式							1		9,858	1		12,646	
境界工	式							1		9,858	1		12,646	
境界杭	本							2	4,929	9,858	2	6,323	12,646	
構造物撤去工	式	1		303,000	1		263,050	1		873,303	1		1,282,114	
プレキャスト擁壁撤去工	式							1		55,394	1		222,384	
プレキャスト擁壁撤去	式							1	29,138	29,138	1	177,600	177,600	
現場発生品運搬	t							16	1,641	26,256	16	2,799	44,784	
構造物取壊工	式	1		303,000	1		263,050	1		817,909	1		1,059,730	
コンクリート取壊・運搬・処分	m3	10	18,410	184,100	10	16,330	163,300	44	14,249	626,956	44	18,410	810,040	有筋
コンクリート取壊・運搬・処分	m3	10	11,890	118,900	10	9,975	99,750	21	9,093	190,953	21	11,890	249,690	無筋
除草工	式							1		1,596,000	1		3,601,830	
道路除草工	式							1		1,596,000	1		3,601,830	
除草	m2							57,000	28	1,596,000	57,000	63.19	3,601,830	
仮設工	式	1		1,784,592	1		1,847,620	1		6,087,681	1		7,922,350	
作業土工	式	1		1,372,590	1		1,370,570	1		1,049,898	1		1,359,000	
床掘り	式	1	170,690	170,690	1	168,670	168,670	1	130,028	130,028	1	169,000	169,000	
埋戻し	式	1	1,201,900	1,201,900	1	1,201,900	1,201,900	1	919,870	919,870	1	1,190,000	1,190,000	
仮水路工	式	1		412,002	1		477,050	1		792,743	1		868,428	
コルゲートパイプ	式							1	700,400	700,400	1	798,300	798,300	
土のう	式	1	412,002	412,002	1	477,050	477,050	1	92,343	92,343	1	70,128	70,128	
切り直し道路工	式							1		1,210,561	1		1,801,065	
切り直し道路盛土	式							1	611,788	611,788	1	755,440	755,440	
仮設歩道舗装	式							1	58,639	58,639	1	191,224	191,224	

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
仮設車道舗装	式							1	153,641	153,641	1	474,990	474,990	
防護柵設置 (ガードレール)	m							140	1,105	154,700	140	1,743	244,020	
敷鉄板	式							1	98,667	98,667	1	85,131	85,131	
転落防止柵	m							74	1,799	133,126	74	679.2	50,260	
工事用道路工	式							1		2,992,085	1		3,855,601	
工事用道路盛土	式							1	2,706,510	2,706,510	1	3,578,400	3,578,400	
歩車道境界ブロック撤去	m							16	511	8,176	16	730.9	11,694	
転落防止柵撤去	m							15	1,156	17,340	15	335	5,025	
側溝蓋	枚							28	2,025	56,700	28	3,250	91,000	
コンクリート受け台	m							12	3,643	43,716	12	5,487	65,844	
敷鉄板	式							1	134,203	134,203	1	92,664	92,664	
敷砂	m3							2	12,720	25,440	2	5,487	10,974	
運搬処理工	式							1		42,394	1		38,256	
現場発生品運搬(1)	t							14	1,641	22,974	14	2,361	33,054	
現場発生品運搬(2)	t							2	9,710	19,420	2	2,601	5,202	
直接工事費	式	1		95,284,066	1		82,914,099	1		74,392,000	1		100,219,548	
共通仮設費	式	1		14,403,250	1		8,879,140	1		12,568,000	1		15,976,500	
共通仮設費	式	1		5,075,250	1		2,251,140	1		3,870,598	1		6,215,500	
運搬費	式	1		4,186,000	1		1,453,040	1		1,674,737	1		4,186,000	
重建設機械 分解組立輸送費	式	1	4,186,000	4,186,000	1	1,453,040	1,453,040	1	1,674,737	1,674,737	1	4,186,000	4,186,000	
安全費	式							1		714,000	1		589,600	
交通誘導員	式							1	714,000	714,000	1	589,600	589,600	
役務費	式							1		598,195	1		446,250	
借地料	式							1	598,195	598,195	1	446,250	446,250	
技術管理費	式	1		61,250	1		61,100	1		156,750	1		127,650	
道路施設基本データ入力	式	1	37,100	37,100	1	37,100	37,100	1	37,100	37,100	1	37,100	37,100	
六価クロム溶質試験	式	1	24,150	24,150	1	24,000	24,000	1	104,650	104,650	1	80,500	80,500	

工事区分・工種・ 種別・細別	単 位	入 札 時						工 事 完 成 時						備 考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
タンククリーニング試験	式							1	15,000	15,000	1	10,050	10,050	
イメージアップ(率計上)	式	1	828,000	828,000	1	737,000	737,000	1	726,916	726,916	1	866,000	866,000	
共通仮設費(率計上)	式	1	9,328,000	9,328,000	1	6,628,000	6,628,000	1	8,697,402	8,697,402	1	9,761,000	9,761,000	
純工事費	式	1		109,687,316	1		91,793,239	1		86,960,000	1		116,196,048	
現場管理費	式	1	27,959,000	27,959,000	1	16,866,367	16,866,367	1	38,148,000	38,148,000	1	29,525,000	29,525,000	
工事原価	式	1		137,646,316	1		108,659,606	1		125,108,000	1		145,721,048	
一般管理費等	式	1	14,733,684	14,733,684	1	4,340,394	4,340,394	1	-5,608,000	-5,608,000	1	15,488,952	15,488,952	
工事価格	式	1		152,380,000	1		113,000,000	1		119,500,000	1		161,210,000	

比較表-4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考	
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名					
					業者名	所在地	入札者との 関係			業者名	所在地	入札者との 関係			
記入要領	1) 「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。														
工事名	下館バイパス神分排水整備工事														
土砂(ストックヤード)		m3						7,104	400						
舗装工・排水構造物工	RC-40	m3	560	1,800	磯野運輸(株)	茨城県日立市南高野町	協力会社	1,199	1,650	磯野運輸(株)	茨城県日立市南高野町	協力会社	1,900		
舗装工	M-40	m3	300	2,400	磯野運輸(株)	茨城県日立市南高野町	協力会社	424	2,300	磯野運輸(株)	茨城県日立市南高野町	協力会社	2,700		
地盤改良	ハイハード100	t						1,143	8,300	(株)日立生コン	茨城県水戸市河和田町	協力会社	9,500		
カルバート工・排水構造物工	18-8-25BB	m3	55	7,600	(株)日立生コン	茨城県水戸市河和田町	協力会社						8,300		
	21-8-25BB	m3						63	7,400	(株)日立生コン	茨城県水戸市河和田町	協力会社	8,700		
	24-8-25BB	m3	359	8,000	(株)日立生コン	茨城県水戸市河和田町	協力会社	373	7,800	(株)日立生コン	茨城県水戸市河和田町	協力会社	8,700		
排水構造物工	24-8-25H	m3						73	9,300	(株)日立生コン	茨城県水戸市河和田町	協力会社	9,900		
カルバート工・排水構造物工	SD345 D13	t	9	61,000	伊藤忠丸紅テクノスチール	茨城県水戸市平須町	協力会社	15	60,800	伊藤忠丸紅テクノスチール	茨城県水戸市平須町	協力会社	58,000		
	SD345 D16~D25	t	17	60,200	伊藤忠丸紅テクノスチール	茨城県水戸市平須町	協力会社	21	59,500	伊藤忠丸紅テクノスチール	茨城県水戸市平須町	協力会社	57,500		
	SD345 D29~D32	t	5	61,200	伊藤忠丸紅テクノスチール	茨城県水戸市平須町	協力会社	5	60,000	伊藤忠丸紅テクノスチール	茨城県水戸市平須町	協力会社	58,500		

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名	下館バイパス神分排水整備工事								
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
道路土工	世話役	18,000	40	磯野運輸(株) 協力会社	18,000	29	磯野運輸(株) 協力会社	18,900	
	オペ	15,000	80	磯野運輸(株) 協力会社	15,000	35	磯野運輸(株) 協力会社		
	普通作業員	13,000	40	磯野運輸(株) 協力会社	13,000	25	磯野運輸(株) 協力会社	12,900	
	世話役	18,000	10	磯野運輸(株) 協力会社	18,000	8	磯野運輸(株) 協力会社		
舗装工	オペ	15,000	10	磯野運輸(株) 協力会社	15,000	12	磯野運輸(株) 協力会社	15,600	特殊運転手
	普通作業員	13,000	20	磯野運輸(株) 協力会社	13,000	11	磯野運輸(株) 協力会社		
地盤改良工	世話役	18,000	40	日特建設(株) 協力会社	18,000	54	日特建設(株) 協力会社	18,900	
	オペ	16,000	80	日特建設(株) 協力会社	16,000	70	日特建設(株) 協力会社		
	普通作業員	13,000	80	日特建設(株) 協力会社	13,000	62	日特建設(株) 協力会社	12,900	

擁壁工	世話役			自社			18,900		
		(15,000)	(5)						
	オペ			自社			13,900	一般運転手	
		(13,000)	(5)						
	普通作業員			自社			12,900		
		(12,000)	(10)						
カルバート工	世話役	18,000	30	藤井建設(株) 協力会社	1,800	17	磯野運輸(株) 協力会社	18,900	
					(15,000)	(115)			
	大工	16,000	100	藤井建設(株) 協力会社	16,000	81	(有)塩田建設 協力会社	16,700	型枠工
	鉄筋工	16,000	50	藤井建設(株) 協力会社	16,000	40	(株)ダイテツ 協力会社		市場単価の 為、不明
	とび	16,000	50	藤井建設(株) 協力会社	16,000	9	(株)川又組 協力会社	16,700	
	普通作業員				13,000	26	磯野運輸(株) 協力会社	12,900	
					(12,000)	(20)			
	オペ				15,000	27	磯野運輸(株) 協力会社	13,900	一般運転手
排水工	世話役			自社	18,000	65	(有)平石緑化土木 協力会社	18,900	
		(15,000)	(120)		(15,000)	(16)			
	オペ			自社	15,000	82	(有)平石緑化土木 協力会社	13,900	一般運転手
		(13,000)	(120)						
	普通作業員			自社	13,000	55	(有)平石緑化土木 協力会社	12,900	
		(12,000)	(240)		(12,000)	(9)			
	大工				16,000	19	(有)塩田建設 協力会社	16,700	型枠工
	鉄筋工				16,000	8	(株)ダイテツ 協力会社		市場単価の 為、不明
	とび				16,000	10	(株)川又組 協力会社	16,700	

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したもののなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分して下さい。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。													
工事名	下館バイパス神分排水整備工事													
工種	種別	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					備考		
		配置予定人数					配置人数							
		世話役	普通作業員 (特殊含)	配管工	電工	オペ	計	世話役	普通作業員 (特殊含)	配管工	電工		オペ	計
道路土工	掘削・盛土・法面	1	1			2	4	1	2			2	5	
舗装工	路盤工	1	2			1	4	1	2			1	4	
地盤改良工	地盤改良	1	2			2	5	1	2			2	5	
擁壁工	L型擁壁	1	2			1	4						0	
カルバート工	現場打函渠工	1	13				14	4	10			1	15	
排水工	側溝・柵・ボックス	1	2			1	4	1	2			1	4	
撤去復旧工	側溝・柵渠・フレキャスト擁壁・道路付属物							1	1			1	3	
道路付属施設工	境界工							1	1			1	3	
構造物撤去工	フレキャスト擁壁撤去							1	1			1	3	
構造物取壊し工	コンクリート取壊し・運搬・処分							1	1			1	3	
除草工	道路除草工							1	2			2	5	
仮設工	作業土工・仮水路・切り回し道路・工事用道路・運搬処理							1	1			2	4	

比較表-8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみによした価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	下館バイパス神分排水整備工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊	(株)新栄商事総合リサイクルセンター	56,400	関東道路(株)	170,391	230,180	
アスファルト・コンクリート塊			関東道路(株)	47,658	22,090	
建設発生木材						
建設発生土						

Table with 13 columns for construction types (e.g., 1 日特建設, 2 高圧配電工事) and 13 rows for cost items (e.g., ① 直工事費, ② 労務費). Includes sub-headers like '元請外注' and '元請'.

黄色塗り部分: 入力必要箇所
緑色塗り部分: 黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)
その他の部分: シートの書換等を防ぐため、入力不可にしている。
※マクロが実行される場合の対応方法: 入力箇所が関連しているため、指定箇所(黄色塗り部分)に入力して下さい。

工事名
下館ハイパス分排水整備工事

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領		1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
工事名		笹原護岸工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
築堤・護岸	式	1	93,511,443	1	81,009,547	86.6%	1	58,141,000	1	85,866,394	67.7%	
河川土工	式	1	21,024,000	1	12,400,000	59.0%	1	759,900	1	444,312	171.0%	
残土処理工	式	1	21,024,000	1	12,400,000	59.0%	1	759,900	1	444,312	171.0%	
法覆護岸工	式	1	52,499,192	1	48,041,354	91.5%	1	39,549,412	1	60,744,007	65.1%	
作業土工	式	1	8,980,150	1	42,021,354	467.9%	1	4,312,500	1	8,216,420	52.5%	
多自然型護岸工	式	1	43,519,042	1	42,021,354	96.6%	1	35,236,912	1	52,527,587	67.1%	
根固め工	式	1	19,882,106	1	20,152,811	101.4%	1	15,243,630	1	19,903,410	76.6%	
根固めブロック工	式	1	19,882,106	1	20,152,811	101.4%	1	15,243,630	1	19,903,410	76.6%	
仮設工	式	1	106,145	1	415,382	391.3%	1	2,588,058	1	4,774,665	54.2%	
工事用道路工	式	1	1,733	1	14,982	864.5%	1	11,286	1	1,733	651.2%	
水替工	式						1	2,275,372	1	4,668,520	48.7%	
作業ヤード整備工	式	1	104,412	1	400,400	383.5%	1	301,400	1	104,412	288.7%	

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領		1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
工事名		笹原護岸工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
直接工事費	式	1	93,511,443	1	81,009,547	86.6%	1	58,141,000	1	85,866,394	67.7%	
共通仮設費	式	1	11,533,200	1	3,190,453	27.7%	1	10,161,000	1	8,442,540	120.4%	
共通仮設費	式	1	1,522,400	1	2,846,000	186.9%	1	4,999,000	1	1,942,540	257.3%	
運搬費	式	1	1,522,400	1	346,000	22.7%	1	4,699,000	1	709,400	662.4%	
準備費	式	1	1,522,400	1			1	0	1	478,140	0.0%	
イメージアップ(率計上)	式	1	6,966,000	1	2,500,000	35.9%	1	300,000	1	755,000	39.7%	
共通仮設費(率計上)	式	1	6,966,000	1	344,453	4.9%	1	5,162,000	1	6,500,000	79.4%	
純工事費	式	1	105,044,643	1	84,200,000	80.2%	1	68,302,000	1	94,308,934	72.4%	
現場管理費	式	1	22082000	1	8,500,000	38.5%	1	27,096,000	1	20,729,000	130.7%	
工事原価	式	1	127,126,643	1	92,700,000	72.9%	1	95,398,000	1	115,037,934	82.9%	
一般管理費等	式	1	13,418,157	1	6,000,000	44.7%	1	-4,798,000	1	12,552,066	-38.2%	
業務委託料								1,200,000		1,040,000	115.4%	
工事価格	式	1	140,544,800	1	98,700,000	70.2%	1	91,800,000	1	128,630,000	71.4%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	笹原護岸工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
築堤・護岸	式	1		93,511,443	1		81,009,547	1		58,141,000	1		85,866,394	
河川土工	式	1		21,024,000	1		12,400,000	1		759,900	1		444,312	
残土処理工	式	1		21,024,000	1		12,400,000	1		759,900	1		444,312	
残土処理	m3	16,000	1,314	21,024,000	16,000	700	11,200,000	0			0	1,314		
残土処理現場内処理	m3						1,200,000	5,100	149	759,900	5,100	87	444,312	
法覆護岸工	式	1		52,499,192	1		48,041,354	1		39,549,412	1		60,744,007	
作業土工	式	1		8,980,150	1		6,020,000	1		4,312,500	1		8,216,420	
床堀	m3	38,100	175	6,675,120	38,100	100	3,810,000	31,300	75	2,347,500	31,300	175	5,483,760	
埋戻し	m3	22,100	104	2,305,030	22,100	100	2,210,000	26,200	75	1,965,000	26,200	104	2,732,660	
多自然型護岸工	式	1		43,519,042	1		42,021,354	1		35,236,912	1		52,527,587	
かごマット	m2	5,361	7,902	42,362,622	5,361	7,719	41,381,559	6,471	5,362	34,697,502	6,471	7,902	51,133,842	
中詰材採取	m3	2,680	432	1,156,420	2,680	221	639,795	3,230	167	539,410	3,230	432	1,393,745	
根固め工	式	1		19,882,106	1		20,152,811	1		15,243,630	1		19,903,410	
根固めブロック工	式	1		19,882,106	1		20,152,811	1		15,243,630	1		19,903,410	
根固めブロック製作	個	465	33,930	15,777,450	465	36,851	17,135,715	465	27,794	12,924,210	465	33,930	15,777,450	
根固めブロック据付	個	465	7,504	3,489,360	465	2,980	1,385,700	315	3,318	1,045,170	315	7,504	2,363,760	
根固めブロック据付 (東北新幹線橋梁付近)	個						1,129,950	150	6,185	927,750	150	8,100	1,215,000	
吸出防止材	m2	506	1,216	615,296	506	991	501,446	450	770	346,500	450	1,216	547,200	
仮設工	式	1		106,145	1		415,382			2,588,058			4,774,665	
工事用道路工	式	1		1,733	1		14,982	1		11,286	1		1,733	
工事用道路盛土	m3	66	26	1,733	66	227	14,982	66	171	11,286	66	26	1,733	
水替工	式	1			1		0	1		2,275,372	1		4,668,520	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
	工事名	笹原護岸工事												
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
ポンプ排水	式	1			1		0	1		2,275,372	1		4,668,520	
作業ヤード整備工	式	1		104,412	1		400,400	1		301,400	1		104,412	
ヤード造成	m3	2,200	47	104,412	2,200	182	400,400	2,200	137	301,400	2,200	47	104,412	
直接工事費	式	1		93,511,443	1		81,009,547	1		58,141,000	1		85,866,394	
共通仮設費	式	1		8,488,400	1		3,190,453	1		10,161,000	1		8,442,540	
共通仮設費	式	1		1,522,400	1		690,453	1		4,999,000	1		1,942,540	
運搬費	式	1		709,400	1		346,000	1		4,699,000	1		709,400	
重建設機械分解組立輸送費	式	1		709,400	1		346,000	1		4,699,000	1		709,400	
準備費	式							1		0	1		478,140	
木根等処分費	式							1		0	1		478,140	
イメージアップ(率計上)	式	1		813,000	1		344,453	1		300,000	1		755,000	
共通仮設費(率計上)	式	1		6,966,000	1		2,500,000	1		5,162,000	1		6,500,000	
純工事費		1		101,999,843	1		84,200,000			68,302,000			94,308,934	
現場管理費	式	1		22,082,000	1		8,500,000	1		27,096,000	1		20,729,000	
工事原価		1		124,081,843	1		92,700,000			95,398,000			115,037,934	
一般管理費等	式	1		13,418,157	1		6,000,000	1		-4,798,000	1		12,552,066	
業務委託料	式							1		1,200,000	1		1,040,000	
工事価格	式	1		137,500,000	1		98,700,000	1		91,800,000	1		128,630,000	

比較表-3

手持ち資材の比較表(主要資材)

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)				官単価※ (最終)	備考
				手持ち 数量	単価	本工事での 使用予定量	不足数量の 手当方法	手持ち 数量	単価	本工事での 使用量	不足数量の 手当方法		
カラーコーン	H700	個	共通仮設工	200	750	50		200	750	50			
カラーフェンス	1,800×1,800	枚	共通仮設工	50	2,000	40		50	2,000	40			
工事看板	550×1,400	枚	共通仮設工	100	15,000	20		100	15,000	15			
バリケードスタンド	プラスチック (グリーン)	個	共通仮設工	120	900	120		120	900	0			
バリケード用単管	L=4,000	本	共通仮設工	300	800	120		300	800	50			

記入要領

- 1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。
 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。
 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。
 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。
 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

笹原護岸工事

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
河川土工	特殊運転手	15,000	440	協力会会員 (株)薄井土木	15,000	20	協力会会員 (株)薄井土木		
法覆護岸工	特殊運転手	15,000	306	協力会会員 (株)薄井土木	15,000	69	協力会会員 (株)薄井土木		
	普通作業員	13,000	243	協力会会員 (株)薄井土木	13,000	281	協力会会員 (株)薄井土木		
	普通作業員	(10,300)	(567)	直営労務費	13,000	378	協力会会員 (株)薄井土木		
根固め工	特殊運転手	15,000	83	協力会会員 野崎運送(有)	15,000	63	協力会会員 野崎運送(有)		
	特殊運転手	15,000	21	協力会会員 (株)薄井土木	15,000	20	協力会会員 (株)薄井土木		
	普通作業員	(10,300)	(366)	直営労務費	(10,300)	(402)	直営労務費		
仮設工	特殊運転手	15,000	10	協力会会員 (株)薄井土木	15,000	10	協力会会員 (株)薄井土木		

- 1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。
 ・下請け労務者は()なしで記入する。
 ・自社労務者は()内に記入する。
 2) 下請け会社との関係も明記する。
 3) 労務単価は必ず記入する。
 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。
 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

比較表-8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	笹原護岸工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊						
アスファルト・コンクリート塊						
建設発生木材						
建設発生土	鬼怒川左岸101.25k付近川裏	1,392,000	現場内	520,200		

Table with columns for cost items (費目), unit prices (元請・元請外注), and various cost categories (1-9). Includes sub-sections like ① 直接工事費, ② 間接工事費, ③ 現場管理費, and ④ 外注費. Contains detailed numerical data for each category.

黄色塗り部分:入力必要箇所
緑色塗り部分:黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)
その他の部分:シートの中継等を防ぐため、入力不可にしている。

工事名
笹原護岸工事

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

工事区分・工種・種別	単位	H18首都国道298号緑地管理工事										備考
		入札時					工事完成時					
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路維持	式	1	23,106,035	1	18,821,100	81.5%	1	22,690,000	1	31,124,805	72.9%	
植栽維持工	式	1	4,090,020	1	3,981,700	97.4%	1	2,677,728	1	3,962,113	67.6%	
樹木管理工(1) 供用区間	式	1	3,990,733	1	3,854,580	96.6%	1	2,621,248	1	3,005,307	87.2%	
樹木管理工(2) 未供用区間	式	1	99,287	1	127,120	128.0%	1	56,480	1	44,486	127.0%	
伐採工	式						1	1,184,900	1	912,320	129.9%	
除草工	式	1	18,370,815	1	14,239,400	77.5%	1	15,928,300	1	21,598,806	73.7%	
道路除草工(1) 供用区間	式	1	7,335,370	1	5,300,900	72.3%	1	5,468,150	1	7,559,498	72.3%	
道路除草工(2) 未供用区間	式	1	11,035,445	1	8,938,500	81.0%	1	10,460,150	1	14,039,308	74.5%	
応急処理工	式	1	645,200	1	600,000	93.0%	1	737,360	1	707,756	104.2%	
応急処理作業工	式	1	645,200	1	600,000	93.0%	1	737,360	1	707,756	104.2%	
街路樹診断工	式						1	3,346,612	1	4,856,130	68.9%	
街路樹診断	式						1	3,346,612	1	4,856,130	68.9%	
直接工事費	式	1	23,106,035	1	18,821,100	81.5%	1	22,690,000	1	31,124,805	72.9%	
共通仮設費	式	1	3,504,000	1	2,152,000	61.4%	1	1,960,000	1	3,683,825	53.2%	
共通仮設費	式	1	1,148,000	1	1,400,000	122.0%	1	1,960,000	1	1,111,825	176.3%	
安全費	式	1	1,148,000	1	1,400,000	122.0%	1	1,006,000	1	1,074,200	93.7%	
技術管理費	式						1	119,000	1	37,625	316.3%	
共通仮設費(率計上)	式	1	2,356,000	1	752,000	31.9%	1	835,000	1	2,572,000	32.5%	
純工事費	式	1	26,610,035	1	20,973,100	78.8%	1	24,650,000	1	34,808,630	70.8%	
現場管理費	式	1	8,398,000	1	3,145,000	37.4%	1	6,425,000	1	9,443,000	68.0%	
工事原価	式	1	35,008,035	1	24,118,100	68.9%	1	31,523,000	1	44,251,630	71.2%	
一般管理費等	式	1	4,121,965	1	1,481,900	36.0%	1	825,000	1	4,638,370	17.8%	
工事価格	式	1	39,130,000	1	25,600,000	65.4%	1	31,900,000	1	48,890,000	65.2%	

記入要領

- 1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。
- 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。
- 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。
- 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。
- 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
	工事名	H18首都国道298号緑地管理工事												
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路維持	式	1		23,106,035	1		18,821,100	1		22,690,000	1		31,124,805	
植栽維持工	式	1		4,090,020	1		3,981,700	1		2,677,728	1		3,962,113	
樹木管理工(1) 供用区間	式	1		3,990,733	1		3,854,580	1		2,621,248	1		3,005,307	
高木夏期剪定(1)	本	25	2,584	64,600	25	2,520	63,000	3	2,520	7,560	3	2,584	7,752	
高木夏期剪定(2)	本	50	6,452	322,600	50	6,500	325,000	19	6,500	123,500	19	6,452	122,588	
高木冬期剪定(1)	本	23	2,202	50,646	23	2,090	48,070	47	2,090	98,230	47	2,202	103,494	
高木冬期剪定(2)	本	32	5,457	174,624	32	5,400	172,800	76	5,400	410,400	76	5,457	414,732	
中木剪定(1)	本	180	1,190	214,200	180	650	117,000	130	650	84,500	130	1,190	154,700	
中木剪定(2)	本	286	3,188	911,768	286	990	283,140	220	990	217,800	220	3,188	701,360	
寄植中木剪定	m ²	5,900	178.5	1,053,150	5,900	200	1,180,000	5,790	200	1,158,000	5,790	178.5	1,033,515	
寄植低木剪定	m ²	1,800	116.5	209,700	1,800	140	252,000	1,770	140	247,800	1,770	116.5	206,205	
処分費(5)	t							9.9	15,000	148,500	9.9	15,000	148,500	
補植	本	200	948	189,600	200	950	190,000	0	0	0	0	948	0	
支柱撤去・設置	本	60	4,129	247,740	60	5,130	307,800	0	0	0	0	4,129	0	
支柱再結束	本							39	2,000	78,000	39	1,950	76,050	
支柱撤去	本							10	975	9,750	10	858	8,580	
処分費(6)	t							0.2	35,000	7,000	0.2	42,000	8,400	
高木施肥(1)	本	100	308.5	30,850	100	520	52,000	0	0	0	0	308.5	0	
高木施肥(2)	本	15	376.5	5,647	15	1,400	21,000	0	0	0	0	376.5	0	
中木施肥	本	290	83.2	24,128	290	80	23,200	0	0	0	0	83.2	0	
中低木施肥	本	160	51.6	8,256	160	62	9,920	0	0	0	0	51.6	0	
高木施肥(3)	本							37	520	19,240	37	301.2	11,144	
高木施肥(4)	本							3	1,400	4,200	3	369.2	1,107	
中木施肥(2)	本							49	60	2,940	49	80.6	3,949	
中低木施肥(2)	本							51	48	2,448	51	49	2,499	
灌水	m ²	4,100	45.47	186,427	4,100	70	287,000	0	0	0	0	45.47	0	

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
高木防除(1)	本	115	239.4	27,531	115	460	52,900	0	0	0	0	239.4	0	
高木防除(2)	本	130	399.8	51,974	130	570	74,100	0	0	0	0	399.8	0	
高木防除(3)	本							3	460	1,380	3	244	732	
中木防除(1)	本	90	64.2	5,778	90	105	9,450	0	0	0	0	64.2	0	
中木防除(2)	本	145	103.3	14,978	145	160	23,200	0	0	0	0	103.3	0	
寄植中木薬剤散布	m ²	3,000	53.14	159,420	3,000	100	300,000	0	0	0	0	53.14	0	
寄植低木薬剤散布	m ²	900	41.24	37,116	900	70	63,000	0	0	0	0	41.24	0	
樹木管理工(2) 未供用区間	式	1		99,287	1		127,120	1		56,480	1		44,486	
高木施肥(1)	本	154	392	60,368	154	460	70,840	0	0	0	0	392	0	
高木施肥(2)	本	2	460	920	2	620	1,240	0	0	0	0	460	0	
高木施肥(3)	本							154	360	55,440	154	284.3	43,782	
高木施肥(4)	本							2	520	1,040	2	352.3	704	
高木防除(1)	本	154	241.5	37,191	154	350	53,900	0	0	0	0	241.5	0	
高木防除(2)	本	2	404.2	808	2	570	1,140	0	0	0	0	404.2	0	
伐採工	式							1		1,184,900	1		912,320	
樹木伐採	本							7	11,700	81,900	7	3,760	26,320	
樹木伐採	本							62	14,500	899,000	62	11,000	682,000	
処分費(7)	t							13.6	15,000	204,000	13.6	15,000	204,000	
除草工	式	1		18,370,815	1		14,239,400	1		15,928,300	1		21,598,806	
道路除草工(1) 供用区間	式	1		7,335,370	1		5,300,900	1		5,468,150	1		7,559,498	
機械除草(1) 肩掛式(葛飾区)	m ²	11,000	70.57	776,270	11000	46	506,000	7,200	46	331,200	7,200	69.03	497,016	
機械除草(7) 肩掛式(葛飾区)	m ²							1,100	66	72,600	1,100	80.32	88,352	
機械除草(2) 肩掛式(松戸市)	m ²	41,600	69.03	2,871,648	41600	46	1,913,600	50,700	46	2,332,200	50,700	69.03	3,499,821	
機械除草(8) 肩掛式(松戸市)	m ²							700	66	46,200	700	80.32	56,224	
機械除草(3) ハンドカト式(葛飾区)	m ²	23,800	45.84	1,090,992	23800	35	833,000	23,800	35	833,000	23,800	44.3	1,054,340	
機械除草(4) ハンドカト式(松戸市)	m ²	14,200	44.3	629,060	14200	35	497,000	15,300	35	535,500	15,300	44.3	677,790	
抜根除草(1) 抜根(葛飾区)	m ²	6,800	93.5	635,800	6800	65	442,000	6,540	65	425,100	6,540	93.5	611,490	
抜根除草(2) 抜根(松戸市)	m ²	7,800	93.5	729,300	7800	65	507,000	6,390	65	415,350	6,390	93.5	597,465	
処分費(1) 葛飾区	t	17	11,900	202,300	17	11,900	202,300	0	0	0	0	11,900	0	
処分費(2) 松戸市	t	25	16,000	400,000	25	16,000	400,000	0	0	0	0	16,000	0	
処分費(8)	t							31.8	15,000	477,000	31.8	15,000	477,000	

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路除草工(2) 未供用区間	式	1		11,035,445	1		8,938,500	1		10,460,150	1		14,039,308	
機械除草(5) ハンドガレ式(松戸市)	m ²	63,600	44.3	2,817,480	63600	35	2,226,000	26,600	35	931,000	26,600	44.3	1,178,380	
機械除草(6) ハンドガレ式(市川市)	m ²	149,500	45.07	6,737,965	149500	35	5,232,500	91,000	35	3,185,000	91,000	44.3	4,031,300	
機械除草(9) 肩掛式(松戸市)	m ²							15,600	46	717,600	15,600	69.03	1,076,868	
機械除草(10) 肩掛式(松戸市)	m ²							2,200	66	145,200	2,200	80.32	176,704	
機械除草(11) 肩掛式(市川市)	m ²							82,700	46	3,804,200	82,700	69.03	5,708,781	
機械除草(12) 肩掛式(市川市)	m ²							4,500	66	297,000	4,500	80.32	361,440	
拔根除草(3) 拔根(松戸市)	m ²							390	65	25,350	390	93.5	36,465	
拔根除草(4) 拔根(市川市)	m ²							4,020	65	261,300	4,020	93.5	375,870	
処分費(3) 松戸市	t	25	16,000	400,000	25	16,000	400,000	0	0	0	0	16,000	0	
処分費(4) 市川市	t	60	18,000	1,080,000	60	18,000	1,080,000	0	0	0	0	18,000	0	
処分費(9)	t							72.9	15,000	1,093,500	72.9	15,000	1,093,500	
応急処理工	式	1		645,200	1	600,000	600,000	1	737,360	737,360	1		707,756	
応急処理事業	式	1		645,200	1	600,000	600,000	1	737,360	737,360	1		707,756	
応急作業	式	1		645,200	1	600,000	600,000	1	737,360	737,360	1		707,756	
街路樹診断工	式							1		3,346,612	1		4,856,130	
街路樹診断	式							1		3,346,612	1		4,856,130	
外観診断	本							245	12,950	3,172,750	245	18,830	4,613,350	
外観診断	本							5	14,758	73,790	5	22,240	111,200	
精密診断	本							5	9,974	49,870	5	13,090	65,450	
精密診断	本							1	14,166	14,166	1	18,640	18,640	
精密診断	本							3	12,012	36,036	3	15,830	47,490	
直接工事費	式	1		23,106,035	1		18,821,100	1		22,690,000	1		31,124,805	
共通仮設費	式	1		3,504,000	1		2,152,000	1		1,960,000	1		3,683,825	
共通仮設費	式	1		1,148,000	1		2,152,000	1		1,960,000	1		1,111,825	
安全費	式	1		1,148,000	1		1,400,000	1		1,006,000	1		1,074,200	
交通誘導員	式	140	8,200	1,148,000	1		1,400,000	1		1,006,000	131	8,200	1,074,200	
技術管理費	式							1		119,000	1		37,625	
道路施設基本データ作成費	式							1		119,000	1		37,625	
共通仮設費(率計上)	式	1		2,356,000	1		752,000	1		835,000	1		2,572,000	

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
純工事費	式	1		26,610,035	1		20,973,100	1		24,650,000	1		34,808,630	
現場管理費	式	1		8,398,000	1		3,145,000	1		6,425,000	1		9,443,000	
工事原価	式	1		35,008,035	1		24,118,100	1		31,075,000	1		44,251,630	
一般管理費等	式	1		4,121,965	1		1,481,900	1		825,000	1		4,638,370	
工事価格	式	1		39,130,000	1		25,600,000	1		31,900,000	1		48,890,000	

比較表-5

手持ち機械の比較表(主要機械)

記入要領	1) 本様式には、主に当該工事に使用する予定の手持ち機械の状況を記入して下さい。 2) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 3) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要機械相当品(各機械経費が工事費の約0.3%以上の機器)のみでよい。 4) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。											
	工事名											
	H18首都国道298号緑地管理工事											
機械名称	規格・型式・能力・年式	単位	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)			官単価※ (最終)	備考	
			数量	単価	メーカー名	現在の利用状況	数量	単価	メーカー名			
草刈機械(ハンドガイド)	HR801A	台	1		ハンマーナイフローター	通常使用中						
草刈機械(ハンドガイド)	AM60B	台	1		オートモア	通常使用中						
草刈機械(ハンドガイド)	ロータリー式 R19-T4	台	2		石川島芝浦機械	通常使用中						
草刈機械(ハンドガイド)	GM500B	台	2		バロネス	通常使用中						
草刈機械(肩掛け式)	SRM315SL	台	3		共立	通常使用中						
草刈機械(肩掛け式)	S26B	台	1		シンダイワ	通常使用中						
草刈機械(肩掛け式)	AT24DX	台	1		エコー	通常使用中						
草刈機械(肩掛け式)	SUM-368	台	1		タナカ	通常使用中						
トリマー	エンジン式	台	5		スチール	通常使用中	2		スチール			
トリマー	電動式	台	6		マキタ	通常使用中						
動力式噴霧器	5.0MPa	台	1		丸山製作所	通常使用中						
トラッククレーン	3.55t	台	1		三菱							
ダンプカー	3.98t	台	1		日産							
パッカー車	2.85t	台	1		いすゞ							
ダンプカー	3t	台	1		いすゞ							
ダンプカー	2t	台	1		いすゞ							
ダンプカー	2t	台	1		三菱		1		三菱	485円/時間		
トラック	1.5t	台	1		三菱		1		三菱			

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名									
H18首都国道298号緑地管理工事									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
剪定工	造園工 普通作業員	(13,500)	(115)	自社作業員	(13,500)	(110)	自社作業員	16,200	
					(13,500)	(53)		13,700	
補植工	造園工	(13,500)	(3)	自社作業員				16,200	
支柱工	造園工	(13,500)	(4)	自社作業員	(13,500)	(6)	自社作業員	16,200	
施肥工	造園工	(13,500)	(3)	自社作業員	(13,500)	(5)	自社作業員	16,200	
灌水工	造園工	(13,500)	(16)	自社作業員				16,200	
防除工	造園工	(13,500)	(14)	自社作業員	(13,500)	(1)	自社作業員	16,200	
除草工 機械除草	普通作業員	13,500	384	(株)石芳園 協力会社	13,500	640	(株)石芳園 協力会社	13,700	
除草工 抜根除草	普通作業員	13,500	66	(株)石芳園 協力会社	13,500	85	(株)石芳園 協力会社	13,700	

応急処理工 応急作業	造園工 普通作業員	(13,500)	(13)	自社作業員	(13,500)	(7)	自社作業員	16,200	
		(13,500)	(19)		(13,500)	(7)		13,700	
	造園工 普通作業員				13,500	12	(株)石芳園 協力会社	16,200	
					13,500	12		13,700	
巡回	造園工	(13,500)	(7)	自社作業員	(13,500)	(4)	自社作業員	16,200	
交通誘導員	交通誘導員	10,500	140	警備会社	10,000	138	サリエス警備保障(株) 協力会社	8,200	
伐採工	造園工				13,500	30	(株)石芳園 協力会社	16,200	

比較表-8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	H18首都国道298号緑地管理工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
建設発生木材 (木材が廃棄物になったもの)			有限会社 ススキサービス	7,717	8,400	
建設発生木材	和名ヶ谷クリーンセンター	840,000	株式会社 グリーンアース	1,923,000	1,923,000	
	江戸川清掃工場	212,415				
	市川市クリーンセンター	1,134,000				

Ⅲ 工事費内訳 注)消費税抜きで記入してください

金額単位:千円

費目	元請+元請外注	元請	元請外注合計	1	2
				(株)石芳園 除工事、仮保工 他	サニス警備保障株 式会社 交通整理員
① 直接工事費	22,690	7,740	14,950	14,950	0
(1) 材料費	287	287	0	0	0
(2) 労務費	17,212	7,450	9,762	9,762	0
(3) 機械機具等損料	5,191	3	5,188	5,188	0
(4) 貸与機械等現場修理・管理費	0	0	0	0	0
(5) 直接経費	0	0	0	0	0
A 特許使用料	0	0	0	0	0
B 光熱電力使用料	0	0	0	0	0
(6) 特殊経費	0	0	0	0	0
② 間接工事費	8,385	4,495	3,890	2,510	1,380
(1) 共通仮設費	1,960	324	1,636	630	1,006
イ 運搬費	630	0	630	630	0
A 器機材	300	0	300	300	0
1 仮設材①	0	0	0	0	0
2 仮設材②	0	0	0	0	0
3 仮設材③	0	0	0	0	0
4 敷鉄板類①	0	0	0	0	0
5 敷鉄板類②	0	0	0	0	0
6 敷鉄板類③	0	0	0	0	0
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0
10 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0
12 その他	300	0	300	300	0
B 建設機械20t未満	330	0	330	330	0
① 自走・貨物自動車等 による運搬	0	0	0	0	0
② 日々回送による運搬	330	0	330	330	0
③ 現場内小運搬	0	0	0	0	0
C 建設機械20t以上	0	0	0	0	0
① 貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0
② 自走による運搬	0	0	0	0	0
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0
ロ 準備費	205	205	0	0	0
A 準備・測量等	170	170	0	0	0
B その他	35	35	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0
ニ 安全費	1,006	0	1,006	0	1,006
安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」に ついて選択		1 最小限の安全対策			
A 安全管理費	0	0	0	0	0
① 工事区域内全般の安全管理上の監 視、あるいは連絡等に要した費用(稼 働日の保安要員等の費用を含む)	0	0	0	0	0
② 不稼働日の保安要員等の費用	0	0	0	0	0
③ 標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード 等の安全施設類の設置、撤去、補修に要 した費用及び使用期間中の損料	0	0	0	0	0
④ 夜間作業を行う場合における照明に 要した費用	0	0	0	0	0
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0
⑥ 河川、海岸工事における救命艇に要 した費用	0	0	0	0	0
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0
⑧ 長大トンネル等における防火安全対 策に要した費用	0	0	0	0	0
⑨ 安全用品等の費用	0	0	0	0	0
⑩ 安全委員会等に要した費用	0	0	0	0	0
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事に おける再圧装置設置、撤去、維持管 理に要した費用	0	0	0	0	0
B 交通誘導員等	1,006	0	1,006	0	1,006
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0
D 美装化等	0	0	0	0	0
E 高圧作業予防	0	0	0	0	0
F 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0
G ダム発破・監視費	0	0	0	0	0
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0
I その他	0	0	0	0	0
ホ 役務費	0	0	0	0	0
A 土地の借上費	0	0	0	0	0
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0
ヘ 技術管理費	119	119	0	0	0
A 品質管理費等	10	10	0	0	0
B 特別な品質管理	0	0	0	0	0
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0
D 品質証明(社内検査)に要した費用	0	0	0	0	0
E 各種調査等	90	90	0	0	0
F 各種台帳等	9	9	0	0	0
G その他	10	10	0	0	0
ト 営繕費	0	0	0	0	0
A 建物費	0	1/2	0	0	0

B 借上費	0	0	0	0	0
C 宿泊費	0	0	0	0	0
D 労働者送迎費	0	0	0	0	0
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0
F 美装化等1	0	0	0	0	0
G 美装化等2	0	0	0	0	0
H その他	0	0	0	0	0
I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0
チ その他	0	0	0	0	0
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事の場合)	0	0	0	0	0
(2) 補償費	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	6,425	4,171	2,254	1,880	374
イ 労務管理費	855	151	704	506	198
ロ 安全訓練等費用	0	0	0	0	0
A 安全・衛生に要した費用	0	0	0	0	0
B 研修訓練等に要した費用	0	0	0	0	0
ハ 租税公課	0	0	0	0	0
ニ 社員等従業員給料手当	3,516	3,516	0	0	0
ホ 退職金	0	0	0	0	0
ヘ 保険料	202	20	182	182	0
① 火災保険	0	0	0	0	0
② 工事保険	0	0	0	0	0
③ 自動車保険	176	0	176	176	0
④ 組立保険	0	0	0	0	0
⑤ 法定外の労災保険	7	7	0	0	0
⑥ その他損害保険	19	13	6	6	0
ト 法定福利費	1,127	484	643	627	16
A 労災保険料	124	106	18	9	9
B 雇用保険料	181	21	160	153	7
C 健康保険料	240	71	169	169	0
D 厚生年金保険料	483	187	296	296	0
E 建退共制度掛金	99	99			
F 船員保険料	0	0	0	0	0
チ 福利厚生費	0	0	0	0	0
リ 補償費	0	0	0	0	0
ヌ 通信交通費	0	0	0	0	0
ル 交際費	0	0	0	0	0
ロ 寄付金	0	0	0	0	0
ワ その他	0	0	0	0	0
カ 外注一般管理費等	725		725	565	160
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		18,840	外注一般の計算値=>	565	160
④ 一般管理費等 自動計算値 = 825	825	825			
⑤ 鋼橋等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費)	0	0	0	0	0
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0
⑦ 工事価格	31,900	31,900	18,840	17,460	1,380
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	1,595	1,595	工事価格の計算値=>	17,460	1,380
⑨ 工事請負金額	33,495	33,495			
⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0
⑪ 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0
⑫ 仮設費(直工)にてイメージアップに要した費用	0	0	0	0	0
⑬ 二次下請負者の数	1		1	1	0
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	288		288	288	0
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	5,116		5,116	5,116	0
⑯ 延実人員数と作業日数					
(1) 労働者延人員	1,196	417	779	779	0
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	819	417	402	402	0
(3) 技能関係等従事者延人員	0	0	0	0	0
(4) 技術事務関係社員等従業員延人員	272	220	52	52	0
(5) 作業日数			223	223	0
⑰ 現場管理費_その他のうち、事務用品費に要した費用	0	0	0	0	0
⑱ 現場管理費_その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用	0	0	0	0	0
⑲ 安全費_その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0

黄色塗りつぶし部分: 入力必要箇所
 緑色塗りつぶし部分: 黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)
 その他の部分: シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。
 パスワードが要求される場合の対処方法:
 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所(黄色塗りつぶし部分)に入力して下さい。

工事名
 H18首都国道298号緑地管理工事

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
記入要領		1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
工事名		H18本宿高規格堤防盛土工事										
築堤・護岸	式	1	185,720,376	1	130,761,300	70.4%	1	128,574,000	1	188,110,471	68.4%	
河川土工	式	1	178,530,325	1	124,282,000	69.6%	1	135,236,800	1	181,130,940	74.7%	
盛土工	式	1	176,208,350	1	122,448,000	69.5%	1	96,806,000	1	134,285,320	72.1%	
安定処理工	式	0	0	0	0	#DIV/0!	1	37,210,000	1	45,300,000	82.1%	
法面整形工	式	1	2,321,975	1	1,834,000	79.0%	1	1,220,800	1	1,545,620	79.0%	
法覆工	式	1	6,088,500	1	5,001,200	82.1%	1	4,378,400	1	4,338,300	100.9%	
飛散防止工	式	1	6,088,500	1	5,001,200	82.1%	1	4,378,400	1	4,338,300	100.9%	
水路工	式	1	155,951	1	628,100	402.8%	1	608,500	1	155,951	390.2%	
排水工	式	1	155,951	1	628,100	402.8%	1	608,500	1	155,951	390.2%	
運搬処分工	式	0	0	0	0	#DIV/0!	1	577,300	1	422,280	136.7%	
運搬処分工	式	0	0	0	0	#DIV/0!	1	577,300	1	422,280	136.7%	
仮設工	式	1	945,600	1	850,000	89.9%	1	970,000	1	2,063,000	47.0%	
工事用道路工	式	1	945,600	1	850,000	89.9%	1	970,000	1	2,063,000	47.0%	
直接工事費	式	1	185,720,376	1	130,761,300	70.4%	1	141,771,000	1	188,110,471	75.4%	
共通仮設費	式	1	23,701,170	1	12,697,000	53.6%	1	20,936,000	1	29,240,410	71.6%	
共通仮設費	式	1	11,537,170	1	12,697,000	110.1%	1	20,936,000	1	16,957,410	123.5%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

No.1

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	H18本宿高規格堤防盛土工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
築堤・護岸	式	1		185,720,376	1		130,761,300	1		141,771,000	1		188,110,471	
河川土工	式	1		178,530,325	1		124,282,000	1		135,236,800	1		181,130,940	
盛土工	式	1		176,208,350	1		122,448,000	1		96,806,000	1		134,285,320	
敷均締固	m3	119,000	173	20,610,800	119,000	100	11,900,000	94,100	100	9,410,000	94,100	173	16,298,120	
掘削積込・運搬(本宿)	m3	34,700	480	16,666,410	34,700	380	13,186,000	24,300	380	9,234,000	24,300	480	11,671,290	
" (神崎)	m3	95,800	1,441	138,047,800	95,800	1,000	95,800,000	0		0	0	0	0	
" (横利根)	m3	0	0	0	0		0	29,700	800	23,760,000	29,700	1,045	31,036,500	
" (本宿下流)	m3	0	0	0	0		0	10,500	400	4,200,000	10,500	524	5,498,850	
" (芦崎)	m3	0	0	0	0		0	24,600	2,000	49,200,000	24,600	2,818	69,322,800	
防災小堤設置	m3	380	1,883	715,540	380	3,500	1,330,000	220	3,500	770,000	220	1,318	289,960	
釜場	箇所	4	41,950	167,800	4	58,000	232,000	4	58,000	232,000	4	41,950	167,800	
安定処理工	式	0		0	0		0	1		37,210,000	1		45,300,000	
安定処理工(芦崎)	m3	0		0	0		0	30,000	900	27,000,000	30,000	1,240	37,200,000	
改良材	式	0		0	0		0	1		10,210,000	1		8,100,000	
法面整形工	式	1		2,321,975	1		1,834,000	1		1,220,800	1		1,545,620	
法面整形(盛土部)	m2	6,550	355	2,321,975	6,550	280	1,834,000	4,360	280	1,220,800	4,360	355	1,545,620	

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	H18本宿高規格堤防盛土工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
法覆工	式	1		6,088,500	1		5,001,200	1		4,378,400	1		4,338,300	
飛散防止工	式	1		6,088,500	1		5,001,200	1		4,378,400	1		4,338,300	
散布工(平面部)	m2	24,080	175	4,214,000	24,080	140	3,371,200	18,140	180	3,265,200	18,140	175	3,174,500	
散布工(法面部)	m2	8,150	230	1,874,500	8,150	200	1,630,000	5,060	220	1,113,200	5,060	230	1,163,800	
水路工	式	1		155,951	1		628,100	1		608,500	1		155,951	
排水工	式	1		155,951	1		628,100	1		608,500	1		155,951	
排水溝	m	123	939	115,447	123	4,700	578,100	123	4,500	553,500	123	939	115,447	
接続菅	m	2	3,532	7,064	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000	2	3,532	7,064	
接続柵	箇所	1	33,440	33,440	1	30,000	30,000	1	35,000	35,000	1	33,440	33,440	
運搬処分工	式	0	0	0	0		0	1		577,300	1		422,280	
運搬処分工	式	0	0	0	0		0	1		577,300	1		422,280	
コンクリート殻運搬処分	m3	0	0	0	0		0	1		577,300	1		422,280	
仮設工	式	1		945,600	1		850,000	1		970,000	1		2,063,000	
工事用道路工	式	1		945,600	1		850,000	1		970,000	1		2,063,000	
敷鉄板(1524×6096)	式	1		945,600	1		850,000	1		970,000	1		2,063,000	
直接工事費	式	1		185,720,376	1		130,761,300	1		141,771,000	1		188,110,471	

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	H18本宿高規格堤防盛土工事													
共通仮設費	式	1		23,701,170	1		12,697,000	1		20,936,000	1		29,240,410	
共通仮設費	式	1		11,537,170	1		8,697,000	1		17,772,000	1		16,957,410	
運搬費	式	1		2,625,800	1		1,650,000	1		6,900,000	1		8,705,200	
重機建設機械分解組立輸送費	式	1		1,173,800	1		450,000	1		3,300,000	1		3,287,200	
仮設材運搬費	式	1		1,452,000	1		1,200,000	1		3,600,000	1		5,418,000	
安全費	式	1		2,410,800	1		3,087,000	1		6,882,000	1		2,066,400	
交通誘導員	式	1		2,410,800	1		3,087,000	1		6,882,000	1		2,066,400	
技術管理費	式	1		5,033,570	1		3,060,000	1		3,066,000	1		4,701,810	
土壌試験	式	1		407,000	1		600,000	1		580,000	1		407,000	
沈下板設置	式	1		1,816,370	1		380,000	1		443,000	1		1,484,610	
動態観測工	式	1		2,730,000	1		2,000,000	1		1,978,000	1		2,730,000	
品質証明費	式	1		80,200	1		80,000	1		65,000	1		80,200	
イメージアップ(率)	式	1		1,467,000	1		900,000	1		924,000	1		1,484,000	
共通仮設費(率)	式	1		12,164,000	1		4,000,000	1		3,164,000	1		12,283,000	
純工事費	式	1		209,421,546	1		143,458,300	1		162,707,000	1		217,350,881	
現場管理費	式	1		38,843,000	1		12,000,000	1		33,434,000	1		40,036,000	
工事原価	式	1		248,264,546	1		155,458,300	1		196,141,000	1		257,386,881	
一般管理費等	式	1		24,655,454	1		2,341,700	1		-32,741,000	1		25,463,119	
工事価格	式	1		272,920,000	1		157,800,000	1		163,400,000	1		163,470,000	

比較表-3

手持ち資材の比較表(主要資材)

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)				官単価※ (最終)	備考
				手持ち 数量	単価	本工事での 使用予定量	不足数量の 手当方法	手持ち 数量	単価	本工事での 使用量	不足数量の 手当方法		
A型バリケード	800×1200	枚	仮設工	120	1,200	20		120	1,200	30			率
単管バリケード	4000	基	〃	70	2,400	50		70	2,400	60			率
ガードフェンス	1200× 1800	枚	〃	250	5,500	50		250	5,500	20			率
カラーコーン		個	〃	100	400	20		100	400	45			率
敷鉄板	PL*20	枚	仮設工	18	80,000	18	リース	18	80,000	0		14,388	

記入要領

- 1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。
 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。
 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。
 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。
 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

H18本宿高規格堤防盛土工事

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名		H18本宿高規格堤防盛土工事							
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
盛土工	一般運転手	13,000	2,100	安全協力会 (有)椎木商事	16,000	1,385	安全協力会 (有)椎木商事		
〃	特殊運転手	14,000	420	〃	14,000	486	〃		
〃	普通作業員	12,000	200	〃	12,000	418	〃		
安定処理工	特殊運転手				21,000	85	安全協力会 小野田ケミコ		
〃	普通作業員				18,500	180	〃		
法面整形工	特殊運転手	14,000	15	安全協力会 (有)椎木商事	17,500	24	安全協力会 (有)小堀組		
〃	普通作業員	12,000	45	〃	15,000	36	〃		

費目	注)消費税抜きで記入してください			金額単位:千円							
	元請+元請外注	元請	元請外注合計	1 南木商事	2 南木組	3 小野田ケミコ	4 南グリーンマジック	5 松崎精工	6 東和総合警備		
① 直接工事費	141,771	16,323	125,448	92,957	3,160	21,870	2,964	239	4,258		
(1) 材料費	35,749	11,677	24,072	18,825	52	2,859	2,324	62	0		
(2) 労務費	51,188	2,165	49,023	35,982	2,850	5,195	576	142	4,258		
(3) 機械器具等賃料	54,047	1,854	52,193	38,150	258	13,686	64	35	0		
(4) 貸与機械等現場修理・管理費	180	0	180	0	0	180	0	0	0		
(5) 運搬費	201	201	0	0	0	0	0	0	0		
A 特許使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 光熱電力使用料	201	201	0	0	0	0	0	0	0		
(6) 特殊経費	426	426	0	0	0	0	0	0	0		
② 間接工事費	54,370	28,886	25,484	14,543	1,640	5,030	1,336	311	2,624		
(1) 共通仮設費	21,532	14,523	7,009	4,797	418	1,375	273	42	104		
イ 運搬費	6,900	3,638	3,262	2,189	186	767	110	10	0		
A 巻機材	3,600	2,308	1,292	1,009	96	127	50	10	0		
1 仮設材①	15	0	15	0	15	0	0	0	0		
2 仮設材②	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
3 仮設材③	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
4 敷鉄板類①	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
5 敷鉄板類②	3,002	2,180	822	822	0	0	0	0	0		
6 敷鉄板類③	120	0	120	120	0	0	0	0	0		
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
12 その他	463	128	335	67	81	127	50	10	0		
B 建設機械20t未満	2,620	1,330	1,290	980	90	160	60	0	0		
① 自走・貨物自動車等による運搬	1,620	580	1,040	730	90	160	60	0	0		
② 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
③ 現場内小運搬	1,000	750	250	250	0	0	0	0	0		
C 建設機械20t以上	680	0	680	200	0	480	0	0	0		
① 貨物自動車等による運搬	680	0	680	200	0	480	0	0	0		
② 自走による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ロ 準備費	3,073	2,102	971	915	0	33	8	5	10		
A 準備・測量等	2,637	1,850	787	731	0	33	8	5	10		
B その他	436	252	184	184	0	0	0	0	0		
ハ 事業損失防止施設費	150	150	0	0	0	0	0	0	0		
ニ 安全費	2,753	1,559	1,186	900	122	67	35	4	68		
安全衛意 (建設工事公衆災害防止対策要綱)について選択											
A 安全管理費	1,793	1,173	620	329	117	67	35	4	68		
① 工事区域内全般的な安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用(稼働日の保安要員の費用を含む)	153	110	43	28	0	10	5	0	0		
② 不稼働日の保安要員の費用	58	58	0	0	0	0	0	0	0		
③ 標識板、標線、保安帯、防護欄、バリケード等の安全施設等の設置、除去、維持に要した費用及び使用期間中の換料	793	788	25	0	25	0	0	0	0		
④ 夜間作業を行う場合における照明に要した費用	25	25	0	0	0	0	0	0	0		
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑥ 河川、海岸工事における救命綱に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	405	110	295	188	80	0	27	0	0		
⑧ 長尺トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑨ 安全用品等の費用	263	68	195	78	10	40	0	2	65		
⑩ 安全委員会等に要した費用	96	34	62	35	2	17	3	2	3		
⑪ 国土交通省(港湾、航空)発注工事における再仕業設置設置、除去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 交通誘導員等	675	125	550	550	0	0	0	0	0		
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
D 美化等	287	261	26	21	5	0	0	0	0		
E 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 軌路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
G ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
I その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ホ 役務費	25	25	0	0	0	0	0	0	0		
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 電力用水等基本料	25	25	0	0	0	0	0	0	0		
ヘ 技術管理費	5,366	4,672	694	242	20	376	38	13	5		
A 品質管理費等	1,698	1,570	128	48	10	49	18	3	0		
B 特別な品質管理	2,433	2,158	275	0	0	275	0	0	0		
C 現場条件等費用	1,004	840	164	164	0	0	0	0	0		
D 品質証明(社内検査)に要した費用	32	32	0	0	0	0	0	0	0		
E 各種調査等	147	72	75	30	10	20	10	5	5		
F 各種台帳等	52	0	52	0	0	52	0	0	0		
G その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ト 雑費	3,283	2,377	906	551	90	132	82	10	21		
A 雑物費	1,250	1,250	0	0	0	0	0	0	0		
B 借上費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
C 宿泊費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
D 労働者送迎費	1,036	160	876	551	80	132	82	10	21		
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 美化等1	763	758	5	0	5	0	0	0	0		
G 美化等2	130	125	5	0	5	0	0	0	0		
H その他	84	84	0	0	0	0	0	0	0		
I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
チ その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事の場合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(3) 現場管理費	32,838	14,383	18,475	9,746	1,222	3,655	1,063	269	2,520		
イ 労務管理費	1,879	105	1,774	752	217	283	157	21	344		
ロ 安全訓練等費用	219	103	116	30	13	25	15	5	28		
A 安全・衛生に要した費用	142	78	64	20	10	18	10	3	3		
B 研修訓練等に要した費用	77	25	52	10	3	7	5	2	25		
ハ 租税公課	166	95	71	47	2	18	1	1	2		
ニ 社員等従業員給料手当	15,783	9,996	5,787	2,453	400	1,031	408	120	1,375		
ホ 退職金	268	148	120	25	50	17	20	5	3		
ヘ 保険料	2,525	320	2,205	2,094	42	46	10	3	10		
① 火災保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
② 工事保険	84	84	0	0	0	0	0	0	0		
③ 自動車保険	2,325	120	2,205	2,094	42	46	10	3	10		
④ 組立保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑤ 法定外の労災保険	116	116	0	0	0	0	0	0	0		
⑥ その他損害保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ト 法定福利費	6,256	2,997	3,259	1,719	340	264	280	15	641		
A 労災保険料	1,070	1,070	0	0	0	0	0	0	0		
B 雇用保険料	61	22	39	15	3	6	5	0	10		
C 健康保険料	1,522	350	1,172	628	123	92	5	229	5		
D 厚生年金保険料	2,658	610	2,048	1,078	214	166	178	10	402		
E 遺族共済掛金	945	945	0	0	0	0	0	0	0		
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
チ 福利厚生費	166	58	108	60	10	8	10	10	10		
リ 借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヌ 通信交通費	442	187	255	94	8	125	25	3	0		
ル 交際費	127	34	93	40	20	18	0	10	5		
ロ 寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ワ その他	372	320	52	34	0	18	0	0	0		
カ 外注一般管理費等	4,635	0	4,635	2,398	120	1,802	137	76	102		
③ 外注費(下請は、外注一般管理費等の自動計算値)		150,932		2,398	120	1,802	137	76	102		
④ 一般管理費等 (自動計算値=-32741)	-32,741		-32,741								
⑤ 網欄等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑦ 工事価格	163,400	163,400	150,932	107,500	4,800	26,900	4,300	550	6,882		
⑧ 消費税相当額(下請は、下請工事価格の自動計算値)	8,170		8,170	107,500	4,800	26,900	4,300	550	6,882		
⑨ 工事請負金額	171,570	171,570	159,102	118,200	9,600	53,800	8,600	1,100	13,764		
⑩ 雑費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑪ 準備費のうち使開・除根・除草等に要した費用	968	288	680	680	0	0	0	0	0		
⑫ 仮設費(直工)にてイメージアップに要した費用	924	870	54	54	0	0	0	0	0		
⑬ 二次下請負者の数	3			1	0	2	0	0	0		
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	728		728	259	0	469	0	0	0		
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	18,750		18,750	9,800	0	8,950	0	0	0		
⑯ 延実人員数と作業日数											
(1) 労働者延人員	3,627	145	3,482	2,578	178	265	32	7	422		
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	3,627	145	3,482	2,578	178	265	32	7	422		
(3) 技能関係従事者延人員	24	21	3	0	0	3	0	0	0		
(4) 技術事務関係社員等従業員延人員	916	553	363	115	23	131	20	4	70		
(5) 作業日数			339	112	21	118	8	7	73		
⑰ 現場管理費その他のうち、事務用品費に要した費用	148	120	28	10	0	18	0	0	0		
⑱ 現場管理費その他のうち、動力・水光熱費に要した費用	188	188	0	0	0	0	0	0	0		
⑲ 安全費その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

黄色塗り部分:入力必要箇所
緑色塗り部分:黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)
その他の部分:シートの変更等を防ぐため、入力不可にしている。
パスワードが要求される場合の対処方法:
入力箇所が間違っているため、指定箇所(黄色塗り部分)に入力して下さい。

工事名
H18本宿高規格堤防盛土工事

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	手持ち資材は仮設材(足場板・クランプ・吊りチェーン)があり、材料等は長年取引先からの購入します。
②	労務費の低減	特になし
③	機械経費の低減	特になし
④	新材料・新技術	特になし
⑤	作業効率の向上	同種工事实績が豊富で得意分野の工事なので、作業を効率化し工事費の低減が出来ます。
⑥	下請業者の協力	長年取引の当社協力業者の協力
⑦	経費の低減	特になし
⑧	現場管理費低減	特になし
⑨	安全資機材低減	特になし
⑩	本支店経費の低減	特になし
⑪	利益の低減	企業存続の最小限の利益確保とし、役員報酬を低減している。
⑫	受注実績の取得	特になし
⑬	売上の確保	特になし
⑭	その他	特になし

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

積算内訳書の比較表

工事区分・工種・種別	単位	入札時										備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路修繕	式	1	21,497,930	1	14,822,230	0.69	1	12,466,690	1	19,856,128	0.63	0.15
工場製作工	式	1	21,497,930	1	14,822,230	0.69	1	12,466,690	1	19,856,128	0.63	0.15
落橋防止装置製作工	式	1	11,298,100	1	8,005,100	0.71	1	6,034,790	1	9,704,932	0.62	0.16
変位制限装置製作工	式	1	10,199,830	1	6,817,130	0.67	1	6,431,900	1	10,151,196	0.63	0.15
工場純工事費	式	1	21,497,930	1	14,822,230	0.69	1	12,466,690	1	19,856,128	0.63	0.15
(工場純工事費)	式	1	21,497,930	1	14,822,230	0.69	1	12,466,690	1	19,856,128	0.63	0.15
道路修繕	式	1	41,664,022	1	30,879,350	0.74	1	25,932,200	1	38,891,603	0.67	0.10
橋梁付属物工	式	1	39,420,649	1	26,410,850	0.67	1	21,005,900	1	33,975,562	0.62	0.17
落橋防止装置工	式	1	19,874,965	1	11,433,200	0.58	1	6,190,100	1	13,375,782	0.46	0.38
変位制限装置工	式	1	19,545,684	1	14,977,650	0.77	1	14,815,800	1	20,599,780	0.72	0.03
雑工	式						1	1,988,400	1	2,251,070	0.88	-0.19
雑工	式						1	1,988,400	1	2,251,070	0.88	-0.19
仮設工	式	1	2,243,373	1	4,468,500	1.99	1	2,937,900	1	2,664,971	1.10	-0.49
足場工	式	1	2,243,373	1	4,468,500	1.99	1	2,937,900	1	2,664,971	1.10	-0.49
直接工事費	式	1	41,664,022	1	30,879,350	0.74	1	25,932,200	1	38,891,603	0.67	0.10
共通仮設費	式	1	8,373,765	1	7,314,000	0.87	1	6,460,110	1	8,241,325	0.78	-0.06
共通仮設費	式	1	1,936,765	1	2,494,000	1.29	1	1,667,000	1	2,104,325	0.79	-0.07
安全費	式	1	409,640	1	416,000	1.02	1	627,000	1	722,400	0.87	-0.17
技術管理費	式	1	494,125	1	1,300,000	2.63	1	643,000	1	413,925	1.55	-1.09
イメージアップ(率計上)	式	1	1,033,000	1	778,000	0.75	1	397,000	1	968,000	0.41	0.45
共通仮設費(率計上)	式	1	6,437,000	1	4,820,000	0.75	1	4,793,110	1	6,137,000	0.78	-0.05
純工事費	式	1	50,037,787	1	38,193,350	0.76	1	32,392,310	1	47,132,928	0.69	0.07
現場管理費	式	1	12,624,000	1	9,403,000	0.74	1	12,923,000	1	11,905,000	1.09	-0.46
(現場原価)	式	1	62,661,787	1	47,596,350	0.76	1	45,315,310	1	59,037,928	0.77	-0.03
工事原価	式	1	84,159,717	1	62,418,580	0.74	1	57,782,000	1	78,894,056	0.73	0.01
一般管理費	式	1	9,470,283	1	7,181,420	0.76	1	7,418,000	1	8,935,944	0.83	-0.12
工事価格	式	1	93,630,000	1	69,600,000	0.74	1	65,200,000	1	87,830,000	0.74	0.00
消費税相当額	式	1	4,681,500	1	3,480,000	0.74	1	3,260,000	1	4,391,500	0.74	0.00
工事費計	式	1	98,311,500	1	73,080,000	0.74	1	68,460,000	1	92,221,500	0.74	0.00

1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。
2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。
3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。
4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。
5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。														
	工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
			官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
			数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
工事名	辰巳橋(海側)落橋防止装置設置工事														
道路修繕	式	1		21,497,930	1		14,822,230	1		12,466,690	1		19,856,128	0.15	
工場製作工	式	1		21,497,930	1		14,822,230	1		12,466,690	1		19,856,128	0.15	
落橋防止装置製作工	式	1		11,298,100	1		8,005,100	1		6,034,790	1		9,704,932	0.16	
製作加工(A0橋台)	t	2.8	606,700	1,698,760	2.8	429,000	1,201,200	2.3	372,200	856,060	2.3	609,200	1,401,160	0.18	
製作加工(A1橋台A0側)	t	3	607,500	1,822,500	3	423,000	1,269,000	2.6	365,300	949,780	2.6	610,500	1,587,300	0.19	
製作加工(A1橋台P1側)	t	3.5	607,900	2,127,650	3.5	431,000	1,508,500	3	367,000	1,101,000	3	609,400	1,828,200	0.19	
製作加工(P3橋脚P2側)	t	3.4	608,200	2,067,880	3.4	432,000	1,468,800	3	375,300	1,125,900	3	609,700	1,829,100	0.17	
製作加工(P3橋脚A2側)	t	3	607,100	1,821,300	3	433,000	1,299,000	2.5	367,900	919,750	2.5	609,800	1,524,500	0.19	
製作加工(A2橋台)	t	2.9	606,900	1,760,010	2.9	434,000	1,258,600	2.4	376,000	902,400	2.4	609,400	1,462,560	0.17	
工場塗装(内面)	m2							7	3,700	25,900	7	1,244	8,708	-3.01	
工場塗装(外面)	m2							44	3,500	154,000	44	1,441	63,404	-2.27	
変位制限装置製作工	式	1		10,199,830	1		6,817,130	1		6,431,900	1		10,151,196	0.15	
製作加工(A0橋台)	t	2.7	612,000	1,652,400	2.7	433,000	1,169,100	2.9	368,400	1,068,360	2.9	612,200	1,775,380	0.19	
製作加工(A1橋台A0側)	t	2.9	611,700	1,773,930	2.9	314,000	910,600	2.9	371,600	1,077,640	2.9	612,000	1,774,800	0.18	
製作加工(A1橋台P1側)	t	1.2	596,000	715,200	1.2	308,000	369,600	1	379,500	379,500	1	596,000	596,000	0.14	
製作加工(P1橋脚)	t	2.6	596,000	1,549,600	2.6	442,000	1,149,200	2.6	372,100	967,460	2.6	596,000	1,549,600	0.16	
製作加工(P2橋脚)	t	2.6	596,000	1,549,600	2.6	442,000	1,149,200	2.7	368,300	994,410	2.7	596,000	1,609,200	0.17	
製作加工(P3橋脚P2側)	t	1.1	596,000	655,600	1.1	418,000	459,800	1	356,500	356,500	1	596,000	596,000	0.19	
製作加工(P3橋脚A2側)	t	2.9	611,400	1,773,060	2.9	424,000	1,229,600	2.9	362,400	1,050,960	2.8	611,700	1,712,760	0.17	
製作加工(A2橋台)	t	0.89	596,000	530,440	0.89	427,000	380,030	0.7	346,100	242,270	0.7	596,000	417,200	0.22	
工場塗装(内面)	m2							4	3,700	14,800	4	1,244	4,976	-3.01	
工場塗装(外面)	m2							80	3,500	280,000	80	1,441	115,280	-2.27	
工場純工事費	式	1		21,497,930	1		14,822,230	1		12,466,690	1		19,856,128	0.15	
(工場純工事費)	式	1		21,497,930	1		14,822,230	1		12,466,690	1		19,856,128	0.15	
道路修繕	式	1		41,664,022	1		30,879,350	1		25,932,200	1		38,891,603	0.10	
橋梁附属物工	式	1		39,420,649	1		26,410,850	1		21,005,900	1		33,975,562	0.17	
落橋防止装置工	式	1		19,874,965	1		11,433,200	1		6,190,100	1		13,375,782	0.38	
落橋防止装置(A0橋台)	箇所	4	764,500	3,058,000	4	415,000	1,660,000	4	204,300	817,200	4	490,500	1,962,000	0.44	
落橋防止装置(A1橋台A0側)	箇所	4	764,000	3,056,000	4	418,000	1,672,000	4	205,700	822,800	4	490,000	1,960,000	0.43	
落橋防止装置(A1橋台P1側)	箇所	4	777,800	3,111,200	4	498,000	1,992,000	4	331,600	1,326,400	4	665,000	2,660,000	0.33	
落橋防止装置(P3橋脚P2側)	箇所	4	773,800	3,095,200	4	498,000	1,992,000	4	331,900	1,327,600	4	661,000	2,644,000	0.32	
落橋防止装置(P3橋脚A2側)	箇所	4	978,800	3,915,200	4	533,000	2,132,000	4	205,200	820,800	4	489,300	1,957,200	0.44	
落橋防止装置(A2橋台)	箇所	4	908,500	3,634,000	4	495,000	1,980,000	4	204,900	819,600	4	492,300	1,969,200	0.44	
殻運搬処理	m3	0.8	6,707	5,365	0.8	6,500	5,200	0.2	9,000	1,800	0.2	6,707	1,341	-0.81	
現場塗装(内面)	m2							7	6,700	46,900	7	4,038	28,266	-1.24	
現場塗装(外面)添接部	m2							23	9,000	207,000	23	8,425	193,775	-0.44	
変位制限装置工	式	1		19,545,684	1		14,977,650	1		14,815,800	1		20,599,780	0.03	
変位制限装置(A0橋台)	箇所	3	360,000	1,080,000	3	177,000	531,000	3	151,300	453,900	3	437,400	1,312,200	0.53	
変位制限装置(A1橋台A0側)	箇所	3	359,400	1,078,200	3	173,000	519,000	3	151,400	454,200	3	436,700	1,310,100	0.53	
変位制限装置(A1橋台P1側)	箇所	4	473,500	1,894,000	4	378,000	1,512,000	4	382,000	1,528,000	4	488,300	1,953,200	-0.05	
変位制限装置(P1橋脚)	箇所	8	680,800	5,446,400	8	570,000	4,560,000	8	563,400	4,507,200	8	688,500	5,508,000	-0.10	
変位制限装置(P2橋脚)	箇所	8	680,700	5,445,600	8	570,000	4,560,000	8	562,300	4,498,400	8	688,500	5,508,000	-0.10	
変位制限装置(P3橋脚P2側)	箇所	4	459,300	1,837,200	4	363,000	1,452,000	4	380,900	1,523,600	4	471,500	1,886,000	-0.09	

比較表-4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

記入要領														
1) 「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。														
工事名														
辰巳橋(海側)落橋防止装置設置工事														
工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)						工事完成時(実績)					
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名			※官単価(最終)	備考
					業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地	入札者との関係		
鋼板	SM400A他	t	35.5	95,000	JFE鋼材	大阪市	協力業者	32.4	135,200	JFE鋼材	大阪市	協力業者	612,843	
縦型緩衝ピン	e90*1160	本	12	300,000	フカヤ産業	大阪市	協力業者	12	228,900	フカヤ産業	大阪市	協力業者	255,000	
縦型緩衝ピン	e90*1700	本	15	520,000	フカヤ産業	大阪市	協力業者	16	396,763	フカヤ産業	大阪市	協力業者	442,000	
アンカーボルト	D38・650・75	本	135	1,600	フカヤ産業	大阪市	協力業者	135	1,540	フカヤ産業	大阪市	協力業者	2,310	ナット・ワッシャー会
アンカーボルト	D41・700・80	本	64	2,080	フカヤ産業	大阪市	協力業者	64	1,985	フカヤ産業	大阪市	協力業者	2,940	ナット・ワッシャー会
アンカーボルト	D51・870・100	本	48	4,050	フカヤ産業	大阪市	協力業者	48	3,930	フカヤ産業	大阪市	協力業者	6,320	ナット・ワッシャー会
1種ナット	N36	個	135	146	フカヤ産業	大阪市	協力業者	135	146	フカヤ産業	大阪市	協力業者	0	
1種ナット	M39	個	64	238	フカヤ産業	大阪市	協力業者	64	238	フカヤ産業	大阪市	協力業者	0	
1種ナット	M48	個	48	416	フカヤ産業	大阪市	協力業者	48	416	フカヤ産業	大阪市	協力業者	0	
平座金	N36	枚	135	57	フカヤ産業	大阪市	協力業者	135	57	フカヤ産業	大阪市	協力業者	0	
平座金	M39	枚	64	72	フカヤ産業	大阪市	協力業者	64	72	フカヤ産業	大阪市	協力業者	0	
平座金	M48	枚	48	200	フカヤ産業	大阪市	協力業者	48	200	フカヤ産業	大阪市	協力業者	0	
TCボルトS10T	M22×60	本	0	0.0	フカヤ産業	大阪市	協力業者	66	190	フカヤ産業	大阪市	協力業者	98.5	
TCボルトS10T	M22×65	本	224	96.5	フカヤ産業	大阪市	協力業者	0	0.0	0	0	0	0.0	
TCボルトS11T	M22×70	本	112	99.4	フカヤ産業	大阪市	協力業者	305	190	フカヤ産業	大阪市	協力業者	104.5	
TCボルトS12T	M22×75	本	16	102.2	フカヤ産業	大阪市	協力業者	17	190	フカヤ産業	大阪市	協力業者		
TCボルトS13T	M22×80	本	60	105.1	フカヤ産業	大阪市	協力業者	50	190	フカヤ産業	大阪市	協力業者	110.5	
TCボルトS14T	M22×85	本	100	107.9	フカヤ産業	大阪市	協力業者	181	190	フカヤ産業	大阪市	協力業者	113.5	
TCボルトS15T	M22×90	本	208	110.8	フカヤ産業	大阪市	協力業者	132	190	フカヤ産業	大阪市	協力業者	116.5	
TCボルトS16T	M22×95	本	448	113.6	フカヤ産業	大阪市	協力業者	174	190	フカヤ産業	大阪市	協力業者	119.5	
TCボルトS17T	M22×100	本	392	116.5	フカヤ産業	大阪市	協力業者	495	190	フカヤ産業	大阪市	協力業者	122.5	
TCボルトS18T	M22×105	本	96	119.3	フカヤ産業	大阪市	協力業者	44	190	フカヤ産業	大阪市	協力業者	125.5	
TCボルトS19T	M22×110	本	144	122.2	フカヤ産業	大阪市	協力業者	270	190	フカヤ産業	大阪市	協力業者	128.5	
緩衝ゴムTCKL5505	160・50・200	枚	9	1690	フカヤ産業	大阪市	協力業者	9	1690	フカヤ産業	大阪市	協力業者	5,310	
緩衝ゴムTCKL5505	160・50・190	枚	18	1600	フカヤ産業	大阪市	協力業者	18	1600	フカヤ産業	大阪市	協力業者	5,140	
ボルト・ナット・W	SUS304	組	108	70.5	フカヤ産業	大阪市	協力業者	108	67.9	フカヤ産業	大阪市	協力業者	18	
落橋防止装置	F60TD	本	16	160,000	フクダ機工	大阪市	協力業者	16	120,000	フクダ機工	大阪市	協力業者	191,940	
落橋防止装置	F130TD	本	8	260,000	フクダ機工	大阪市	協力業者	8	197,500	フクダ機工	大阪市	協力業者	268,640	
塗料		kg	600	-	磯部塗装	大阪市	協力業者	1,066	-	磯部塗装	大阪市	協力業者	市場単価	
部材製作		t	35.5	150,000	木岡製缶	岸和田市	協力業者	32.4	170,000	木岡製缶	岸和田市	協力業者		鋼材に含む
溶融亜鉛メッキ		t	12.4	61,000	田中亜鉛メッキ	堺市	協力業者	12.6	55,000	田中亜鉛メッキ	堺市	協力業者		鋼材に含む
工場塗装		t	23.1	42,500	伸東メタリコン	堺市	協力業者	19.8	41,200	伸東メタリコン	堺市	協力業者		鋼材に含む

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名									
辰巳橋(海側)落橋防止装置設置工事									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
吊足場	橋梁世話役	24,000	10	(有)日輝建設	22,000	6	(有)日輝建設		未使用
				協力会社			協力会社		
	橋梁特殊工	21,000	40	(有)日輝建設	20,000	24	(有)日輝建設・(株)建起工業	32,550	
				協力会社			協力会社		
枠組足場	世話役	19,000	8	(有)日輝建設	19,000	4	(有)日輝建設	30,450	
				協力会社			協力会社		
	特殊作業員	16,000	32	(有)日輝建設	16,000	31	(有)日輝建設・(株)建起工業		未使用
				協力会社			協力会社		
普通作業員	14,000	16	(有)日輝建設	14,000	0		21,150		
			協力会社						
アンカー工	世話役	19,000	20	(有)日輝建設	19,000	27	(有)日輝建設・(株)鎌田メンテナンス	20,300	
				協力会社			協力会社		
	特殊作業員	16,000	80	(有)日輝建設	16,000	27	(株)鎌田メンテナンス	16,700	
				協力会社			協力会社		
普通作業員	14,000	40	(有)日輝建設	14,000	26	(株)鎌田メンテナンス	14,100		
			協力会社			協力会社			
部材取付	橋梁世話役	24,000	36	(有)日輝建設	22,000	45	(有)日輝建設	24,700	
				協力会社			協力会社		
	橋梁特殊工	21,000	144	(有)日輝建設	20,000	111	(有)日輝建設・(株)建起工業	21,700	
				協力会社			協力会社		
現場溶接	橋梁世話役	24,000	20	(有)日輝建設		0		0	未使用
				協力会社					
	橋梁特殊工	21,000	80	(有)日輝建設		0		0	未使用
				協力会社					
コンクリート工	世話役	19,000	3	(有)日輝建設	19,000	12	(株)エフオート	20,300	
				協力会社			協力会社		
	特殊作業員	16,000	3	(有)日輝建設	16,000	6	(株)エフオート	16,700	
				協力会社			協力会社		
普通作業員	14,000	6	(有)日輝建設	14,000	21	(株)エフオート	14,100		
			協力会社			協力会社			
現場塗装	特殊作業員				16,000	34	磯部塗装(株)	市場単価	
							協力会社		

Ⅲ 工事費内訳 (注)消費税法及び記入してください

費目	金額単位:千円				1 (有)日建建設 部材取付工・足場 工	2 (株)エフォート コンクリート工	3 破部塗装(株) 現場塗装	4 (株)アロファ 規制・保安
	元請・元請外注	元請	元請外注 合計	元請外注				
① 直接工事費	25,932	17,166	8,766		6,803	1,040	782	141
(1) 材料費	16,532	15,182	1,350		1,100	250	0	0
(2) 労務費	6,740	0	6,740		5,238	720	782	0
(3) 機械器具等損料	2,543	1,887	676		465	70	0	141
(4) 貸与機械等現場修理・管理費	0	0	0		0	0	0	0
(5) 直接経費	0	0	0		0	0	0	0
A 特許使用料	0	0	0		0	0	0	0
B 光熱電力使用料	0	0	0		0	0	0	0
(6) 特殊経費	117	117	0		0	0	0	0
② 間接工事費	19,383	13,828	5,555		4,197	395	163	800
(1) 共通仮設費	6,460	4,868	1,592		998	0	0	594
イ 運搬費	644	644	0		0	0	0	0
A 器機材	644	644	0		0	0	0	0
1 仮設材①	644	644	0		0	0	0	0
2 仮設材②	0	0	0		0	0	0	0
3 仮設材③	0	0	0		0	0	0	0
4 敷鉄板類①	0	0	0		0	0	0	0
5 敷鉄板類②	0	0	0		0	0	0	0
6 敷鉄板類③	0	0	0		0	0	0	0
7 橋梁等架設支保工	0	0	0		0	0	0	0
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0		0	0	0	0
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0		0	0	0	0
10 積み込み取り卸し費	0	0	0		0	0	0	0
11 トンネル用スライドセンター	0	0	0		0	0	0	0
12 その他	0	0	0		0	0	0	0
B 建設機械20t未満	0	0	0		0	0	0	0
① 自走・貨物自動車等 による運搬	0	0	0		0	0	0	0
② 日々回送による運搬	0	0	0		0	0	0	0
③ 現場内小運搬	0	0	0		0	0	0	0
C 建設機械20t以上	0	0	0		0	0	0	0
① 貨物自動車等による運搬	0	0	0		0	0	0	0
② 自走による運搬	0	0	0		0	0	0	0
③ 日々回送による運搬	0	0	0		0	0	0	0
④ 現場内小運搬	0	0	0		0	0	0	0
ロ 準備費	453	453	0		0	0	0	0
A 準備・測量等	453	453	0		0	0	0	0
B その他	0	0	0		0	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0		0	0	0	0
ニ 安全費	1,089	589	500		0	0	0	500
安全簡意書 「建設工事公衆災害防止対策要綱」に ついて選択		2						
2 通常の安全対策								
A 安全管理費	357	325	32		0	0	0	32
① 工事区域内全般の安全管理上の監 視、あるいは連絡等に関する費用(種 働日の保安要員等の費用を含む)	0	0	0		0	0	0	0
② 不稼働日の保安要員等の費用	92	92	0		0	0	0	0
③ 標示板、標識、保安燈、防護網、パワークード 等の安全設備の設置、撤去、補修に要した 費用及び使用期間中の換料	175	143	32		0	0	0	32
④ 夜間作業を行う場合における照明に要 した費用	53	53	0		0	0	0	0
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0		0	0	0	0
⑥ 河川、海岸工事における救命艇に要し た費用	0	0	0		0	0	0	0
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0		0	0	0	0
⑧ 長大トンネル等における防災安全対策 に要した費用	0	0	0		0	0	0	0
⑨ 安全用品等の費用	37	37	0		0	0	0	0
⑩ 安全委員会等に要した費用	0	0	0		0	0	0	0
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事に おける再任装置設置、撤去、維持管理 に要した費用	0	0	0		0	0	0	0
B 交通誘導員等	468	0	468		0	0	0	468
C 鉄道空港安全管理	0	0	0		0	0	0	0
D 美化等	0	0	0		0	0	0	0
E 高圧作業予防	0	0	0		0	0	0	0
F 軌路安全標識・警戒船	264	264	0		0	0	0	0
G ダム発破・監視費	0	0	0		0	0	0	0
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0		0	0	0	0
I その他	0	0	0		0	0	0	0
ホ 役務費	0	0	0		0	0	0	0
A 土地の借上費	0	0	0		0	0	0	0
B 電力用水等基本料	0	0	0		0	0	0	0
ヘ 技術管理費	1,478	1,448	30		30	0	0	0
A 品質管理費等	993	963	30		30	0	0	0
B 特別な品質管理	45	45	0		0	0	0	0
C 現場条件等費用	0	0	0		0	0	0	0
D 品質証明(社内検査)に要した費用	0	0	0		0	0	0	0
E 各種調査等	440	440	0		0	0	0	0
F 各種台帳等	0	0	0		0	0	0	0
G その他	0	0	0		0	0	0	0
ト 労務費	2,796	1,734	1,062		968	0	0	94
A 賃借費	222	222	0		0	0	0	0
B 借上費	1,630	1,115	515		515	0	0	0
C 宿泊費	453	0	453		453	0	0	0
D 労働者送迎費	94	0	94		0	0	0	94
E 監督員詰所等	0	0	0		0	0	0	0
F 美化等1	397	397	0		0	0	0	0
G 美化等2	0	0	0		0	0	0	0
H その他	0	0	0		0	0	0	0
I 労働者海上輸送費	0	0	0		0	0	0	0
チ その他	0	0	0		0	0	0	0
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事 の場合)	0	0	0		0	0	0	0
(2) 補償費	0	0	0		0	0	0	0
(3) 現場管理費	12,923	8,980	3,963		3,199	395	163	206
イ 労務管理費	844	0	844		703	94	0	47
ロ 安全訓練等費用	28	0	28		0	0	0	28
A 安全・衛生に要した費用	18	0	18		0	0	0	18
B 研修訓練等に要した費用	10	0	10		0	0	0	10
ハ 租税公課	75	60	15		15	0	0	0
ニ 社員等従業員給与手当	5,062	4,603	459		259	200	0	0
ホ 退職金	0	0	0		0	0	0	0
ヘ 保険料	217	137	80		19	34	5	22
① 火災保険	0	0	0		0	0	0	0
② 工事保険	83	83	0		0	0	0	0
③ 自動車保険	48	10	38		15	16	0	7
④ 組立保険	6	0	6		1	0	0	5
⑤ 法定外の労災保険	69	44	25		0	18	0	7
⑥ その他損害保険	11	0	11		3	0	0	8
ト 法定福利費	1,494	1,118	376		316	29	0	31
A 労災保険料	264	216	48		34	4	0	10
B 雇用保険料	88	62	26		25	0	0	1
C 健康保険料	329	215	114		96	10	0	8
D 厚生年金保険料	521	333	188		161	15	0	12
E 退避共済掛金	292	292	0		0	0	0	0
F 船員保険料	0	0	0		0	0	0	0
チ 福利厚生費	40	40	0		0	0	0	0
リ 補償費	0	0	0		0	0	0	0
ヌ 通信交通費	1,911	1,821	90		80	0	10	0
ル 交際費	0	0	0		0	0	0	0
ラ 寄付金	0	0	0		0	0	0	0
ワ その他	1,204	1,181	23		23	0	0	0
カ 外注一般管理費等	2,048	0	2,048		1,784	38	148	78
③ 外注費(下請)は、外注一般管理費等の自動計算値		14,321			1,784	38	148	78
④ 一般管理費等 自動計算値=7418	7,418	7,418						
(5) 鋼構等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事の 場合は、機器費)	12,467	12,467						
(6) 別途調査等工事価格	0	0						
(7) 工事価格	65,200	65,200			11,000	1,435	945	941
(8) 消費税相当額(下請)は、下請工事価格の自動計算値	3,260	3,260			11,000	1,435	945	941
(9) 工事請負金額	68,460	68,460						
⑩ 當該費のうち、地代に要した費用	0	0	0		0	0	0	0
⑪ 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0		0	0	0	0
⑫ 仮設費(土工)にてイヤーアップに要した費用	0	0	0		0	0	0	0
⑬ 二次下請負者の数	2		2		2	0	0	0
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	1,155		1,155		1,155	0	0	0
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	6,879		6,879		6,879	0	0	0
(16) 延業人員数と作業日数								
(1) 労働者延業人員	410	0	410		301	39	34	36
(2) (1)のうち通勤労働者延業人員	229	0	229		120	39	34	36
(3) 技能関係等従事者延業人員	0	0	0		0	0	0	0
(4) 技術事務関係社員等従業員延業人員	225	225	0		0	0	0	0
(5) 作業日数			199		154	12	19	14
⑯ 現場管理費その他のうち、事務用品費に要した費 用	30	30	0		0	0	0	0
⑰ 現場管理費その他のうち、動力・水・光熱費に要 した費用	110	110	0		0	0	0	0
⑱ 安全費その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0		0	0	0	0

黄色塗り部分:入力必要箇所
緑色塗り部分:黄色セルの入力に伴う自動計算(入
力不可)
その他の部分:シートの変更等を防ぐ為、入力不可にして
いる。
パスワードが要求される場合の対処方法:
入力箇所が間違っているため、指定箇所(黄色塗り
部分)に入力して下さい。

工事名
辰巳橋(海側)落橋防止装置設置工
事

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、資材保有の下請を使用、
②	労務費の低減	主たる部分は協力会社から確保
③	機械経費の低減	主たる部分は協力会社から確保
4	新材料・新技術	
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	手持ち安全施設で全て対応可能
10	本支店経費の低減	
11	利益の低減	
12	受注実績の取得	
13	売上の確保	
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領		1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
工事名		H18信州新町管内道路付属物補修工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路維持	式	1	53,073,212	1	46,261,768	87.2%	1	50,681,000	1	53,620,231	94.5%	
道路付属物補修工	式	1	53,073,212	1	46,261,768	87.2%	1	50,688,402	1	53,620,231	94.5%	
マンホール補修工	式	1	46,939,900	1	41,585,800	88.6%	1	38,442,506	1	40,237,300	95.5%	
グレーチング補修工	式	1	6,067,200	1	4,612,800	76.0%	1	8,345,441	1	8,912,364	93.6%	
舗装版切断工	式						1	34,042	1	34,222	99.5%	
舗装版破碎工	式						1	33,201	1	102,300	32.5%	
小規模土工	式						1	160,423	1	27,798	577.1%	
舗装工	式						1	345,412	1	136,605	252.9%	
コンクリート工	式						1	157,975	1	182,806	86.4%	
構造物取壊し工	式						1	50,660	1	15,984	316.9%	
側溝蓋交換	式						1	2,851,203	1	3,729,330	76.5%	
殻処分費	式						1	144,040	1	167,146	86.2%	
運搬工	式	1	66,112	1	63,168	95.5%	1	123,500	1	74,376	166.0%	
直接工事費	式	1	53,073,212	1	46,261,768	87.2%	1	50,681,000	1	53,620,231	94.5%	
共通仮設費	式	1	4,743,625	1	3,372,100	71.1%	1	4,615,000	1	5,616,125	82.2%	
共通仮設費	式	1	652,625	1	652,100	99.9%	1	1,331,500	1	1,493,125	89.2%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
	工事名	H18信州新町管内道路付属物補修工事												
工事区分・工程・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路維持	式	1		53,073,212	1		46,261,768	1		50,681,000	1		53,620,231	
道路付属物補修工	式	1		53,073,212	1		46,261,768	1		50,688,402	1		53,620,231	
マンホール補修工	式	1		46,939,900	1		41,585,800	1		38,442,506	1		40,237,300	
鋳鉄製マンホール蓋交換 (3枚/箇所) 700×500 錠付	箇所	25	369,100	9,227,500	25	335,200	8,380,000	21	329,026	6,909,546	21	369,100	7,751,100	
鋳鉄製マンホール蓋交換 (6枚/箇所) 700×500 錠付	箇所	24	738,100	17,714,400	24	666,500	15,996,000	8	659,170	5,273,360	8	738,100	5,904,800	
鋳鉄製マンホール蓋交換 (6枚/箇所) 970×500 錠付	箇所	18	1,111,000	19,998,000	18	956,100	17,209,800	8	1,006,870	8,054,960	8	1,111,000	8,888,000	
鋳鉄製マンホール蓋(枠ごと)交換 600×1200 錠付	箇所							1	229,500	229,500	1	231,900	231,900	
鋳鉄製マンホール蓋(枠ごと)交換 720×1520 錠付	箇所							8	724,700	5,797,600	8	713,100	5,704,800	
鋳鉄製マンホール蓋(枠ごと)交換 720×3040 錠付	箇所							2	1,074,600	2,149,200	2	1,050,000	2,100,000	
鋳鉄製マンホール蓋(枠ごと)交換 970×1500 錠付	箇所							1	1,674,000	1,674,000	1	1,618,000	1,618,000	
鋳鉄製マンホール蓋(枠ごと)交換 970×3000 錠付	箇所							1	2,050,300	2,050,300	1	1,980,000	1,980,000	
鋳鉄製マンホール蓋(枠ごと)交換 1050×2000 錠付	箇所							1	2,059,600	2,059,600	1	1,871,000	1,871,000	
鋳鉄製マンホール蓋(枠ごと)交換 1050×3000 錠付	箇所							1	2,328,300	2,328,300	1	2,153,000	2,153,000	
鋳鉄製マンホール蓋(枠ごと)交換 φ600錠付 パラボラ工法	箇所							1	233,500	233,500	1	281,500	281,500	
鋳鉄製マンホール蓋(枠ごと)交換 φ600	箇所							1	61,000	61,000	1	70,400	70,400	
マンホール中蓋(受枠付)設置 750×1210 シリンダー錠付	箇所							1	415,900	415,900	1	427,400	427,400	

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
マンホール中蓋(受枠付)設置 750×3100 シリンダー錠付	箇所							1	797,500	797,500	1	764,000	764,000	
落下防止金具設置	枚							36	11,340	408,240	36	13,650	491,400	
グレーチング補修工	式	1		6,067,200	1		4,612,800	1		8,345,441	1		8,912,364	
グレーチング固定金具設置 固定型A	箇所	300	7,096	2,128,800	300	7,128	2,138,400	144	7,030	1,012,320	144	7,096	1,021,824	
グレーチング固定金具設置 固定型B	箇所	240	16,410	3,938,400	240	10,310	2,474,400	106	10,390	1,101,340	106	16,410	1,739,460	
グレーチング固定金具設置 固定型B 細目用	箇所							13	14,900	193,700	13	19,960	259,480	
グレーチング固定金具設置 固定型B 細目用 特殊	箇所							8	17,270	138,160	8	20,880	167,040	
グレーチング蓋交換(固定化) 175×199×38(車道用普通目)	箇所							9	14,329	128,961	9	14,220	127,980	
グレーチング蓋交換(固定化) 260×184×50(車道用普通目)	箇所							17	15,729	267,393	17	15,370	261,290	
グレーチング蓋交換(固定化) 290×210×50(車道用普通目)	箇所							68	19,579	1,331,372	68	18,670	1,269,560	
グレーチング蓋交換(固定化) 250×200×25(車道用細目)	箇所							36	15,829	569,844	36	15,470	556,920	
グレーチング蓋交換(固定化) 205×315×25(車道用細目)	箇所							10	15,129	151,290	10	15,070	150,700	
グレーチング蓋交換(固定化) 245×244×50(車道用普通目)	箇所							14	23,269	325,766	14	21,270	297,780	
グレーチング蓋交換(固定化) 370×620×50(車道用普通目)	箇所							35	30,669	1,073,415	35	27,270	954,450	
グレーチング蓋交換(固定化) 375×625×50(車道用普通目)	箇所							8	30,769	246,152	8	27,370	218,960	
グレーチング蓋交換(固定化) 370×620×50(車道用普通目)	箇所							8	26,269	210,152	8	29,960	239,680	
グレーチング蓋交換(固定化) 215×655×32(車道用普通目)	箇所							28	12,854	359,912	28	14,140	395,920	
グレーチング蓋交換(固定化) 225×665×38(車道用普通目)	箇所							24	15,354	368,496	24	16,120	386,880	
グレーチング蓋交換(固定化) 295×1100×38(車道用普通目)	箇所							2	27,104	54,208	2	26,020	52,040	
グレーチング蓋交換(固定化) 495×360×60(車道用普通目)	箇所							7	18,554	129,878	7	18,820	131,740	
グレーチング蓋交換(固定化) 225×675×32(車道用細目)	箇所							28	20,204	565,712	28	20,220	566,160	

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
グレーチング蓋交換(固定化) 340×665×32(車道用細目)	箇所							3	23,154	69,462	3	22,620	67,860	
グレーチング蓋交換(固定化) 340×665×45(車道用細目)	箇所							2	23,954	47,908	2	23,320	46,640	
舗装版切断工	式							1		34,042	1		34,222	
舗装版切断工 歩道t=4cm	m							78.8	432	34,042	78.8	434.3	34,222	
舗装版破碎工	式							1		33,201	1		102,300	
BH舗装版破碎積込 BH0.13m3	m2							93	357	33,201	93	1,100	102,300	
小規模土工	式							1		160,423	1		27,798	
BH掘削積込	m3							3	20,333	69,132	3.4	1,703.8	5,793	
埋戻 RC-40	m3							3	16,597	49,791	3	4,890	14,670	
土砂運搬 L=5.5km	m3							3	13,833	41,499	3	2,445	7,335	
舗装工	式							1		345,412	1		136,605	
不陸整正 人力	m2							28	179	5,012	28	94.8	2,653	
アスファルト舗装工 人力 再生細粒度AS13 t=4cm	m2							92	3,700	340,400	92	1,456	133,952	
コンクリート工	式							1		157,975	1		182,806	
コンクリート工(蓋部) 小型t=4cm 18-8-25BB	m3							0.7	61,964	43,375	1	14,856	14,856	
間詰工 超速硬性無収縮モルタル	m3							0.5	229,200	114,600	1	167,950	167,950	
構造物取壊し工	式							1		50,660	1		15,984	
コンクリート取壊し 人力 無筋	m3							0.6	84,433	50,660	1	15,984	15,984	
側溝蓋交換	式							1		2,851,203	1		3,729,330	
側溝蓋交換(1) 690×500×150(車道用)	枚							33	6,610	218,130	33	8,126	268,158	
側溝蓋交換(2) 650×500×150(車道用)	枚							41	5,790	237,390	41	6,979	286,139	

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
側溝蓋交換(3) 580×500×100(歩道用)	枚							2	5,520	11,040	2	4,717	9,434	
側溝蓋交換(4) 530×500×130(車道用)	枚							6	4,110	24,660	6	5,246	31,476	
側溝蓋交換(5) 450×500×150(車道用)	枚							10	4,280	42,800	10	5,122	51,220	
側溝蓋交換(6) 650×500×120(歩道用)	枚							315	3,880	1,222,200	315	5,450	1,716,750	
側溝蓋設置 400×1000×60(歩道用)	枚							60	1950	117,000	60	3,047	182,820	
縦溝蓋交換	式							1	977,983	977,983	1		1,183,333	
殻処分費	式							1		144,040	1		167,146	
CO処分 無筋 L=5.5km	m3							0.8	12,225	9,780	0.8	7,253.8	5,803	
CO処分 有筋 L=3.8km	m3							16.3	6,319	103,000	16.3	8,325	135,697	
AS処分 AS塊 L=5.5km	m3							3.8	8,226	31,260	3.8	6,749	25,646	
運搬工	式	1		66,112	1		63,168	1		123,500	1		74,376	
現場発生品運搬 トラック(2t種)2t吊クレーン	回	8	8,264	66,112	8	7,896	63,168	9	13,722	123,500	9	8,264	74,376	
直接工事費	式	1		53,073,212	1		46,261,768	1		50,681,000	1		53,620,231	
共通仮設費	式	1		4,743,625	1		3,372,100	1		4,615,000	1		5,616,125	
共通仮設費	式	1		652,625	1		652,100	1		1,331,500	1		1,493,125	
安全費	式	1		615,000	1		615,000	1		1,329,000	1		1,455,500	
交通誘導員 (夜間 交替要員なし)	人日	1	615,000	615,000	75		615,000	161	7,559	1,217,000	161	8,200	1,320,200	
交通誘導員 (昼間 交替要員なし)	人日	0		0				11	10,182	112,000	11	12,300	135,300	
技術管理費	式	1		37,625	1		37100	1		2,500	1		37,625	
道路施設基本データ作成費	式	1		37,625	1		37100	1		2,500	1		37,625	
共通仮設費(率計上)	式	1		4,091,000	1		2,720,000	1		3,283,500	1		4,123,000	

比較表-3

手持ち資材の比較表(主要資材)

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)				官単価※ (最終)	備考
				手持ち 数量	単価 日損料	本工事での 使用予定量	不足数量の 手当方法	手持ち 数量	単価 日損料	本工事での 使用量	不足数量の 手当方法		
ガードフェンス	1.8*1.2	枚	安全管理費	150	15	10	手持ち数量で可	150	15	0			
バリケード		基	安全管理費	200	10	10	手持ち数量で可	200	10	0			
回転灯		基	安全管理費	15	30	2	手持ち数量で可	15	30	3	不足なし		
スコッチコーン		基	安全管理費	200	8	100	手持ち数量で可	200	8	100	不足なし		
ひかりっこ		個	安全管理費	150	25	50	手持ち数量で可	150	25	30	不足なし		
クッションドラム		基	安全管理費	15	70	6	手持ち数量で可	15	70	9	不足なし		
コーンバー		本	安全管理費	200	7	50	手持ち数量で可	200	7	94	不足なし	官積	
工事用標識	光輝度	枚	安全管理費	50	30	20	手持ち数量で可	50	30	38	不足なし	率計上	
チューブライト		本	安全管理費	50	28	10	手持ち数量で可	50	28	0			
投光機		基	安全管理費	40	20	5	手持ち数量で可	40	20	2	不足なし		
コードリール	屋外用	基	安全管理費	50	100	4	手持ち数量で可	50	100	3	不足なし		
コードプロテクター		m	安全管理費	200	20	10	手持ち数量で可	200	20	0			
公団式矢印	大	基	安全管理費			0		30	40	16	不足なし		
ヤピカ矢印板		基	安全管理費			0		15	120	13	不足なし		
セフテム	ガードレール キーパー	個	安全管理費			0		30	35	23	不足なし		

比較表-4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考				
			数量	単価	購入先名			数量			単価	購入先名		
					業者名	所在地	入札者との 関係					業者名	所在地	入札者との 関係
記入要領	1) 「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	H18信州新町管内道路付属物補修工事													
マンホール補修工 鋳鉄製蓋	700×500(歩道用)シリンダー錠付	枚	219	107,890	ブリジストンタイヤ長野販売(株)	長野市大豆島1629	協力会社	111	108,290	大司産業(株)	長野市若徳綿内 1545-5	協力会社	122,000	
マンホール補修工 鋳鉄製蓋	970×500(歩道用)シリンダー錠付	枚	108	156,150	ブリジストンタイヤ長野販売(株)	長野市大豆島1629	協力会社	48	166,250	大司産業(株)	長野市若徳綿内 1545-5	協力会社	184,000	
マンホール補修工 鋳鉄製蓋(枠ごと)	600×1200(歩道用)シリンダー錠付	組						1	202,200	大司産業(株)	長野市若徳綿内 1545-5	協力会社	208,000	
マンホール補修工 鋳鉄製蓋(枠ごと)	720×1520(歩道用)シリンダー錠付	組						8	692,300	大司産業(株)	長野市若徳綿内 1545-5	協力会社	658,000	
マンホール補修工 鋳鉄製蓋(枠ごと)	720×3040(歩道用)シリンダー錠付	組						2	1,025,100	大司産業(株)	長野市若徳綿内 1545-5	協力会社	962,000	
マンホール補修工 鋳鉄製蓋(枠ごと)	970×1500(歩道用)シリンダー錠付	組						1	1,649,700	大司産業(株)	長野市若徳綿内 1545-5	協力会社	1,570,000	
マンホール補修工 鋳鉄製蓋(枠ごと)	970×3000(歩道用)シリンダー錠付	組						1	2,012,900	大司産業(株)	長野市若徳綿内 1545-5	協力会社	1,890,000	
マンホール補修工 鋳鉄製蓋(枠ごと)	1050×2000(歩道用)シリンダー錠付	組						1	2,028,100	大司産業(株)	長野市若徳綿内 1545-5	協力会社	1,820,000	
マンホール補修工 鋳鉄製蓋(枠ごと)	1050×3000(歩道用)シリンダー錠付	組						1	2,288,900	大司産業(株)	長野市若徳綿内 1545-5	協力会社	2,060,000	
マンホール補修工 中蓋	750×1210シリンダー錠付	組						1	396,800	大司産業(株)	長野市若徳綿内 1545-5	協力会社	103,100	
マンホール補修工 中蓋	750×3100シリンダー錠付	組						1	778,400	大司産業(株)	長野市若徳綿内 1545-5	協力会社	764,000	
マンホール補修工 落下防止金具	970用、700用	枚						36	11,200	綿半インテック(株) 長野支店	長野市南長池205	協力会社	13,700	
マンホール補修工 落下防止金具	固定金具A	個	1,200	1,470	綿半インテック(株) 長野支店	長野市南長池205	協力会社	592	1,450	綿半インテック(株) 長野支店	長野市南長池205	協力会社	1,620	
マンホール補修工 落下防止金具	固定金具B	個	960	2,030	綿半インテック(株) 長野支店	長野市南長池205	協力会社	479	1,950	綿半インテック(株) 長野支店	長野市南長池206	協力会社	2,250	

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との 関係			業者名	所在地	入札者との 関係		
マンホール補修工 落下防止金具	固定金具B 細目用	個					56	2,800	綿半インテック (株) 長野支店	長野市南長池 205	協力会社	3,100		
マンホール補修工 落下防止金具	固定金具B 細目用 特殊	個					32	2,900	綿半インテック (株) 長野支店	長野市南長池 206	協力会社	3,330		
グレーチング補修工 蓋交換	175×199×38(車 道用普通目)	枚					9	12,070	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-18	1次下請業者	9,050		
グレーチング補修工 蓋交換	260×184×50(車 道用普通目)	枚					17	13,700	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-19	1次下請業者	10,200		
グレーチング補修工 蓋交換	290×210×50(車 道用普通目)	枚					68	18,050	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-20	1次下請業者	13,500		
グレーチング補修工 蓋交換	250×200×25(車 道用細目)	枚					36	13,800	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-21	1次下請業者	10,300		
グレーチング補修工 蓋交換	205×315×25(車 道用細目)	枚					10	13,200	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-22	1次下請業者	9,900		
グレーチング補修工 蓋交換	245×244×50(車 道用普通目)	枚					14	21,480	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-23	1次下請業者	16,100		
グレーチング補修工 蓋交換	370×620×50(車 道用普通目)	枚					35	29,500	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-24	1次下請業者	22,100		
グレーチング補修工 蓋交換	375×625×50(車 道用普通目)	枚					8	29,650	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-25	1次下請業者	22,200		
グレーチング補修工 蓋交換	370×620×50(車 道用普通目)	枚					8	24,790	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-26	1次下請業者	24,794		
グレーチング補修工 蓋交換	215×655×32(車 道用普通目)	枚					28	11,760	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-27	1次下請業者	8,820		
グレーチング補修工 蓋交換	225×665×38(車 道用普通目)	枚					25	14,470	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-28	1次下請業者	10,800		
グレーチング補修工 蓋交換	235×1100× 38(車道用普通 目)	枚					2	27,620	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-29	1次下請業者	20,700		
グレーチング補修工 蓋交換	495×360×60(車 道用普通目)	枚					7	18,080	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-30	1次下請業者	13,500		
グレーチング補修工 蓋交換	225×675×32(車 道用細目)	枚					28	19,870	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-31	1次下請業者	14,900		
グレーチング補修工 蓋交換	340×665×32(車 道用細目)	枚					3	23,180	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-32	1次下請業者	17,300		
グレーチング補修工 蓋交換	340×665×45(車 道用細目)	枚					2	24,050	鍋久管機(株)	長野市松岡 2-6-33	1次下請業者	18,000		
側溝蓋交換 鉄筋コンクリート蓋	450×500×150 (車道用)	枚					10	3,200	アスザック(株)	上高井郡高山 村中山981	協力会社	4,050		
側溝蓋交換 鉄筋コンクリート蓋	530×500×130 (車道用)	枚					6	3,200	アスザック(株)	上高井郡高山 村中山982	協力会社	4,167		
側溝蓋交換 鉄筋コンクリート蓋	650×500×150 (車道用)	枚					41	4,500	アスザック(株)	上高井郡高山 村中山983	協力会社	5,867		

比較表-7

工種別労務者配置計画の比較表

工 種	種 別	入札時（当初の予定）					工事完成時（実績）					備 考		
		配置予定人数					配置人数							
		世話役	普通 作業員 (特殊含)	特殊運 転手	一般運 転手	交通誘 導員	計	世話役	普通 作業員 (特殊含)	特殊運 転手	一般運 転手		交通 誘導員 (保安)	計
道路付属物補修工	マンホール補修工	4	59				63	7	37				44	
道路付属物補修工	グレーチング補修工	11	62				73	22	63				85	
道路付属物補修工	舗装版破碎・切断工 土工、舗装工、コン クリート工、取壊し							3	28	3	1		35	
道路付属物補修工	側溝蓋交換							10	24	10			44	
道路付属物補修工	殻処分										3		3	
運搬工	現場発生品運搬工		2	2			4		5	4			9	
安全費	交通誘導員(昼間)					75	75					194	194	
	交通誘導員(夜間)											13	13	
計							215						427	

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	塗料材料等を長年取引先から安価購入
②	労務費の低減	
③	機械経費の低減	高所作業車を月極一括契約により安価で契約
④	新材料・新技術	
⑤	作業効率の向上	
⑥	下請業者の協力	長年取引による協力
⑦	経費の低減	現場事務所、資材置き場を自社内に設け事務所整備費、借地代、事務費の縮減
⑧	現場管理費低減	現場事務所、資材置き場を自社内に設け事務所整備費、借地代、事務費の縮減
⑨	安全資機材低減	
⑩	本支店経費の低減	福利厚生費、事務所、機械等の維持修繕費、広告宣伝費、動力用水光熱費の縮減
⑪	利益の低減	
⑫	受注実績の取得	トンネル補修経験者を増やしたかった。
⑬	売上の確保	
⑭	その他	

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路修繕	式	1	107,732,500	1	80,348,000	74.6%	1	81,183,000	1	131,360,177	61.8%	
道路構造物補修工	式	1	107,732,500	1	80,348,000	74.6%	1	81,183,000	1	131,360,177	61.8%	
断面補修工	式	1	100,489,500	1	70,579,000	70.2%	1	56,269,650	1	105,541,599	53.3%	
断面補修(剥落防止)	m ²	8,150	100,489,500	8,150	70,579,000	70.2%	7,962	49,069,750	7,962	98,171,460	50.0%	
断面補修(表面含浸)	m ²	0	0	0	0	#DIV/0!	1,939	7,199,900	1,939	7,370,139	97.7%	
断面修復工	式	1	7,243,000	1	9,769,000	134.9%	1	20,317,000	1	20,505,736	99.1%	
断面修復	m ³	0.5	700,000	0.5	2,794,000	399.1%	1.3	3,893,500	1.3	1,820,000	213.9%	
クラック処理	m	900.0	6,543,000	900.0	6,975,000	106.6%	2,477	15,727,500	2,477	18,007,790	87.3%	
クラック処理(1)	m	0	0	0	0	#DIV/0!	103	696,000	103	677,946	102.7%	
トンネル漏水対策工	式	0	0	0	0	#DIV/0!	1	4,596,350	1	5,312,842	86.5%	
導水樋設置(1)	m	0	0	0	0	#DIV/0!	56	644,313	56	813,120	79.2%	
導水樋設置(2)	m	0	0	0	0	#DIV/0!	264	2,863,489	264	3,263,040	87.8%	
導水樋設置(3)	m	0	0	0	0	#DIV/0!	45	559,348	45	473,850	118.0%	
遊離石灰除去	m	0	0	0	0	#DIV/0!	196	529,200	196	762,832	69.4%	
直接工事費	式	1	107,732,500	1	80,348,000	74.6%	1	81,183,000	1	131,360,177	61.8%	
共通仮設費	式	1	14,077,625	1	12,296,800	87.3%	1	49,061,850	1	32,371,545	151.6%	

1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。
2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。
3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。
4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。
5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名 新宿御苑トンネル(上り)壁面補修工事

共通仮設費	式	1	7,409,625	1	7,642,000	103.1%	1	23,576,510	1	24,240,545	97.3%	
事業損失防止施設費	式	0	0	0	0	#DIV/0!	1	7,240,000	1	10,010,000	72.3%	
地下水位観測	式	0	0	0	0	#DIV/0!	1	7,240,000	1	100,010,000	7.2%	
安全費	式	1	4,830,000	1	4,992,000	103.4%	1	14,208,000	1	11,052,720	128.5%	
交通誘導員	式	1	4,830,000	1	4,992,000	103.4%	1	14,208,000	1	11,052,720	128.5%	
技術管理費	式	1	37,625	1	150,000	398.7%	1	0	1	117,825	0.0%	
道路施設基本データ作成費	式	1	37,625	1	150,000	398.7%	1	0	1	117,825	0.0%	
イメージアップ(率計上)	式	1	2,542,000	1	2,500,000	98.3%	1	2,128,510	1	3,060,000	69.6%	
共通仮設費(率計上)	式	1	6,668,000	1	4,654,800	69.8%	1	25,485,340	1	8,131,000	313.4%	
純工事費	式	1	121,810,125	1	92,644,800	76.1%	1	130,244,850	1	163,731,722	79.5%	
現場管理費	式	1	36,250,000	1	27,045,200	74.6%	1	22,098,000	1	45,747,000	48.3%	
工事原価	式	1	158,060,125	1	119,690,000	75.7%	1	152,342,850	1	209,478,722	72.7%	
一般管理費等	式	1	16,669,875	1	8,310,000	49.9%	1	15,957,150	1	20,501,278	77.8%	
工事価格	式	1	174,730,000	1	128,000,000	73.3%	1	168,300,000	1	229,980,000	73.2%	
消費税相当額	式	1	8,736,500	1	6,400,000	73.3%	1	8,415,000	1	11,499,000	73.2%	
工事費計	式	1	183,466,500	1	134,400,000	73.3%	1	176,715,000	1	241,479,000	73.2%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	新宿御苑トンネル(上り)壁面補修工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路修繕	式	1		107,732,500	1		80,348,000	1		81,183,000	1		131,360,177	
道路構造物補修工	式	1		107,732,500	1		80,348,000	1		81,183,000	1		131,360,177	
断面補修工	式	1		100,489,500	1		70,579,000	1		56,269,650	1		105,541,599	
断面補修(剥落防止)	m ²	8,150	12,330	100,489,500	8,150	8,660	70,579,000	7,962	6,162	49,069,750	7,962	12,330	98,171,460	
断面補修(表面含浸)	m ²	0		0	0		0	1,939	3,713	7,199,900	1,939	3,801	7,370,139	
断面修復工	式	1		7,243,000	1		9,769,000	1		20,317,000	1		20,505,736	
断面修復	m ³	0.5	1,400,000	700,000	0.5	5,588,000	2,794,000	1.3	2,995,000	3,893,500	1.3	1,400,000	1,820,000	
クラック処理	m	900.0	7,270	6,543,000	900.0	7,750	6,975,000	2,477	6,349	15,727,500	2,477	7,270	18,007,790	
クラック処理(1)	m	0		0	0		0	103	6,757	696,000	103	6,582	677,946	
トンネル漏水対策工	式	0		0	0		0	1		4,596,350	1		5,312,842	
導水樋設置(1)	m	0		0	0		0	56	11,505	644,313	56	14,520	813,120	
導水樋設置(2)	m	0		0	0		0	264	10,846	2,863,489	264	12,360	3,263,040	
導水樋設置(3)	m	0		0	0		0	45	12,429	559,348	45	10,530	473,850	
遊離石灰除去	m	0		0	0		0	196	2,700	529,200	196	3,892	762,832	
直接工事費	式	1		107,732,500	1		80,348,000	1		81,183,000	1		131,360,177	
共通仮設費	式	1		14,077,625	1		12,296,800	1		49,061,850	1		32,371,545	
共通仮設費	式	1		7,409,625	1		7,642,000	1		23,576,510	1		24,240,545	
事業損失防止施設費	式	0		0	0		0	1		7,240,000	1		10,010,000	

比較表-5

手持ち機械の比較表(主要機械)

記入要領	1) 本様式には、主に当該工事に使用する予定の手持ち機械の状況を記入して下さい。 2) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 3) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要機械相当品(各機械経費が工事費の約0.3%以上の機器)のみでよい。 4) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。											
工事名	新宿御苑トンネル(上り)壁面補修工事											
機械名称	規格・型式・能力・年式	単位	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)			官単価※ (最終)	備考	
			数量	単価	メーカー名	現在の利用状況	数量	単価	メーカー名			
手持ち機械は特になし												

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
世話役	世話役	27,000	8	イーマスター(株)	29,100	3	平岩塗装(株)	30,450	
塗装工	特殊作業員	23,500	16		28,500	9		25,050	
補修工	特殊作業員	23,500	4		29,100	3		25,050	

- 記入要領
- 1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。
 - ・下請け労務者は()なしで記入する。
 - ・自社労務者は()内に記入する。
 - 2) 下請け会社との関係も明記する。
 - 3) 労務単価は必ず記入する。
 - 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。
 - 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

新宿御苑トンネル(上り)壁面補修工事

比較表-8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に必要な費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	新宿御苑トンネル(上り)壁面補修工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊						
アスファルト・コンクリート塊						
建設発生木材						
建設発生土						

直接工事での排出なし

III 工事費内訳		注)消費税抜きで記入してください					金額単位:千円		
費目	元請+元請外注	元請	元請外注	1 元請外注	2 元請外注	3 元請外注	1 平岩塗装機 断面補修工、断 面修復工、漏 水対策工	2 機セシム 交通規制	3 低圧コックアップ 地下waters委託
① 直接工事費	81,183	7,331	73,852				71,472	2,380	0
(1) 材料費	27,580	7,331	20,249				20,249	0	0
(2) 労務費	39,921	0	39,921				39,921	0	0
(3) 機械器具等損料	12,517	0	12,517				10,137	2,380	0
(4) 賃借機等現場修理・管理費	0	0	0				0	0	0
(5) 直接経費	1,165	0	1,165				1,165	0	0
A 特許使用料	0	0	0				0	0	0
B 光熱電力使用料	1,165	0	1,165				1,165	0	0
(6) 特殊経費	0	0	0				0	0	0
② 間接工事費	71,160	26,413	44,747				18,448	19,059	7,240
(1) 共通仮設費	21,071	4,315	16,756				1,982	14,614	180
I 運搬費	532	0	532				372	0	160
A 器機材	150	0	150				0	0	150
1 仮設材①	0	0	0				0	0	0
2 仮設材②	0	0	0				0	0	0
3 仮設材③	0	0	0				0	0	0
4 敷板類①	0	0	0				0	0	0
5 敷板類②	0	0	0				0	0	0
6 敷板類③	0	0	0				0	0	0
7 橋梁等架設支保工	0	0	0				0	0	0
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0				0	0	0
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0				0	0	0
10 積み込み取り即し費	0	0	0				0	0	0
11 トンネル用スライドセトル	0	0	0				0	0	0
12 その他	150	0	150				0	0	150
B 建設機械20t未満	382	0	382				372	0	10
① 自走・貨物自動車等 による運搬	382	0	382				372	0	10
② 日々回送による運搬	0	0	0				0	0	0
③ 現場内小運搬	0	0	0				0	0	0
C 建設機械20t以上	0	0	0				0	0	0
① 貨物自動車等による運搬	0	0	0				0	0	0
② 自走による運搬	0	0	0				0	0	0
③ 日々回送による運搬	0	0	0				0	0	0
④ 現場内小運搬	0	0	0				0	0	0
□ 準備費	0	0	0				0	0	0
A 準備・測量等	0	0	0				0	0	0
B その他	0	0	0				0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0				0	0	0
ニ 安全費	14,424	873	13,551				170	13,381	0
安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」 について選択	2,088	814	1,274				170	1,104	0
通常的安全対策	0	0	0				0	0	0
A 安全管理費	0	0	0				0	0	0
① 現、あるいは連絡等に要した費用(救 急日の保安要員等の費用を含む)	0	0	0				0	0	0
② 不稼働日の保安要員等の費用	0	0	0				0	0	0
③ 標示板、標識、保安網、防護網、バリケ ード等の安全施設等の設置、撤去、補修に要 した費用及び使用期間中の材料	907	0	907				0	907	0
④ 夜間作業を行う場合における照明に 要した費用	515	515	0				0	0	0
⑤ 職業欠乏症の予防に要した費用	100	100	0				0	0	0
⑥ 河川、海岸工事における救命艇に要 した費用	0	0	0				0	0	0
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0				0	0	0
⑧ 基工トンネル等における防火安全対 策に要した費用	0	0	0				0	0	0
⑨ 安全用品等の費用	566	199	367				170	197	0
⑩ 安全委員会等に要した費用	0	0	0				0	0	0
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事に おける再任装置設置、撤去、維持管 理に要した費用	0	0	0				0	0	0
B 交通誘導員等	12,277	0	12,277				0	12,277	0
C 鉄道空港安全管理	0	0	0				0	0	0
D 美化等	0	0	0				0	0	0
E 高圧作業予防	0	0	0				0	0	0
F 経路安全標識・警戒船	0	0	0				0	0	0
G ダム発破・監視費	0	0	0				0	0	0
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0				0	0	0
I その他	59	59	0				0	0	0
ホ 役務費	0	0	0				0	0	0
A 土地の増上費	0	0	0				0	0	0
B 電力用水等基本料	0	0	0				0	0	0
ヘ 技術管理費	83	83	0				0	0	0
A 品質管理費等	0	0	0				0	0	0
B 特別な品質管理	0	0	0				0	0	0
C 現場条件等費用	0	0	0				0	0	0
D 品質証明(社内検査)に要した費用	0	0	0				0	0	0
E 各種調査等	0	0	0				0	0	0
F 各種台帳等	0	0	0				0	0	0
G その他	83	83	0				0	0	0
ト 警備費	3,194	521	2,673				1,440	1,233	0
A 建物費	521	521	0				0	0	0
B 雑土費	0	0	0				0	0	0
C 宿泊費	0	0	0				0	0	0
D 労働者送迎費	2,673	0	2,673				1,440	1,233	0
E 監督員詰所等	0	0	0				0	0	0
F 美化等1	0	0	0				0	0	0
G 美化等2	0	0	0				0	0	0
H その他	0	0	0				0	0	0
I 労働者海上輸送費	0	0	0				0	0	0
チ その他	2,648	2,648	0				0	0	0
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工 事の場合)	190	190	0				0	0	0
(2) 補償費	0	0	0				0	0	0
(3) 現場管理費	50,089	22,098	27,991				16,466	4,445	7,080
I 労務管理費	249	62	187				150	37	0
□ 安全訓練等費用	0	0	0				0	0	0
A 安全・衛生に要した費用	0	0	0				0	0	0
B 研修訓練等に要した費用	0	0	0				0	0	0
ハ 租税公課	314	95	219				140	79	0
ニ 社員等従業員給料手当	21,537	12,353	9,184				7,295	1,864	25
ホ 退職金	0	0	0				0	0	0
ヘ 保険料	1,439	942	497				260	237	0
① 火災保険	3	0	3				3	0	0
② 工事保険	343	0	343				260	83	0
③ 自動車保険	50	0	50				50	0	0
④ 総立保険	0	0	0				0	0	0
⑤ 法定外の労災保険	190	124	66				66	0	0
⑥ その他損害保険	853	0	853				35	35	0
ト 法定福利費	7,320	2,780	4,540				3,989	548	3
A 労災保険料	1,010	900	110				110	0	0
B 雇用保険料	396	159	237				236	0	1
C 健康保険料	2,175	525	1,650				1,469	180	1
D 厚生年金保険料	3,443	900	2,543				2,284	258	1
E 建退共制度掛金	296	296	0				0	0	0
F 船員保険料	0	0	0				0	0	0
チ 福利厚生費	76	0	76				76	0	0
リ 補償費	0	0	0				0	0	0
ヌ 通信交通費	1,664	1,434	230				90	140	0
ル 交際費	158	0	158				0	158	0
ロ 寄付金	0	0	0				0	0	0
ワ その他	4,432	4,432	0				0	0	0
カ 外注一般管理費等	12,900	0	12,900				4,542	1,306	7,052
③ 外注費(下請額は、外注一般管理費等の自動計算値)	118,598	0	118,598				4,542	1,306	7,052
④ 一般管理費等(自動計算値=15957)	15,957	15,957	0				0	0	0
⑤ 銑磨等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事 の場合は、機器費)	0	0	0				0	0	0
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0				0	0	0
⑦ 工事価格	168,300	168,300	0				89,920	21,439	7,240
⑧ 消費税相当額(下請額は、下請工事価格の自動計算値)	8,415	8,415	0				89,920	21,439	7,240
⑨ 工事請負金額	176,715	176,715	0						
⑩ 當舖費のうち、地代に要した費用	0	0	0				0	0	0
⑪ 準備費のうち、伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0				0	0	0
⑫ 仮設費(直工)にてイメージアップに要した費用	2,128	2,128	0				0	0	0
⑬ 二次下請負者の数	2	2	2				2	0	0
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	4,220	4,220	4,220				4,220	0	0
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	30,130	30,130	30,130				30,130	0	0
⑯ 雇入人員数と作業日数									
(1) 労働者証人員	2,997	644	2,353				1,423	930	0
(2) (1)のうち通勤労働者証人員	2,997	644	2,353				1,423	930	0
(3) 技能関係等従事者証人員	0	0	0				0	0	0
(4) 技術事務関係社員等従業員証人員	2,403	2,128	275				275	0	0
(5) 作業日数			426				297	129	0
⑰ 現場管理費その他のうち、事務用品費に要した費 用	1,071	1,071	0				0	0	0
⑱ 現場管理費その他のうち、動力・用光熱費に要 した費用	46	46	0				0	0	0
⑲ 安全費その他のうち、水雷・備蓄保険に要した費 用	0	0	0				0	0	0

黄色塗りつぶし部分：入力必須箇所
 緑色塗りつぶし部分：黄色セルの入力に伴う自動計算(入
 力不可)
 その他の部分：シートの変更を防ぐため、入力不可にして
 います。
 ※マウスが要求される場合の対処方法
 入力箇所が間違っているため、指定箇所(黄色塗り
 つぶし部分)に入力して下さい。

工事名
 新宿御苑トンネル(上) 壁面補修
 工事

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路修繕	式	1	61,595,218	1	51,196,830	83.1%	1	59,990,000	1	77,209,625	77.7%	
道路土工	式	1	3,950	1	6,000	151.9%	1	156,000	1	61,620	253.2%	
残土処理工	式	1	3,950	1	6,000	151.9%	1	156,000	1	61,620	253.2%	
標識工	式	1	54,217,190	1	48,907,510	90.2%	1	58,372,400	1	76,217,131	76.6%	
小型標識工	式	1	4,600,150	1	5,324,000	115.7%	1	134,000	1	153,640	87.2%	
大型標識工	式	1	49,617,040	1	43,583,510	87.8%	1	58,238,400	1	76,063,491	76.6%	
構造物撤去工	式	1	7,374,078	1	2,283,320	31.0%	1	1,461,600	1	930,874	157.0%	
標識撤去工	式	1	6,925,714	1	1,173,720	16.9%	1	1,379,600	1	894,044	154.3%	
運搬処理工	式	1	448,364	1	1,109,600	247.5%	1	82,000	1	36,830	222.6%	
直接工事費	式	1	61,595,218	1	51,196,830	83.1%	1	59,990,000	1	77,209,625	77.7%	
共通仮設費	式	1	5,322,300	1	4,787,100	89.9%	1	3,262,000	1	4,463,500	73.1%	
共通仮設費	式	1	1,853,300	1	1,879,100	101.4%	1	1,086,800	1	1,096,500	99.1%	
共通仮設费率計上	式	1	3,469,000	1	2,908,000	83.8%	1	2,175,200	1	3,367,000	64.6%	
純工事費	式	1	66,917,518	1	55,983,930	83.7%	1	63,252,000	1	81,673,125	77.4%	
現場管理費	式	1	14,992,000	1	8,880,000	59.2%	1	12,424,000	1	14,194,000	87.5%	
工事原価	式	1	81,909,518	1	64,863,930	79.2%	1	75,676,000	1	95,867,125	78.9%	
一般管理費等	式	1	9,240,482	1	1,736,070	18.8%	1	144,000	1	10,642,875	1.4%	
工事価格	式	1	91,150,000	1	66,600,000	73.1%	1	75,820,000	1	106,510,000	71.2%	

記入要領

1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。
2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。
3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。
4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。
5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

H18亀有管内標識設置工事

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	H18亀有管内標識設置工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路修繕	式	1		61,595,218	1		51,196,830	1		59,990,000	1		77,209,625	
道路土工	式	1		3,950	1		6,000	1		156,000	1		61,620	
残土処理工	式	1		3,950	1		6,000	1		156,000	1		61,620	
残土処理	m3	1		3,950	1		6,000	26	6,000	156,000	26	2,370	61,620	
標識工	式	1		54,217,190	1		48,907,510	1		58,372,400	1		76,217,131	
小型標識工	式	1		4,600,150	1		5,324,000	1		134,000	1		153,640	
標識柱 径76.3	基	1		26,500	1		33,000	1		33,000	1		26,500	
標識柱 径89.1	基	4	42,670	170,680	4	44,000	176,000	0		0	0		0	
標識柱 径101.6	基	13	40,400	525,200	13	65,000	845,000	0		0	0		0	
標識板	枚	61	63,570	3,877,770	61	70,000	4,270,000	2	50,500	101,000	2	63,570	127,140	
大型標識工	式	1		49,617,040	1		43,583,510	1		58,238,400	1		76,063,491	
標識基礎 F2509	基	1		547,900	1		490,010	0		0	0		0	
標識基礎 F2511	基	1		464,500	1		565,910	0		0	0		0	
標識基礎 F2519	基	1		532,700	1		559,760	0		0	0		0	
標識基礎 F2524	基	2	532,700	1,065,400	2	559,760	1,119,520	0		0	0		0	
標識基礎 F2525	基	7	609,200	4,264,400	7	636,480	4,455,360	0		0	0		0	
標識基礎 F2529	基	2	736,700	1,473,400	2	767,520	1,535,040	0		0	0		0	
杭基礎 1.22t	基	0			0		0	1		779,060	1		700,200	
杭基礎 1.75t	基	0			0		0	5	953,420	4,767,100	5	917,500	4,587,500	
杭基礎 1.77t	基	0			0		0	1		997,160	1		925,700	

杭基礎 1.87t	基	0			0		0	2	1,036,860	2,073,720	2	966,700	1,933,400	
杭基礎 1.90t	基	0			0		0	1		1,045,800	1		979,000	
増基礎 1.4m3	基	0			0		0	2	342,000	684,000	2	125,900	251,800	
増基礎 1.7m3	基	0			0		0	1		486,000	1		151,900	
増基礎 2.0m3	基	0			0		0	1		658,000	1		202,500	
増基礎 2.2m3	基	0			0		0	1		675,000	1		217,700	
増基礎 4.1m3	基	0			0		0	1		686,000	1		347,400	
増基礎 4.3m3	基	0			0		0	1		696,000	1		362,600	
増基礎 4.4m3	基	0			0		0	1		706,000	1		370,200	
増基礎 4.6m3	基	0			0		0	1		716,000	1		396,700	
片持標識柱 F2509	基	1		981,800	1		964,870	1		964,870	1		981,800	
片持標識柱 F2509特	基	0			0		0	1		1,149,000	1		1,175,000	
片持標識柱 F2511	基	1		1,014,000	1		990,000	1		990,000	1		1,014,000	
片持標識柱 F2519	基	1		1,335,000	1		1,321,440	1		1,321,440	1		1,335,000	
片持標識柱 F2524	基	2	1,335,000	2,670,000	2	1,321,130	2,642,260	0		0	0		0	
片持標識柱 F2525	基	7	1,678,000	11,746,000	7	1,650,080	11,550,560	9	1,650,080	14,850,720	9	1,678,000	15,102,000	
片持標識柱 F2527	基	0			0		0	1		1,684,000	1		1,699,000	
片持標識柱 F2529	基	2	1,721,000	3,442,000	2	1,694,590	3,389,180	2	1,694,590	3,389,180	2	1,721,000	3,442,000	
片持標識柱 F2529特	基	0			0		0	1		2,492,000	1		2,523,000	
片持標識柱 F25XX	基	0			0		0	1		2,505,000	1		2,534,000	3500*5000
片持標識柱 F25XX	基	0			0		0	1		1,905,000	1		1,913,000	3500*4200
標識板	m ²	145.1	137,900	20,009,290	145.1	96,000	13,929,600	236.0	48,000.0	11,328,000	236.0	137,900	32,544,400	
既設板取付	基	0			0		0	1		39,150	1		4,631	
あて板	m ²	0			0		0	2.8	60,000.0	168,000	2.8	49,500	138,600	
歩道橋共架	基	5	14,130	70,650	5	14,000	70,000	2	14,000	28,000	2	14,130	28,260	
歩道橋取付金具L2500	基	0			0		0	1		423,000	1		101,100	
歩道橋取付金具L2000	基	0			0		0	1		31,200	1		101,100	
構造物撤去工	式	1		7,374,078	1		2,283,320	1		1,461,600	1		930,874	

標識撤去工	式	1		6,925,714	1		1,173,720	1		1,379,600	1		894,044
標識撤去	式	1		6,925,714	1		1,173,720	1		1,379,600	1		894,044
運搬処理工	式	1		448,364	1		1,109,600	1		82,000	1		36,830
殻運搬処理	m3	100.1	4,043	404,704.0	100.1	11,000	1,101,100	0		0	0		0
現場発生品運搬	式	1		43,660	1		8,500	1		82,000	1		36,830
直接工事費	式	1		61,595,218	1		51,196,830	1		59,990,000	1		77,209,625
共通仮設費	式	1		5,322,300	1		4,787,100	1		3,262,000	1		4,463,500
共通仮設費	式	1		1,853,300	1		1,879,100	1		1,086,800	1		1,096,500
安全費	式	1		1,831,800	1		1,858,800	1		1,066,500	1		1,075,000
交通誘導員(昼)	人日	90	8,600	774,000	90	8,900	801,000	72	8,900	640,800	80	8,600	688,000
交通誘導員(夜)	人日	82	12,900	1,057,800	82	12,900	1,057,800	33	12,900	425,700	30	12,900	387,000
技術管理費	式	1		21,500	1		20,300	1		20,300	1		21,500
共通仮設费率計上	式	1		1,831,800	1		2,908,000	1		2,175,200	1		3,367,000
純工事費	式	1		66,917,518	1		55,983,930	1		63,252,000	1		81,673,125
現場管理費	式	1		14,992,000	1		8,880,000	1		12,424,000	1		14,194,000
工事原価	式	1		81,909,518	1		64,863,930	1		75,676,000	1		95,867,125
一般管理費等	式	1		9,240,482	1		1,736,070	1		144,000	1		10,642,875
工事価格				91,150,000			66,600,000			75,820,000			#####

比較表-4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との 関係			業者名	所在地	入札者との 関係		
記入要領	1) 「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	H18亀有管内標識設置工事													
小型標識工	標識板 405*1200	枚	61	67,550	自社	千葉県千葉市	/	2	67,550	自社	千葉県千葉市	/	61,100	
大型標識工	標識板	m ²	145	96,000	自社	千葉県千葉市	/	236	48,000	自社	千葉県千葉市	/	120,600	
	杭基礎1.22t	t	/	/	/	/	/	1.22	410,000	日本地工(株)	埼玉県川口市	協力会社	410,000	
	杭基礎1.75t	t	/	/	/	/	/	1.75	410,000	日本地工(株)	埼玉県川口市	協力会社	410,000	
	杭基礎1.77t	t	/	/	/	/	/	1.77	410,000	日本地工(株)	埼玉県川口市	協力会社	410,000	
	杭基礎1.87t	t	/	/	/	/	/	1.87	410,000	日本地工(株)	埼玉県川口市	協力会社	410,000	
	杭基礎1.90t	t	/	/	/	/	/	1.90	410,000	日本地工(株)	埼玉県川口市	協力会社	410,000	
	標識基礎	t	256	14,400	岡庭建材工業(株)	埼玉県三郷市	協力会社	/	/	/	/	/		
	増基礎1.4m3	t	/	/	/	/	/	1.4	14,400	(有)石渡建材	東京都江戸川区	協力会社	125,900	市場単価のため、単純比較不可能
	増基礎1.7m3	t	/	/	/	/	/	1.7	14,400	(有)石渡建材	東京都江戸川区	協力会社	151,900	
	増基礎2.0m3	t	/	/	/	/	/	2.0	14,400	(有)石渡建材	東京都江戸川区	協力会社	202,500	
	増基礎2.2m3	t	/	/	/	/	/	2.2	14,400	(有)石渡建材	東京都江戸川区	協力会社	217,700	
	増基礎4.1m3	t	/	/	/	/	/	4.1	14,400	(有)石渡建材	東京都江戸川区	協力会社	347,400	
	増基礎4.3m3	t	/	/	/	/	/	4.3	14,400	(有)石渡建材	東京都江戸川区	協力会社	362,600	

労務者の確保計画の比較表

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
		1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。							
H18亀有管内標識設置工事									
基礎工	普通作業員	14,100 (16,500)	196 (30)	林産業㈱、東京総合サービス 協力会社	17,500 (16,500)	190 (73)	㈱グローバルワークス、㈱パ ルシステム 協力会社	14,100	昼間
標識設置・撤去工	普通作業員	21,150 (24,750)	49 (10)	林産業㈱、東京総合サービス 協力会社	22,000 (24,750)	37 (12)	㈱グローバルワークス、㈱パ ルシステム 協力会社	21,150	夜間
標識設置・撤去工	とび工	21,150 (27,000)	49 (10)	林産業㈱、東京総合サービス 協力会社	26,700 (27,000)	12 (24)	㈱グローバルワークス、㈱パ ルシステム 協力会社	26,700	夜間
標識設置・撤去工	運転手(特殊)				26,400	12	㈱パ ルシステム 協力会社	25,050	夜間
歩道橋標識工	普通作業員	21,150 (24,750)	21 (5)	林産業㈱、東京総合サービス 協力会社	22,000 (24,750)	9 (3)	㈱グローバルワークス 協力会社	21,150	夜間
歩道橋標識工	とび工	21,150 (27,000)	21 (5)	林産業㈱、東京総合サービス 協力会社	26,700 (27,000)	3 (3)	㈱グローバルワークス 協力会社	26,700	夜間
小型標識工	普通作業員	21,150 (24,750)	50 (10)	林産業㈱、東京総合サービス 協力会社	22,000 (24,750)	4 (2)	㈱グローバルワークス 協力会社	21,150	夜間
交通規制工	普通作業員	13,500	90	(株)プロ・ワークス 協力会社	13,500	72	(株)プロ・ワークス 協力会社	8,600	昼間
交通規制工	普通作業員	15,500	82	(株)プロ・ワークス 協力会社	15,500	33	(株)プロ・ワークス 協力会社	12,900	夜間
交通規制工	普通作業員	8,900	90	(株)プロ・ワークス 協力会社	8,900	72	(株)プロ・ワークス 協力会社	8,600	昼間
交通規制工	普通作業員	12,900	82	(株)プロ・ワークス 協力会社	12,900	33	(株)プロ・ワークス 協力会社	12,900	夜間
※官単価:積算は、市場単価									

比較表-8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に必要な費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	H18亀有管内標識設置工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊	立石建設(株)	300,300		0	0	
建設発生土	辰巳資材基地	0	辰巳資材基地	0	0	

III 工事費内訳		注) 消費税抜きで記入してください								金額単位: 千円							
		元請・元請外注	元 請	元請外注 合計	1 株式会社 グローバルワークス 標識工	2 株式会社 ハルシシステム 標識工	3 株式会社 ケー・エフ・シー 標識工	4 日本地工 株式会社 標識工	5 株式会社 プロワークス 交通規制工								
① 直接工事費		59,990	41,822	18,168	3,563	1,400	3,178	6,816	3,191								
(1) 材料費		49,416	41,312	8,104	98	249	1,344	6,413	3,191								
(2) 労務費		8,983	495	8,488	3,485	1,151	338	80	0								
(3) 機械器具等損料		1,591	15	1,576	0	0	1,496	80	0								
(4) 貸与機械等現場修理・管理費		0	0	0	0	0	0	0	0								
(5) 直接経費		0	0	0	0	0	0	0	0								
A 特許使用料		0	0	0	0	0	0	0	0								
B 光熱電力使用料		0	0	0	0	0	0	0	0								
(6) 特殊経費		0	0	0	0	0	0	0	0								
② 間接工事費		15,686	9,520	6,166	1,117	600	522	684	3,243								
(1) 共通仮設費		3,262	1,439	1,823	72	61	64	0	1,626								
イ 運搬費		227	94	133	72	61	64	0	0								
A 器機材		197	64	133	72	61	64	0	0								
1 仮設材①		197	64	133	72	61	64	0	0								
2 仮設材②		0	0	0	0	0	0	0	0								
3 仮設材③		0	0	0	0	0	0	0	0								
4 敷設板類①		0	0	0	0	0	0	0	0								
5 敷設板類②		0	0	0	0	0	0	0	0								
6 敷設板類③		0	0	0	0	0	0	0	0								
7 橋梁等架設支保工		0	0	0	0	0	0	0	0								
8 橋梁用架設タワー等		0	0	0	0	0	0	0	0								
9 橋梁用仮設桁設備		0	0	0	0	0	0	0	0								
10 積み込み取り出し費		0	0	0	0	0	0	0	0								
11 トンネル用スライドセントル		0	0	0	0	0	0	0	0								
12 その他		0	0	0	0	0	0	0	0								
B 建設機械20t未満		30	30	0	0	0	0	0	0								
① 自走・貨物自動車等による運搬		30	30	0	0	0	0	0	0								
② 日々回送による運搬		0	0	0	0	0	0	0	0								
③ 現場内小運搬		0	0	0	0	0	0	0	0								
C 建設機械20t以上		0	0	0	0	0	0	0	0								
① 貨物自動車等による運搬		0	0	0	0	0	0	0	0								
② 自走による運搬		0	0	0	0	0	0	0	0								
③ 日々回送による運搬		0	0	0	0	0	0	0	0								
④ 現場内小運搬		0	0	0	0	0	0	0	0								
ロ 準備費		64	0	64	0	0	64	0	0								
A 準備・測量等		64	0	64	0	0	64	0	0								
B その他		0	0	0	0	0	0	0	0								
ハ 事業損失防止施設費		0	0	0	0	0	0	0	0								
ニ 安全費		2,128	502	1,626	0	0	0	0	1,626								
安全簡意書 (「建設工事公衆災害防止対策要綱」に ついて選択)	最小限の安全対策																
A 安全管理費		2,128	502	1,626	0	0	0	0	1,626								
① 工事区域内全般の安全管理上の監 視、あるいは連絡等に要した費用(種 働日の保安要員等の費用を含む)		825	0	825	0	0	0	0	825								
② 不稼働日の保安要員等の費用		24	0	24	0	0	0	0	24								
③ 標示板、標識、保安燈、防護網、バリアード 等の安全施設等の設置、撤去、維持に要 した費用及び使用期間中の換料		963	248	715	0	0	0	0	715								
④ 夜間作業を行う場合における照明に要 した費用		216	216	0	0	0	0	0	0								
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用		0	0	0	0	0	0	0	0								
⑥ 河川、海岸工事における救命綱に要し た費用		0	0	0	0	0	0	0	0								
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用		0	0	0	0	0	0	0	0								
⑧ 長大トンネル等における防災安全対策 に要した費用		0	0	0	0	0	0	0	0								
⑨ 安全用品等の費用		94	32	62	0	0	0	0	62								
⑩ 安全委員会等に要した費用		6	6	0	0	0	0	0	0								
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事に おける再仕業設置・撤去・維持管理 に要した費用		0	0	0	0	0	0	0	0								
B 交通誘導員等		0	0	0	0	0	0	0	0								
C 鉄道空港安全管理		0	0	0	0	0	0	0	0								
D 美化等		0	0	0	0	0	0	0	0								
E 高圧作業予防		0	0	0	0	0	0	0	0								
F 軌道安全標識・警戒		0	0	0	0	0	0	0	0								
G ダム発破・監視費		0	0	0	0	0	0	0	0								
H トンネル工事における呼吸用保護具		0	0	0	0	0	0	0	0								
I その他		0	0	0	0	0	0	0	0								
ホ 役務費		0	0	0	0	0	0	0	0								
A 土地の借上費		0	0	0	0	0	0	0	0								
B 電力用水等基本料		0	0	0	0	0	0	0	0								
ヘ 技術管理費		843	843	0	0	0	0	0	0								
A 品質管理費等		563	563	0	0	0	0	0	0								
B 特別な品質管理		0	0	0	0	0	0	0	0								
C 現場条件等費用		0	0	0	0	0	0	0	0								
D 品質証明(社内検査)に要した費用		70	70	0	0	0	0	0	0								
E 各種調査等		0	0	0	0	0	0	0	0								
F 各種台帳等		210	210	0	0	0	0	0	0								
G その他		0	0	0	0	0	0	0	0								
ト 労務費		0	0	0	0	0	0	0	0								
A 建物費		0	0	0	0	0	0	0	0								
B 借上費		0	0	0	0	0	0	0	0								
C 宿泊費		0	0	0	0	0	0	0	0								
D 労働者送迎費		0	0	0	0	0	0	0	0								
E 監督員詰所等		0	0	0	0	0	0	0	0								
F 美化等1		0	0	0	0	0	0	0	0								
G 美化等2		0	0	0	0	0	0	0	0								
H その他		0	0	0	0	0	0	0	0								
I 労働者海上輸送費		0	0	0	0	0	0	0	0								
チ その他		0	0	0	0	0	0	0	0								
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事 の場合)		0	0	0	0	0	0	0	0								
(2) 補償費		0	0	0	0	0	0	0	0								
(3) 現場管理費		12,424	8,081	4,343	1,045	539	458	684	1,617								
イ 労務管理費		1,113	799	314	83	105	14	36	76								
ロ 安全訓練等費用		42	24	18	0	0	0	0	18								
A 安全・衛生に要した費用		42	24	18	0	0	0	0	18								
B 研修訓練等に要した費用		0	0	0	0	0	0	0	0								
ハ 租税公課		77	70	7	1	1	1	2	2								
ニ 社員等従業員給料手当		5,205	4,937	268	118	39	22	17	72								
ホ 退職金		0	0	0	0	0	0	0	0								
ヘ 保険料		14	14	0	0	0	0	0	0								
① 火災保険		0	0	0	0	0	0	0	0								
② 工事保険		14	14	0	0	0	0	0	0								
③ 自動車保険		0	0	0	0	0	0	0	0								
④ 組立保険		0	0	0	0	0	0	0	0								
⑤ 法定外の労災保険		0	0	0	0	0	0	0	0								
⑥ その他損害保険		0	0	0	0	0	0	0	0								
ト 法定福利費		2,221	1,104	1,117	428	167	16	49	457								
A 労災保険料		110	45	65	25	10	1	3	26								
B 雇用保険料		267	110	157	59	23	4	7	64								
C 健康保険料		562	232	330	126	49	7	14	134								
D 厚生年金保険料		1,065	500	565	218	85	4	25	233								
E 退避共済掛金		217	217	0	0	0	0	0	0								
F 船員保険料		0	0	0	0	0	0	0	0								
チ 福利厚生費		0	0	0	0	0	0	0	0								
リ 雑費		0	0	0	0	0	0	0	0								
ヌ 通信交通費		1,665	849	816	363	104	18	56	275								
ル 交際費		50	50	0	0	0	0	0	0								
ロ 寄付金		0	0	0	0	0	0	0	0								
ワ その他		255	234	21	8	5	1	1	6								
カ 外注一般管理費等		1,782	24,334	22,552	44	118	386	523	711								
③ 外注費(下請額は、外注一般管理費等の自動計算値)		0	24,334	24,334	44	118	386	523	711								
④ 一般管理費等 自動計算値 = 144		144	144	0	0	0	0	0	0								
⑤ 調機等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事の 場合は、機器費)		0	0	0	0	0	0	0	0								
⑥ 別途調査等工事価格		0	0	0	0	0	0	0	0								
⑦ 工事価格		75,820	75,820	24,334	4,700	2,000	3,700	7,500	6,434								
⑧ 消費税相当額(下請額は、下請工事価格の自動計算値)		3,791	3,791	4,700	4,700	2,000	3,700	7,500	6,434								
⑨ 工事請負金額		79,611	79,611	29,034	9,400	4,000	7,400	15,000	12,868								
⑩ 當経費のうち、地代に要した費用		0	0	0	0	0	0	0	0								
⑪ 準備費のうち(伐開・除根・除草)に要した費用		0	0	0	0	0	0	0	0								
⑫ 仮設費(直工)にてイメージアップに要した費用		0	0	0	0	0	0	0	0								
⑬ 二次下請負者の数		0	0	0	0	0	0	0	0								
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計		0	0	0	0	0	0	0	0								
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計		0	0	0	0	0	0	0	0								
⑯ 従事人員数と作業日数																	
(1) 労働者延人員		463	41	422	176	65											

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

積算内訳書の比較表

記入要領		1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
工事名		H18代々木管内標識設置工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路修繕	式	1	59,643,430	1	43,183,884	72.4%	1	43,490,000	1	63,746,226	68.2%	
道路土工	式	1	2,897	1	4,500	155.3%	1	35,000	1	21,445	163.2%	
残土処理工	式	1	2,897	1	4,500	155.3%	1	35,000	1	21,445	163.2%	
標識工	式	1	53,437,210	1	37,461,424	70.1%	1	42,676,971	1	62,815,230	67.9%	
小型標識工	式	1	4,172,480	1	7,969,480	191.0%	1	9,723,730	1	10,058,860	96.7%	
大型標識工	式	1	49,264,730	1	29,491,944	59.9%	1	32,953,241	1	52,756,370	62.5%	
構造物撤去工	式	1	6,203,323	1	5,717,960	92.2%	1	778,029	1	909,551	85.5%	
標識撤去工	式	1	5,791,332	1	5,166,275	89.2%	1	471,429	1	882,808	53.4%	
運搬処理工	式	1	411,991	1	551,685	133.9%	1	306,600	1	26,743	1146.5%	
直接工事費	式	1	59,643,430	1	43,183,884	72.4%	1	43,490,000	1	63,746,226	68.2%	
共通仮設費	式	1	5,150,800	1	3,604,000	70.0%	1	4,679,000	1	5,593,700	83.6%	
共通仮設費	式	1	5,150,800	1	3,604,000	70.0%	1	4,679,000	1	5,593,700	83.6%	
純工事費	式	1	64,794,230	1	46,787,884	72.2%	1	48,169,000	1	69,339,926	69.5%	
現場管理費	式	1	16,477,000	1	7,529,156	45.7%	1	11,311,000	1	19,023,000	59.5%	
工事原価	式	1	81,271,230	1	54,317,040	66.8%	1	59,480,000	1	88,362,926	67.3%	
一般管理費等	式	1	9,178,770	1	4,682,960	51.0%	1	4,520,000	1	9,887,074	45.7%	
工事価格	式		90,450,000	1	59,000,000	65.2%	1	64,000,000	1	98,250,000	65.1%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	H18代々木管内標識設置工事												備考
		入札時						工事完成時						
		官積算(予定価格)*			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)*			
数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額			
道路修繕	式	1		59,643,430	1		43,183,884	1		43,490,000	1		63,746,226	
道路土工	式	1		2,897	1		4,500	1		35,000	1		21,445	
残土処理工	式	1		2,897	1		4,500	1		35,000	1		21,445	
残土処理	m3	1		2,897	1		4,500	14.8	2,365	35,000	14.8	1,449	21,445	
標識工	式	1		53,437,210	1		37,461,424	1		42,676,971	1		62,815,230	
小型標識工	式	1		4,172,480	1		7,969,480	1		9,723,730	1		10,058,860	
標識柱 φ76.3*3.9m	基	16	26,500	424,000	16	150,719	2,411,504	12	104,823	1,257,870	12	26,500	318,000	
標識柱 φ89.1*4.45m	基	17	42,670	725,390	17	244,564	4,157,588	11	117,005	1,287,060	11	42,670	469,370	
標識板	枚	7	63,570	444,990	7	6,700	46,900	8	56,700	453,600	8	63,570	508,560	
地点名標識板 裏面塗裝有	m ²	29	88,900	2,578,100	29	46,672	1,353,488	0		0	0		0	
地点名標識板 裏面塗裝無	m ²	0		0	0		0	31.3	50,997	1,596,200	31.3	77,700	2,432,010	
交差標識標識板 VIP	m ²	0		0	0		0	38.4	91,667	3,520,000	38.4	135,300	5,195,520	
照明灯取付金具	基	0		0	0		0	4	46,000	184,000	4	4,500	18,000	
鋼管柱片面取付金具L2000 φ165	基	0		0	0		0	1		75,000	1		56,700	
鋼管柱片面取付金具L2400 φ165	基	0		0	0		0	1		75,000	1		56,700	
鋼管柱片面取付金具L2900 φ165	基	0		0	0		0	2	75,000	150,000	2	58,800	117,600	
鋼管柱片面取付金具L3000 φ165	基	0		0	0		0	4	75,000	300,000	4	58,800	235,200	
鋼管柱片面取付金具L3100 φ165	基	0		0	0		0	2	75,000	150,000	2	58,800	117,600	
鋼管柱片面取付金具L3500 φ165	基	0		0	0		0	1		75,000	1		58,800	
鋼管柱片面取付金具L4100 φ165~191	基	0		0	0		0	6	75,000	450,000	6	58,800	352,800	
鋼管柱片面取付金具L4200 φ165	基	0		0	0		0	1		75,000	1		58,800	
コン柱片面取付金具L3100 φ300	基	0		0	0		0	1		75,000	1		63,200	

工事区分・工種・種別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)**			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)**			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
大型標識工	式	1		49,264,730	1		29,491,944	1		32,953,241	1		52,756,370	
標識基礎F2509	基	3	547,900	1,643,700	3	552,767	1,658,301	0		0	0		0	
標識基礎F2525	基	4	832,300	3,329,200	4	700,752	2,803,008	0		0	0		0	
標識基礎F2528	基	3	821,100	2,463,300	3	702,887	2,108,661	0		0	0		0	
増基礎 1.5m3	基	0		0	0		0	1		569,940	1		160,600	
増基礎 2.0m3	基	0		0	0		0	2	581,880	1,163,760	2	187,300	374,600	
増基礎 2.5m3	基	0		0	0		0	1		605,720	1		225,200	
増基礎 3.0m3	基	0		0	0		0	1		675,380	1		244,100	
増基礎 3.8m3	基	0		0	0		0	1		710,470	1		315,900	
片持標識柱F2509	基	3	981,800	2,945,400	3	702,200	2,106,600	0		0	0		0	
片持標識柱F2524	基	0		0	0		0	3	996,000	2,988,000	3	1,357,000	4,071,000	
片持標識柱F2525	基	4	1,678,000	6,712,000	4	1,139,300	4,557,200	2	1,197,400	2,394,800	2	1,678,000	3,356,000	
片持標識柱F2527	基	0		0	0		0	1		1,214,800	1		1,721,000	
片持標識柱F2528	基	3	1,367,000	4,101,000	3	967,233	2,901,699	0		0	0		0	
標識板2.0㎡以上	㎡	201.3	137,900	27,759,270	201.3	63,750	12,832,875	287.2	63,707	18,296,680	287.2	137,900	39,604,880	
あて板2.0㎡以上	㎡	0		0	0		0	3.6	38,389	138,200	3.6	49,500	178,200	
歩道橋共架	基	22	14,130	310,860	22	23,800	523,600	23	35,000	805,000	23	14,130	324,990	
歩道橋金具L1600 2本	基	0		0	0		0	11	100,000	1,100,000	11	84,200	926,200	
歩道橋金具L1800 2本	基	0		0	0		0	3	111,000	333,000	3	84,200	252,600	
歩道橋金具L2000 2本	基	0		0	0		0	7	202,000	1,414,000	7	100,100	700,700	
歩道橋金具L2000 3本	基	0		0	0		0	1		365,000	1		150,200	
歩道橋金具L2100 3本	基	0		0	0		0	1		178,491	1		150,200	

工事区分・工種・種別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)**			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)**			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
構造物撤去工	式	1		6,203,323	1		5,717,960	1		778,029	1		909,551	
標識撤去工	式	1		5,791,332	1		5,166,275	1		471,429	1		882,808	
標識撤去	式	1		5,791,332	1		5,166,275	1		346,429	1		830,508	
外照灯撤去	台	0		0	0		0	25	5,000	125,000	25	2,092	52,300	
運搬処理工	式	1		4,111,991	1		551,685	1		306,600	1		26,743	
塊運搬処理	m3	79.9	4,889	390,631	79.9	3,150	251,685	1.7	3,882	6,600	1.7	4,043	6,873	
現場発生品運搬14.88km	式	1		21,360	1	300,000	300,000	0		0	0		0	
現場発生品運搬15.48km	式	0			0		0	1	300,000	300,000	1		19,870	
直接工事費	式	1		59,643,430	1		43,183,884	1		43,490,000	1		63,746,226	
共通仮設費	式	1		5,150,800	1		3,604,000	1		4,679,000	1		5,593,700	
共通仮設費	式	1		1,401,800	1		1,886,000	1		1,940,000	1		1,414,700	
安全費	式	1		1,380,300	1		1,586,000	1		1,640,000	1		1,393,200	
交通整理員(昼)	人日	33	8,600	283,800	33	12,000	396,000	48	12,000	576,000	48	8,600	412,800	
交通整理員(夜)	人日	85	12,900	1,096,500	85	14,000	1,190,000	76	14,000	1,064,000	76	12,900	980,400	
技術管理費	式	1		21,500	1		300,000	1		300,000	1		21,500	
道路施設基本データ作成	人	1		21,500	1		300,000	1		300,000	1		21,500	
共通仮設費(率計上)	式	1		3,749,000	1		1,718,000	1		2,739,000	1		4,179,000	
純工事費	式	1		64,794,230	1		46,787,884	1		48,169,000	1		69,339,926	
現場管理費	式	1		16,477,000	1		7,529,156	1		11,311,000	1		19,023,000	
工事原価	式	1		81,271,230	1		54,317,040	1		59,480,000	1		88,362,926	
一般管理費等	式	1		9,178,770	1		4,682,960	1		4,520,000	1		9,887,074	
工事価格	式	1		90,450,000	1		59,000,000	1		64,000,000	1		98,250,000	

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
小型標識工	世話役	22,330	20	ケント産業(株)	22,330	18	ケント産業(株)	20,300	
				工栄会メンバー			工栄会メンバー		
	特殊作業員	18,370	20	ケント産業(株)	18,370	18	ケント産業(株)	16,700	
				工栄会メンバー			工栄会メンバー		
	普通作業員	15,510	20	ケント産業(株)	15,510	18	ケント産業(株)	14,100	
				工栄会メンバー			工栄会メンバー		
大型標識工	世話役	22,330	40	ケント産業(株)	22,330	40	ケント産業(株)	20,300	
				工栄会メンバー			工栄会メンバー		
	特殊作業員	18,370	70	ケント産業(株)	18,370	80	ケント産業(株)	16,700	
				工栄会メンバー			工栄会メンバー		
	普通作業員	15,510	60	ケント産業(株)	15,510	44	ケント産業(株)	14,100	
				工栄会メンバー			工栄会メンバー		
					218				

- 記入要領
- 1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。
 - ・下請け労務者は()なしで記入する。
 - ・自社労務者は()内に記入する。
 - 2) 下請け会社との関係も明記する。
 - 3) 労務単価は必ず記入する。
 - 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。
 - 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

H18代々木管内標識設置工事

比較表-7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したもので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。													
工事名	H18代々木管内標識設置工事													
工種	種別	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					備考		
		配置予定人数					計	配置人数					計	
		世話役	普通作業員(特殊含)	配管工	電工	オペ		世話役	普通作業員(特殊含)	配管工	電工			オペ
小型標識工 (標識柱)	基礎工・建柱工・板付工	1	3				4	1	2				3	
小型標識工 (標識板)	板付工	1	2				3	1	2				3	
小型標識工 (地点名標識板)	標識板取付工	1	3				4	1	2				3	
大型標識工 (標識基礎)	掘削工・砕石工・型枠工・コンクリート工	1	5			1	7	0.5	3			0.5	4	
大型標識工 (標識基礎)	脱型・埋戻工(F2509)舗装復旧工	1	3			1	5	1	3				4	
大型標識工 (標識基礎)	脱型・埋戻工(F2525、F2528)	1	4			1	6	1	3				4	
大型標識工 (片持標識柱)	建柱工	1	3			1	5	1	3			1	5	
大型標識工(片持標識柱) F2525, 2528	建柱工	1	4			1	6	1	3			1	5	

比較表-8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に必要な費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	H18代々木管内標識設置工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊	立石建設(株)	1,000円/t	立石建設(株)	1,000円/t	2350円/t	
アスファルト・コンクリート塊	立石建設(株)	1,200円/t	立石建設(株)	1,200円/t	2350円/t	
建設発生木材	無し		無し		無し	
建設発生土	新東京アスコン合材(株)	3,600円/t	辰巳資材基地	無価	0	

III 工事費内訳		注)消費税抜きで記入してください		金額単位:千円						
費目	元請・元請外注	元請	元請外注	1	2	3	4	5		
			合計	ケント産業㈱ 標機工	三協警備保障㈱ 交通誘導警備	(有)江添土木 廃棄物収集運搬	丸良興業(有) クレーン作業	(有)武蔵 電気工		
① 直接工事費	43,490	35,100	8,390	7,775	0	240	140	235		
(1) 材料費	33,990	33,780	210	200	0	0	0	10		
(2) 労務費	6,625	0	6,625	6,125	0	200	100	200		
(3) 機械器具等損料	2,875	1,320	1,555	1,450	0	40	40	25		
(4) 貨物自動車等現場修理・管理費	0	0	0	0	0	0	0	0		
(5) 直接経費	0	0	0	0	0	0	0	0		
A 特許使用料	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 光熱電力使用料	0	0	0	0	0	0	0	0		
(6) 特殊経費	0	0	0	0	0	0	0	0		
② 間接工事費	15,990	11,070	4,920	2,225	2,051	197	82	365		
(1) 共通仮設費	4,679	2,708	1,971	494	1,438	22	15	2		
イ 運搬費	331	0	331	294	0	22	15	0		
A 資機材	0	0	0	0	0	0	0	0		
1 仮設材①	0	0	0	0	0	0	0	0		
2 仮設材②	0	0	0	0	0	0	0	0		
3 仮設材③	0	0	0	0	0	0	0	0		
4 敷鉄板類①	0	0	0	0	0	0	0	0		
5 敷鉄板類②	0	0	0	0	0	0	0	0		
6 敷鉄板類③	0	0	0	0	0	0	0	0		
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	0	0		
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	0	0		
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	0	0	0		
10 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	0	0	0		
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	0	0		
12 その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 建設機械20t未満	331	0	331	294	0	22	15	0		
① 自走・貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0		
② 日々回送による運搬	331	0	331	294	0	22	15	0		
③ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0		
C 建設機械20t以上	0	0	0	0	0	0	0	0		
① 貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0		
② 自走による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0		
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0		
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0		
ロ 準備費	0	0	0	0	0	0	0	0		
A 準備・測量等	0	0	0	0	0	0	0	0		
B その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
ハ 事業損失防止施設費	0	50	0	0	0	0	0	0		
ニ 安全費	2,123	483	1,640	200	1,438	0	0	2		
安全留意度「建設工事公衆災害防止対策要綱」について選択										
A 安全管理費	635	433	202	200	0	0	0	2		
① 工事区域内全般的な安全管理上の監視、あるいは運搬等に要した費用(稼働日の保安要員の費用を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0		
② 不稼働日の保安要員の費用	0	0	0	0	0	0	0	0		
③ 標識板、標識、保安燈、防護網、バリケード等の安全施設等の設置、撤去、維持に要した費用及び使用期間中の換料	413	313	100	100	0	0	0	0		
④ 夜間作業を行う場合における照明に要した費用	80	0	80	80	0	0	0	0		
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑥ 河川、海岸工事における救命艇に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑧ 長大トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑨ 安全用品等の費用	122	100	22	20	0	0	0	2		
⑩ 安全委員会等に要した費用	20	20	0	0	0	0	0	0		
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事における再仕置き設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 交通誘導員等	1,438	0	1,438	0	1,438	0	0	0		
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0	0	0		
D 美化等	0	0	0	0	0	0	0	0		
E 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 航行安全標識・警戒船	0	0	0	0	0	0	0	0		
G ガム発破・監視費	0	0	0	0	0	0	0	0		
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0	0	0		
I その他	50	50	0	0	0	0	0	0		
ホ 役務費	0	0	0	0	0	0	0	0		
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヘ 技術管理費	1,100	1,100	0	0	0	0	0	0		
A 品質管理費等	550	550	0	0	0	0	0	0		
B 特別な品質管理	0	0	0	0	0	0	0	0		
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0	0	0		
D 品質証明(社内検査)に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0		
E 各種調査等	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 各種台帳等	550	550	0	0	0	0	0	0		
G その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
ト 営繕費	1,075	1,075	0	0	0	0	0	0		
A 建物費	1,075	1,075	0	0	0	0	0	0		
B 借上費	0	0	0	0	0	0	0	0		
C 借上料	0	0	0	0	0	0	0	0		
D 労働者送迎費	0	0	0	0	0	0	0	0		
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 美化等1	0	0	0	0	0	0	0	0		
G 美化等2	0	0	0	0	0	0	0	0		
H その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0	0	0		
チ その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事の場合)	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0		
(3) 現場管理費	11,311	8,362	2,949	1,731	613	175	67	363		
イ 労務管理費	68	0	68	55	0	13	0	0		
ロ 安全訓練等費用	100	100	0	0	0	0	0	0		
A 安全・衛生に要した費用	50	50	0	0	0	0	0	0		
B 研修訓練等に要した費用	50	50	0	0	0	0	0	0		
ハ 福祉公費	118	75	43	30	10	2	1	1		
ニ 社員等従業員給与手当	5,998	5,710	288	0	0	0	0	198		
ホ 退職金	300	300	0	0	0	0	0	0		
ヘ 保険料	89	89	0	0	0	0	0	0		
① 火災保険	0	0	0	0	0	0	0	0		
② 工事保険	30	30	0	0	0	0	0	0		
③ 自動車保険	0	0	0	0	0	0	0	0		
④ 組立保険	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑤ 法定外の労災保険	24	24	0	0	0	0	0	0		
⑥ その他損害保険	35	35	0	0	0	0	0	0		
ト 法定福利費	1,651	1,024	627	482	64	8	3	70		
A 労災保険料	214	212	2	0	0	2	0	0		
B 雇用保険料	93	53	40	33	4	1	1	0		
C 健康保険料	583	230	353	265	60	1	25	0		
D 厚生年金保険料	649	417	232	184	0	2	1	45		
E 建退共制度掛金	112	112	0	0	0	0	0	0		
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0	0	0		
チ 福利厚生費	140	62	78	50	16	10	0	2		
リ 補償費	50	50	0	0	0	0	0	0		
ヌ 通信交通費	872	702	170	30	132	5	1	2		
ル 交際費	85	50	35	30	0	0	0	5		
ヲ 寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0		
ワ その他	310	200	110	100	0	0	0	10		
カ 外注一般管理費等	1,530	1,530	0	954	391	47	63	75		
④ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		13,310	外注一般の計算値→	954	391	47	63	75		
⑤ 一般管理費等(自動計算値=4520)	4,520	4,520	0	0	0	0	0	0		
⑥ 標機等工場の製作費(電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費)	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑦ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑧ 工事価格	64,000	64,000	13,310	10,000	2,051	437	222	600		
⑨ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	3,200	3,200	工事価格の計算値→	10,000	2,051	437	222	600		
⑩ 工事請負金額	67,200	67,200								
⑪ 営繕費のうち、地代に要した費用	500	500	0	0	0	0	0	0		
⑫ 準備費のうち伐開、除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑬ 仮設費(直工)にてイメージアップに要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑭ 二次下請負者の数	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑮ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑯ 二次下請負者への発注工事価格の合計	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑰ 延べ人員数と作業日数										
(1) 労働者延べ人員	687	421	266	239	0	12	5	10		
(2) (1)のうち通勤労働者延べ人員	687	421	266	239	0	12	5	10		
(3) 技能関係等従事者延べ人員	156	0	156	0	156	0	0	0		
(4) 技術事務関係社員等従事者延べ人員	382	366	16	0	0	8	0	8		
(5) 作業日数			165	65	65	12	5	18		
⑱ 現場管理費 その他のうち、事務用品費に要した費用	155	140	15	10	0	0	0	5		
⑲ 現場管理費 その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用	20	20	0	0	0	0	0	0		
⑳ 安全費 その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0		

黄色塗り部分：入力必要箇所
 緑色塗り部分：入力不要箇所
 その他の部分：シートの書換等を防ぐため、入力不可としている。
 パスワードが要求される場合の対処方法：
 入力箇所が間違っているため、指定箇所(黄色塗り部分)に入力して下さい。

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領		1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
工事名		H18万世橋管内標識設置工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路修繕	式	1	59,076,533	1	44,416,784	75.2%	1	39,313,780	1	68,867,900	57.1%	
道路土工	式	1	2,897	1	1,554	53.6%	0	0	0	0	#DIV/0!	
残土処理工	式	1	2,897	1	1,554	53.6%	0	0	0	0	#DIV/0!	
標識工	式	1	57,056,920	1	42,814,870	75.0%	1	37,585,880	1	66,810,760	56.3%	
小型標識工	式	1	418,150	1	466,770	111.6%	1	421,800	1	425,700	99.1%	
大型標識工	式	1	56,638,770	1	42,348,100	74.8%	1	37,164,080	1	66,385,060	56.0%	
構造物撤去工	式	1	2,016,716	1	1,600,360	79.4%	1	1,727,900	1	2,057,140	84.0%	
標識撤去工	式	1	1,968,653	1	1,524,000	77.4%	1	1,696,900	1	2,042,480	83.1%	
運搬処理工	式	1	48,063	1	76,360	158.9%	1	31,000	1	14,660	211.5%	
直接工事費	式	1	59,076,533	1	44,416,784	75.2%	1	39,313,780	1	68,867,900	57.1%	
共通仮設費	式	1	5,308,900	1	3,682,500	69.4%	1	5,135,000	1	5,580,600	92.0%	
共通仮設費	式	1	1,001,900	1	1,017,500	101.6%	1	755,200	1	739,600	102.1%	
純工事費	式	1	64,385,433	1	48,099,284	74.7%	1	44,448,780	1	74,448,500	59.7%	
現場管理費	式	1	19,680,000	1	3,848,000	19.6%	1	9,177,000	1	22,907,000	40.1%	
工事原価	式	1	84,065,433	1	51,947,284	61.8%	1	53,625,780	1	97,355,500	55.1%	
一般管理費等	式	1	9,464,567	1	2,852,716	30.1%	1	9,674,220	1	10,784,500	89.7%	
工事価格	式	1	93,530,000	1	54,800,000	58.6%	1	63,300,000	1	108,140,000	58.5%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(最終)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路修繕	式	1		59,076,533	1		44,416,784	1		39,313,780	1		68,867,900	
道路土工	式	1		2,897	1		1,554	0		0	0		0	
残土処理工	式	1		2,897	1		1,554	0		0	0		0	
残土処理	m ³	1		2,897	1	1,554	1,554	0		0	0		0	
標識工	式	1		57,056,920	1		42,814,870	1		37,585,880	1		66,810,760	
小型標識工	式	1		418,150	1		466,770	1		421,800	1		425,700	
標識柱	基	6	26,500	159,000	6	26,550	159,300	6	26,300	157,800	6	26,500	159,000	
標識板	枚	1		63,570	1	105,070	105,070	0		0	0		0	
地点名標識板	m ²	2.2	88,900	195,580	2.2	92,000	202,400	3.0	88,000	264,000	3	88,900	266,700	
大型標識工	式	1		56,638,770	1		42,348,100	1		37,164,080	1		66,385,060	
標識基礎F2525	基	1		832,300	1	550,000	550,000	0		0	0		0	
片持標識柱F2525	基	1		1,678,000	1	1,340,000	1,340,000	0		0	0		0	
標識板	m ²	391.7	#####	54,015,430	391.7	103,000	40,345,100	481.4	77,200	37,164,080	481.4	#####	66,385,060	
歩道橋共架	基	8	14,130	113,040	8	14,125	113,000	0		0	0		0	
構造物撤去工	式	1		2,016,716	1		1,600,360	1		1,727,900	1		2,057,140	
標識撤去工	式	1		1,968,653	1		1,524,000	1		1,696,900	1		2,042,480	
標識撤去	式	1		1,968,653	1		1,524,000	1		1,524,000	1		1,852,108	
外照灯撤去	台	0		0	0		0	91	1,900	172,900	91	2,092	190,372	

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

運搬処理工	式	1		48,063	1		76,360	1		31,000	1		14,660
殻運搬処理	m ³	8.4	3,648	30,643	8.4	5,400	45,360	0.0		0	0		0
現場発生品運搬	式	1		17,420	1		31,000	1		31,000	1		14,660
直接工事費	式	1		59,076,533	1		44,416,784	1		39,313,780	1		68,867,900
共通仮設費	式	1		5,308,900	1		3,682,500	1		5,135,000	1		5,580,600
共通仮設費	式	1		1,001,900	1		1,017,500	1		755,200	1		739,600
安全費	式	1		980,400	1		980,400	1		718,100	1		718,100
交通整理員(昼)	人日	30	8,600	258,000	30	8,600	258,000	64	8,600	550,400	64	8,600	550,400
交通整理員(夜)	人日	56	12,900	722,400	56	12,900	722,400	13	12,900	167,700	13	12,900	167,700
技術管理費	式	1		21,500	1		37,100	1		37,100	1		21,500
道路施設基本データ作成	人	1		21,500	1	37,100	37,100	1	37,100	37,100	1		21,500
共通仮設費(率計上)	式	1		4,307,000	1		2,665,000	1		4,379,800	1		4,841,000
純工事費	式	1		64,385,433	1		48,099,284	1		44,448,780	1		74,448,500
現場管理費	式	1		19,680,000	1		3,848,000	1		9,177,000	1		22,907,000
工事原価	式	1		84,065,433	1		51,947,284	1		53,625,780	1		97,355,500
一般管理費等	式	1		9,464,567	1		2,852,716	1		9,674,220	1		10,784,500
工事価格	式	1		93,530,000	1		54,800,000	1		63,300,000	1		#####

比較表-3

手持ち資材の比較表(主要資材)

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)				官単価※ (最終)	備考
				手持ち 数量	単価	本工事での 使用予定量	不足数量の 手当方法	手持ち 数量	単価	本工事での 使用量	不足数量の 手当方法		
A型バリケード	A型	枚	標識工	50	2,500	30		50	2,500	30		-	共通仮設費 内の価格で あり、単純比 較不可能
工事看板	予告・案内	枚	標識工	30	6,000	10		30	6,000	8		-	
カラーコーン	反射・内照式	本	標識工	100	600	30		100	600	30		-	
コーンバー	ゼブラ	本	標識工	50	1,300	20		50	1,300	20		-	
規制資材(夜間)	サインライトほか	式	標識工	1	#####	1		1	#####	1		-	

記入要領

- 1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。
 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。
 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。
 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。
 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

H18万世橋管内標識設置工事

Table with columns: 工費内訳, 元請・元請外注, 元請, 元請外注合計, 1 標準工, 2 ビーエスシー(有) 交通誘導. It lists various construction costs including materials, labor, site management, and safety fees.

黄色塗りつぶし部分: 入力必要箇所
緑色塗りつぶし部分: 黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)
その他の部分: シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。

工事名
H18万世橋管内標準設置工事

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

工事区分・工種・種別	単位	入札時						工事完成時				備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
床止め・床固め	式	1	79,860,761	1	50,617,040	63.4%	1	72,245,696	1	92,335,705	78.2%	
河川土工	式	1	1,081,677	1	994,500	91.9%	1	522,000	1	433,930	120.3%	
掘削工	式	1	155,127	1	133,500	86.1%	1	225,000	1	52,290	430.3%	
掘削(土砂)	式	1	155,127	1	133,500	86.1%	1	225,000	1	52,290	430.3%	
残土処理工	式	1	926,550	1	861,000	92.9%	1	297,000	1	381,640	77.8%	
残土処理	式	1	926,550	1	861,000	92.9%						
残土処理	式						1	297,000	1	381,640		
床止め工	式	1	13,069,600	1	11,164,640	85.4%	1	16,949,800	1	17,876,650	94.8%	
緩傾斜魚道工	式	1	11,678,889	1	9,954,900	85.2%	1	13,979,880	1	15,774,542	88.6%	
魚道ブロック	個	178	9,829,160	178	9,078,000	92.4%	178	9,823,500	178	9,829,160	99.9%	
間詰コンクリート	m3	20	238,400	20	196,000	82.2%	17	319,700	17	202,640	157.8%	
型枠	式	1	169,020	1	144,000	85.2%	1	157,000	1	287,334	54.6%	
基礎砕石	m3	113	601,499	113	124,300	20.7%	0		0			
基礎栗石	m3						521	2,489,400	521	3,785,065	65.8%	
基礎栗石(再利用)	m3						133	112,500	133	496,223	22.7%	
間詰砕石	m3						47	391,300	47	307,991	127.0%	

- 記入要領
- 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。
 - 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。
 - 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。
 - 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。
 - ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

吸出し防止材	m2	620	752,680	620	390,600	51.9%	640	569,440	640	776,960	73.3%	
連結	式	1	88,130	1	22,000	25.0%						
連結	式						1	117,040	1	89,169	131.3%	
魚道改良工	式	1	1,390,711	1	1,209,740	87.0%	1	2,969,920	1	2,102,108	141.3%	
コンクリート埋戻し	m3	107	1,275,440	107	1,177,000	92.3%	164	2,310,200	164	1,954,880	118.2%	
型枠	式	1	28,170	1	24,000	85.2%	1	194,000	1	56,340	344.3%	
取付金具	箇所	23	87,101	23	8,740	10.0%	24	465,720	24	90,888	512.4%	
床固め工	式	1	17,863,017	1	12,658,350	70.9%	1	15,162,420	1	17,436,074	87.0%	
作業土工	式	1	18,040	1	17,000	94.2%	1	286,400	1	18,040	1587.6%	
埋戻し	式	1	18,040	1	17,000	94.2%	1	286,400	1	18,040	1587.6%	
本堤工	式	1	17,844,977	1	12,641,350	70.8%	1	14,876,020	1	17,418,034	85.4%	
調整コンクリート	m3	5	59,600	5	55,000	92.3%	4	161,200	4	47,680	338.1%	
型枠	式	1	73,242	1	62,000	84.7%	1	73,000	1	50,706	144.0%	
護床ブロック製作	個	678	8,942,820	678	6,780,000	75.8%	0		0			
護床ブロック製作	個						678	7,026,600	678	8,434,320	83.3%	
護床ブロック据付	個	678	2,462,496	678	1,186,500	48.2%	0		0			
護床ブロック据付	個						678	1,642,900	678	2,101,122	78.2%	
護床ブロック製作	個	187	4,237,420	187	3,553,000	83.8%	0		0			
護床ブロック製作	個						182	3,529,400	182	3,898,440	90.5%	
護床ブロック据付	個	187	710,226	187	327,250	46.1%	0		0			
護床ブロック据付	個						182	532,650	182	602,602	88.4%	
間詰石(再利用)	m3	23	85,813	23	18,400	21.4%	11	127,500	11	41,041	310.7%	
間詰碎石	m3						86	666,550	86	563,558	118.3%	
吸出し防止材	m2	1,040	1,262,560	1,040	655,200	51.9%	1370	1,091,520	1370	1,663,180	65.6%	
連結	式	1	10,800	1	4,000	37.0%						
連結	式						1	24,700	1	15,385	160.5%	

雑工	式	1	4,550,951	1	2,889,550	63.5%	1	7,511,390	1	6,508,257	115.4%
撤去工	式	1	2,798,324	1	2,005,950	71.7%	1	6,363,150	1	5,471,192	116.3%
コンクリート構造物取壊し	m3	26	150,800	26	195,000	129.3%					
コンクリート構造物取壊し	m3						31	737,600	31	388,740	189.7%
鋼材切断	箇所						41	146,000	41	135,218	108.0%
根固めブロック撤去	個						230	473,700	230	458,160	103.4%
根固めブロック撤去	個	79	126,556	79	86,900	68.7%	126	501,000	126	197,064	254.2%
根固めブロック撤去	個	115	228,080	115	178,250	78.2%	36	176,500	36	71,712	246.1%
根固めブロック撤去	個	72	318,528	72	151,200	47.5%	108	361,000	108	477,792	75.6%
ふとんかご撤去	式	1	756,203	1	560,000	74.1%	1	286,900	1	362,538	79.1%
殻運搬処理	m3	26	93,444	26	54,600	58.4%					
鋼材運搬処理	式	1	-27,800	1	10,000	-36.0%					
鋼材運搬処理	式						1	-30,050	1	-77,000	39.0%
廃材運搬処理	式						1	1,148,000	1	538,000	213.4%
現場発生品運搬	式						1	541,500	1	540,848	100.1%
現場発生品運搬	式	1	513,360	1	301,000	58.6%					
現場発生品運搬	式						1	300,500	1	158,940	189.1%
現場発生品運搬	式										
現場発生品運搬	式	1	479,736	1	301,000	62.7%	1	1,720,500	1	2,219,180	77.5%
発生材運搬	式	1	161,417	1	168,000	104.1%					
再設置工	式	1	1,752,627	1	883,600	50.4%	1	1,148,240	1	1,037,065	110.7%
根固めブロック据付(再利用)	個	79	266,862	79	165,900	62.2%	126	512,900	126	425,628	120.5%
吸出し防止材	m2	110	133,540	110	35,200	26.4%	270	213,040	270	327,780	65.0%
かごマット(詰石再利用)	m2	175	1,352,225	175	682,500	50.5%					
間詰石(再利用)	m3						5	64,200	5	18,655	344.1%
間詰碎石	m3						11	158,500	11	72,083	219.9%

連結	式						1	199,600	1	192,919	103.5%	
仮設工	式	1	43,295,516	1	22,910,000	52.9%	1	32,100,086	1	50,080,794	64.1%	
工食用道路工	式	1	9,066,092	1	2,260,000	24.9%	1	7,779,074	1	11,557,380	67.3%	
工食用道路盛土	式	1	6,853,460	1	660,000	9.6%						
工食用道路盛土	式						1	3,986,000	1	8,360,100	47.7%	
坂路盛土	m3						360	893,900	360	881,280	101.4%	
敷鉄板	式	1	2,212,632	1	1,600,000	72.3%						
敷鉄板	式						1	2,899,174	1	2,316,000	125.2%	
土留・仮締切工	式	1	32,812,228	1	18,700,000	57.0%	1	18,628,912	1	37,220,288	50.1%	
鋼矢板	式	1	1,882,800	1	1,200,000	63.7%	1	3,684,912	1	1,882,800	195.7%	
大型土のう	式	1	17,003,028	1	7,500,000	44.1%						
大型土のう	式						1	8,453,100	1	18,361,288	46.0%	
締切盛土	式	1	9,710,400	1	6,100,000	62.8%						
締切盛土	式						1	3,458,700	1	11,750,400	29.4%	
締切盛土撤去	式	1	4,216,000	1	3,900,000	92.5%						
締切盛土撤去	式						1	3,032,200	1	5,225,800	58.0%	
水替工	式	1	1,113,000	1	1,000,000	89.8%	1	5,026,600	1	1,113,000	451.6%	
ポンプ排水	式	1	1,113,000	1	1,000,000	89.8%	1	5,026,600	1	1,113,000	451.6%	
仮水路工	式	1	114,070	1	250,000	219.2%						
コルゲートパイプ	式	1	114,070	1	250,000	219.2%						
作業ヤード整備工	式	1	190,126	1	700,000	368.2%	1	665,500	1	190,126	350.0%	
ヤード造成	式	1	190,126	1	700,000	368.2%	1	665,500	1	190,126	350.0%	
直接工事費	式	1	79,860,761	1	50,617,040	63.4%	1	72,245,696	1	92,335,705	78.2%	
共通仮設費	式	1	17,101,560	1	11,787,000	68.9%	1	13,132,975	1	18,689,560	70.3%	
共通仮設費	式	1	8,580,560	1	7,687,000	89.6%	1	8,227,075	1	9,307,560	88.4%	
運搬費	式	1	6,733,560	1	5,450,000	80.9%	1	6,180,000	1	6,733,560	91.8%	

重建設機械分解組立輸送費	式	1	2,019,000	1	1,550,000	76.8%	1	2,119,000	1	2,019,000	105.0%	
仮設材運搬費	式	1	4,714,560	1	3,900,000	82.7%	1	4,061,000	1	4,714,560	86.1%	
準備費	式						1	384,375	1	575,000	66.8%	
木根等処分費	式						1	384,375	1	575,000	66.8%	
安全費	式	1	621,000	1	1,260,000	202.9%	1	623,700	1	621,000	100.4%	
交通誘導員	式	1	621,000	1	1,260,000	202.9%	1	623,700	1	621,000	100.4%	
役務費	式	1	517,000	1	517,000	100.0%	1	424,000	1	569,000	74.5%	
借地料	式	1	517,000	1	517,000	100.0%	1	424,000	1	569,000	74.5%	
イメージアップ(率計上)	式	1	709,000	1	460,000	64.9%	1	615,000	1	809,000	76.0%	
共通仮設費(率計上)	式	1	8,521,000	1	4,100,000	48.1%	1	4,905,900	1	9,382,000	52.3%	
純工事費	式	1	96,962,321	1	62,404,040	64.4%	1	85,378,671	1	111,025,265	76.9%	
現場管理費	式	1	22,592,000	1	14,800,000	65.5%	1	21,225,204	1	25,768,000	82.4%	
工事原価	式	1	119,554,321	1	77,204,040	64.6%	1	106,603,875	1	136,793,265	77.9%	
一般管理費等	式	1	12,975,679	1	8,800,000	67.8%	1	-9,103,875	1	14,636,735	-62.2%	
工事価格	式	1	132,530,000	1	86,000,000	64.9%	1	97,500,000	1	151,430,000	64.4%	
消費税相当額	式	1	6,626,500	1	4,300,000	64.9%	1	4,875,000	1	7,571,500	64.4%	
工事費計	式	1	139,156,500	1	90,300,000	64.9%	1	102,375,000	1	159,001,500	64.4%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)*			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)*			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	石下床止魚道改良工事													
床止め・床固め	式	1		79,860,761	1	50,617,040	50,617,040	1	72,245,696	72,245,696	1		92,335,705	
河川土工	式	1		1,081,677	1	994,500	994,500	1	522,000	522,000	1		433,930	
掘削工	式	1		155,127	1	133,500	133,500	1	225,000	225,000	1		52,290	
掘削(土砂)	式	1		155,127	1	133,500	133,500	1	225,000	225,000	1		52,290	
残土処理工	式	1		926,550	1	861,000	861,000	1	297,000	297,000	1		381,640	
残土処理	式	1		926,550	1	861,000	861,000							
残土処理	式							1	297,000	297,000	1		381,640	
床止め工	式	1		13,069,600	1	11,164,640	11,164,640	1	16,949,800	16,949,800	1		17,876,650	
緩傾斜魚道工	式	1		11,678,889	1	9,954,900	9,954,900	1	13,979,880	13,979,880	1		15,774,542	
魚道ブロック	個	178	55,220	9,829,160	178	51,000	9,078,000	178	55,188	9,823,500	178	55,220	9,829,160	
間詰コンクリート	m3	20	11,920	238,400	20	9,800	196,000	17	18,806	319,700	17	11,920	202,640	
型枠	式	1		169,020	1	144,000	144,000	1	157,000	157,000	1		287,334	
基礎砕石	m3	113	5,323	601,499	113	1,100	124,300	0			0			
基礎栗石	m3							521	4,778	2,489,400	521	7,265	3,785,065	
基礎栗石(再利用)	m3							133	846	112,500	133	3,731	496,223	
間詰砕石	m3							47	8,326	391,300	47	6,553	307,991	
吸出し防止材	m2	620	1,214	752,680	620	630	390,600	640	890	569,440	640	1,214	776,960	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)*			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)*			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	石下床止魚道改良工事													
連結	式	1		88,130	1	22,000	22,000							
連結	式							1	117,040	117,040	1		89,169	
魚道改良工	式	1		1,390,711	1	1,209,740	1,209,740	1	2,969,920	2,969,920	1		2,102,108	
コンクリート埋戻し	m3	107	11,920	1,275,440	107	11,000	1,177,000	164	14,087	2,310,200	164	11,920	1,954,880	
型枠	式	1		28,170	1	24,000	24,000	1	194,000	194,000	1		56,340	
取付金具	箇所	23	3,787	87,101	23	380	8,740	24	19,405	465,720	24	3,787	90,888	
床固め工	式	1		17,863,017	1	12,658,350	12,658,350	1	15,162,420	15,162,420	1		17,436,074	
作業土工	式	1		18,040	1	17,000	17,000	1	286,400	286,400	1		18,040	
埋戻し	式	1		18,040	1	17,000	17,000	1	286,400	286,400	1		18,040	
本堤工	式	1		17,844,977	1	12,641,350	12,641,350	1	14,876,020	14,876,020	1		17,418,034	
調整コンクリート	m3	5	11,920	59,600	5	11,000	55,000	4	40,300	161,200	4	11,920	47,680	
型枠	式	1		73,242	1	62,000	62,000	1	73,000	73,000	1		50,706	
護床ブロック製作	個	678	13,190	8,942,820	678	10,000	6,780,000	0			0			
護床ブロック製作	個							678	10,364	7,026,600	678	12,440	8,434,320	
護床ブロック据付	個	678	3,632	2,462,496	678	1,750	1,186,500	0			0			
護床ブロック据付	個							678	2,423	1,642,900	678	3,099	2,101,122	
護床ブロック製作	個	187	22,660	4,237,420	187	19,000	3,553,000	0			0			

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)*			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)*			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	石下床止魚道改良工事													
護床ブロック製作	個							182	19,392	3,529,400	182	21,420	3,898,440	
護床ブロック据付	個	187	3,798	710,226	187	1,750	327,250	0			0			
護床ブロック据付	個							182	2,927	532,650	182	3,311	602,602	
間詰石(再利用)	m3	23	3,731	85,813	23	800	18,400	11	11,591	127,500	11	3,731	41,041	
間詰碎石	m3							86	7,751	666,550	86	6,553	563,558	
吸出し防止材	m2	1,040	1,214	1,262,560	1,040	630	655,200	1370	797	1,091,520	1370	1,214	1,663,180	
連結	式	1		10,800	1	4,000	4,000							
連結	式							1	24,700	24,700	1		15,385	
雑工	式	1		4,550,951	1	2,889,550	2,889,550	1	7,511,390	7,511,390	1		6,508,257	
撤去工	式	1		2,798,324	1	2,005,950	2,005,950	1	6,363,150	6,363,150	1		5,471,192	
コンクリート構造物取壊し	m3	26	5,800	150,800	26	7,500	195,000							
コンクリート構造物取壊し	m3							31	23,794	737,600	31	12,540	388,740	
鋼材切断	箇所							41	3,561	146,000	41	3,298	135,218	
根固めブロック撤去	個							230	2,060	473,700	230	1,992	458,160	
根固めブロック撤去	個	79	1,564	123,556	79	1,100	86,900	126	3,976	501,000	126	1,564	197,064	
根固めブロック撤去	個	115	1,992	229,080	115	1,550	178,250	36	4,903	176,500	36	1,992	71,712	
根固めブロック撤去	個	72	4,424	318,528	72	2,100	151,200	108	3,343	361,000	108	4,424	477,792	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	石下床止魚道改良工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
ふとんかご撤去	式	1		756,203	1	560,000	560,000	1	286,900	286,900	1		362,538	
殻運搬処理	m3	26	3,594	93,444	26	2,100	54,600							
鋼材運搬処理	式	1		-27,800	1	10,000	10,000							
鋼材運搬処理	式							1	-30,050	-30,050	1		-77,000	
廃材運搬処理	式							1	1,148,000	1,148,000	1		538,000	
現場発生品運搬	式							1	541,500	541,500	1		540,848	
現場発生品運搬	式	1		513,360	1	301,000	301,000							
現場発生品運搬	式							1	300,500	300,500	1		158,940	
現場発生品運搬	式													
現場発生品運搬	式	1		479,736	1	301,000	301,000	1	1,720,500	1,720,500	1		2,219,180	
発生材運搬	式	1		161,417	1	168,000	168,000							
再設置工	式	1		1,752,627	1	883,600	883,600	1	1,148,240	1,148,240	1		1,037,065	
根固めブロック据付(再利用)	個	79	3,378	266,862	79	2,100	165,900	126	4,071	512,900	126	3,378	425,628	
吸出し防止材	m2	110	1,214	133,540	110	320	35,200	270	789	213,040	270	1,214	327,780	
かごマット(詰石再利用)	m2	175	7,727	1,352,225	175	3,900	682,500							
間詰石(再利用)	m3							5	12,840	64,200	5	3,731	18,655	
間詰碎石	m3							11	14,409	158,500	11	6,553	72,083	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	石下床止魚道改良工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
連結	式							1	199,600	199,600	1		192,919	
仮設工	式	1		43,295,516	1	22,910,000	22,910,000	1	32,100,086	32,100,086	1		50,080,794	
工食用道路工	式	1		9,066,092	1	2,260,000	2,260,000	1	7,779,074	7,779,074	1		11,557,380	
工食用道路盛土	式	1		6,853,460	1	660,000	660,000							
工食用道路盛土	式							1	3,986,000	3,986,000	1		8,360,100	
坂路盛土	m3							360	2,483	893,900	360	2,448	881,280	
敷鉄板	式	1		2,212,632	1	1,600,000	1,600,000							
敷鉄板	式							1	2,899,174	2,899,174	1		2,316,000	
土留・仮締切工	式	1		32,812,228	1	18,700,000	18,700,000	1	18,628,912	18,628,912	1		37,220,288	
鋼矢板	式	1		1,882,800	1	1,200,000	1,200,000	1	3,684,912	3,684,912	1		1,882,800	
大型土のう	式	1		17,003,028	1	7,500,000	7,500,000							
大型土のう	式							1	8,453,100	8,453,100	1		18,361,288	
締切盛土	式	1		9,710,400	1	6,100,000	6,100,000							
締切盛土	式							1	3,458,700	3,458,700	1		11,750,400	
締切盛土撤去	式	1		4,216,000	1	3,900,000	3,900,000							
締切盛土撤去	式							1	3,032,200	3,032,200	1		5,225,800	
水替工	式	1		1,113,000	1	1,000,000	1,000,000	1	5,026,600	5,026,600	1		1,113,000	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	石下床止魚道改良工事													
工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
ポンプ排水	式	1		1,113,000	1	1,000,000	1,000,000	1	5,026,600	5,026,600	1		1,113,000	
仮水路工	式	1		114,070	1	250,000	250,000							
コルゲートパイプ	式	1		114,070	1	250,000	250,000							
作業ヤード整備工	式	1		190,126	1	700,000	700,000	1	665,500	665,500	1		190,126	
ヤード造成	式	1		190,126	1	700,000	700,000	1	665,500	665,500	1		190,126	
直接工事費	式	1		79,860,761	1	50,617,040	50,617,040	1	72,245,696	72,245,696	1		92,335,705	
共通仮設費	式	1		17,101,560	1	11,787,000	11,787,000	1	13,132,975	13,132,975	1		18,689,560	
共通仮設費	式	1		8,580,560	1	7,687,000	7,687,000	1	8,227,075	8,227,075	1		9,307,560	
運搬費	式	1		6,733,560	1	5,450,000	5,450,000	1	6,180,000	6,180,000	1		6,733,560	
重建設機械分解組立輸送費	式	1		2,019,000	1	1,550,000	1,550,000	1	2,119,000	2,119,000	1		2,019,000	
仮設材運搬費	式	1		4,714,560	1	3,900,000	3,900,000	1	4,061,000	4,061,000	1		4,714,560	
準備費	式							1	384,375	384,375	1		575,000	
木根等処分費	式							1	384,375	384,375	1		575,000	
安全費	式	1		621,000	1	1,260,000	1,260,000	1	623,700	623,700	1		621,000	
交通誘導員	式	1		621,000	1	1,260,000	1,260,000	1	623,700	623,700	1		621,000	
役務費	式	1		517,000	1	517,000	517,000	1	424,000	424,000	1		569,000	
借地料	式	1		517,000	1	517,000	517,000	1	424,000	424,000	1		569,000	

比較表-4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)						工事完成時(実績)						※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名						
					業者名	所在地	入札者との 関係			業者名	所在地	入札者との 関係				
緩傾斜魚道工 魚道ブロック	粗石付4.282t	個	178	47,000	共和コンクリート	茨城県土浦市	協力会社	178	50,000	共和コンクリート	茨城県土浦市	協力会社	51,000			
間詰コンクリート	19.5-8-40BB	m3	20	8,500	ナカツネコンクリート	茨城県つくば市	協力会社	17	9,200	小山レミコン	茨城県下妻市	協力会社	8,300			
割栗石	150-200	m3	0	0				521	3,100	つくば商運土木	茨城県つくば市	協力会社	3,100			
碎石	単粒度4号 30-20	m3	0	0				144	3,050	つくば商運土木	茨城県つくば市	協力会社	2,925			
吸出し防止材	t=20mm	m2	1,770	580	ドレイン工業	愛知県名古屋	協力会社	2,280	580	日建工学	東京都新宿区	協力会社	1,060			
コンクリート埋戻し	19.5-8-40BB	m3	107	8,500	ナカツネコンクリート	茨城県つくば市	協力会社	164	9,200	小山レミコン	茨城県下妻市	協力会社	8,300			
護床ブロック	無筋ブロック 1.023t	個	678	10,000	共和コンクリート	茨城県土浦市	協力会社	678	10,000	共和コンクリート	茨城県土浦市	協力会社	12,440			
護床ブロック	無筋ブロック 2.053t	個	187	19,000	共和コンクリート	茨城県土浦市	協力会社	182	19,000	共和コンクリート	茨城県土浦市	協力会社	22,660			
仮設工 大型土のう	110*108	袋	2,404	700	ワンウィル	神奈川県横浜	協力会社	2,404	700	ワンウィル	神奈川県横浜	協力会社	1,300	市場単価		
作業ヤード造成工 ヤード造成	PPシート	m2	1,700	55	光陽マテリアル	埼玉県上尾市	協力会社	1,700	55	光陽マテリアル	埼玉県上尾市	協力会社				

- 記入要領
- 1) 「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等
 - 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。
 - 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。
 - 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。
 - 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。
 - 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名	石下床止魚道改良工事								
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
河川土工	世話役	15,000	3					18,600	
		(15,500)	(0)						
	特殊運転手	15,000	3					15,300	
		(15,000)	(0)		(16,000)	(8)			
	普通作業員	13,000	3					13,200	
		(13,500)	(0)						
	合図誘導員								
					(15,000)	(2)			

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名									
石下床止魚道改良工事									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
床止め工	世話役	15,000	30	協力会社				18,600	
		(15,500)	(0)	(有)鈴木潜建	(16,000)	(14)			
	特殊運転手	15,000	36	協力会社	16,000	8	協力会社	15,300	
		(15,000)	(0)	(有)鈴木潜建	(16,000)	(22)	鈴木潜建		
	特殊運転手				13,500	2	協力会社 エキスパンド	15,300	
	普通作業員	13,000	80	協力会社	13,000	16	協力会社	13,200	
		(13,500)	(0)	(有)鈴木潜建	(15,000)	(33)	鈴木潜建		
	普通作業員				13,500	2	協力会社 エキスパンド	13,200	
	型枠工	17,000	3	協力会社				17,100	
		()	(0)	岡野工務店	(15,000)	(9)			
	合図誘導員				(15,000)	(6)			

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名									
石下床止魚道改良工事									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
床固め工	世話役	15,000	82	協力会社				18,600	
		(15,500)	(0)	(有)鈴木潜建	(16,000)	(15)			
	特殊運転手	15,000	78	協力会社	16,000	12	協力会社	15,300	
		(15,000)	(0)	(有)鈴木潜建	(16,000)	(17)	(有)鈴木潜建		
	普通作業員	13,000	290	協力会社	13,000	31	協力会社	13,200	
		(13,500)	(0)	(有)鈴木潜建	(15,000)	(29)	(有)鈴木潜建		
	型枠工	17,000	2	協力会社				17,100	
		()	(0)	岡野工務店	(15,000)	(4)			
	合図誘導員								
					(15,000)	(5)			

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名									
石下床止魚道改良工事									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
仮設工	世話役	15,000	0					18,600	
		(15,500)	(117)		(16,000)	(24)			
	特殊運転手				16,000	11	協力会社	15,300	
					(16,000)	(221)	鈴木潜建		
	特殊運転手	15,000	8	協力会社	20,000	9	協力会社	15,300	
		(15,000)	(171)	(有)鈴起重機	()	()	(有)トラスト		
	普通作業員	13,000	0		13,000	22	協力会社	13,200	
		(13,500)	(306)		(15,000)	(141)	(有)鈴木潜建		
	とび工	17,000	32	協力会社	20,000	24	協力会社	17,100	
		()	(0)	(有)鈴起重機			(有)トラスト		
	合図誘導員								
					(15,000)	61			
	一般運転手				13,500	332	協力会社	14,100	
							つくば商運土木		

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名									
石下床止魚道改良工事									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
共通仮設	世話役	15,000						18,600	
		(15,500)			(16,000)	(18)			
	特殊運転手	15,000						15,300	
		(15,000)			(16,000)	(70)			
	普通作業員	13,000			13,000	7	協力会社 (有)鈴木潜建	13,200	
		(13,500)			(15,000)	(122)			
	とび工	17,000						17,100	
		()							
	合図誘導員				(15,000)	(69)			
	交通整理人	12,000	140	協力会社 シンテイ警備	12,000	54	協力会社 シンテイ警備	9,000	
					()	()			

比較表-7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したもののなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。													
工事名	石下床止魚道改良工事													
工種	種別	入札時(当初の予定)						工事完成時(実績)					備考	
		配置予定人数					計	配置人数						計
		世話役	普通作業員 (特殊含)	とび	型枠	オペ		世話役	普通作業員 (特殊含)	とび	交通・合 図誘導員	オペ		
河川土工	掘削工	1	1			1	3					2	2	
	残土処理工	1	1			2	4				2	2	4	
床止め工	緩傾斜魚道工	1	4		3	1	9	1	6		1	2	10	
	魚道改良工	1	3		2	1	7	1	4			2	7	
床固め工	作業土工	1	1			1	3	1	4			1	6	
	本堤工	1	4	2	2	2	11	1	4	2	1	2	10	
雑工	撤去工	1	4	2		1	8	1	4	2	1	2	10	
	再設置工	1	4			1	6	1	5			2	8	
仮設工	工事用道路工	1	2			2	5	1	2		1	3	7	
	土留・仮締切工	1	3	3		2	9	1	5	3	1	3	13	
	水替工		2				2	1	3			1	5	
	作業ヤード整備工	1	4			1	6	1	3			1	5	
								1	4		3	2	10	

比較表-8

建設副産物の搬出等の比較表

建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に必要な費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	石下床止魚道改良工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊	株白鳥 茨城県常総市	kg=100				
アスファルト・コンクリート塊						
建設発生木材			共栄サービス 千葉県野田市	m3=7,000円	kg=29円	43.5 m3
建設発生土						
廃プラスチック(土のう袋)	日の丸商事 茨城県つくば市	kg=100円	共栄サービス 千葉県野田市	m3=10,000円	m3=10,000円	50 m3
廃プラスチック(繊維くず)			共栄サービス 千葉県野田市	m3=12,000円	m3=10,000円	37 m3
鉄くず	田口金属 茨城県常総市	kg=15円	共栄サービス 千葉県野田市	kg=5円	kg=-17.5円	6.010 t

III 工事費内訳		注)消費税抜きで記入してください						金額単位:千円				
費目	元請・元請外注	元請	元請外注 合計	1	2	3	4	5				
				(有)鈴木潜建 床止め工・床間 工	(有)トラスト 仮設工	シンテイ管備株式会社 交通整理	駒つば商運土木 仮設工・雑工	株式会社 床止め工				
① 直接工事費	72,245	54,013	18,232	3,788	1,400	0	0	0	12,952	94		
(1) 材料費	35,366	33,038	2,328	0	0	0	0	2,328	0	0		
(2) 労務費	18,152	11,205	6,947	1,388	660	0	0	4,847	54	0		
(3) 機械機具等損料	17,777	8,820	8,957	2,400	740	0	0	5,777	40	0		
(4) 貸与機具等現場修理・管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(5) 直接経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
A 特許使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 光熱電力使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(6) 特殊経費	950	950	0	0	0	0	0	0	0	0		
② 間接工事費	34,356	27,927	6,429	4,064	1,650	623	0	0	92	0		
(1) 共通仮設費	13,132	11,451	1,681	808	346	485	0	0	42	0		
イ 運搬費	6,180	5,140	1,040	700	300	0	0	0	40	0		
A 器機材	4,061	4,061	0	0	0	0	0	0	0	0		
1 仮設材①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2 仮設材②	554	554	0	0	0	0	0	0	0	0		
3 仮設材③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
4 敷設板類①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
5 敷設板類②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
6 敷設板類③	2,807	2,807	0	0	0	0	0	0	0	0		
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10 積み込み取り出し費	700	700	0	0	0	0	0	0	0	0		
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
12 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 建設機械20t未満	929	589	340	0	300	0	0	0	40	0		
① 自走・貨物自動車等 による運搬	875	535	340	0	300	0	0	0	40	0		
② 日々回送による運搬	54	54	0	0	0	0	0	0	0	0		
③ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
C 建設機械20t以上	1,190	490	700	700	0	0	0	0	0	0		
① 貨物自動車等による運搬	1,070	370	700	700	0	0	0	0	0	0		
② 自走による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
③ 日々回送による運搬	120	120	0	0	0	0	0	0	0	0		
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ロ 準備費	1,004	1,004	0	0	0	0	0	0	0	0		
A 準備・測量等	620	620	0	0	0	0	0	0	0	0		
B その他	384	384	0	0	0	0	0	0	0	0		
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ニ 安全費	2,325	1,828	497	0	10	485	0	0	2	0		
安全管理費	1,840	1,828	12	0	10	0	0	0	2	0		
A 工事区域内全般の安全管理上の監 視、あるいは連絡等に要した費用(種 働日の保安要員等の費用を含む)	1,563	1,563	0	0	0	0	0	0	0	0		
① 不稼働日の保安要員等の費用	30	30	0	0	0	0	0	0	0	0		
② 橋手板、標識、保安帯、防護網、バリケード 等の安全施設等の設置、撤去、維持に要 した費用及び使用期間中の換料	90	90	0	0	0	0	0	0	0	0		
③ 夜間作業を行う場合における照明に要 した費用	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0		
④ 融氷欠乏の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑤ 河川、海岸工事における救命艇に要し た費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑥ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑦ 長大トンネル等における防火安全対策 に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑧ 安全用品等の費用	136	124	12	0	10	0	0	0	2	0		
⑨ 安全委員会等に要した費用	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑩ 国土交通省(港湾・航空)発注工事に おける再任装置設置、撤去、維持管理 に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 交通誘導員等	485	0	485	0	0	485	0	0	0	0		
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
D 美化等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
E 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 軌道安全標識・警戒給	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
G ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
I その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ホ 仮設費	449	449	0	0	0	0	0	0	0	0		
A 土地の借上費	424	424	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 電力用水等基本料	25	25	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヘ 技術管理費	1,057	1,057	0	0	0	0	0	0	0	0		
A 品質管理費等	330	330	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 特別な品質管理	217	217	0	0	0	0	0	0	0	0		
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
D 品質証明(社内検査)に要した費用	90	90	0	0	0	0	0	0	0	0		
E 各種調査等	420	420	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 各種台帳等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
G その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ト 當座費	2,117	1,973	144	108	36	0	0	0	0	0		
A 建物費	188	188	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 借上費	460	460	0	0	0	0	0	0	0	0		
C 宿泊費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
D 労働者送迎費	324	180	144	108	36	0	0	0	0	0		
E 監督員詰所等	530	530	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 美化等1	615	615	0	0	0	0	0	0	0	0		
G 美化等2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
H その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
チ その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
リ 技術者関係費(電気工事、光ケーブル工事 の場合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(3) 現場管理費	21,224	16,476	4,748	3,256	1,304	138	0	0	50	0		
イ 労務管理費	1,415	1,014	401	324	0	71	0	0	6	0		
ロ 安全訓練等費用	162	162	0	0	0	0	0	0	0	0		
A 安全・衛生に要した費用	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 研修訓練等に要した費用	150	150	0	0	0	0	0	0	0	0		
ハ 租税公課	414	294	120	120	0	0	0	0	0	0		
ニ 社員等従業員給料手当	12,889	11,649	1,240	1,040	200	0	0	0	0	0		
ホ 退職金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヘ 保険料	488	394	94	94	0	0	0	0	0	0		
① 火災保険	21	11	10	10	0	0	0	0	0	0		
② 工事保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
③ 自動車保険	311	227	84	84	0	0	0	0	0	0		
④ 組立保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑤ 法定外の労災保険	156	156	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑥ その他損害保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ト 法定福利費	2,745	2,588	147	117	30	0	0	0	0	0		
A 労災保険料	396	386	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 雇用保険料	347	337	10	8	2	0	0	0	0	0		
C 健康保険料	658	604	54	43	11	0	0	0	0	0		
D 厚生年金保険料	1,049	966	83	66	17	0	0	0	0	0		
E 健康共済掛金	295	295	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
チ 福利厚生費	212	132	80	80	0	0	0	0	0	0		
リ 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
又 通信交通費	140	90	50	50	0	0	0	0	0	0		
ル 交際費	101	26	75	50	25	0	0	0	0	0		
ヲ 寄付金	100	100	0	0	0	0	0	0	0	0		
ワ その他	17	17	0	0	0	0	0	0	0	0		
カ 外注一般管理費等	2,541	0	2,541	1,381	1,049	67	0	0	44	0		
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		24,661	24,661	1,381	1,049	67	0	0	44	0		
④ 一般管理費等 自動計算値 = -9101	-9,101	-9,101	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑤ 網欄等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事の ⑤ 場合は、機器費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑦ 工事価格	97,500	97,500	24,661	7,850	3,050	623	12,952	186	0	0		
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	4,875	4,875	0	7,850	3,050	623	12,952	186	0	0		
⑨ 工事請負金額	102,375	102,375	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑩ 當座費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑪ 準備費のうち、貸開・除租・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑫ 仮設費(直工)にてイメージアップに要した費用	615	615	0	0	0	0						

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		鬼長築堤工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
築堤・護岸	式	1	64,974,209	1	55,947,600	86.1%	1	64,437,422	1	81,150,568	79.4%	
河川土工	式	1	49,594,590	1	40,265,000	81.2%	1	44,672,000	1	59,640,080	74.9%	
掘削工	式						1	70,000	1	34,860	200.8%	
盛土工	式	1	43,949,900	1	35,375,000	80.5%	1	39,910,000	1	53,798,560	74.2%	
法面整形工	式	1	5,644,690	1	4,890,000	86.6%	1	4,692,000	1	5,806,660	80.8%	
法覆護岸工	式	1	4,855,770	1	5,053,000	104.1%	1	7,084,720	1	8,666,776	81.7%	
コンクリートブロック工	式						1	2,786,000	1	3,888,460	71.6%	
植生工	式	1	4,855,770	1	5,053,000	104.1%	1	4,298,720	1	4,778,316	90.0%	
舗装工	式	1	5,865,696	1	5,580,000	95.1%	1	5,449,048	1	5,685,315	95.8%	
舗装工	式	1	5,865,696	1	5,580,000	95.1%	1	5,449,048	1	5,685,315	95.8%	
付帯道路工	式						1	354,000	1	407,100	87.0%	
区画線工	式						1	354,000	1	407,100	87.0%	
付帯施設設置工	式	1	1,283,938	1	1,536,600	119.7%	1	1,950,944	1	1,474,517	132.3%	
ブロック積擁壁工	式	1	1,025,858	1	1,055,700	102.9%	1	1,147,802	1	1,025,858	111.9%	
ハンドホール工	式	1	239,360	1	405,900	169.6%	1	462,040	1	285,260	162.0%	
車止設置工	式	1	18,720	1	75,000	400.6%	1	72,102	1	18,720	385.2%	
付帯施設設置工	式						1	269,000	1	144,679	185.9%	
構造物撤去工	式	1	818,089	1	713,000	87.2%	1	3,008,980	1	2,641,154	113.9%	

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		鬼長築堤工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
構造物取壊し工	式	1	247,044	1	238,000	96.3%	1	1,340,720	1	1,519,422	88.2%	
運搬処理工	式	1	571,045	1	475,000	83.2%	1	1,668,260	1	1,121,732	148.7%	
仮設工	式	1	2,556,126	1	2,800,000	109.5%	1	1,917,730	1	2,635,626	72.8%	
工事用道路工	式	1	2,556,126	1	2,800,000	109.5%	1	1,917,730	1	2,635,626	72.8%	
直接工事費	式	1	64,974,209	1	55,947,600	86.1%	1	64,437,422	1	81,150,568	79.4%	
共通仮設費	式	1	20,615,760	1	13,693,000	66.4%	1	21,166,000	1	36,506,040	58.0%	
共通仮設費(積上)	式	1	15,431,760	1	8,888,000	57.6%	1	16,361,000	1	30,168,040	54.2%	
運搬費	式	1	3,913,560	1	2,855,000	73.0%	1	5,314,000	1	4,906,840	108.3%	
準備費	式	1		1			1	4,830,000	1	6,560,000	73.6%	
事業損失防止施設費	式	1	9,854,000	1	4,440,000	45.1%	1	4,440,000	1	16,915,000	26.2%	
安全費	式	1	990,000	1	990,000	100.0%	1	1,174,000	1	990,000	118.6%	
技術管理費	式	1	80,200	1	80,000	99.8%	1	80,000	1	80,200	99.8%	
イメージアップ(率計上)	式	1	594,000	1	523,000	88.0%	1	523,000	1	716,000	73.0%	
共通仮設費(率計上)	式	1	5,184,000	1	4,805,000	92.7%	1	4,805,000	1	6,338,000	75.8%	
純工事費	式	1	85,589,969	1	69,640,600	81.4%	1	85,603,422	1	117,656,608	72.8%	
現場管理費	式	1	17,388,000	1	9,400,000	54.1%	1	24,665,000	1	21,070,000	117.1%	
工事原価	式	1	102,977,969	1	79,040,600	76.8%	1	110,268,422	1	138,726,608	79.5%	
一般管理費等	式	1	10,372,031	1	6,259,400	60.3%	1	3,631,578	1	12,743,392	28.5%	

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領	1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。											
工事名	鬼長築堤工事											
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
工事価格	式	1	113,350,000	1	85,300,000	75.3%	1	113,900,000	1	151,470,000	75.2%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	鬼長築堤工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
築堤・護岸	式	1		64,974,209	1		55,947,600	1		64,437,422	1		81,150,568	
河川土工	式	1		49,594,590	1		40,265,000	1		44,672,000	1		59,640,080	
掘削工	式	0		0	0		0	1		70,000	1		34,860	
掘削(土砂)	式	0			0			1		70,000	1		34,860	
盛土工	式	1		43,949,900	1		35,375,000	1		39,910,000	1		53,798,560	
盛土(採取土)	m3	28,300	1,553	43,949,900	28,300	1,250	35,375,000	5,000	1,040	5,200,000	5,000	1,553	7,765,000	
盛土(採取土)野堀地先	m3	0		0	0		0	2,700	1,400	3,780,000	2,700	2,025	5,467,500	
盛土(採取土)岡堰左岸下流	m3	0		0	0		0	2,700	1,300	3,510,000	2,700	2,025	5,467,500	
盛土(採取土)小絹地先	m3	0		0	0		0	5,100	1,100	5,610,000	5,100	986	5,030,640	
盛土(採取土)高道祖地先	m3	0		0	0		0	8,700	2,300	20,010,000	8,700	3,204	27,874,800	
盛土(流用土)	m3	0		0	0		0	3,600	500	1,800,000	3,600	609	2,193,120	
法面整形工	式	1		5,644,690	1		4,890,000	1		4,692,000	1		5,806,660	
法面整形(盛土部)	m2	16,300	346	5,644,690	16,300	300	4,890,000	16,600	280	4,648,000	16,600	346	5,748,580	
平場仕上げ	m2	0		0	0		0	220	200	44,000	220	264	58,080	
法覆護岸工	式	1		4,855,770	1		5,053,000	1		7,084,720	1		8,666,776	
コンクリートブロック工	式	0		0	0		0	1		2,786,000	1		3,888,460	
連節ブロック張	m2	0		0	0		0	796	3,500	2,786,000	796	4,885	3,888,460	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	鬼長築堤工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
植生工	式	1		4,855,770	1		5,053,000	1		4,298,720	1		4,778,316	
表土工	m2	16,300	298	4,855,770	16,300	310	5,053,000	16,040	268	4,298,720	16,040	298	4,778,316	
舗装工	式	1		5,865,696	1		5,580,000	1		5,449,048	1		5,685,315	
舗装工	式	1		5,865,696	1		5,580,000	1		5,449,048	1		5,685,315	
表層	m2	3,720	1,070	3,980,400	3,720	1,000	3,720,000	3,470	1,000	3,470,000	3,470	1,070	3,712,900	
路盤	m2	3,720	507	1,885,296	3,720	500	1,860,000	3,730	500	1,865,000	3,730	507	1,890,364	
敷砂利	m2	0		0	0		0	264	432	114,048	264	311	82,051	
付帯道路工	式	0		0	0		0	1		354,000	1		407,100	
区画線工	式	0		0	0		0	1		354,000	1		407,100	
溶融式区画線	m	0		0	0		0	1,770	200	354,000	1,770	230	407,100	
付帯施設設置工	式	1		1,283,938	1		1,536,600	1		1,950,944	1		1,474,517	
ブロック積擁壁工	式	1		1,025,858	1		1,055,700	1		1,147,802	1		1,025,858	
基礎コンクリート	m	21	7,129	149,709	21	6,000	126,000	21	5,567	116,907	21	7,129	149,709	
間知ブロック積	m2	52	15,500	806,000	52	16,500	858,000	52	17,246	896,792	52	15,500	806,000	
天端コンクリート	m	21	1,961	41,181	21	1,700	35,700	21	4,563	95,823	21	1,961	41,181	
小口止コンクリート	m3	1.2	24,140	28,968	1.2	30,000	36,000	1.2	31,900	38,280	1.2	24,140	28,968	
ハントホール工	式	1		239,360	1		405,900	1		462,040	1		285,260	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	鬼長築堤工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
HH嵩上げ No.1	基	1	76,190	76,190	1	123,200	123,200	0		0	0		0	
HH嵩上げ No.1	基	0		0	0		0	1	130,420	130,420	1	83,090	83,090	
HH嵩上げ No.2	基	1	49,790	49,790	1	84,750	84,750	0		0	0		0	
HH嵩上げ No.2	基	0		0	0		0	1	97,180	97,180	1	56,690	56,690	
HH嵩上げ No.3	基	1	56,690	56,690	1	99,050	99,050	0		0	0		0	
HH嵩上げ No.3	基	0		0	0		0	1	120,620	120,620	1	76,190	76,190	
HH嵩上げ No.4	基	1	56,690	56,690	1	98,900	98,900	0		0	0		0	
HH嵩上げ No.4	基	0		0	0		0	1	113,820	113,820	1	69,290	69,290	
車止設置工	式	1		18,720	1		75,000	1		72,102	1		18,720	
車止撤去再設置	箇所	1	18,720	18,720	1	75,000	75,000	1	72,102	72,102	1	18,720	18,720	
付帯施設設置工	式	0		0	0		0	1		269,000	1		144,679	
距離標撤去復旧	基	0		0	0		0	5	20,000	100,000	5	3,643	18,215	
標識撤去復旧	基	0		0	0		0	1	15,000	15,000	1	28,410	28,410	
歩車道境界ブロック	m	0		0	0		0	27	2,000	54,000	27	2,482	67,014	
階段	箇所	0		0	0		0	1	100,000	100,000	1	31,040	31,040	
構造物撤去工	式	1		818,089	1		713,000	1		3,008,980	1		2,641,154	
構造物取壊し工	式	1		247,044	1		238,000	1		1,340,720	1		1,519,422	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	鬼長築堤工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
舗装版取壊し	m2	2,380	104	247,044	2,380	100	238,000	3,370	100	337,000	3,370	104	349,806	
じゃかご撤去	m3	0		0	0		0	100	1,000	100,000	100	1,454	145,400	
連節ブロック撤去	m2	0		0	0		0	886	1,020	903,720	886	1,156	1,024,216	
運搬処理工	式	1		571,045	1		475,000	1		1,668,260	1		1,121,732	
殻運搬処理 As	m3	95	6,011	571,045	95	5,000	475,000	144	4,830	695,520	144	6,011	865,584	
殻運搬処理 Co	m3	0		0	0		0	12	7,395	88,740	12	4,962	59,544	
割栗石運搬	m3	0		0	0		0	100	1,480	148,000	100	1,275	127,500	
吸出防止運搬処理	式	0		0	0		0	1	381,120	381,120	1		44,100	
遮水シート運搬処理	式	0		0	0		0	1	254,080	254,080	1		37,700	
鋼材運搬処理	式	0		0	0		0	1	100,800	100,800	1		-12,696	
仮設工	式	1		2,556,126	1		2,800,000	1		1,917,730	1		2,635,626	
工事用道路工	式	1		2,556,126	1		2,800,000	1		1,917,730	1		2,635,626	
敷鉄板(築堤)	式	1		2,469,306	1		2,700,000	1		1,440,600	1		2,469,306	
敷鉄板(土取場)	式	1		86,820	1		100,000	0		0	0		0	
敷鉄板(土取場)	式	0		0	0		0	1		477,130	1		166,320	
直接工事費	式	1		64,974,209	1		55,947,600	1		64,437,422	1		81,150,568	
共通仮設費	式	1		20,615,760	1		13,693,000	1		21,166,000	1		36,506,040	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	鬼長築堤工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
共通仮設費	式	1		15,431,760	1		8,888,000	1		16,361,000	1		30,168,040	
運搬費	式	1		3,913,560	1		2,855,000	1		5,314,000	1		4,906,840	
重建設機械分解組立輸送費	式	1		258,600	1		255,000	1		1,459,000	1		258,600	
仮設材運搬費	式	1		3,654,960	1		2,600,000	1		3,855,000	1		4,648,240	
準備費	式	0		0	0		0	1		4,830,000	1		6,560,000	
木根等処分費	式	0		0	0		0	1		4,830,000	1		6,560,000	
事業損失防止施設費	式	1		9,854,000	1		4,440,000	1		4,440,000	1		16,915,000	
家屋調査費	式	1		9,854,000	1		4,440,000	1		4,440,000	1		16,915,000	
安全費	式	1		990,000	1		990,000	1		1,174,000	1		990,000	
交通誘導員	式	1		990,000	1		990,000	1		1,174,000	1		990,000	
技術管理費	式	1		80,200	1		80,000	1		80,000	1		80,200	
品質証明費	式	1		80,200	1		80,000	1		80,000	1		80,200	
イメージアップ(率計上)	式	1		594,000	1		523,000	1		523,000	1		716,000	
共通仮設費(率計上)	式	1		5,184,000	1		4,805,000	1		4,805,000	1		6,338,000	
純工事費	式	1		85,589,969	1		69,640,600	1		85,603,422	1		117,656,608	
現場管理費	式	1		17,388,000	1		9,400,000	1		24,665,000	1		21,070,000	
工事原価	式	1		102,977,969	1		79,040,600	1		110,268,422	1		138,726,608	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	鬼長築堤工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
一般管理費等	式	1		10,372,031	1		6,259,400	1		3,631,578	1		12,743,392	
工事価格	式	1		113,350,000	1		85,300,000	1		113,900,000	1		151,470,000	

比較表-3

手持ち資材の比較表(主要資材)

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)				官単価※ (最終)	備考
				手持ち 数量	単価	本工事での 使用予定量	不足数量の 手当方法	手持ち 数量	単価	本工事での 使用量	不足数量の 手当方法		
記入要領	1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名	鬼長築堤工事												
単管パイプ	1.5m	本		100.0		100.0		100			20		
単管パイプ	2.0m	本		200.0		50.0		200					
単管パイプ	3.0m	本		150.0		100.0		150					
単管パイプ	4.0m	本		300.0		150.0		300			10		
クランプ	直交	個		500.0		400.0		500			20		
クランプ	自在	個		500.0		400.0		500					
足場板	2.0m	枚		15.0		10.0		15					
トラロープ		m		600.0		500.0		600			500		
カラーコーン		個		120.0		50.0		120			30		
コーンバー		個		250.0		50.0		250					
看板 50m先		枚		10.0		2.0		10			2		
看板 100m先		枚		10.0		2.0		10			2		
看板 200m先		枚		10.0		2.0		10			2		
看板 300m先		枚		10.0		2.0		10			2		
看板 最徐行		枚		20.0		2.0		20			2		
看板 立入禁止		枚		20.0		5.0		20			5		
看板 段差あり		枚		30.0		2.0		30					

比較表-3

手持ち資材の比較表(主要資材)

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)				官単価※ (最終)	備考	
				手持ち 数量	単価	本工事での 使用予定量	不足数量の 手当方法	手持ち 数量	単価	本工事での 使用量	不足数量の 手当方法			
看板 まわり道		枚		10.0		4.0		10						
看板 工事車両出入口		枚		20.0		4.0		20			4			
看板 歩行者通路		枚		20.0		4.0		20						
看板 工事中		枚		20.0		4.0		20			4			
看板 矢印		枚		40.0		10.0		40						
お願い板		枚		30.0		4.0		30			4			
社名ステッカー		枚		200.0		30.0		200			10			
養生マット		m		250.0		30.0		250			30			
防塵ネット		m		200.0		100.0		200						
ブルーシート		枚		20.0		10.0		20			6			
バリケード 3型		組		100.0		20.0		100			20			
カラーガードフェンス大		枚		200.0		20.0		200			20			

記入要領

- 1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。
 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。
 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。
 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。
 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

鬼長築堤工事

比較表-4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

記入要領														
1) 「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。														
工事名		鬼長築堤工事												
工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との 関係			業者名	所在地	入札者との 関係		
舗装工	再生砕石RC-40	m3	709		石津建材(株)	茨城県土浦市下高津1-10-5	同族会社取引年数56年	838	1,900	石津建材(株)	茨城県土浦市下高津1-10-5	同族会社取引年数56年		
	再生密粒度As	t	374		前田道路(株)	茨城県土浦市上坂田1421	当社安全衛生協議会会員取引年数20年以上	380	7,000	前田道路(株)	茨城県土浦市上坂田1421	当社安全衛生協議会会員取引年数20年以上		
	アスファルト乳剤	L	4,687		前田道路(株)	茨城県土浦市上坂田1421	"	4,400	50	前田道路(株)	茨城県土浦市上坂田1421	当社安全衛生協議会会員取引年数20年以上		
ブロック積擁壁工	間知ブロック控350	個	520		(株)武井工業所	茨城県土浦市若松1-3-26	当社安全衛生協議会会員取引年数30年以上	550	470	(株)武井工業所	茨城県土浦市若松1-3-26	当社安全衛生協議会会員取引年数30年以上		
	生コン18-8-40B種	m3	21		石津建材(株)	茨城県土浦市下高津1-10-5	同族会社取引年数56年	28	8,400	石津建材(株)	茨城県土浦市下高津1-10-5	同族会社取引年数56年		
	再生砕石RC-40	m3	22		石津建材(株)	茨城県土浦市下高津1-10-5	"	22	1,900	石津建材(株)	茨城県土浦市下高津1-10-5	"		
ハンドホール工	嵩上げ部材1200*600*200	個	2		中川商事(株)	茨城県神栖市大野原5-4-36	当社安全衛生協議会会員取引年数30年以上	3	17,600	中川商事(株)	茨城県土浦市真壁1-1-13	当社安全衛生協議会会員取引年数30年以上		
	嵩上げ部材1200*600*300	個	7		"	茨城県神栖市大野原5-4-36	"	8	25,600	"	"	"		
	連結金具L=240	個	18		"	茨城県神栖市大野原5-4-36	"	22	1,720	"	"	"		
	鉄蓋ゴムパッキン	個	4		"	茨城県神栖市大野原5-4-36	"	4	8,720	"	"	"		
コンクリートブロック工	遮水シート	m2						796	1,480	中川商事(株)	茨城県土浦市真壁1-1-13	当社安全衛生協議会会員取引年数30年以上		
	連結線	kg						880	270	"	"	"		
付帯施設設置工	距離標杭	本						5	3,000	(株)武井工業所	茨城県土浦市若松1-3-26	当社安全衛生協議会会員取引年数30年以上		

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名	鬼長築堤工事								
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
河川土工、付帯施設設置工、構造物撤去工、仮設工	世話役	15,000	2	安全衛生協議会 会員	15,000	2	安全衛生協議会 会員		
			0	司建設(株)			司建設(株)		
	特殊運転手	15,000	5	〃	15,000	8	〃		
			0	〃			〃		
	普通作業員	13,000	10	〃	13,000	0	〃		
			0	〃			〃		
	一般運転手	14,000	30	同族会社	14,000	25	同族会社		
			0	石津建材株式会社			石津建材株式会社		
舗装工	世話役	20,000	1	安全衛生協議会 会員	20,000	1	安全衛生協議会 会員		
			0	前田道路(株)			前田道路(株)		
	特殊運転手	18,000	5	〃	18,000	3	〃		
			0	〃			〃		
	普通作業員	14,000	10	〃	14,000	8	〃		
			0	〃			〃		
伐採	世話役	15,000	1	安全衛生協議会 会員	15,000	1	安全衛生協議会 会員		
			0	第一造園土木(株)			第一造園土木(株)		

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

記入要領	1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。								
工事名	鬼長築堤工事								
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
	特殊運転手	15,000	0	"	15,000	1	"		
	普通作業員	13,000	0	"	13,000	1	"		

比較表-7

職種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したもののなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の職種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分して下さい。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。															
	工事名	鬼長築堤工事														
	職種	種別	入札時（当初の予定）						計	工事完成時（実績）						計
配置予定人数						配置予定人数										
		世話役	普通作業員 (特殊含)	型枠	とび	オペ	運転手		世話役	普通作業員 (特殊含)	型枠	とび	オペ	運転手		
河川土工	盛土工	1	4			4	10		1	2			4	25	32	
	法面整形工	1	4			3			1	2			2		5	
法覆護岸工	コンクリートブロック工								1	5			1		7	
	植生工	1	4			4	2		2	2			5		9	
舗装工	舗装工	1	5			3	5		1	5			3	3	12	
付帯道路工	区画線工								1	2					3	
付帯施設設置工	ブロック積擁壁工	1	4	1		1			1	4			1		6	
	ハンドホール工	1	3			1			1	2			1		4	
	車止設置工	1	3			1			1	2			1		4	
	付帯施設設置工								1	2			1		4	
構造物撤去工	構造物取壊し工	1	2			1			1	1			1		3	
	運搬処理工	1				1	3		1				1	2	4	
仮設工	工事用道路工	1	2		2	1			1	2			1		4	
	伐採	1	5			2			1	2			2		5	

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		下小目築堤工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
築堤・護岸	式	1	119,353,319	1	105,676,996	88.5%	1	179,905,290	1	168,926,399	106.5%	
河川土工	式	1	70,259,787	1	57,140,780	81.3%	1	100,526,400	1	108,038,338	93.0%	
盛土工	式	1	63,164,100	1	50,133,200	79.4%	1	93,638,000	1	101,022,300	92.7%	
盛土(採取土)	m ³	31,100	63,164,100	31,100	50,133,200	79.4%	2,100	3,570,000	2,100	4,265,100	83.7%	(1)
盛土(採取土)小貝川	m ³						12,400	23,360,000	12,400	21,675,200	107.8%	(2)
盛土(採取土)江戸崎	m ³						21,700	66,708,000	21,700	75,082,000	88.8%	(3)
法面整形工	式	1	7,095,687	1	7,007,580	98.8%	1	6,888,400	1	7,016,038	98.2%	
法面整形(盛土部)	m ²	20,490	7,095,687	20,490	7,007,580	98.8%	20,260	6,888,400	20,260	7,016,038	98.2%	(4)
矢板護岸工	式	1	31,286,172	1	33,924,152	108.4%	1	43,044,280	1	33,284,195	129.3%	
笠コンクリート	式	1	4,692,000	1	6,188,000	131.9%	1	7,577,900	1	4,703,040	161.1%	
笠コンクリート	m	425	4,692,000	425	6,188,000	131.9%	426	7,577,900	426	4,703,040	161.1%	(5)
矢板工	式	1	26,560,320	1	27,446,520	103.3%	1	33,085,600	1	27,593,600	119.9%	
ハット型鋼矢板L=7.5	枚	56	3,292,800	56	3,379,264	102.6%	56	3,697,600	56	3,292,800	112.3%	(6)
ハット型鋼矢板L=7.0	枚	344	19,009,440	344	19,547,456	102.8%	344	21,200,000	344	19,009,440	111.5%	(7)
ハット型鋼矢板L=7.5	枚	72	4,258,080	72	4,519,800	106.1%	0	0	0	0	#DIV/0!	(8)
ハット型鋼矢板L=7.5	組						72	7,348,000	72	4,512,960	162.8%	L=A+B (9)
ハット型異形鋼矢板	枚						2	840,000	2	778,400	107.9%	(10)

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		下小目築堤工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
小口止工	式						9	970,780	9	694,574	139.8%	
小口止コンクリート	m						9	157,380	9	98,730	159.4%	(11)
ハット型鋼矢板L=6.0	枚						10	528,400	10	481,700	109.7%	(12)
小口・護岸擦り付け	ヶ所						2	285,000	2	114,144	249.7%	(13)
間詰め工	式	1	33,852	1	289,632	855.6%	1	1,410,000	1	292,981	481.3%	
間詰め	m ³	168	33,852	168	289,632	855.6%	1,454	1,410,000	1,454	292,981	481.3%	(14)
法覆護岸工	式	1	6,103,971	1	717,150	11.7%	1	5,170,000	1	6,035,454	85.7%	
植生工	式	1	6,103,971	1	717,150	11.7%		5,170,000		6,035,454	85.7%	
表土工	m ²	20,490	6,103,971	20,490	717,150	11.7%	20,260	5,170,000	20,260	6,035,454	85.7%	(15)
舗装工	式	1	7,000,764	1	6,994,490	99.9%	1	11,381,940	1	7,365,370	154.5%	
舗装工	式	1	7,000,764	1	6,994,490	99.9%	1	11,381,940	1	7,365,370	154.5%	
表層 密粒 t=40	m ²	4,430	4,740,100	4,430	4,722,380	99.6%	4,486	4,788,500	4,486	4,800,020	99.8%	(16)
路盤 RC-40 t=150	m ²	4,430	2,245,124	4,430	2,246,010	100.0%	4,486	5,939,000	4,486	2,273,504	261.2%	(17)
敷砂利 RC-40t=100	m ²	50	15,540	50	26,100	168.0%	258	142,000	258	80,186	177.1%	(18)
区画線工 溶融式	m			0	0		2,228	512,440	2,228	211,660	242.1%	(19)
光ケーブル配管工	式	1	270,070	1	441,248	163.4%	1	492,800	1	270,070	182.5%	
ハンドホール工	式	1	270,070	1	441,248	163.4%	1	492,800	1	270,070	182.5%	

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		下小目築堤工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
HH嵩上げ No.1	基	1	109,500	1	92,819	84.8%	1	187,400	1	109,500	171.1%	(20)
HH嵩上げ No.2	基	1	30,290	1	92,819	306.4%	1	60,100	1	30,290	198.4%	(21)
HH嵩上げ No.3	基	1	83,090	1	92,819	111.7%	1	148,800	1	83,090	179.1%	(22)
HH嵩上げ No.4	基	1	47,190	1	162,791	345.0%	1	96,500	1	47,190	204.5%	(23)
付属物設置工	式						1	682,670	1	306,645	222.6%	
階段工(川表)	式						1	341,000	1	179,325	190.2%	
プレキャスト階段 30型	m ²						25	175,000	25	80,425	217.6%	(24)
プレキャスト階段 30型	m ²						6	108,000	6	65,760	164.2%	(25)
基礎コンクリート 50*50c	m						2	34,000	2	24,580	138.3%	(26)
天端コンクリート 30*30c	m						2	24,000	2	8,560	280.4%	(27)
階段工(川裏)	式						1	148,700	1	59,150	251.4%	
現場打コンクリート幅1.2m	m ²						5	148,700	5	59,150	251.4%	(28)
階段工(川裏)	式						1	126,970	1	23,860	532.1%	
現場打コンクリート幅0.6m	m ²						2	126,970	2	23,860	532.1%	(29)
標識類移設	式						1	21,000	1	25,830	81.3%	
道路標識等撤去・設置	基						7	21,000	7	25,830	81.3%	
距離標杭移設	式						1	45,000	1	18,480	243.5%	

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		下小目築堤工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
距離標杭撤去・設置	本						5	45,000	5	18,480	243.5%	
構造物撤去工	式	1	1,534,286	1	2,956,010	192.7%	1	3,834,000	1	5,478,868	70.0%	
構造物取壊し工	式	1	812,966	1	2,393,090	294.4%	1	2,079,000	1	2,850,271	72.9%	
舗装版取壊しアスファル	m ²	2,970	308,286	2,970	299,970	97.3%	2,900	429,000	2,900	301,020	142.5%	(30)
じゃかご撤去	m	1,240	504,680	1,240	2,093,120	414.7%	5,817	1,368,000	5,817	2,367,519	57.8%	(31)
コンクリート構造物取壊	m ³						7	98,000	7	96,530	101.5%	(32)
既設階段撤去プレキヤ	m ²						25	85,000	25	69,275	122.7%	(33)
距離表示杭	本						5	45,000	5	528	8522.7%	(34)
防護柵支柱撤去	基						18	54,000	18	15,399	350.7%	(35)
運搬処理工	式	1	721,320		562,920	78.0%	1	1,755,000	1	2,628,597	66.8%	
殻運搬処理 アスファ殻	m ³	120	721,320	120	562,920	78.0%	320	1,008,000	320	1,923,520	52.4%	(36)
殻運搬処理 コンクリ殻	m ³						7	84,000	7	42,077	199.6%	(37)
廃プラスチック運搬処理	kg						4,420	663,000	4,420	663,000	100.0%	(38)
仮設工	式	1	2,898,269	1	3,503,166	120.9%	1	14,773,200	1	8,147,459	181.3%	
工事用道路工	式	1	2,898,269	1	3,503,166	120.9%	1	14,393,200	1	7,788,519	184.8%	
仮設水路(樋管部)	式	1	172,325	1	452,926	262.8%						
仮設水路(土取場岡堰)	式						1	792,000	1	404,035	196.0%	(39)

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		下小目築堤工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
工事用道路盛土(坂)	式	1	27,432	1	41,040	149.6%	1	493,200	1	27,432	1797.9%	(40)
工事用道路盛土(県)	式						1	198,000	1	6,096	3248.0%	(41)
敷鉄板(高水敷)	式	1	1,437,744	1	1,459,920	101.5%	1	1,800,000	1	1,437,744	125.2%	(42)
敷鉄板(天端)	式	1	1,260,768	1	1,549,280	122.9%	1	2,250,000	1	1,260,768	178.5%	(43)
敷鉄板(県道・市道)	式						1	1,905,000	1	2,279,650	83.6%	(44)
敷鉄板(土取場・岡堰)	式						1	2,355,000	1	1,822,770	129.2%	(45)
敷鉄板(土砂運搬路)	式						1	150,000	1	116,100	129.2%	(46)
碎石補修(県道・市道)	式						1	4,021,000	1	226,884	1772.3%	(47)
アスファルト舗装補修(市)	式						1	429,000	1	207,040	207.2%	(48)
障害物撤去・移設	式						1	380,000	1	358,940	105.9%	
根固めブロック移設	式						1	380,000	1	358,940	105.9%	(49)
直接工事費	式	1	119,353,319	1	105,676,996	88.5%	1	179,905,290	1	168,926,399	106.5%	
共通仮設費	式	1	23,918,200	1	15,363,405	64.2%	1	28,330,200	1	42,222,600	67.1%	
共通仮設費	式	1	14,411,200	1	6,575,405	45.6%	1	18,433,200	1	29,573,600	62.3%	
運搬費	式	1	5,101,000	1	2,592,205	50.8%	1	7,297,000	1	11,883,400	61.4%	
重建設機械分解組立輸	式	1	1,033,000	1	1,032,805	100.0%	1	2,776,000	1	1,033,000	268.7%	(50)
仮設材運搬費	式	1	4,068,000	1	1,559,400	38.3%	1	4,521,000	1	10,850,400	41.7%	(51)

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		下小目築堤工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
準備費	式						1	513,000	1	684,000	75.0%	
木根等処分費	式						1	513,000	1	684,000	75.0%	(52)
事業損失防止施設費	式	1	8,501,000	1	3,170,000	37.3%	1	7,800,000	1	15,171,000	51.4%	
家屋調査費	式	1	8,501,000	1	3,170,000	37.3%	1	7,800,000	1	15,171,000	51.4%	(53)
安全費	式	1	729,000	1	729,000	100.0%	1	2,739,000	1	1,755,000	156.1%	
交通誘導員	式	1	729,000	1	729,000	100.0%	1	2,739,000	1	1,755,000	156.1%	(54)
技術管理費	式	1	80,200	1	84,200	105.0%	1	84,200	1	80,200	105.0%	
品質証明費	式	1	80,200	1	84,200	105.0%	1	84,200	1	80,200	105.0%	(55)
イメージアップ(率計上)	式	1	1,010,000	1	908,000	89.9%	1	1,436,000	1	1,353,000	106.1%	
共通仮設費(率計上)	式	1	8,497,000	1	7,880,000	92.7%	1	8,461,000	1	11,296,000	74.9%	
純工事費	式	1	143,271,519	1	121,040,401	84.5%	1	208,235,490	1	211,148,999	98.6%	
現場管理費	式	1	27,601,000	1	11,590,000	42.0%	1	10,210,000	1	37,275,000	27.4%	
工事原価	式	1	170,872,519	1	132,630,401	77.6%	1	218,445,490	1	248,423,999	87.9%	
一般管理費等	式	1	17,077,481	1	7,369,599	43.2%	1	-23,275,490	1	23,576,001	-98.7%	
工事価格	式	1	187,950,000	1	140,000,000	74.5%	1	195,170,000	1	272,000,000	71.8%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時											工事完成時			備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※					
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額			
記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。															
工事名	下小目築堤工事															
築堤・護岸	式			119,353,319			105,676,996	1		182,725,290	1		168,926,399			
河川土工	式			70,259,787			57,140,780			100,526,400			108,038,338			
盛土工	式	1		63,164,100	1		50,133,200	1		93,638,000	1		101,022,300			
盛土(採取土)	m ³	31,100	2,031	63,164,100	31,100		50,133,200	2,100	1,700	3,570,000	2,100	2,031	4,265,100	(1)		
盛土(採取土)小貝川	m ³							12,400	1,884	23,360,000	12,400	1,748	21,675,200	(2)		
盛土(採取土)江戸崎	m ³							21,700	3,074	66,708,000	21,700	3,460	75,082,000	(3)		
法面整形工	式	1		7,095,687	1		7,007,580	1		6,888,400	1		7,016,038			
法面整形(盛土部)	m ²	20,490	346	7,095,687	20,490	342	7,007,580	20,260	340	6,888,400	20,260	346	7,016,038	(4)		
矢板護岸工	式	1		31,286,172	1		33,924,152			44,979,280			33,284,195			
笠コンクリート	式	1		4,692,000	1		6,188,000			8,387,900			4,703,040			
笠コンクリート	m	425	11,040	4,692,000	425	14,560	6,188,000	426	19,690	8,387,900	426	11,040	4,703,040	(5)		
矢板工	式	1		26,560,320	1		27,446,520	1		33,085,600	1		27,593,600			
ハット型鋼矢板L=7.5	枚	56	58,800	3,292,800	56	60,344	3,379,264	56	66,029	3,697,600	56	58,800	3,292,800	(6)		
ハット型鋼矢板L=7.0	枚	344	55,260	19,009,440	344		19,547,456	344	61,628	21,200,000	344	55,260	19,009,440	(7)		
ハット型鋼矢板L=7.5	枚	72	59,140	4,258,080	72		4,519,800						0	(8)		
ハット型鋼矢板L=7.5	組							72	102,056	7,348,000	72	62,680	4,512,960	(9)		
ハット型異形鋼矢板	枚							2	420,000	840,000	2	389,200	778,400	(10)		
小口止工	式							1		970,780	1		694,574			
小口止コンクリート	m							9	17,487	157,380	9	10,970	98,730	(11)		
ハット型鋼矢板L=6.0	枚							10	52,840	528,400	10	48,170	481,700	(12)		
小口・護岸擦り付け	ヶ所							29	9,828	285,000	29	3,936	114,144	(13)		
間詰め工	式	1		33,852	1		289,632	1		2,535,000	1		292,981			

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
		間詰め	m ³	168	202	33,852	168		289,632	1,454	1,743	2,535,000	1,454	
法覆護岸工	式	1		6,103,971	1		717,150	1		5,170,000	1		6,035,454	
植生工	式	1		6,103,971	1		717,150	1		5,170,000	1		6,035,454	
表土工	m ²	20,490	298	6,103,971	20,490		717,150	20,260	255	5,170,000	20,260	298	6,035,454	(15)
舗装工	式	1		7,000,764	1		6,994,490	1		11,381,940	1		7,365,370	
舗装工	式	1		7,000,764	1		6,994,490	1		11,381,940	1		7,365,370	
表層 密粒 t=40	m ²	4,430	1,070	4,740,100	4,430		4,722,380	4,486	1,067	4,788,500	4,486	1,070	4,800,020	(16)
路盤 RC-40 t=150	m ²	4,430	507	2,245,124	4,430		2,246,010	4,486	1,324	5,939,000	4,486	507	2,273,504	(17)
敷砂利 RC-40t=100	m ²	50	311	15,540	50		26,100	258	550	142,000	258	311	80,186	(18)
区画線工 溶解式	m							2,228	230	512,440	2,228	95	211,660	(19)
光ケーブル配管工	式	1		270,070	1		441,248			492,800			270,070	
ハンドホール工	式	1		270,070	1		441,248			492,800			270,070	
HH嵩上げ No.1	基	1		109,500	1		92,819			187,400		109,500	109,500	(20)
HH嵩上げ No.2	基	1		30,290	1		92,819			60,100		30,290	30,290	(21)
HH嵩上げ No.3	基	1		83,090	1		92,819			148,800		83,090	83,090	(22)
HH嵩上げ No.4	基	1		47,190	1		162,791			96,500		47,190	47,190	(23)
付属物設置工	式							1		682,670	1		306,645	
階段工(川表)	式							1		341,000	1		179,325	
プレキャスト階段 30型	m ²							25	7,000	175,000	25	3,217	80,425	(24)
プレキャスト階段 30型	m ²							6	18,000	108,000	6	10,960	65,760	
基礎コンクリート 50*50c	m							2	17,000	34,000	2	12,290	24,580	
天端コンクリート 30*30c	m							2	12,000	24,000	2	4,280	8,560	

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考	
		官積算(予定価格) [※]			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終) [※]				
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額		
階段工(川裏)	式								1		148,700	1		59,150	
現場打コンクリート幅1.2m	m ²								5	29,740	148,700	5	11,830	59,150	(25)
階段工(川裏)	式								1		126,970	1		23,860	
現場打コンクリート幅0.6m	m ²								2	63,485	126,970	2	11,930	23,860	(26)
標識類移設	式								1		21,000	1		25,830	(27)
道路標識等撤去・設置	基								7	3,000	21,000	7	3,690	25,830	
距離標杭移設	式								1		45,000	1		18,480	(28)
距離標杭撤去・設置	本								5	9,000	45,000	5	3,696	18,480	
構造物撤去工	式			1,534,286			2,956,010	1		4,719,000	1		5,478,868		
構造物取壊し工	式	1		812,966	1		2,393,090	1		2,964,000	1		2,850,271		
舗装版取壊しアスファルト	m ²	2,970	104	308,286	2,970		299,970	2,900	148	429,000	2,900	104	301,020	(30)	
じゃかご撤去	m	1,240	407	504,680	1,240		2,093,120	5,817	387	2,253,000	5,817	407	2,367,519	(31)	
コンクリート構造物取壊	m ³							7	14,000	98,000	7	13,790	96,530	(32)	
既設階段撤去プレキャスト	m ²							25	3,400	85,000	25	2,771	69,275	(33)	
距離表示杭	本							5	9,000	45,000	5	106	528	(34)	
防護柵支柱撤去	基							18	3,000	54,000	18	856	15,399	(35)	
運搬処理工	式			721,320			562,920	1		1,755,000	1		2,628,597		
殻運搬処理 アスファルト殻	m ³	120	6,011	721,320	120		562,920	320	3,150	1,008,000	320	6,011	1,923,520	(36)	
殻運搬処理 コンクリート殻	m ³							7	12,000	84,000	7	6,011	42,077	(37)	
廃プラスチック運搬処理	kg							4,420	150	663,000	4,420	150	663,000	(38)	
仮設工	式	1		2,898,269	1		3,503,166	1		14,773,200	1		8,147,459		
工事用道路工	式	1		2,898,269	1		3,503,166	1		14,393,200	1		7,788,519		

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
	工事名	下小目築堤工事												
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
仮設水路(樋管部)	式	1		172,325	1		452,926							
仮設水路(土取場岡堰)	式	1						1		792,000	1		404,035	(39)
工事用道路盛土(坂)	式	1		27,432	1		41,040	1		493,200	1		27,432	(40)
工事用道路盛土(県)	式	1						1		198,000	1		6,096	(41)
敷鉄板(高水敷)	式	1		1,437,744	1		1,459,920	1		1,800,000	1		1,437,744	(42)
敷鉄板(天端)	式	1		1,260,768	1		1,549,280	1		2,250,000	1		1,260,768	(43)
敷鉄板(県道・市道)	式	1						1		1,905,000	1		2,279,650	(44)
敷鉄板(土取場・岡堰)	式	1						1		2,355,000	1		1,822,770	(45)
敷鉄板(土砂運搬路)	式	1						1		150,000	1		116,100	(46)
碎石補修(県道・市道)	式	1						1		4,021,000	1		226,884	(47)
アスファルト舗装補修(市)	式	1						1		429,000	1		207,040	(48)
障害物撤去・移設	式							1		380,000	1		358,940	
根固めブロック移設	個							1		380,000	1		358,940	(49)
直接工事費	式	1		119,353,319	1		105,676,996	1		182,725,290	1		168,926,399	
共通仮設費	式	1		23,918,200	1		15,363,405	1		28,330,200	1		42,222,600	
共通仮設費	式	1		14,411,200	1		6,575,405	1		18,433,200	1		29,573,600	
運搬費	式	1		5,101,000	1		2,592,205	1		7,297,000	1		11,883,400	
重建設機械分解組立輸	式	1		1,033,000	1		1,032,805	1		2,776,000	1		1,033,000	(50)
仮設材運搬費	式	1		4,068,000	1		1,559,400	1		4,521,000	1		10,850,400	(51)
準備費	式	1			1			1		513,000	1		684,000	
木根等処分費	式	1			1			1		513,000	1		684,000	(52)
事業損失防止施設費	式	1		8,501,000	1		3,170,000	1		7,800,000	1		15,171,000	

比較表-3

手持ち資材の比較表(主要資材)

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)				官単価※ (最終)	備考
				手持ち 数量	単価	本工事での 使用予定量	不足数量の 手当方法	手持ち 数量	単価	本工事での 使用量	不足数量の 手当方法		
バリケード	単管式4.0 m	台	工事区域遮 断	50	0	10		50	0	20		共通仮設費(率)	
単管パイプ	1~5m	本	防護柵	1,250	0	500	リース	250	50	250	リース	〃	
カラーコーン		個	防護用	50	0	10		20	300	70	リース	〃	
コルゲート		m	水路横断	50	0	6		22	0	22		〃	
敷鉄板	1.5×6	枚	工事用道路	40	0	352	リース	40	7,500	1,100	リース	8,550	

記入要領

- 1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。
- 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。
- 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。
- 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。
- 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名 下小目築堤工事

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名		下小目築堤工事							
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※官単価(最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
盛土工	世話役	20,000	60	小平興業				18,600	
〃	特殊作業員	18,000	240	小平興業	18,000	240	小平興業	15,500	
〃	普通作業員	13,500	60	小平興業				13,200	
〃	交通整理員	12,000	180	ユナイテッド	11,000	249	(有)セフティ	9,000	
法面整形	特殊作業員	18,000	60	小平興業	18,000	60	小平興業	15,500	
〃	普通作業員	13,500	60	小平興業				13,200	
笠コンクリート工	世話役	20,000	30(30)	自社				18,600	
〃	大工	20,000	30	坂田工務店	20,000	48	杉村工務店	19,100	
〃	鉄筋工	18,000	28	自社	18,000	14	(有)針谷鉄筋工業	16,500	
〃	普通作業員	13,500	70(70)	自社	13,500	(116)	自社	13,200	
矢板工	世話役	20,000	10	(株)一心	20,000	13	(株)一心	18,600	
〃	特殊作業員	18,000	10	(株)一心	18,000	13	(株)一心	15,500	
〃	鷹工	18,000	20	(株)一心	18,000	24	(株)一心	17,100	

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名		下小目築堤工事							
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※官単価(最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
//	世話役	20,000		(有) 埴重機工業	20,000	15	(有) 埴重機工業	18,600	
//	鳶工	18,000		(有) 埴重機工業	18,000	30	(有) 埴重機工業	17,100	
植生工	特殊作業員	18,000	90(90)	自社	18,000	(65)	自社	15,500	
//	普通作業員	13,500	90(90)	自社	16,000	(50)	自社	13,200	
舗装工	世話役	20,000	20	東亜道路	20,000	10	前田道路(株)	18,600	
//	特殊作業員	18,000	24	東亜道路	18,000	15	前田道路(株)	15,500	
//	普通作業員	13,500	60	東亜道路	16,000	45	前田道路(株)	13,200	
ハンドホール工	世話役	20,000	4(4)	自社				18,600	
//	特殊作業員	18,000	4(4)	自社	18,000	(4)	自社	15,500	
//	普通作業員	13,500	8(8)	自社	16,000	(7)	自社	13,200	
構造物取壊し工	世話役	20,000	2(2)	自社				18,600	
//	特殊作業員	18,000	6(6)	自社	16,000	(4)	自社	15,500	
じゃかご撤去工	世話役	20,000	7(7)	自社				18,600	
//	特殊作業員	18,000	14(14)	自社	16,000	(28)	自社	15,500	

比較表－7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したもののなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。													
	工事名													
	下小目築堤工事													
	工種	種別	入札時（当初の予定）					計	工事完成時（実績）					計
配置予定人数					配置人数									
世話役			普通 作業員 (特殊含)	配管工	電工	オペ	世話役		普通 作業員 (特殊含)	配管工	電工	オペ		
河川土工	盛土工	1	1			4	6	1				7	8	
〃	法面整形		2			2	4		2			2	4	
矢板護岸工	笠コンクリート	1	18			0	19	1	7			1	9	
〃	矢板工	1	2			1	4	1	5			2	9	
〃	間詰工	1	2			1	4		1			1	2	
法面護岸工	植生工	1	3			3	7	1	1			2	4	
舗装工	舗装工	1	2			4	7	1	5			3	9	
ハンドホール工	嵩上げ工	1	2			1	4	1	2				3	
構造物撤去工	舗装取壊し工	1	3			1	5	1	1			1	3	
〃	じゃかご撤去工	1	2			1	4	1	1			1	3	
仮設工	敷鉄板工	1	1			1	3	1	2			2	5	

比較表-8

建設副産物の搬出等の比較表

建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊			(株)カノヤ	1,200円/t	1,500円/t	
アスファルト・コンクリート塊	㈱NIPPOコーポレーション	800円/t	㈱NIPPOコーポレーション	800円/t	1,500円/t	
建設発生木材			(株)日昇	30,000円/t	40,000円/t	
廃プラスチック			(株)日昇	150円/kg	150円/kg	

記入要領

- 1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。
- 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。
- 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに要した価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。
- 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

下小目築堤工事

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
記入要領	1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。											
工事名	H18 管内光ケーブル敷設工事											
通信設備	式	1	18,227,171	1	13,464,750	73.9%	1	10,672,884	1	18,528,504	57.6%	
有線通信線路設備工	式	1	18,227,171	1	13,464,750	73.9%	1	10,672,884	1	18,528,504	57.6%	
光ケーブル敷設工	式	1	5,159,929	1	4,994,140	96.8%	1	3,093,119	1	5,745,156	53.8%	
材料費	式	1	13,013,560	1	8,422,760	64.7%	1	7,505,085	1	12,691,555	59.1%	
光ケーブル撤去工	式	1	53,682	1	47,850	89.1%	1	74,680	1	91,793	81.4%	
直接工事費	式	1	18,227,171	1	13,464,750	73.9%	1	10,672,884	1	18,528,504	57.6%	
共通仮設費	式	1	1,570,200	1	1,736,400	110.6%	1	2,781,000	1	2,626,600	105.9%	
共通仮設費	式	1	361,200	1	407,400	112.8%	1	1,428,000	1	1,384,600	103.1%	
安全費	式	1	361,200	1	407,400	112.8%	1	1,428,000	1	1,384,600	103.1%	
共通仮設費(率計上)	式	1	1,209,000	1	1,329,000	109.9%	1	1,353,000	1	1,242,000	108.9%	
純工事費	式	1	19,797,371	1	15,201,150	76.8%	1	13,453,884	1	21,155,104	63.6%	
現場管理費	式	1	9,560,000	1	3,037,850	31.8%	1	7,891,000	1	9,986,000	79.0%	
工事原価	式	1	29,357,371	1	18,239,000	62.1%	1	21,344,884	1	31,141,104	68.5%	
一般管理費等	式	1	3,642,629	1	2,761,000	75.8%	1	655,116	1	3,848,896	17.0%	
工事価格	式	1	33,000,000	1	21,000,000	63.6%	1	22,000,000	1	34,990,000	62.9%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
通信設備	式	1		18,227,171	1		13,464,750	1		10,672,884	1		18,528,504	
有線通信線路設備工	式	1		18,227,171	1		13,464,750	1		10,672,884	1		18,528,504	
光ケーブル敷設工	式	1		5,159,929	1		4,994,140	1		3,093,119	1		5,745,156	
光地中配線(SM80C)	m	13,984	256.2	3,582,700	13,984	237	3,314,208	10,386	125	1,298,250	10,386	256.2	2,660,893	
光地中配線(SM80C)夜間	m							3,581	159	569,379	3,581	384.3	1,376,178	
光地中配線(SM200C)	m	426	274.5	116,937	426	256	109,056							
光地中配線(SM200C)夜間	m							425	194	82,450	425	411.8	175,015	
光屋外配線(SM80C)	m	303	420.9	127,532	303	366	110,898	203	360	73,080	203	420.9	85,442	
光屋外配線(SM80C)夜間	m							99	560	55,440	99	631.4	62,508	
光ケーブル接続(SM80C)	箇所	19	48,400.0	919,600	19	53,020	1,007,380	16	36,510	584,160	16	48,400.0	774,400	
光ケーブル接続(SM80C)夜間	箇所							3	72,300	216,900	3	72,600.0	217,800	
光ケーブル接続(SM200C)	箇所	2	79,200.0	158,400	2	86,760	173,520	2	44,380	88,760	2	79,200.0	158,400	
光ケーブル試験(伝送SM64C)	方向	2	32,120.0	64,240	2	35,186	70,372							
光ケーブル試験(伝送SM72C)	方向	1	32,120.0	32,120	1	35,186	35,186							
光ケーブル試験(伝送SM80C)	方向							1	23,800	23,800	1	32,120.0	32,120	
光ケーブル試験(接続SM64C)	対向	2	52,800.0	105,600	2	57,840	115,680							
光ケーブル試験(接続SM72C)	対向	1	52,800.0	52,800	1	57,840	57,840							

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名 H18 管内光ケーブル敷設工事

光ケーブル試験(接続SM80C)	対向							2	35,700	71,400	2	52,800.0	105,600	
光ケーブル試験用芯線接続	箇所							2	14,750	29,500	2	48,400	96,800	
材料費	式	1		13,013,560	1		8,422,760	1		7,505,085	1		12,691,555	
光ケーブル(SM80C)	m	9,608	1,220.0	11,721,760	9,608	750	7,206,000	9,608	710	6,821,680	9,608	1,220.0	11,721,760	
光ケーブル(SM80C) 支給品	m	5,446	-	0	5,446	-	0	5,446	-	0	5,446	-	0	
光ケーブル(SM200C) 支給品	m	439	-	0	439	-	0	439	-	0	439	-	0	
直線接続クロージャ(SM80C)	個	10	58,000.0	580,000	10	45,000	450,000	9	40,000	360,000	9	58,000.0	522,000	
直線接続クロージャ(SM80C)	個	9	-	0	9	-	0	10	-	0	10	-	0	
分岐接続クロージャ(SM200C)	個	2	-	0	2	-	0	2	-	0	2	-	0	
クロージャ再接続キット(80C用)	組	1	13,000.0	13,000	1	13,000	13,000	2	10,000	20,000	2	13,000.0	26,000	
クロージャ再接続キット(200C用)	組							2	10,000	20,000	2	7,100.0	14,200	
クロージャ再接続キット(既設用)	組							1	23,800	23,800	1	21,120.0	21,120	
浸水センサ	個	10	8,400.0	84,000	10	-	0	9	-	0	9	8,400.0	75,600	
浸水センサ 支給品	個	11	-	0	11	-	0	12	-	0	12	-	0	
光ケーブル表示板	枚	102	1,290.0	131,580	102	2,560	261,120	102	1,000	102,000	102	1,290.0	131,580	
ケーブル支持金物	個	164	980.0	160,720	164	1,040	170,560	42	700	29,400	42	980.0	41,160	
ケーブル受金物	個	164	1,800.0	295,200	164	1,800	295,200	42	1,760	73,920	42	1,800.0	75,600	
クロージャ受台	個	21	1,300.0	27,300	21	1,280	26,880	21	1,280	26,880	21	1,300.0	27,300	
スパイラルスリーブ	m							261	105	27,405	261	135	35,235	
光ケーブル撤去工	式	1		53,682	1		47,850	1		74,680	1		91,793	
光地中配線撤去(SM128C)	m	34	54.9	1,866	34	51	1,734	101	100	10,100	101	54.9	5,544	
光架空配線撤去(SM128C)	経間	12	4,318.0	51,816	12	3,843	46,116	12	2,550	30,600	12	4,318.0	51,816	
光架空配線撤去(DSF40C)	経間							12	2,550	30,600	12	2,781.0	33,372	
光屋外配線撤去(管内SMI)	m							6	260	1,560	6	91.5	549	

光屋外配線撤去(露出SMI)	m						7	260	1,820	7	73.2	512	
直接工事費	式	1	18,227,171	1		13,464,750	1		10,672,884	1		18,528,504	
共通仮設費	式	1	1,570,200	1		1,736,400	1		2,781,000	1		2,626,600	
共通仮設費	式	1	361,200	1		407,400	1		1,428,000	1		1,384,600	
安全費	式	1	361,200	1		407,400	1		1,428,000	1		1,384,600	
交通誘導員	式	1	361,200	1		407,400	1		926,600	1		842,800	
交通誘導員(夜間)	式	1					1		501,400	1		541,800	
共通仮設費(率計上)	式	1	1,209,000	1		1,329,000	1		1,353,000	1		1,242,000	
純工事費	式	1	19,797,371	1		15,201,150	1		13,453,884	1		21,155,104	
現場管理費	式	1	9,560,000	1		3,037,850	1		7,891,000	1		9,986,000	
工事原価	式	1	29,357,371	1		18,239,000	1		21,344,884	1		31,141,104	
一般管理費等	式	1	3,642,629	1		2,761,000	1		655,116	1		3,848,896	
工事価格	式	1	33,000,000	1		21,000,000	1		22,000,000	1		34,990,000	

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
光ケーブル敷設工撤去工	電 工	18,300	197	出資会社	18,300	77	出資会社	18300	
光ケーブル敷設工撤去工(夜)	電 工			出資会社	27,450	24	出資会社	27450	
接続工試験工	通信技術者	29,500	31	出資会社	29,500 (28,800)	15 (2)	出資会社	26800	
接続工試験工	通信技術員	18,700	31	出資会社	18,700	15	出資会社	17200	
接続工試験工(夜)	通信技術者				44,250 (35,700)	3 (2)	出資会社	40200	
接続工試験工(夜)	通信技術員				28,050	3	出資会社	25800	
交通誘導	交通誘導員	9,700	42	通常取引会社	9,360	100	出資会社	8600	
交通誘導(夜)	交通誘導員			通常取引会社	11,395	43	出資会社	12900	

- 1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。
 ・下請け労務者は()なしで記入する。
 ・自社労務者は()内に記入する。
 2) 下請け会社との関係も明記する。
 3) 労務単価は必ず記入する。
 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。
 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

H18 管内光ケーブル敷設工事

比較表-8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	H18 管内光ケーブル敷設工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊						
アスファルト・コンクリート塊						
建設発生木材						
建設発生土						

Ⅲ 工事費内訳		注)消費税抜きで記入してください				
		金額単位:千円				
費目	元請・元請外注	元請	元請外注 合計	1 三東電気工事 元請	2 東京工事警備 元請	
① 直接工事費	10,672	7,624	3,048	3,048	0	
(1) 材料費	7,505	7,505	0	0	0	
(2) 労務費	3,167	119	3,048	3,048	0	
(3) 機械器具等損料	0	0	0	0	0	
(4) 資材等現場修理・管理費	0	0	0	0	0	
(5) 直接経費	0	0	0	0	0	
A 特許使用料	0	0	0	0	0	
B 光熱電力使用料	0	0	0	0	0	
(6) 特殊経費	0	0	0	0	0	
② 間接工事費	10,672	4,320	6,352	3,752	2,600	
(1) 共通仮設費	2,781	781	2,000	572	1,428	
イ 運搬費	0	0	0	0	0	
A 資機材	0	0	0	0	0	
1 仮設材①	0	0	0	0	0	
2 仮設材②	0	0	0	0	0	
3 仮設材③	0	0	0	0	0	
4 敷鉄板類①	0	0	0	0	0	
5 敷鉄板類②	0	0	0	0	0	
6 敷鉄板類③	0	0	0	0	0	
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	
10 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	
12 その他	0	0	0	0	0	
B 建設機械20t未満	0	0	0	0	0	
① 自走・貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0	
② 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	
③ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	
C 建設機械20t以上	0	0	0	0	0	
① 貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0	
② 自走による運搬	0	0	0	0	0	
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	
ロ 準備費	0	0	0	0	0	
A 準備・測量等	0	0	0	0	0	
B その他	0	0	0	0	0	
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0	
ニ 安全費	2,190	190	2,000	572	1,428	
安全留意度「建設工事公衆災害防止対策要綱」について選択						
A 安全管理費	762	190	572	572	0	
① 工事区域内全般的な安全管理上の監視、あるいは運搬等に要した費用(稼働日の保安員等の費用を含む)	0	0	0	0	0	
② 不稼働日の保安員等の費用	0	0	0	0	0	
③ 標識板、標識、保安燈、防護網、バリケード等の安全施設等の設置、撤去、維持に要した費用及び使用期間中の燃料	319	184	135	135	0	
④ 夜間作業を行う場合における照明に要した費用	0	0	0	0	0	
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	
⑥ 河川、海岸工事における仮設欄に要した費用	0	0	0	0	0	
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	
⑧ 長大トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0	0	
⑨ 安全用品等の費用	441	4	437	437	0	
⑩ 安全委員会等に要した費用	2	2	0	0	0	
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事における再仕置き設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0	
B 交通誘導員等	1,428	0	1,428	0	1,428	
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	
D 美化等	0	0	0	0	0	
E 高圧作業予防	0	0	0	0	0	
F 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0	
G タム発破・監視費	0	0	0	0	0	
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	
I その他	0	0	0	0	0	
ホ 役務費	0	0	0	0	0	
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0	
ヘ 技術管理費	591	591	0	0	0	
A 品質管理費等	591	591	0	0	0	
B 特別な品質管理	0	0	0	0	0	
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	
D 品質証明(社内検査)に要した費用	0	0	0	0	0	
E 各種調査等	0	0	0	0	0	
F 各種台帳等	0	0	0	0	0	
G その他	0	0	0	0	0	
ト 営繕費	0	0	0	0	0	
A 建物費	0	0	0	0	0	
B 借上費	0	0	0	0	0	
C 借上費	0	0	0	0	0	
D 借上費	0	0	0	0	0	
E 労働者送迎費	0	0	0	0	0	
F 監督員詰所等	0	0	0	0	0	
G 美化等1	0	0	0	0	0	
H 美化等2	0	0	0	0	0	
I その他	0	0	0	0	0	
J 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	
チ その他	0	0	0	0	0	
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事の場合)	0	0	0	0	0	
(2) 補償費	0	0	0	0	0	
(3) 現場管理費	7,891	3,539	4,352	3,180	1,172	
イ 労務管理費	8	8	0	0	0	
ロ 安全訓練等費用	7	7	0	0	0	
A 安全・衛生に要した費用	7	7	0	0	0	
B 研修訓練等に要した費用	0	0	0	0	0	
ハ 福祉小費	15	15	0	0	0	
ニ 社員等従業員給料手当	3,826	3,069	757	421	336	
ホ 退職金	0	0	0	0	0	
ヘ 保険料	12	12	0	0	0	
① 火災保険	4	4	0	0	0	
② 工事保険	0	0	0	0	0	
③ 自動車保険	0	0	0	0	0	
④ 組立保険	0	0	0	0	0	
⑤ 法定外の労災保険	0	0	0	0	0	
⑥ その他損害保険	8	8	0	0	0	
ト 法定福利費	851	323	528	483	45	
A 労災保険料	203	71	132	131	1	
B 雇用保険料	59	30	29	26	3	
C 健康保険料	221	87	134	121	13	
D 厚生年金保険料	368	135	233	205	28	
E 建退共制度掛金	0	0	0	0	0	
F 船員保険料	0	0	0	0	0	
チ 福利厚生費	0	0	0	0	0	
リ 補償費	0	0	0	0	0	
ヌ 通信交通費	33	33	0	0	0	
ル 交際費	27	27	0	0	0	
ヲ 寄付金	0	0	0	0	0	
ワ その他	45	45	0	0	0	
カ 外注一般管理費等	3,067	0	3,067	2,276	791	
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		9,400	外注一般の計算値→	2,276	791	
④ 一般管理費等	656	656	0	0	0	
⑤ 橋梁等工場の製作費(電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費)	0	0	0	0	0	
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	
⑦ 工事価格	22,000	22,000	9,400	6,800	2,600	
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	1,100	1,100	工事価格の計算値→	6,800	2,600	
⑨ 工事請負金額	23,100	23,100				
⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0	
⑪ 準備費のうち伐開、除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	
⑫ 仮設費(直工)にてイメージアップに要した費用	0	0	0	0	0	
⑬ 二次下請負者の数	1		1	1		
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	229		229	229		
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	1,240		1,240	1,240		
⑯ 延べ人員数と作業日数						
(1) 労働者延べ人員	241	0	241	98	143	
(2) (1)のうち通勤労働者延べ人員	143	0	143	0	143	
(3) 技能関係等従事者延べ人員	8	0	8	0	0	
(4) 技術事務関係社員等従事者延べ人員	97	97	0	0	0	
(5) 作業日数			43	20	23	
⑰ 現場管理費 その他のうち、事務用品費に要した費用	17	17	0	0	0	
⑱ 現場管理費 その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用	0	0	0	0	0	
⑲ 安全費 その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0	

黄色塗り部分:入力必要箇所
 緑色塗り部分:黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)
 その他の部分:シートの書換等を防ぐため、入力不可になっている。
 パスワードが要求される場合の対処方法:
 入力箇所が間違っているため、指定箇所(黄色塗り部分)に入力して下さい。

工事名
 H18 管内光ケーブル敷設工事

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	・当該工事現場に自社の支店が近く、リース機を県内のリース会社、協力会社に協力してもらうため材料費が低減される。 ・使用する高炉B種セメント、混和剤などの材料についてメーカーとタイアップして経済的に購入することができる。
②	労務費の低減	
③	機械経費の低減	RJP工法について、ボーリングマシン等の特殊機械や三重管ロッド、モニター、ツールズ等の消耗部品については既に保有しており、社内損料価格での施工が可能なことから損料計上の面で優位である。
④	新材料・新技術	
⑤	作業効率の向上	
⑥	下請業者の協力	当該工事現場に自社の支店が近く、県内の協力会社に協力してもらう経費が低減される。
⑦	経費の低減	
⑧	現場管理費低減	RJP工及び浅層改良工のような地盤改良工を自社にて施工ができる特殊土木工事専門会社でもあり、他の専門工事会社に委託することなく工事の遂行が可能であるため、施工計画の立案や実施工に伴う現場管理費等を一般土木業者に比較して低減することが可能である。
⑨	安全資機材低減	
⑩	本支店経費の低減	
⑪	利益の低減	
⑫	受注実績の取得	
⑬	売上の確保	
⑭	その他	

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1-(1)

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		新大宮バイパスさいたま地区改良その4工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路改良	式	1	148,331,199	1	83,384,300	56.2%	1	70,372,502	1	148,718,101	47.3%	
河川土工	式	1	1,427,466	1	1,520,300	106.5%	1	2,169,540	1	1,553,142	139.7%	
掘削工	式	1	28,624	1	44,800	156.5%	1	112,000	1	28,624	391.3%	
盛土工	式	1	555,806	1	905,000	162.8%	1	1,105,000	1	521,150	212.0%	
土砂運搬	式	1	843,036	1	570,500	67.7%	1	952,540	1	1,003,368	94.9%	
地盤改良工	式	1	146,903,733	1	81,864,000	55.7%	1	66,016,012	1	146,543,320	45.0%	
高圧噴射攪拌工	式	1	145,976,600	1	80,940,000	55.4%	1	64,465,304	1	145,976,600	44.2%	
表層混合	式	1	345,204	1	387,000	112.1%	1	479,751	1	237,360	202.1%	
セメント混合土盛土	式	1	581,929	1	537,000	92.3%	1	1,070,957	1	329,360	325.2%	
構造物撤去工	式						1	763,046	1	186,287	409.6%	
構造物取壊し工	式						1	607,320	1	78,920	769.5%	
既設鋼矢板切断撤去	式						1	155,726	1	107,367	145.0%	
仮設工	式						1	1,423,904	1	435,352	327.1%	
工事用道路工	式						1	288,000	1	24,216	1189.3%	
土留・仮締切工	式						1	1,135,904	1	411,136	276.3%	
直接工事費	式	1	148,331,199	1	83,384,300	56.2%	1	70,372,502	1	148,718,101	47.3%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
	工事名	新大宮バイパスさいたま地区改良その4工事												
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路改良	式	1		148,331,199	1		83,384,300	1		70,372,502	1		148,718,101	
河川土工	式	1		1,427,466	1		1,520,300	1		2,169,540	1		1,553,142	
掘削工	式	1		28,624	1		44,800	1		112,000	1		28,624	
掘削	m3	160	178.9	28,624	160	280	44,800	160	700	112,000	160	178.9	28,624	
盛土工	式	1		555,806	1		905,000	1		1,105,000	1		521,150	
盛土(1)桁下施工	m3	1,100	454	499,400	1,100	670	737,000	1,000	855	855,000	1,000	454.0	454,000	
盛土(2)上空制限無し	m3	420	134.3	56,406	420	400	168,000	500	500	250,000	500	134.3	67,150	
土砂運搬	式	1		843,036	1		570,500	1		952,540	1		1,003,368	
土砂運搬	m3	1,630	517.2	843,036	1,630	350	570,500	1,940	491	952,540	1,940	517.2	1,003,368	
地盤改良工	式	1		146,903,733	1		81,864,000	1		66,016,012	1		146,543,320	
高圧噴射攪拌工	式	1		145,976,600	1		80,940,000	1		64,465,304	1		145,976,600	
高圧噴射攪拌φ2400改良L=10.2m	本	46	2,202,000	101,292,000	46	1,260,000	57,960,000	46	920,906	42,361,676	46	2,202,000	101,292,000	
高圧噴射攪拌φ2400改良長L=6.5m	本	28	1,575,000	44,100,000	28	800,000	22,400,000	28	721,201	20,193,628	28	1,575,000	44,100,000	
設備据付・解体	式	1		584,600	1		580,000	1		1,910,000	1		584,600	
表層混合	式	1		345,204	1		387,000	1		479,751	1		237,360	
表層混合 バックホウ混合	m3	129	2,676	345,204	129	3,000	387,000	129	3,719	479,751	129	1,840	237,360	
セメント混合土盛土	式	1		581,929	1		537,000	1		1,070,957	1		329,360	
セメント混合土盛土	m3	179	3,251	581,929	179	3,000	537,000	179	5,983	1,070,957	179	1,840	329,360	
構造物撤去工	式							1		607,320	1		186,287	
構造物取壊し工	式							1		607,320	1		78,920	
コンクリート取壊し運搬処理	m3							10	60,732	607,320	10	7,892	78,920	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格) [※]			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終) [※]			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
既設鋼矢板切断撤去	式							1		155,726	1		107,367	
既設鋼矢板切断	枚							7	3,429	24,003	7	3,291	23,037	
既設鋼矢板切断	枚							21	4,463	93,723	21	3,298	69,258	
現場発生品運搬	式							1	38,000	38,000	2	7,536	15,072	
仮設工	式							1		1,423,904	1		435,352	
工事用道路工	式							1		288,000	1		24,216	
工事用道路盛土	m3							1		288,000	240	100.9	24,216	
土留・仮締切工	式							1		1,135,904	1		411,136	
大型土のう設置	袋							352	3,227	1,135,904	352	1,168	411,136	
直接工事費	式	1		148,331,199	1		83,384,300	1		70,372,502	1		148,718,101	
共通仮設費	式	1		25,330,834	1		12,520,200	1		16,711,000	1		31,877,444	
共通仮設費	式	1		12,419,834	1		8,520,200	1		12,358,158	1		18,901,444	
準備費	式							1		1,261,000	1		139,800	
準備工	式							1		1,261,000	1		139,000	
技術管理費	式	1		9,343,834	1		7,620,200	1		3,383,260	1		15,666,644	
品質証明費	式	1		80,200	1		80,200	1		0	1		80,200	
六価クロム溶出試験	式	1		40,250	1		40,000	1		18,000	1		40,250	
計測	式	1		9,223,384	1		7,500,000	1		5,305,000	1		14,813,314	
モニターカメラ設置	式							1		978,740	1		732,880	
イメージアップ(率計上)	式	1		3,076,000	1		900,000	1		1,412,158	1		3,095,000	
共通仮設費(率計上)	式	1		12,911,000	1		4,000,000	1		4,352,842	1		12,976,000	

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

新大宮バイパスさいたま地区改良その4工事

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
純工事費	式	1		173,662,033	1		95,904,500	1		87,083,502	1		180,595,545	
現場管理費	式	1		40,566,000	1		18,500,000	1		27,883,000	1		42,292,000	
工事原価	式	1		214,228,033	1		114,404,500	1		114,966,502	1		222,887,545	
一般管理費等	式	1		20,781,967	1		4,595,500	1		8,713,498	1		21,562,455	
工事価格	式	1		235,010,000	1		119,000,000	1		123,680,000	1		244,450,000	
消費税相当額	式	1		11,750,500	1		5,950,000	1		6,184,000	1		12,222,500	
工事費計	式	1		246,760,500	1		124,950,000	1		129,864,000	1		256,672,500	

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

新大宮バイパスさいたま地区改良その4工事

比較表-6-(1)

労務者の確保計画の比較表

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
河川土工									
掘削工	世話役			協力会社 正会員	12,000	2.0	協力会社 正会員	18,800	
				株式会社 林間			株式会社 林間		
掘削工	普通作業員	16,900	1.0	協力会社 正会員	12,000	2.0	協力会社 正会員	13,500	
				株式会社 林間			株式会社 林間		
掘削工	特殊運転手			協力会社 正会員	12,000	2.0	協力会社 正会員	16,900	
				株式会社 林間			株式会社 林間		
盛土工(桁下)	世話役			協力会社 正会員	12,000	4.0	協力会社 正会員	18,800	
				株式会社 林間			株式会社 林間		
盛土工(桁下)	普通作業員	13,500	17.7	協力会社 正会員	12,000	3.0	協力会社 正会員	13,500	
				株式会社 林間			株式会社 林間		
盛土工(桁下)	特殊運転手	16,900	1.1	協力会社 正会員	12,000	10.0	協力会社 正会員	16,900	
				株式会社 林間			株式会社 林間		
盛土工(桁下)	特殊作業員	15,800	21.1	協力会社 正会員	12,000	0.0	協力会社 正会員	15,800	
				株式会社 林間			株式会社 林間		

- 1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。
 ・下請け労務者は()なしで記入する。
 ・自社労務者は()内に記入する。
 2) 下請け会社との関係も明記する。
 3) 労務単価は必ず記入する。
 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。
 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

新大宮バイパスさいたま地区改良その4工事

比較表-6-(2)

労務者の確保計画の比較表

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
記入要領	1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。								
工事名	新大宮バイパスさいたま地区改良その4工事								
盛土工(空制限無)	世話役			協力会社 正会員 株式会社 林間	12,000	2.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	18,800	
盛土工(空制限無)	普通作業員			協力会社 正会員 株式会社 林間	12,000	2.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	13,500	
盛土工(空制限無)	特殊運転手	16,900	6.1	協力会社 正会員 株式会社 林間	12,000	6.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	16,900	
盛土工(空制限無)	特殊作業員			協力会社 正会員 株式会社 林間	12,000	0.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	15,800	
土砂運搬	一般運転手	14,700		協力会社 正会員 株式会社 林間	14,000	28.0	二次下請け会社 有限会社 高田興業	14,700	
地盤改良工									
表層混合	世話役	18,800	1.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	12,000	3.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	18,800	
表層混合	特殊作業員	15,800	1.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	12,000	0.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	16,900	

比較表-6-(3)

労務者の確保計画の比較表

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
記入要領	1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。								
工事名	新大宮バイパスさいたま地区改良その4工事								
表層混合	普通作業員	13,500	1.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	12,000	2.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	13,500	
表層混合	特殊運転手	16,900	1.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	12,000	6.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	16,900	
混合土盛土	世話役	18,800	1.4	協力会社 正会員 株式会社 林間	12,000	6.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	18,800	
混合土盛土	特殊作業員	15,800	1.4	協力会社 正会員 株式会社 林間	12,000	0.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	15,800	
混合土盛土	普通作業員	13,500	1.4	協力会社 正会員 株式会社 林間	12,000	7.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	13,500	
混合土盛土	特殊運転手	16,900	1.4	協力会社 正会員 株式会社 林間	12,000	11.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	16,900	
地盤改良工									
造成工 (L=10.2m)	世話役			協力会社 正会員 株式会社 大熊工業	21,724	29.0	協力会社 正会員 株式会社 大熊工業	18,800	

比較表-6-(4)

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名									
新大宮バイパスさいたま地区改良その4工事									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
造成工 (L=10.2m)	特殊作業員	15,800	161.0	協力会社 正会員 株式会社 大熊工業	19,881	135.0	協力会社 正会員 株式会社 大熊工業	15,800	
造成工 (L=10.2m)	普通作業員	13,500	161.0	協力会社 正会員 株式会社 大熊工業			協力会社 正会員 株式会社 大熊工業	13,500	
造成工(L=6.5m)	世話役			協力会社 正会員 株式会社 大熊工業	20,000	11.0	協力会社 正会員 株式会社 大熊工業	18,800	
造成工(L=6.5m)	特殊作業員	15,800	63.0	協力会社 正会員 株式会社 大熊工業	18,000	70.0	協力会社 正会員 株式会社 大熊工業	15,800	
造成工(L=6.5m)	普通作業員	13,500	63.0	協力会社 正会員 株式会社 大熊工業			協力会社 正会員 株式会社 大熊工業	13,500	
設備据付・解体	世話役			協力会社 正会員 株式会社 大熊工業	18,267	15.0	協力会社 正会員 株式会社 大熊工業	18,800	
設備据付・解体	特殊作業員	15,800	14.0	協力会社 正会員 株式会社 大熊工業	16,595	84.0	協力会社 正会員 株式会社 大熊工業	15,800	
設備据付・解体	普通作業員	13,500	12.0	協力会社 正会員 株式会社 大熊工業			協力会社 正会員 株式会社 大熊工業	13,500	

比較表-6-(5)

労務者の確保計画の比較表

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
記入要領	1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。								
工事名	新大宮バイパスさいたま地区改良その4工事								
調査工									
事前調査試料採取	地質調査技師	29,800	2.0	協力会社 正会員 株式会社 土井ソイル	8,955	2.0	協力会社 正会員 株式会社 土井ソイル	—	市場単価 (一式当たり)
事前調査試料採取	普通作業員	13,500	4.0	協力会社 正会員 株式会社 土井ソイル	8,250	2.0	協力会社 正会員 株式会社 土井ソイル	—	市場単価 (一式当たり)
事後調査試料採取	地質調査技師	29,800	6.0	協力会社 正会員 株式会社 土井ソイル	11,111	6.0	協力会社 正会員 株式会社 土井ソイル	—	市場単価 (一式当たり)
事後調査試料採取	普通作業員	13,500	12.0	協力会社 正会員 株式会社 土井ソイル	8,569	10.0	協力会社 正会員 株式会社 土井ソイル	—	市場単価 (一式当たり)
構造物撤去工									
既設法面防護取壊し工	世話役				12,000	2.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	18,800	
既設法面防護取壊し工	普通作業員				12,000	2.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	13,500	
既設法面防護取壊し工	特殊運転手				12,000	2.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	16,900	

比較表-6-(6)

労務者の確保計画の比較表

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名		新大宮バイパスさいたま地区改良その4工事							
既設鋼矢板切断撤去工	世話役				12,000	1.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	18,800	
既設鋼矢板切断撤去工	普通作業員				12,000	3.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	13,500	
既設鋼矢板切断撤去工	特殊運転手				12,000	1.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	16,900	
仮設工									
工事用道路工	世話役				12,000	3.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	18,800	
工事用道路工	普通作業員				12,000	4.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	13,500	
工事用道路工	特殊運転手				12,000	6.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	16,900	
土留・仮締切工	世話役				12,000	6.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	18,800	

比較表-6-(7)

労務者の確保計画の比較表

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
土留・仮締切工	普通作業員				12,000	14.0	協力会社 正会員 株式会社 林間	13,500	

- 記入要領
- 1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。
 - ・下請け労務者は()なしで記入する。
 - ・自社労務者は()内に記入する。
 - 2) 下請け会社との関係も明記する。
 - 3) 労務単価は必ず記入する。
 - 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。
 - 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

新大宮バイパスさいたま地区改良その4工事

比較表-7

工種別労務者配置計画の比較表

工 種	種 別	入札時（当初の予定）					計	工事完成時（実績）					計	備 考
		配置予定人数						配置人数						
		世話役	普通 作業員 (特殊含)	特殊 運転手	一般 運転手	地質調 査技師		世話役	普通 作業員 (特殊含)	特殊 運転手	一般 運転手	地質調 査技師		
記入要領	1) 職種名は例示したもののなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分して下さい。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。													
工事名	新大宮バイパスさいたま地区改良その4工事													
河川土工	掘削工			1			1	1	1	1			3	
河川土工	盛土工(桁下)		1	1	1		3	1	1	3			5	
河川土工	盛土工(上空制限無)		1	1	1		3	1	1	3			5	
河川土工	土砂運搬				1		1				3		3	
地盤改良工	表層混合	1	1	1	1		4	1	1	2			4	
地盤改良工	混合土盛土	1	1	1	1		4	1	1	2			4	
地盤改良工	造成工(L=10.2m)	1	5	5			11	1	5				6	
地盤改良工	造成工(L= 6.5m)	1	5	5			11	1	5				6	
地盤改良工	設備据付・解体	1	2	2			5	1	5				6	
調査工	事前資料採取		1			1	2		1			1	2	
調査工	事後資料採取		1			1	2		1			1	2	
構造物撤去工	既設法面防護取壊し工							1	1	1			3	
構造物撤去工	既設鋼矢板切断撤去工							1	3	1			5	
仮設工	工事用道路工							1	1	2			4	
仮設工	土留・仮締切工							1	2				3	

比較表-8

建設副産物の搬出等の比較表

建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
建設汚泥	埼玉県北足立郡伊奈町大字志久4408号 野崎興業(株)	4,000円/m3	埼玉県北足立郡伊奈町大字志久4408号野崎興業(株)	4,000円/m3	4,500円/m3	
コンクリート塊			埼玉県さいたま市大宮区三橋2-632 加々美建設(株)	9,000円/m3	1,645円/m3	
コンクリート塊(繊維混じり)			東京都江東区新砂3-11-31(株)クリーンサポートシステム	15,000円/m3	1,645円/m3	

記入要領

- 1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。
- 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。
- 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に必要な費用を除く)。
- 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

新大宮バイパスさいたま地区改良その4工事

工事費

詳細は、マニュアル41～57ページを参照してください。
注)消費税抜きで記入してください

費目	金額単位:千円								
	元請+元請外注	元請	元請外注合計	1 (株)林間 河川土工	2 大日本コンクリート 計測工	3 応用地質(株) 計測工	4 (株)大熊工業 高圧噴射探検工	5 (株)土井ソイル 土質調査工	6 (株)小山クレーン サービス クレーン業務
① 直接工事費	70,373	49,155	21,218	2,296	0	0	18,268	0	654
(1) 材料費	17,544	15,587	1,957	0	0	0	1,785	0	172
(2) 労務費	8,424	0	8,424	1,736	0	0	6,462	0	226
(3) 機械器具等損料	23,918	13,081	10,837	560	0	0	10,021	0	256
(4) 資材機械等現場修理・管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(5) 直接経費	4,102	4,102	0	0	0	0	0	0	0
A 特許使用料	4,102	4,102	0	0	0	0	0	0	0
B 光熱電力使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(6) 特殊経費	16,385	16,385	0	0	0	0	0	0	0
② 間接工事費	44,594	19,678	24,916	2,054	12,500	4,200	5,232	840	90
(1) 共通仮設費	16,711	8,144	8,567	1,320	3,743	2,115	891	498	0
I 運搬費	2,087	1,617	470	0	0	0	350	120	0
A 昇降機材	541	541	0	0	0	0	0	0	0
1 仮設材①	28	28	0	0	0	0	0	0	0
2 仮設材②	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 仮設材③	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 散鉄板類①	128	128	0	0	0	0	0	0	0
5 散鉄板類②	385	385	0	0	0	0	0	0	0
6 散鉄板類③	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9 橋梁用仮設桁架	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 建設機械20未満	1,546	1,076	470	0	0	0	350	120	0
① 自走・貨物自動車等 による運搬	1,531	1,061	470	0	0	0	350	120	0
② 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 現場内小運搬	15	15	0	0	0	0	0	0	0
C 建設機械20以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0
① 貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 自走による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
II 準備費	1,261	395	866	456	0	0	410	0	0
A 準備・測量等	1,261	395	866	456	0	0	410	0	0
B その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
II 安全費	1,032	804	228	228	0	0	0	0	0
A 安全管理費	1,032	804	228	228	0	0	0	0	0
① 工事区域内全般的な安全管理上の監 視、あるいは運搬等に要した費用(種 働日の保安員等の費用を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 不稼働日の保安員等の費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 指示板、標識、保安燈、防護網、バリケード 等の安全管理設備の設置、除去、維持に要 した費用及び使用期間中の損料	1,024	796	228	228	0	0	0	0	0
④ 夜間作業を行う場合における照明に 要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 河川、海洋工事における救急艇に要し た費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 長大トンネル等における防火安全対策 に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨ 安全用品等の費用	8	8	0	0	0	0	0	0	0
⑩ 安全委員会等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事に おける再仕立設置、撤去、維持管理 に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 交通誘導員等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D 乗換化等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F 船路安全確保・警戒船	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0	0	0	0
I その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 役務費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
V 技術管理費	9,685	2,897	6,788	552	3,743	2,115	0	378	0
A 品質管理費等	1,499	995	504	0	0	0	0	0	0
B 特別な品質管理	403	25	378	0	0	0	0	378	0
C 現場条件等費用	1,195	1,147	48	48	0	0	0	0	0
D 品質証明(社内検査)に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E 各種調査等	5,305	0	5,305	0	3,743	1,562	0	0	0
F 各種台帳等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G その他	1,283	730	553	0	0	553	0	0	0
VI 労務費	2,378	2,163	215	84	0	0	131	0	0
A 建物費	154	154	0	0	0	0	0	0	0
B 借上費	651	651	0	0	0	0	0	0	0
C 宿泊費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D 労働者送迎費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E 業務員給所等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F 乗換化等1	1,412	1,197	215	84	0	0	131	0	0
G 乗換化等2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H その他	161	161	0	0	0	0	0	0	0
I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VII その他	268	268	0	0	0	0	0	0	0
技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事 の場合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	27,883	11,534	16,349	734	8,757	2,085	4,341	342	90
I 労務管理費	517	496	21	0	0	21	0	0	0
II 安全訓練等費用	39	39	0	0	0	0	0	0	0
A 安全・衛生に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 研修訓練等に要した費用	39	39	0	0	0	0	0	0	0
III 租税公算	135	82	53	2	32	2	16	1	0
II 社員等従業員給料手当	11,906	8,357	3,549	0	2,883	605	61	0	0
III 退職金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 保険料	112	51	61	0	56	0	0	0	5
① 火災保険	21	21	0	0	0	0	0	0	0
② 工事保険	30	30	0	0	0	0	0	0	0
③ 自動車保険	61	61	0	0	56	0	0	0	5
④ 相立保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 法定外の労災保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ その他損害保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0
V 法定福利費	2,091	1,617	474	0	106	81	69	184	34
A 労災保険料	425	403	22	0	12	4	1	5	0
B 雇用保険料	166	81	85	0	5	7	69	2	2
C 健康保険料	461	321	140	0	32	25	0	73	10
D 厚生年金保険料	751	524	227	0	57	45	0	108	17
E 建退共済掛金	288	288	0	0	0	0	0	0	0
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VI 福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VII 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VIII 通信交通費	897	140	757	40	44	378	295	0	0
IX 交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
X 寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
XI その他	764	752	12	0	0	0	0	12	0
カ 外注一般管理費等	11,422	0	11,422	692	5,636	998	3,900	145	51
③ 外注費(下請は、外注一般管理費等の自動計算値)	0	46,134	46,134	692	5,636	998	3,900	145	51
④ 一般管理費等 自動計算値 = 8713	8,713	0	8,713	0	0	0	0	0	0
⑤ 関係等工事製作費(電気工事・光ケーブル工事の 場合は、機費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 工事価格	123,680	123,680	46,134	4,350	12,500	4,200	23,500	840	744
⑧ 消費税相当額(下請は、下請工事価格の自動計算値)	6,184	6,184	0	4,350	12,500	4,200	23,500	840	744
⑨ 工事請負金額	129,864	129,864	46,134	8,700	25,000	8,400	47,000	1,680	1,488
⑩ 賞与のうち、控除に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪ 準備費のうち、控除に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑫ 仮設費(直工)にてメンテナンスに要した費用	609	525	84	84	0	0	0	0	0
⑬ 二次下請負者の数	3	0	3	1	2	0	0	0	0
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	5,628	0	5,628	56	5,572	0	0	0	0
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	12,980	0	12,980	1,080	11,900	0	0	0	0
⑯ 証書人員数と作業日数	743	0	743	250	80	36	344	20	13
(1) 労働者証人員	743	0	743	250	80	36	344	20	13
(2) (1)のうち通勤労働者証人員	459	279	180	0	169	11	0	0	0
(3) 技能関係等従事者証人員	32	0	32	0	28	4	0	0	0
(4) 技術事務関係社員等従業員証人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(5) 作業日数	328	0	328	75	126	47	59	8	13
⑰ 現場管理費その他のうち、事務用品費に要した費 用	382	382	0	0	0	0	0	0	0
⑱ 現場管理費その他のうち、動力・用水光熱費に要 した費用	361								

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領		1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
工事名		押上環境整備工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
築堤護岸	式	1	45,209,447	1	28,409,700	62.8%	1	25,745,820	1	39,921,535	64.5%	
河川土工	式	1	41,032,020	1	21,975,500	53.6%	1	22,237,820	1	35,776,608	62.2%	
掘削工	式	1	24,957,870	1	16,251,200	65.1%	1	4,546,000	1	7,506,430	60.6%	
盛土工	式	1	4,267,380	1	3,175,600	74.4%	1	1,095,000	1	1,059,300	103.4%	
川裏盛土工	式	1					1	2,659,820	1	3,807,128	69.9%	
残土処理工	式	1	11,806,770	1	2,548,700	21.6%	1	13,937,000	1	23,403,750	59.6%	
根固め工	式	1	526,000	1	1,437,800	273.3%	1	3,134,000	1	4,073,500	76.9%	
根固めブロック工	式	1	4,073,500	1	1,437,800	35.3%	1	3,134,000	1	4,073,500	76.9%	
仮設工	式	1	3,651,427	1	4,996,400	136.8%	1	374,000	1	71,427	523.6%	
工事用道路工	式	1	71,427	1	60,000	84.0%	1	374,000	1	71,427	523.6%	
土留・仮締切工	式	1	2,478,000	1	2,420,000	97.7%			1			
仮水路工	式	1	1,102,000	1	2,516,400	228.3%			1			
直接工事費	式	1	45,209,447	1	28,409,700	62.8%	1	25,745,820	1	39,921,535	64.5%	
共通仮設費	式	1	5,351,000	1	6,528,600	122.0%	1	4,077,000	1	5,208,500	78.3%	
共通仮設費(積上)	式	1	1,486,000	1	1,966,000	132.3%	1	1,099,000	1	1,715,500	64.1%	
運搬費	式	1	1,048,000	1	1,666,000	159.0%	1	325,000	1	1,048,000	31.0%	
安全費	式	1					1	378,000	1	276,500	136.7%	
イメージアップ(率計上)	式	1	438,000	1	300,000	68.5%	1	396,000	1	391,000	101.3%	
共通仮設費(率計上)	式	1	3,865,000	1	4,562,600	118.0%	1	2,978,000	1	3,493,000	85.3%	

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領		1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
工事名		押上環境整備工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
純工事費	式	1	50,560,447	1	34,938,300	69.1%	1	29,822,820	1	45,130,035	66.1%	
現場管理費	式	1	12,574,000	1	5,250,000	41.8%	1	5,603,000	1	11,481,000	48.8%	
工事原価	式	1	63,134,447	1	40,188,300	63.7%	1	35,425,820	1	56,611,035	62.6%	
一般管理費等	式	1	7,305,553	1	2,811,700	38.5%	1	3,124,180	1	6,618,965	47.2%	
工事価格	式	1	70,440,000	1	43,000,000	61.0%	1	38,550,000	1	63,230,000	61.0%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領		1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		押上環境整備工事												
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
築堤護岸	式	1		45,209,447	1		28,409,700	1		25,745,820	1		39,921,535	
河川土工	式	1		41,032,020	1		21,975,500	1		22,237,820	1		35,776,608	
掘削工	式	1		24,957,870	1		16,251,200	1		4,546,000	1		7,506,430	
掘削(土砂)	m3	19,900	246.3	4,901,370	19,900	188	3,741,200							
掘削(土砂)	m3	45,000	445.7	20,056,500	45,000	278	12,510,000							
掘削(土砂)	m3							42,100	108	4,546,000	42,100	178.3	7,506,430	
盛土工	式	1		4,267,380	1		3,175,600	1		1,095,000	1		1,059,300	
盛土(発生土)	m3	28,200	114.9	3,240,180	28,200	62	1,748,400					114.9		
造形盛土	m3	3,200	114.9	367,680	3,200	168	537,600	3,300	86	285,000	3,300	114.9	379,170	
造形盛土材採取	m3	3,200	206.1	659,520	3,200	278	889,600	3,300	245	810,000	3,300	206.1	680,130	
川裏盛土工	式							1		2,659,820	1		3,807,128	
盛土(発生土)	m3							1,400	487	682,000	1,400	767.4	1,074,360	
吸出防止材	m2							1,570	270	495,900	1,570	626.1	982,977	
法面整形	m2							940	273	257,000	940	354.1	332,854	
張芝	m2							940	997	937,000	940	1,300.0	1,222,000	
碎石敷込	m2							528	545	287,920	528	369.2	194,937	
残土処理工	式	1		11,806,770	1		2,548,700	1		13,937,000	1		23,403,750	
残土処理	m3	33,100	356.7	11,806,770	33,100	77	2,548,700							
残土処理	式							1		13,937,000	1	624.1	23,403,750	
根固め工	式	1		526,000	1		1,437,800	1		3,134,000	1		4,073,500	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	押上環境整備工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
根固めブロック工	式	1		526,000	1		1,437,800	1		3,134,000	1		4,073,500	
根固めブロック据付	個	200	2,630	526,000	200	7,189	1,437,800							
袋詰根固め	袋							200	14,560	2,912,000	200	19,270	3,854,000	
中詰材採取	m3							500	444	222,000	500	439	219,500	
仮設工	式	1		3,651,427	1		4,996,400	1		374,000	1		71,427	
工事用道路工	式	1		71,427	1		60,000	1		374,000	1		71,427	
工事用道路工	式	1		71,427	1		60,000	1		374,000	1		71,427	
土留・仮締切工	式	1		2,478,000	1		2,420,000							
締切盛土	式	1		1,024,830	1		1,210,000							
締切盛土撤去	式	1		1,453,170	1		1,210,000							
仮水路工	式	1		1,102,000	1		2,516,400							
コルゲートパイプ	式	1		1,102,000	1		2,516,400							
直接工事費	式	1		45,209,447	1		28,409,700	1		25,745,820	1		39,921,535	
共通仮設費	式	1		5,351,000	1		6,528,600	1		4,077,000	1		5,208,500	
共通仮設費(積上)	式	1		1,486,000	1		1,966,000	1		1,099,000	1		1,715,500	
運搬費	式	1		1,048,000	1		1,666,000	1		325,000	1		1,048,000	
安全費	式	1		0				1		378,000	1		276,500	
交通誘導員	人							36	10,500	378,000	36	7,900	276,500	
イメージアップ(率計上)	式	1		438,000	1		300,000	1		396,000	1		391,000	
共通仮設費(率計上)	式	1		3,865,000	1		4,562,600	1		2,978,000	1		3,493,000	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	押上環境整備工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
純工事費	式	1		50,560,447	1		34,938,300	1		29,822,820	1		45,130,035	
現場管理費	式	1		12,574,000	1		5,250,000	1		5,603,000	1		11,481,000	
工事原価	式	1		63,134,447	1		40,188,300	1		35,425,820	1		56,611,035	
一般管理費等	式	1		7,305,553	1		2,811,700	1		3,124,180	1		6,618,965	
工事価格	式	1		70,440,000	1		43,000,000	1		38,550,000	1		63,230,000	

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名									
押上環境整備工事									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
掘削工 盛土工 川裏盛土工 残土処理工	特殊運転手	(16,000)	(231)		(15,000)	(109)			
	一般運転手	14,000	140	(有)金沢運輸 同族会社	14,000	218	同族会社 (有)金沢運輸		
					14,000	120	協力会社 (有)大久保建材		
					14,000	36	協力会社 (有)三晃建材		
普通作業員	(13,400)	(173)		(12,000)	(66)				
根固め工	特殊運転手	(16,000)	(10)		(15,000)	(4)			
	一般運転手	14,000	14	(有)金沢運輸 同族会社	16,000	2	協力会社 (有)野崎運送		
					14,000	4	同族会社 (有)金沢運輸		
	世話役	(18,000)	(2)		(15,000)	(2)			
普通作業員	(13,400)	(8)		(12,000)	(4)				
仮設工	特殊運転手	(16,000)	(46)		(15,000)	(17)			
	普通作業員	(13,400)	(46)		(12,000)	(46)			
川裏盛土工 植生工	世話役	15,000	0		15,000	5	協力会社 (有)福田造園		
	普通作業員	12,000	0		12,000	28	協力会社 (有)福田造園		
安全費 交通誘導員	交通誘導員	10,500	0		8,825	36	協力会社 安全保障警備(有)		
準備費 測量	測量技師	25,000	0		25,000	12	協力会社 (有)ケイツー測量		
	測量技師補	18,000	0		18,000	18	協力会社 (有)ケイツー測量		
	測量助手	13,000	0		13,000	18	協力会社 (有)ケイツー測量		

比較表-8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に必要な費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	押上環境整備工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊	該当無し					
アスファルト・コンクリート塊	該当無し					
建設発生木材	該当無し					
建設発生土	該当無し		鬼怒川右岸高水敷95.75k付近	0		

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路維持	式	1	16,693,890	1	13,045,390	78.1%	1	10,413,295	1	18,069,412	57.6%	
道路植栽工	式	1	16,693,890	1	13,045,390	78.1%	1	10,413,295	1	18,069,412	57.6%	
道路植栽工(中分部)	式	1	4,759,916	1	3,697,400	77.7%	1	2,333,960	1	3,755,833	62.1%	
道路植生工	式	1	3,378,920	1	2,882,020	85.3%	1	1,051,540	1	1,232,840	85.3%	
道路植栽工(歩道部)	式	1	4,873,900	1	3,966,800	81.4%	1	5,022,660	1	8,418,656	59.7%	
法面植栽工	式	1	3,564,004	1	2,400,170	67.3%	1	1,740,010	1	4,380,239	39.7%	
法面植生工	式	1	117,150	1	99,000	84.5%	1	8,850	1	26,625	33.2%	
道路除草工	式						1	256,275	1	255,219	100.4%	
直接工事費			16,693,890		13,045,390	78.1%		10,413,295		18,069,412	57.6%	
共通仮設費	式	1	2,585,825	1	2,119,400	82.0%	1	2,210,000	1	2,443,225	90.5%	
純工事費			19,279,715		15,164,790	78.7%		12,623,295		20,512,637	61.5%	
現場管理費	式	1	6,628,000	1	3,526,000	53.2%	1	4,215,000	1	7,000,000	60.2%	
工事原価			25,907,715		18,690,790	72.1%		16,838,295		27,512,637	61.2%	
一般管理費等	式	1	3,252,285	1	1,709,210	52.6%	1	4,661,705	1	3,437,363	135.6%	
工事価格			29,160,000		20,400,000	70.0%		21,500,000		30,950,000	69.5%	

記入要領

- 1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。
- 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。
- 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。
- 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。
- 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

日野バイパス緑化工事

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路維持	式	1		16,693,890	1		13,045,390			10,413,295	1		18,069,412	
道路植栽工	式	1		16,693,890	1		13,045,390			10,413,295	1		18,069,412	
道路植栽工(中分部)	式	1		4,759,916	1		3,697,400	1		2,333,960	1		3,755,833	
低木植樹 オオムラサキツ	本	3,892	1,223	4,759,916	3,892	950	3,697,400	3,071	760	2,333,960	3,071	1,223	3,755,833	
道路植生工	式	1		3,378,920	1		2,882,020	1		1,051,540	1		1,232,840	
市松芝	m ²	4,969	680	3,378,920	4,969	580	2,882,020	1,813	580	1,051,540	1,813	680	1,232,840	
道路植栽工(歩道部)	式	1		4,873,900	1		3,966,800			5,022,660			8,418,656	
高木植樹 ヤマホウシ	本	188	21,060	3,959,280	188	16,300	3,064,400	190	11,850	2,251,500	190	21,060	4,001,400	
高木植樹 マテバシイ(1)	本							36	14,450	520,200	36	23,440	843,840	
高木植樹 マテバシイ(2)	本							89	9,060	806,340	89	13,320	1,185,480	
支柱 二脚鳥居	組	188	4,865	914,620	188	4,800	902,400	279	3,300	920,700	279	4,865	1,357,335	
支柱 二脚鳥居(1)	組							36	1,970	70,920	36	5,354	192,744	
移植(1) オオムラサキツツジ	本							1,360	300	408,000	1,360	547.3	744,328	
移植(2) サツキツツジ	本							130	300	39,000	130	547.3	71,149	
移植(3) ユキヤナギ	本							20	300	6,000	20	1,119	22,380	
法面植栽工	式	1		3,564,004	1		2,400,170	1		1,740,010	1		4,380,239	
低木植栽 ヤマツツジ	本	1,346	897.5	1,208,035	1,346	730	982,580	138	620	85,560	138	897.5	123,855	

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名 日野バイパス緑化工事

工事名	日野バイパス緑化工事													備考	
	工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						
			官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
			数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価		金額
低木植栽 ヒサカキ	本	32	972.9	31,132	32	810	25,920	58	640	37,120	58	972.9	56,428		
中木植栽 ヤブツバキ	本	31	2,656	82,336	31	2,400	74,400	57	1,240	70,680	57	2,656	151,392		
高木植栽 シラカシ	本	33	11,870	391,710	33	10,300	339,900	38	7,040	267,520	38	11,870	451,060		
高木植栽 クヌギ	本	17	12,680	215,560	17	10,800	183,600	31	5,990	185,690	31	12,680	393,080		
高木植栽 コナラ	本	26	12,580	327,080	26	10,800	280,800	48	5,990	287,520	48	12,580	60,384		
高木植栽 ヤマザクラ	本	28	11,420	319,760	28	9,950	278,600	51	5,930	302,430	51	11,420	582,420		
支柱 添柱形	本	31	653.4	20,255	31	750	23,250	57	670	38,190	57	653.4	37,243		
支柱 ハッ掛	本	104	9,309	968,136	104	2,030	211,120	168	1,850	310,800	168	9,309	1,563,912		
土壌改良	式							1		154,500	1		417,009		
法面植生工	式	1		117,150	1		99,000	1		8,850	1		26,625		
張芝 野芝	m ²	66	1,775	117,150	66	1,500	99,000	15	590	8,850	15	1,775	26,625		
道路除草工	式							1		256,275	1		255,219		
除草工	m ²							3,015	85	256,275	3,015	84.65	255,219		
直接工事費	式	1		16,693,890	1		13,045,390			10,413,295			18,069,412		
共通仮設費	式	1		2,585,825	1		2,119,400	1		2,210,000	1		2,443,225		
共通仮設費	式	1		904,825	1		1,060,400	1		1,996,000	1		694,225		
安全費	式	1		602,000	1		602,000	1		700,000	1		378,400		
交通誘導員	人	70	8,600	602,000	70	8,600	602,000	44	8,840	388,960	44	8,600	378,400		
技術管理費	式	1		117,825	1		117,400	1		986,000	1		117,825		

比較表-4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との 関係			業者名	所在地	入札者との 関係		
記入要領	1)「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2)官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3)総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4)実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5)入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6)※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	日野バイパス緑化工事													
道路維持														
道路植栽工(中分部)														
オムラサキツツジ	0.5 - 0.5	本	3,892	640	(有)グリーンシシク	埼玉県	協力会社	3,071	620	(株)深茂園芸	三重県	協力会社	975	
道路植生工														
野芝		m ²	2,551	300	(有)グリーンシシク	埼玉県	協力会社	907	300	(有)グリーンシシク	埼玉県	協力会社	400	
化成肥料	16-10-14	袋	15	2,900	日本林業肥料(株)	東京都	協力会社	6	2,900	入交コーポレーション	東京都	協力会社	—	
道路植栽工(歩道部)														
ヤマボウシ	3.0 0.15 1.5	本	188	9,900	(有)グリーンシシク	埼玉県	協力会社	190	9,900	(有)グリーンシシク	埼玉県	協力会社	15500	
マテバシイ(1)	H=4.0	本						36	12,500	(有)グリーンシシク	埼玉県	協力会社	7800	
マテバシイ(2)	H=3.0	本						89	4,000	(有)グリーンシシク	埼玉県	協力会社	7800	
法面植栽工														
ヤマツツジ	0.5 - 0.25	本	1,346	470	(有)グリーンシシク	埼玉県	協力会社	138	450	(有)グリーンシシク	埼玉県	協力会社	725	
ヒサカキ	0.5 - 0.3	本	32	540	(有)グリーンシシク	埼玉県	協力会社	58	480	(株)深茂園芸	三重県	協力会社	800	
ヤブツバキ	1.0 - 0.2	本	31	810	(有)グリーンシシク	埼玉県	協力会社	57	800	(株)深茂園芸	三重県	協力会社	1450	
シラカシ	3.0 0.12 0.7	本	33	4,400	(有)グリーンシシク	埼玉県	協力会社	38	4,500	(株)深茂園芸	三重県	協力会社	7450	
クヌギ	3.0 0.12 0.8	本	17	4,900	(有)グリーンシシク	埼玉県	協力会社	31	3,500	(株)深茂園芸	三重県	協力会社	8250	
ユナラ	3.0 0.12 0.8	本	26	4,900	(有)グリーンシシク	埼玉県	協力会社	48	3,500	(株)深茂園芸	三重県	協力会社	8150	
ヤマザクラ	3.0 0.12 0.8	本	28	4,100	(有)グリーンシシク	埼玉県	協力会社	51	3,500	(株)深茂園芸	三重県	協力会社	7000	

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との 関係			業者名	所在地	入札者との 関係		
法面植生工														
野芝		m ²	66.0	300	(有)グリーンシシクラ	埼玉県	協力会社	15	330	(有)グリーンシシクラ	埼玉県	協力会社	400	
支柱 唐竹	12本/束	束	29	4,000	(株)あつか	埼玉県	協力会社							
杉丸太	L0.6×末口6cm	本	188	140	(株)あつか	埼玉県	協力会社	315	170	(株)あつか	埼玉県	協力会社	--	官:市場単価
杉丸太	L1.8×末口6cm	本	376	350	(株)あつか	埼玉県	協力会社	630	480	(株)あつか	埼玉県	協力会社	--	官:市場単価
杉梢丸太	L3.0×末口3cm	本	188	500	(株)あつか	埼玉県	協力会社	279	700	(株)あつか	埼玉県	協力会社	--	官:市場単価
パーライト(kg)	40l/袋	袋						1,898	50	日本地上 (株)	埼玉県	協力会社	21	40l/袋, 0.42kg/l
トクターヘーハー (kg)	15kg/袋	袋						225	154	(株)インターファーム	東京都	協力会社	17	アルカリ中和 15kg/袋
タテヤマユーキ(kg)	20kg/袋	袋						54	62	(株)立山エンジニアリング	東京都	協力会社	62	汚泥コンポスト
黒土(kg)		m ³						1,600	150	(株)稚橋商店	東京都	協力会社	0	官:発生土 40kg/袋

Ⅲ 工事費内訳		注)消費税抜きで記入してください			金額単位:千円		
費目	元請+元請外注	元請	元請外注 合計	1 株野崎造園 植栽	2 株昭立造園 植栽	3 株オリエンタル警備 交通誘導	
① 直接工事費	10,413	6,602	3,811	1,979	1,832	0	
(1) 材料費	6,700	6,602	98	0	98	0	
(2) 労務費	3,030	0	3,030	1,483	1,547	0	
(3) 機械機具等損料	683	0	683	496	187	0	
(4) 貸与機械等現場修理・管理費	0	0	0	0	0	0	
(5) 直接経費	0	0	0	0	0	0	
A 特許使用料	0	0	0	0	0	0	
B 光熱電力使用料	0	0	0	0	0	0	
(6) 特殊経費	0	0	0	0	0	0	
② 間接工事費	6,425	3,791	2,634	1,421	668	545	
(1) 共通仮設費	2,210	1,547	663	264	10	389	
イ 運搬費	274	0	274	264	10	0	
A 器械材	264	0	264	264	0	0	
1 仮設材①	0	0	0	0	0	0	
2 仮設材②	0	0	0	0	0	0	
3 仮設材③	0	0	0	0	0	0	
4 敷鉄板類①	0	0	0	0	0	0	
5 敷鉄板類②	0	0	0	0	0	0	
6 敷鉄板類③	0	0	0	0	0	0	
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	
9 橋梁用仮設設備	0	0	0	0	0	0	
10 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	0	
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	
12 その他	264	0	264	264	0	0	
B 建設機械20t未満	10	0	10	0	10	0	
① 自走・貨物自動車等による運搬	10	0	10	0	10	0	
② 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	
③ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	
C 建設機械20t以上	0	0	0	0	0	0	
① 貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0	0	
② 自走による運搬	0	0	0	0	0	0	
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	
ロ 準備費	250	250	0	0	0	0	
A 準備・測量等	200	200	0	0	0	0	
B その他	50	50	0	0	0	0	
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0	0	
ニ 安全費	700	311	389	0	0	389	
安全留意度「建設工事公衆災害防止対策要綱」について選択		2 通常の安全対策					
A 安全管理費	311	311	0	0	0	0	
① 工事区域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用(稼働日の保安要員等の費用を含む)	0	0	0	0	0	0	
② 不稼働日の保安要員等の費用	0	0	0	0	0	0	
③ 標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード等の安全施設類の設置、撤去、補修に要した費用及び使用期間中の損料	0	0	0	0	0	0	
④ 夜間作業を行う場合における照明に要した費用	0	0	0	0	0	0	
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	
⑥ 河川、海岸工事における救命艇に要した費用	0	0	0	0	0	0	
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	
⑧ 長大トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0	0	0	
⑨ 安全用品等の費用	311	311	0	0	0	0	
⑩ 安全委員会等に要した費用	0	0	0	0	0	0	
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事における再任装置設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0	0	
B 交通誘導員等	389	0	389	0	0	389	
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0	
D 美化等	0	0	0	0	0	0	
E 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0	
F 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0	0	
G ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	0	
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0	
I その他	0	0	0	0	0	0	
ホ 役務費	0	0	0	0	0	0	
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0	
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0	0	
ヘ 技術管理費	986	986	0	0	0	0	
A 品質管理費等	886	886	0	0	0	0	
B 特別な品質管理	0	0	0	0	0	0	
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0	
D 品質証明(社内検査)に要した費用	100	100	0	0	0	0	
E 各種調査等	0	0	0	0	0	0	
F 各種台帳等	0	0	0	0	0	0	
G その他	0	0	0	0	0	0	
ト 営繕費	0	0	0	0	0	0	
A 建物費	0	0	0	0	0	0	
B 借上費	0	0	0	0	0	0	
C 宿泊費	0	0	0	0	0	0	
D 労働者送迎費	0	0	0	0	0	0	
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0	0	
F 美化等1	0	0	0	0	0	0	
G 美化等2	0	0	0	0	0	0	
H その他	0	0	0	0	0	0	
I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0	
チ その他	0	0	0	0	0	0	
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事の場合)	0	0	0	0	0	0	
(2) 補償費	0	1/2	0	0	0	0	

(3) 現場管理費	4,215	2,244	1,971	1,157	658	156
イ 労務管理費	129	0	129	0	129	0
ロ 安全訓練等費用	342	300	42	0	42	0
A 安全・衛生に要した費用	221	200	21	0	21	0
B 研修訓練等に要した費用	121	100	21	0	21	0
ハ 租税公課	18	15	3	2	1	0
ニ 社員等従業員給料手当	1,632	1,154	478	286	100	92
ホ 退職金	116	86	30	0	30	0
ヘ 保険料	71	55	16	0	16	0
① 火災保険	5	0	5	0	5	0
② 工事保険	62	55	7	0	7	0
③ 自動車保険	4	0	4	0	4	0
④ 組立保険	0	0	0	0	0	0
⑤ 法定外の労災保険	0	0	0	0	0	0
⑥ その他損害保険	0	0	0	0	0	0
ト 法定福利費	888	314	574	353	187	34
A 労災保険料	88	78	10	0	8	2
B 雇用保険料	51	14	37	18	17	2
C 健康保険料	309	58	251	169	71	11
D 厚生年金保険料	363	87	276	166	91	19
E 建退共制度掛金	77	77				
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0
チ 福利厚生費	0	0	0	0	0	0
リ 補償費	0	0	0	0	0	0
ヌ 通信交通費	107	101	6	5	1	0
ル 交際費	0	0	0	0	0	0
ヲ 寄付金	0	0	0	0	0	0
ワ その他	219	219	0	0	0	0
カ 外注一般管理費等	693		693	511	152	30
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		6,445	外注一般の計算値=>	511	152	30
④ 一般管理費等 自動計算値 = 4662	4,662	4,662				
⑤ 鋼橋等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費)	0	0	0	0	0	0
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0
⑦ 工事価格	21,500	21,500	6,445	3,400	2,500	545
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	1,075	1,075	工事価格の計算値=>	3,400	2,500	545
⑨ 工事請負金額	22,575	22,575				
⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0	0
⑪ 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0
⑫ 仮設費(直工)にてイマージアップに要した費用	110	110	0	0	0	0
⑬ 二次下請負者の数	0		0	0	0	0
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	0		0	0	0	0
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	0		0	0	0	0
⑯ 延実人員数と作業日数						
(1) 労働者延人員	267	0	267	132	91	44
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	44	0	44	0	0	44
(3) 技能関係等従事者延人員	6	6	0	0	0	0
(4) 技術事務関係社員等従業員延人員	89	59	30	20	10	0
(5) 作業日数			60	20	20	20
⑰ 現場管理費_その他のうち、事務用品費に要した費用	55	55	0	0	0	0
⑱ 現場管理費_その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用	0	0	0	0	0	0
⑲ 安全費_その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0	0

黄色塗りつぶし部分：入力必要箇所
 緑色塗りつぶし部分：黄色セルの入力に伴う自動計算（入力不可）
 その他の部分：シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。
 パスワードが要求される場合の対処方法：
 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所（黄色塗りつぶし部分）に入力して下さい。

工事名

日野バイパス緑化工事

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

積算内訳書の比較表

記入要領		1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
工事名		とちの実橋(上り)塗装工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)*		元請(当初予定)		元請/官積(%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)*		元請/官積(%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路修繕	式	1	13,563,525	1	12,379,000	91.3%	1	8,223,000	1	13,761,485	59.8%	
現場塗装工	式	1	10,317,000	1	8,379,000	81.2%	1	4,573,000	1	10,514,960	43.5%	
橋梁塗装工	式	1	10,317,000	1	8,379,000	81.2%	1	4,573,000	1	10,514,960	43.5%	
仮設工	式	1	3,246,525	1	4,000,000	123.2%	1	3,650,000	1	3,246,525	112.4%	
橋梁足場等設備工	式	1	3,246,525	1	4,000,000	123.2%	1	3,650,000	1	3,246,525	112.4%	
足場工	式	1	2,475,605	1	3,010,000	121.6%	1	2,774,000	1	2,475,605	112.1%	
防護工	式	1	770,920	1	990,000	128.4%	1	876,000	1	770,920	113.6%	
直接工事費	式	1	13,563,525	1	12,379,000	91.3%	1	8,223,000	1	13,761,485	59.8%	
共通仮設費	式	1	3,441,600	1	2,404,894	69.9%	1	2,898,000	1	3,584,300	80.9%	
共通仮設費	式	1	264,600	1	548,044	207.1%	1	911,000	1	369,300	246.7%	
安全費	式	1	110,600	1	220,000	198.9%	1	320,000	1	213,300	150.0%	
イメージアップ(率計上)	式	1	154,000	1	328,044	213.0%	1	591,000	1	156,000	378.8%	
共通仮設費(率計上)	式	1	3,177,000	1	1,856,850	58.4%	1	1,987,000	1	3,215,000	61.8%	
純工事費	式	1	17,005,125	1	14,783,894	86.9%	1	11,121,000	1	17,345,785	64.1%	
現場管理費	式	1	5,723,000	1	1,478,389	25.8%	1	4,277,000	1	5,833,000	73.3%	
工事原価	式	1	22,728,125	1	16,262,283	71.6%	1	15,398,000	1	23,178,785	66.4%	
一般管理費等	式	1	2,881,875	1	1,687,717	58.6%	1	2,852,000	1	2,941,215	97.0%	
工事価格	式	1	25,610,000	1	17,950,000	70.1%	1	18,250,000	1	26,120,000	69.9%	
消費税相当額	式	1	1,280,500	1	897,500	70.1%	1	912,500	1	1,306,000	69.9%	
工事費計	式	1	26,890,500	1	18,847,500	70.1%	1	19,162,500	1	27,426,000	69.9%	

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終)は、発注者が記入する欄中の金額は記入しない下書きとする。													
工事名	どちの実橋(上り)塗装工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)*			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)*			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路修繕	式	1		13,563,525	1		12,379,000	1		8,223,000	1		13,761,485	
現場塗装工	式	1		10,317,000	1		8,379,000	1		4,573,000	1		10,514,960	
橋梁塗装工	式	1		10,317,000	1		8,379,000	1		4,573,000	1		10,514,960	
素地調整	m ²	2,850	535	1,524,750	2,850	500	1,425,000	2,893	245	710,000	2,893	535	1,547,755	
下塗(2層)	m ²	2,850	1,420	4,047,000	2,850	1,120	3,192,000	2,893	518	1,498,000	2,893	1,420	4,108,060	
中塗	m ²	2,850	635	1,809,750	2,850	440	1,254,000	2,893	263	760,000	2,893	635	1,837,055	
上塗	m ²	2,850	1,030	2,935,500	2,850	880	2,508,000	2,893	532	1,540,500	2,893	1,030	2,979,790	
橋名表示(塗装)	式	0			0			1		64,500	1		42,300	
仮設工	式	1		3,246,525	1		4,000,000	1		3,650,000	1		3,246,525	
橋梁足場等設備工	式	1		3,246,525	1		4,000,000	1		3,650,000	1		3,246,525	
足場工	式	1		2,475,605	1		3,010,000	1		2,774,000	1		2,475,605	
主体足場	m ²	940	1,410	1,325,820	943	1,742	1,642,650	943	1,587	1,496,500	940	1,410	1,325,820	
中段足場	m ²	940	601	565,000	943	730	688,390	943	658	620,500	940	601	565,000	
朝顔	m ²	940	622	584,785	943	720	678,960	943	697	657,000	940	622	584,785	
防護工	式	1		770,920	1		990,000	1		876,000	1		770,920	
板張防護	m ²	340	1,588	539,920	343	1,933	663,000	343	1,703	584,000	340	1,588	539,920	
シート防護	m ²	600	385	231,000	600	545	327,000	600	487	292,000	600	385	231,000	
直接工事費	式	1		13,563,525	1		12,379,000	1		8,223,000	1		13,761,485	
共通仮設費	式	1		3,441,600	1		2,404,894	1		2,898,000	1		3,584,300	
共通仮設費	式	1		264,600	1		548,044	1		911,000	1		369,300	
安全費	式	1		110,600	1		220,000	1		320,000	1		213,300	
交通誘導員(昼間)	式	1		63,200	1		108,000	0		0	0		0	
交通誘導員(夜間)	式	1		47,400	1		112,000	1		320,000	1		213,300	
イメージアップ(率計上)	式	1		154,000	1		328,044	1		591,000	1		156,000	
1-1安全標識、消火設備等	式				1		300,000	1		568,000				
1-2花の鉢等	式				1		28,044	1		23,000				
共通仮設費(率計上)	式	1		3,177,000	1		1,856,850	1		1,987,000	1		3,215,000	
1-0準備費	式				1		751,850	1		550,000				
1-1現場事務所・休憩所等	ヶ月				2.5	300,000	750,000	2	120,500	241,000				
1-2仮囲い等	ヶ月				2.5	50,000	125,000	0		0				
1-3事務所備品等	ヶ月				2.5	40,000	100,000	0		0				
1-4高熱費	ヶ月				2.5	30,000	75,000	0		0				
1-5清掃費	式				1		55,000	1		0				
1-6宿泊費等	式				0		0	1		1,196,000				
純工事費	式	1		17,005,125	1		14,783,894	1		11,121,000	1		17,345,785	
現場管理費	式	1		5,723,000	1		1,478,389	1		4,277,000	1		5,833,000	
1-0現場補助員	ヶ月				2	250,000	500,000	2	1,396,000	2,792,000				
1-1宿泊費	ヶ月				2.5	250,000	625,000	0		0				
1-2通勤費	ヶ月				2.5	50,000	125,000	0		0				
1-3通信交通費	ヶ月				2.5	40,000	100,000	2	150,000	300,000				
1-4福利厚生費	式				1		128,389	1		274,000				
1-5その他	式				0		0	1		911,000				
工事原価	式	1		22,728,125	1		16,262,283	1		15,398,000	1		23,178,785	
一般管理費	式	1		2,881,875	1		1,687,717	1		2,852,000	1		2,941,215	
1-0契約保証費	式				1		100,000	1		26,300				
1-1給料	式				1		1,000,000	1		2,021,800				
1-2保険料	式				1		60,000	1		0				
1-3交際費	式				1		400,000	0		0				
1-4雑費	式				1		127,717	0		803,900				
工事価格	式	1		25,610,000	1		17,950,000	1		18,250,000	1		26,120,000	
消費税相当額	式	1		1,280,500	1		897,500	1		912,500	1		1,306,000	
工事費計	式	1		26,890,500	1		18,847,500	1		19,162,500	1		27,426,000	

Ⅲ 工事費内訳		注)消費税抜きで記入してください					金額単位:千円		
費目	元請・元請外注	元請	元請外注合計	1	2	3			
				南コートテクノロジーズ	株式会社	株式会社	南コートテクノロジーズ	株式会社	株式会社
① 直接工事費	8,223	2,228	5,995	2,345	3,650	0			
(1) 材料費	2,076	2,076	0	0	0	0			
(2) 労務費	4,504	0	4,504	2,304	2,200	0			
(3) 機械器具等賃料	1,643	182	1,491	41	1,450	0			
(4) 貸与機械等現場修理・管理費	0	0	0	0	0	0			
(5) 直接経費	0	0	0	0	0	0			
A 特許使用料	0	0	0	0	0	0			
B 光熱電力使用料	0	0	0	0	0	0			
(6) 特殊経費	0	0	0	0	0	0			
② 間接工事費	7,175	3,385	3,790	2,500	650	640			
(1) 共通仮設費	2,898	706	2,192	1,002	550	640			
イ 運搬費	550	0	550	0	550	0			
A 巻掛材	0	0	0	0	0	0			
1 仮設材①	0	0	0	0	0	0			
2 仮設材②	0	0	0	0	0	0			
3 仮設材③	0	0	0	0	0	0			
4 敷設板類①	0	0	0	0	0	0			
5 敷設板類②	0	0	0	0	0	0			
6 敷設板類③	0	0	0	0	0	0			
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0			
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0			
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	0			
10 積み込み取り出し費	0	0	0	0	0	0			
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0			
12 その他	0	0	0	0	0	0			
B 建設機械20t未満	550	0	550	0	550	0			
① 自走・貨物自動車等による運搬	550	0	550	0	550	0			
② 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0			
③ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0			
C 建設機械20t以上	0	0	0	0	0	0			
① 貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0	0			
② 自走による運搬	0	0	0	0	0	0			
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0			
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0			
ロ 準備費	0	0	0	0	0	0			
A 準備・測量等	0	0	0	0	0	0			
B その他	0	0	0	0	0	0			
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0	0			
ニ 安全費	888	248	640	0	0	640			
安全簡意書									
「建設工事公衆災害防止対策要綱」について選択		2							
A 安全管理費	548	228	320	0	0	320			
① 工事区域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用(稼働日の保安要員等の費用を含む)	0	0	0	0	0	0			
② 不稼働日の保安要員等の費用	0	0	0	0	0	0			
③ 標識板、標識、保安標、防護網、バリケード等の安全施設等の設置、撤去、維持に要した費用及び使用期間中の換料	548	228	320	0	0	320			
④ 夜間作業を行う場合における照明に要した費用	0	0	0	0	0	0			
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0			
⑥ 河川、海岸工事における救命綱に要した費用	0	0	0	0	0	0			
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0			
⑧ 長大トンネル等における防災安全対策に要した費用	0	0	0	0	0	0			
⑨ 安全用品等の費用	0	0	0	0	0	0			
⑩ 安全委員会等に要した費用	0	0	0	0	0	0			
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事における再仕業設置設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0	0			
B 交通誘導員等	320	0	320	0	0	320			
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0			
D 美化等	20	20	0	0	0	0			
E 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0			
F 軌路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0	0			
G ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	0			
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0			
I その他	0	0	0	0	0	0			
ホ 役務費	0	0	0	0	0	0			
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0			
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0	0			
ヘ 技術管理費	0	0	0	0	0	0			
A 品質管理費等	0	0	0	0	0	0			
B 特別な品質管理	0	0	0	0	0	0			
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0			
D 品質証明(社内検査)に要した費用	0	0	0	0	0	0			
E 各種調査等	0	0	0	0	0	0			
F 各種台帳等	0	0	0	0	0	0			
G その他	0	0	0	0	0	0			
ト 當務費	1,460	458	1,002	1,002	0	0			
A 雑物費	241	241	0	0	0	0			
B 借上費	0	0	0	0	0	0			
C 宿泊費	1,069	194	875	875	0	0			
D 労働者送迎費	127	0	127	127	0	0			
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0	0			
F 美化等1	23	23	0	0	0	0			
G 美化等2	0	0	0	0	0	0			
H その他	0	0	0	0	0	0			
I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0			
チ その他	0	0	0	0	0	0			
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事の場合)	0	0	0	0	0	0			
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0			
(3) 現場管理費	4,277	2,679	1,598	1,498	100	0			
イ 労務管理費	212	0	212	212	0	0			
ロ 安全訓練等費用	0	0	0	0	0	0			
A 安全・衛生に要した費用	0	0	0	0	0	0			
B 研修訓練等に要した費用	0	0	0	0	0	0			
ハ 租税公課	0	0	0	0	0	0			
ニ 社員等従業員給料手当	2,580	2,196	384	384	0	0			
ホ 退職金	0	0	0	0	0	0			
ヘ 保険料	0	0	0	0	0	0			
① 火災保険	0	0	0	0	0	0			
② 工事保険	0	0	0	0	0	0			
③ 自動車保険	0	0	0	0	0	0			
④ 組立保険	0	0	0	0	0	0			
⑤ 法定外の労災保険	0	0	0	0	0	0			
⑥ その他損害保険	0	0	0	0	0	0			
ト 法定福利費	274	183	91	38	53	0			
A 労災保険料	75	75	0	0	0	0			
B 雇用保険料	5	5	0	0	0	0			
C 健康保険料	54	16	38	19	19	0			
D 厚生年金保険料	80	27	53	19	34	0			
E 退済共済掛金	60	60	0	0	0	0			
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0			
チ 福利厚生費	0	0	0	0	0	0			
リ 補償費	0	0	0	0	0	0			
ヌ 通信交通費	127	127	0	0	0	0			
ル 交際費	0	0	0	0	0	0			
ロ 寄付金	0	0	0	0	0	0			
ワ その他	173	173	0	0	0	0			
カ 外注一般管理費等	911	0	911	864	47	0			
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		9,785	外注一般の計算値→	864	47	0			
④ 一般管理費等 自動計算値=2852	2,852	2,852							
⑤ 綱橋等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費)	0	0	0	0	0	0			
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0			
⑦ 工事価格	18,250	18,250		4,845	4,300	640			
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	913	913	工事価格の計算値→	4,845	4,300	640			
⑨ 工事請負金額	19,163	19,163							
⑩ 當務費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0	0			
⑪ 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0			
⑫ 仮設費(直工)にてイメージアップに要した費用	0	0	0	0	0	0			
⑬ 二次下請負者の数	0	0	0	0	0	0			
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	0	0	0	0	0	0			
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	0	0	0	0	0	0			
⑯ 延業人員数と作業日数									
(1) 労働者延人員	291	0	291	169	106	16			
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	291	0	291	169	106	16			
(3) 技能関係等従事者延人員	59	0	59	31	20	8			
(4) 技術事務関係社員等従業員延人員	0	0	0	0	0	0			
(5) 作業日数			59	31	20	8			
⑰ 現場管理費その他のうち、事務用品費に要した費用	0	0	0	0	0	0			
⑱ 現場管理費その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用	0	0	0	0	0	0			
⑲ 安全費その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0	0			

黄色塗り部分:入力必要箇所
 緑色塗り部分:黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)
 その他の部分:シートの変更等を防ぐため、入力不可にしている。
 パスワードが要求される場合の対処方法:
 入力箇所が間違っているため、指定箇所(黄色塗り部分)に入力して下さい。

工事名
 どの実橋(上)塗装工事

【低価格理由とその詳細】

番号	低 価 格 理 由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材の低減	会社創立来からの納入業者から材料費を標準仕入れ値より10%位安価で納入して貰った。
②	施工性	一般交通に左右されず、又作業帯も広く取れた為、作業効率がよい現場であった。
③	下請業者の協力	協力業者も作業効率が良いのと、工事の手隙があったので、15%位安価で受けてくれた。
④	経費の低減	現場近く（5分位）のグループ企業から、現場事務所、コピー機等を安価で使用できた。
⑤	現場管理費の低減	パソコン、デジカメ、プリンター、連絡車両を所有している。
⑥		工期が短期間であった為に、現場従業員の給料、現場経費等が抑えられた。
⑦		電子納品等を、自社で行った。
⑧	安全資機材の低減	安全標識類を所有している。
⑨	本支店経費の低減	役員報酬を削減。
⑩		
⑪		
⑫		
⑬		
⑭	その他	現場監理者、及び協力業者の雇用確保。

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にしてください。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認してください。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		357号管理柵設置(その1)工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路維持	式	1	33,698,216	1	27,189,092	80.7%	1	31,540,576	1	39,921,592	79.0%	
防護柵工	式	1	32,304,570	1	26,067,600	80.7%	1	29,771,300	1	37,878,255	78.6%	
作業土工	式	1	541,890	1	1,290,900	238.2%	1	63,900	1	25,485	250.7%	
コンクリート舗装工	式	0		0	0		1	30,000	1	29,100	103.1%	
残土運搬処理工	式	1	173,280	1	347,100	200.3%	0	0	0	0		
防止柵工	式	1	29,646,000	1	22,161,600	74.8%	1	28,112,400	1	36,403,470	77.2%	
門扉設置工	式	1	1,943,400	1	2,268,000	116.7%	1	1,565,000	1	1,420,200	110.2%	
構造物撤去工	式	1	1,393,646	1	1,121,492	80.5%	1	1,769,276	1	2,043,337	86.6%	
防護柵撤去工	式	1	1,182,600	1	1,002,780	84.8%	1	1,271,426	1	1,499,420	84.8%	
門扉撤去工	式	1	83,700	1	81,000	96.8%	1	66,000	1	55,800	118.3%	
構造物取壊工	式	0		0	0		1	397,010	1	431,733	92.0%	
運搬処理工	式	1	127,346	1	37,712	29.6%	1	34,840	1	56,384	61.8%	
直接工事費	式	1	33,698,216	1	27,189,092	80.7%	1	31,540,576	1	39,921,592	79.0%	
共通仮設費	式	1	3,372,400	1	1,826,000	54.1%	1	2,629,000	1	3,739,200	70.3%	
共通仮設費	式	1	292,400	1	172,000	58.8%	1	592,000	1	318,200	186.0%	
共通仮設費(率計上)	式		3,080,000	1	1,654,000	53.7%	1	2,037,000		3,421,000	59.5%	
純工事費	式	1	37,070,616	1	29,015,092	78.3%	1	34,169,576	1	43,660,792	78.3%	
現場管理費	式	1	12,348,000	1	5,456,000	44.2%	1	5,774,000	1	14,272,000	40.5%	
工事原価	式	1	49,418,616	1	34,471,092	69.8%	1	39,943,576	1	57,932,792	68.9%	
一般管理費等	式	1	5,851,384	1	1,378,908	23.6%	1	2,006,424	1	6,757,208	29.7%	
工事価格	式	1	55,270,000	1	35,850,000	64.9%	1	41,950,000	1	64,690,000	64.8%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領		1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名														
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路維持	式	1		33,698,216	1		27,189,092	1		31,540,576	1		39,921,592	
防護柵工	式	1		32,304,570	1		26,067,600	1		29,771,300	1		37,878,255	
作業土工	式	1		541,890	1		1,290,900	1		63,900	1		25,485	
床掘り	m3	190	1,395	265,050	190	4,950	940,500	10	4,370	43,700	10	1,395	13,950	
埋戻し	m3	120	2,307	276,840	120	2,920	350,400	5	4,040	20,200	5	2,307	11,535	
コンクリート舗装工	式	0		0	0		0	1		30,000	1		29,100	
コンクリート舗装	m ²	0		0	0		0	25	1,200	30,000	25	1,164	29,100	
残土運搬処理工	式	1		173,280	1		347,100	0		0	0		0	
残土運搬処理	m3	60	2,888	173,280	60	5,785	347,100	0		0	0		0	
防止柵工	式	1		29,646,000	1		22,161,600	1		28,112,400	1		36,403,470	
立入防止柵	m	810	36,600	29,646,000	810	27,360	22,161,600	0		0	0	36,600	0	
立入防止柵(2)	m	0		0	0		0	1,011	27,400	27,701,400	1,011	35,570	35,961,270	
立入防止柵(3)	m	0		0	0		0	15	27,400	411,000	15	29,480	442,200	
門扉設置工	式	1		1,943,400	1		2,268,000	1		1,565,000	1		1,420,200	
門扉設置	箇所	3	647,800	1,943,400	3	756,000	2,268,000	1	756,000	756,000	1	647,800	647,800	
門扉設置(2)	箇所	0		0	0		0	1	809,000	809,000	1	772,400	772,400	
構造物撤去工	式	1		1,393,646	1		1,121,492	1		1,769,276	1		2,043,337	
防護柵撤去工	式	1		1,182,600	1		1,002,780	1		1,271,426	1		1,499,420	
立入防止柵撤去	m	810	1,460	1,182,600	810	1,238	1,002,780	1,027	1,100	1,271,426	1,027	1,460	1,499,420	

門扉撤去工	式	1		83,700	1		81,000	1		66,000	1		55,800	
門扉撤去	箇所	3	27,900	83,700	3	27,000	81,000	0		0	0		0	
門扉撤去(2)	箇所	0		0	0		0	2	33,000	66,000	2	27,900	55,800	
構造物取壊工	式	0		0	1		0	1		397,010	1		431,733	
コンクリート切断	m	0		0	0		0	79	740	58,460	79	869.9	68,722	
コンクリート削孔	箇所	0		0	0		0	61	5,550	338,550	61	5,951	363,011	
運搬処理工	式	1		127,346	1		37,712	1		34,840	1		56,384	
殻運搬処理	m3	10.4	7,615	79,196	10.4	2,280	23,712	0.9	8,100	7,290	0.9	7,615	6,853	
殻運搬処理(2)	m3	0		0	0		0	0.5	8,100	4,050	0.5	2,763	1,381	
現場発生品運搬	回	3	16,050	48,150	1		14,000	1		23,500	3	16,050	48,150	
直接工事費	式	1		33,698,216	1		27,189,092	1		31,540,576	1		39,921,592	
共通仮設費	式	1		3,372,400	1		1,826,000	1		2,629,000	1		3,739,200	
共通仮設費	式	1		292,400	1		172,000	1		592,000	1		318,200	
安全費	式	1		292,400	1		172,000	1		592,000	1		318,200	
交通誘導員(1)	人日	34	8,600	292,400	20	8,600	172,000	37	16,000	592,000	37	8,600	318,200	
共通仮設費(率計上)	式	1		3,080,000	1		1,654,000	1		2,037,000	1		3,421,000	
純工事費	式	1		37,070,616	1		29,015,092	1		34,169,576	1		43,660,792	
現場管理費	式	1		12,348,000	1		5,456,000	1		5,774,000	1		14,272,000	
工事原価	式	1		49,418,616	1		34,471,092	1		39,943,576	1		57,932,792	
一般管理費等	式	1		5,851,384	1		1,378,908	1		2,006,424	1		6,757,208	
工事価格	式	1		55,270,000	1		35,850,000	1		41,950,000			64,690,000	

比較表-3

手持ち資材の比較表(主要資材)

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)				官単価※ (最終)	備考
				手持ち 数量	単価	本工事での 使用予定量	不足数量の 手当方法	手持ち 数量	単価	本工事での 使用量	不足数量の 手当方法		
看板類	工事看板	枚		5		1		5		2			
	予告看板	枚		7		3		7					
	お願い看板	枚		8		3		8		2			
	規制看板	枚		4		2		4					
	高さ制限看 板	枚		5		0		5					
規制用具	カラーコーン	個		40		20		40		10			
	コーンバー	本		25		10		25		5			
	バリケード	台		30		20		30					
	矢印板	個		10		5		10					
	クッションドラム	個		3		2		3					
その他	反射ベスト	着		20		7		20		5			
	マグネット式 回転灯	個		9		2		9		3			

記入要領

- 1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。
 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。
 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。
 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。
 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

比較表-4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

記入要領														
1) 「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。														
工事名														
工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との 関係			業者名	所在地	入札者との 関係		
防護柵工	立入防止柵	m	810	18,200	信号器材(株)	川崎市中原 区市ノ坪16 0	当社設立 からの取引 先	1,026	18,200	信号器材(株)	川崎市中原 区市ノ坪16 0	当社設立か らの取引先	15,300	
	基礎ブロック 600*600*500	個	405	9,800	〃	〃	〃	0		〃	〃	〃	10,200	
	門扉W=6,000	基	3	661,000	〃	〃	〃	1	600,000	〃	〃	〃	549,000	
	基礎ブロック 700*700*800	個	6	22,000	〃	〃	〃	0	22,750	〃	〃	〃	21,500	700*700*90 0に変更
	鋼管杭 HDZ55 Φ 216.3*5.8*1.2	個						520	9,900	〃	〃	〃	14,300	
	基礎ブロック 850*850*500	個						3	22,750	〃	〃	〃	32,000	
	門扉W=8,000	基						2	650,000	〃	〃	〃	563,000	
	基礎ブロック 850*850*120 0	個						4	56,700	〃	〃	〃	76,800	
	基礎ブロック 850*850*500	個						3	22,750	〃	〃	〃	32,000	
保安資材他	保安資材備 品等	式	1		仙台銘板	横浜市都筑 区東方町92	従来からの 取引先	1		仙台銘板	横浜市都筑 区東方町92	従来からの 取引先		

比較表-6

労務者の確保計画の比較表

記入要領		1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。							
工事名		357号管理柵設置(その1)工事							
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
防護柵工 世話役		20,300	25	グループ協力会社 日栄興業(株)	19,000	36	新規会社 フジ工業(株)	20,300	日栄興業 (株)につい ては、納 期が厳し いというこ とで、新規 フジ工業 (株)に変更
とび工	建柱・ネット取付 ユニック・タワー車運転	19,500	50	グループ協力会社 日栄興業(株)	16,000	72	新規会社 フジ工業(株)		
土工	特殊作業員	19,500	75	グループ協力会社 日栄興業(株)	16,000	72	新規会社 フジ工業(株)	16,700	
土工	普通作業員	16,000	50	グループ協力会社 日栄興業(株)	13,000	180	新規会社 フジ工業(株)	14,100	
土工	特殊作業員 カッター・コア削工				19,500	1	新規会社 千葉丸辰道路(株)	16,700	
交通安全	交通安全員	8,600	20	常時発注業者 (株)プロワークス	16,000	37	(株)新日本規制	8,600	ガードマン 不足により 変更

比較表-7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したもののなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。													
工事名	357号管理柵設置(その1)工事													
工種	種別	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					備考		
		配置予定人数					配置人数							
		世話役	普通作業員 (特殊含)	オペ			計	世話役	とび(特 殊含)	普通作 業員	コアクター			計
土工	床掘り・埋め戻し・ 撤去・手元・小運搬	1	3	1			5							
とび工	建柱・ネット取付等	1	1	1			3							
とび・土工	床掘り・埋め戻し・撤去・ 手元・小運搬・建柱・ネット 取付							1	4	5			10	
コアクター工	コア削工・舗装切断										1		1	

比較表-8

建設副産物の搬出等の比較表

建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊(Co2次製品)	板橋区三園2-6-26 (株)東方産業	60,000	川崎市川崎区塩浜3-24-9 (株)ニチュウ川崎破碎工場	3,226	4,000	
アスファルト・コンクリート塊	なし		川崎市川崎区塩浜3-24-9 (株)ニチュウ川崎破碎工場	3,226	2,200 (無筋Co)	
建設発生木材	なし		なし			
建設発生土	川崎市川崎区東扇島地内 3種敷		なし			

記入要領

- 1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。
- 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。
- 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。
- 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

Ⅲ 工事費内訳		注) 消費税抜きで記入してください					
		金額単位: 千円					
費目	元請・元請外注	元請	元請外注合計	1 フジ工業㈱ 土木防正南地区 工	2 千葉丸辰道路㈱ コソアノアノアノ 工	3 株新日本規制 交通誘導、警備	
① 直接工事費	31,541	25,391	6,150	5,753	397		0
(1) 材料費	25,683	25,391	292	144	148		0
(2) 労務費	4,839	0	4,839	4,644	195		0
(3) 機械器具等損料	1,009	0	1,009	955	54		0
(4) 貫通機等現場修理・管理費	0	0	0	0	0		0
(5) 直接経費	0	0	0	0	0		0
A 特許使用料	0	0	0	0	0		0
B 光熱電力使用料	0	0	0	0	0		0
(6) 特殊経費	10	0	10	10	0		0
② 間接工事費	8,403	5,088	3,345	2,847	106		592
(1) 共通仮設費	2,829	1,233	1,396	762	42		592
イ 運搬費	285	0	285	223	42		0
A 資機材	43	0	43	43	0		0
1 仮設材①	10	0	10	10	0		0
2 仮設材②	0	0	0	0	0		0
3 仮設材③	0	0	0	0	0		0
4 敷鉄板類①	0	0	0	0	0		0
5 敷鉄板類②	0	0	0	0	0		0
6 敷鉄板類③	0	0	0	0	0		0
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0		0
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0		0
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0		0
10 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0		0
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0		0
12 その他	33	0	33	33	0		0
B 建設機械20t未満	222	0	222	180	42		0
① 自走・貨物自動車等による運搬	222	0	222	180	42		0
② 日々回送による運搬	0	0	0	0	0		0
③ 現場内小運搬	0	0	0	0	0		0
C 建設機械20t以上	0	0	0	0	0		0
① 貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0		0
② 自走による運搬	0	0	0	0	0		0
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0		0
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0		0
ロ 準備費	232	72	160	160	0		0
A 準備・測量等	192	72	120	120	0		0
B その他	40	0	40	40	0		0
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0		0
ニ 安全費	842	171	671	79	0		592
安全留意度「建設工事公衆災害防止対策要綱」について選択							
A 安全管理費	205	126	79	79	0		0
① 工事区域内全般的な安全管理上の監視、あるいは運搬等に要した費用(稼働日の保安員等の費用を含む)	0	0	0	0	0		0
② 不稼働日の保安員等の費用	0	0	0	0	0		0
③ 標識板、標識、保安燈、防護網、バリケード等の安全施設類の設置、撤去、維持に要した費用及び使用期間中の換料	124	56	68	68	0		0
④ 夜間作業を行う場合における照明に要した費用	0	0	0	0	0		0
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0		0
⑥ 河川、海岸工事における仮設欄に要した費用	0	0	0	0	0		0
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0		0
⑧ 長大トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0	0		0
⑨ 安全用品等の費用	46	40	6	6	0		0
⑩ 安全委員会等に要した費用	35	30	5	5	0		0
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事における再仕設置設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0		0
B 交通誘導員等	592	0	592	0	0		592
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0		0
D 美装化等	45	45	0	0	0		0
E 高圧作業予防	0	0	0	0	0		0
F 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0		0
G タム発破・監視費	0	0	0	0	0		0
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0		0
I その他	0	0	0	0	0		0
ホ 役務費	0	0	0	0	0		0
A 土地の借上費	0	0	0	0	0		0
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0		0
ヘ 技術管理費	700	700	0	0	0		0
A 品質管理費等	630	630	0	0	0		0
B 特別な品質管理	0	0	0	0	0		0
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0		0
D 品質証明(社内検査)に要した費用	20	20	0	0	0		0
E 各種調査等	50	50	0	0	0		0
F 各種台帳等	0	0	0	0	0		0
G その他	0	0	0	0	0		0
ト 営繕費	590	290	300	300	0		0
A 建物費	0	0	0	0	0		0
B 借上費	360	240	120	120	0		0
C 借上費	0	0	0	0	0		0
D 労働者送迎費	180	0	180	180	0		0
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0		0
F 美装化等1	50	50	0	0	0		0
G 美装化等2	0	0	0	0	0		0
H その他	0	0	0	0	0		0
I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0		0
チ その他	0	0	0	0	0		0
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事の場合)	0	0	0	0	0		0
(2) 補償費	0	0	0	0	0		0
(3) 現場管理費	5,774	3,825	1,949	1,885	64		0
イ 労務管理費	9	9	9	6	3		0
ロ 安全訓練等費用	15	15	0	0	0		0
A 安全・衛生に要した費用	15	15	0	0	0		0
B 研修訓練等に要した費用	0	0	0	0	0		0
ハ 福祉公費	30	20	10	10	0		0
ニ 社員等従業員給与手当	3,053	2,389	664	664	0		0
ホ 退職金	110	110	0	0	0		0
ヘ 保険料	107	95	12	12	0		0
① 火災保険	0	0	0	0	0		0
② 工事保険	65	65	0	0	0		0
③ 自動車保険	42	30	12	12	0		0
④ 組立保険	0	0	0	0	0		0
⑤ 法定外の労災保険	0	0	0	0	0		0
⑥ その他損害保険	0	0	0	0	0		0
ト 法定福利費	1,041	637	404	387	17		0
A 労災保険料	222	222	0	0	0		0
B 雇用保険料	104	30	74	71	3		0
C 健康保険料	243	106	137	132	5		0
D 厚生年金保険料	354	161	193	184	9		0
E 建退共制度掛金	118	118	0	0	0		0
F 船員保険料	0	0	0	0	0		0
チ 福利厚生費	180	120	60	60	0		0
リ 補償費	0	0	0	0	0		0
ヌ 通信交通費	499	419	80	80	0		0
ル 交際費	45	15	30	30	0		0
ヲ 寄付金	0	0	0	0	0		0
ワ その他	65	25	40	40	0		0
カ 外注一般管理費等	620	25	620	576	44		0
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		8,495	外注一般の計算値→	576	44		0
④ 一般管理費等(自動計算値=2006)	2,006	2,006					0
⑤ 橋梁等工場の製作費(電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費)	0	0	0	0	0		0
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0		0
⑦ 工事価格	41,950	41,950	9,495	8,400	503		592
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	2,097	2,097	工事価格の計算値→	8,400	503		592
⑨ 工事請負金額	44,047	44,047					
⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0		0
⑪ 準備費のうち伐開、除根・除草等に要した費用	80	0	80	80	0		0
⑫ 仮設費(直工)にてイメージアップに要した費用	30	30	0	0	0		0
⑬ 二次下請負者の数	0		0	0	0		0
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	0		0	0	0		0
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	0		0	0	0		0
⑯ 延べ人員数と作業日数							
(1) 労働者延べ人員	376	6	370	324	9		37
(2) (1)のうち通勤労働者延べ人員	376	6	370	324	9		37
(3) 技能関係等従事者延べ人員	0	0	0	0	0		0
(4) 技術事務関係社員等従事者延べ人員	161	125	36	36	0		0
(5) 作業日数			75	36	2		37
⑰ 現場管理費 その他のうち、事務用品費に要した費用	8	7	1	1	0		0
⑱ 現場管理費 その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用	6	0	6	6	0		0
⑲ 安全費 その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0		0

黄色塗りつぶし部分:入力必要箇所
 緑色塗りつぶし部分:黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)
 その他の部分:シートの変更等を防ぐため、入力不可にしている。
 パスワードが要求される場合の対処方法:
 入力箇所が間違っているため、指定箇所(黄色塗りつぶし部分)に入力して下さい。

工事名
 357号管理橋設置(その1)工事

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	自社製品・自社販売品の使用、手持ち資材(仮設材)、材料メーカー等との取引実績、長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減、親会社の協力、会社施設の近距離による仮設材の転用
②	労務費の低減	直備作業員の使用、自社従業員・社員の活用、余剰・遊休作業員の活用
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用、専属で安価なリース会社との取引、原価償却終了の機械が使用可、下請会社が機械を保有、近距離による機械の転用
④	新材料・新技術	新機械・新機種の使用、新施設の開発・利用、研究開発材料の使用
⑤	作業効率の向上	同種工事实績による工事費の低減、熟練技術者の配置、得意分野の工事、施工個所が集中、経験豊富による効率化施工
⑥	下請業者の協力	専門下請の使用、専属下請の保有、閑散期による協力、下請所有の土地・建物を活用、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離、同種工事・近接工事による経費低減、間接経費の低減、地域特性・地盤特性を熟知、山間部工事
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減、管理費の年間固定制、現場管理費の本社負担、工期短縮、社員の兼務
⑨	安全資機材低減	使用済み保安施設・用品の使用、手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	本社経費を充当、IT化による一般管理費の縮減
⑪	利益の低減	最小限の利益確保、企業努力、役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	入札参加資格取得、受注実績づくり、営業活動の成果が欲しい
⑬	売上の確保	売上高の確保、閑散期の受注、手持ち工事が少ない、下請会社の維持、会社経営上、遊休社員
⑭	その他	見積りに同種工事の実績を適用

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

III 工事費内訳		注)消費税抜きで記入してください									
		金額単位:千円									
費目	元請+元請外注	元請	元請外注合計	1 (有)和興建設 土工	2 小岩金剛 手すり	3 (有)若林建設 緑石70%	4 前田道路 舗装工	5 テイクワース 交通誘導	6 八州造園 緑生工		
(1) 直接工事費	15,377	3,035	12,342	3,905	4,780	285	1,695	0	1,677		
(1) 材料費	8,812	1,143	7,669	0	4,560	0	1,538	0	1,571		
(2) 労務費	3,001	1,028	1,973	1,525	220	0	0	0	11		
(3) 機械器具等損料	3,483	794	2,689	2,380	0	68	146	0	95		
(4) 資材等現場修理・管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(5) 直接経費	81	70	11	0	0	0	11	0	0		
A 特許使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 光熱電力使用料	81	70	11	0	0	0	11	0	0		
(6) 特殊経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 間接工事費	16,954	7,813	9,141	4,592	440	487	1,005	516	2,101		
(1) 共通仮設費	4,281	3,026	1,255	586	0	0	142	409	118		
イ 運搬費	1,137	331	806	586	0	0	142	0	78		
A 搬送機材	587	197	390	390	0	0	0	0	0		
1 仮設材①	15	15	0	0	0	0	0	0	0		
2 仮設材②	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
3 仮設材③	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
4 敷鉄板①	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
5 敷鉄板②	390	0	390	390	0	0	0	0	0		
6 敷鉄板③	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
9 橋梁用仮設桁架	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10 積み込み取り出し費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
12 その他	182	182	0	0	0	0	0	0	0		
B 建設機械20未満	409	41	368	148	0	0	142	0	78		
① 自走・貨物自動車等 による運搬	400	41	359	148	0	0	133	0	78		
② 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
③ 現場内小運搬	9	0	9	0	0	0	9	0	0		
C 建設機械20以上	141	93	48	48	0	0	0	0	0		
① 貨物自動車等による運搬	141	93	48	48	0	0	0	0	0		
② 自走による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ロ 運搬費	1,055	1,015	40	0	0	0	0	0	40		
A 運搬・測量等	177	177	0	0	0	0	0	0	0		
B その他	878	838	40	0	0	0	0	0	40		
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ニ 安全費	946	537	409	0	0	0	0	409	0		
安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」に ついて選択		2									
A 安全管理費	537	537	0	0	0	0	0	0	0		
① 工事区域内全般的な安全管理上の監 視、あるいは運搬等に要した費用(種 働日の保安員等の費用を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
② 不稼働日の保安員等の費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
③ 標識板、標識、保安燈、防護柵、バリアード 等の安全施設物の設置、撤去、維持に要 した費用及び使用期間中の維持	481	481	0	0	0	0	0	0	0		
④ 夜間作業を行う場合における照明に 要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑤ 酷暑欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑥ 河川、海岸工事における救命艇に要し た費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑧ 長大トンネル等における防火安全対策 に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑨ 安全用品等の費用	52	52	0	0	0	0	0	0	0		
⑩ 安全委員会等に要した費用	4	4	0	0	0	0	0	0	0		
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事に おける再仕業設置、撤去、維持管理 に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 交通誘導員等	409	0	409	0	0	0	0	409	0		
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
D 美化等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
E 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 取組安全確認・警戒船	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
G ダム築造・監視費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
I その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ホ 役務費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヘ 技術管理費	600	600	0	0	0	0	0	0	0		
A 品質管理費等	600	600	0	0	0	0	0	0	0		
B 特別な品質管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
D 品質証明(社内検査)に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
E 各種調査等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 各種台帳等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
G その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ト 賃借費	543	543	0	0	0	0	0	0	0		
A 建物費	233	233	0	0	0	0	0	0	0		
B 借上費	34	34	0	0	0	0	0	0	0		
C 宿泊費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
D 労働者送迎費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
E 監督員膳所等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 美化等1	234	234	0	0	0	0	0	0	0		
G 美化等2	42	42	0	0	0	0	0	0	0		
H その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
チ その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事 の場合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(3) 現場管理費	12,673	4,787	7,886	4,006	440	487	863	107	1,983		
イ 労務管理費	58	8	50	2	6	3	8	30	1		
ロ 安全訓練等費用	11	5	6	0	0	0	0	6	0		
A 安全・衛生に要した費用	7	5	2	0	0	0	0	2	0		
B 研修訓練等に要した費用	4	0	4	0	0	0	0	4	0		
ハ 租税公課	29	29	0	0	0	0	0	0	0		
ニ 社労等従業員給料手当	4,620	3,443	1,177	612	84	158	139	0	184		
ホ 退職金	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヘ 保険料	61	44	17	11	0	0	0	6	0		
① 火災保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
② 工事保険	3	0	3	0	0	0	0	3	0		
③ 自動車保険	31	20	11	0	0	0	0	0	0		
④ 補立保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑤ 法定外の労災保険	25	24	1	0	0	0	1	1	0		
⑥ その他損害保険	2	0	2	0	0	0	0	2	0		
ト 法定福利費	1,224	916	308	89	12	59	19	16	113		
A 労災保険料	225	178	47	30	0	2	3	2	10		
B 雇用保険料	96	55	41	3	1	26	2	2	7		
C 健康保険料	298	217	81	20	4	11	4	6	36		
D 厚生年金保険料	492	353	139	36	7	20	10	6	50		
E 建退老制度掛金	113	113	0	0	0	0	0	0	0		
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
チ 福利厚生費	68	67	1	0	0	0	0	1	0		
リ 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヌ 通信交通費	144	144	0	0	0	0	0	0	0		
ル 交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ロ 寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
リ その他	132	131	1	0	0	0	0	1	0		
カ 外注一般管理費等	6,326		6,326	3,292	338	267	697	47	1,685		
(3) 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		21,483	21,483	3,292	338	267	697	47	1,685		
(4) 一般管理費等	-1,631		-1,631								
(5) 鋼橋等工架製作費(電気工事・光ケーブル工事の 場合は、機設費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(6) 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(7) 工事価格	30,700	30,700	21,483	8,497	5,220	772	2,700	516	3,778		
(8) 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	1,535	1,535	1,535	849	522	772	2,700	516	3,778		
(9) 工事請負金額	32,235	32,235	23,018	9,346	5,742	1,544	5,400	1,032	7,556		
⑩ 管理費のうち、地代に要した費用	34	34	0	0	0	0	0	0	0		
⑪ 準備費のうち技術・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑫ 仮設費(道工)にてイメージアップに要した費用	276	276	0	0	0	0	0	0	0		
⑬ 二次下請負者の数	3		3	1	0	0	1	0	1		
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	606		606	354	0	0	51	0	201		